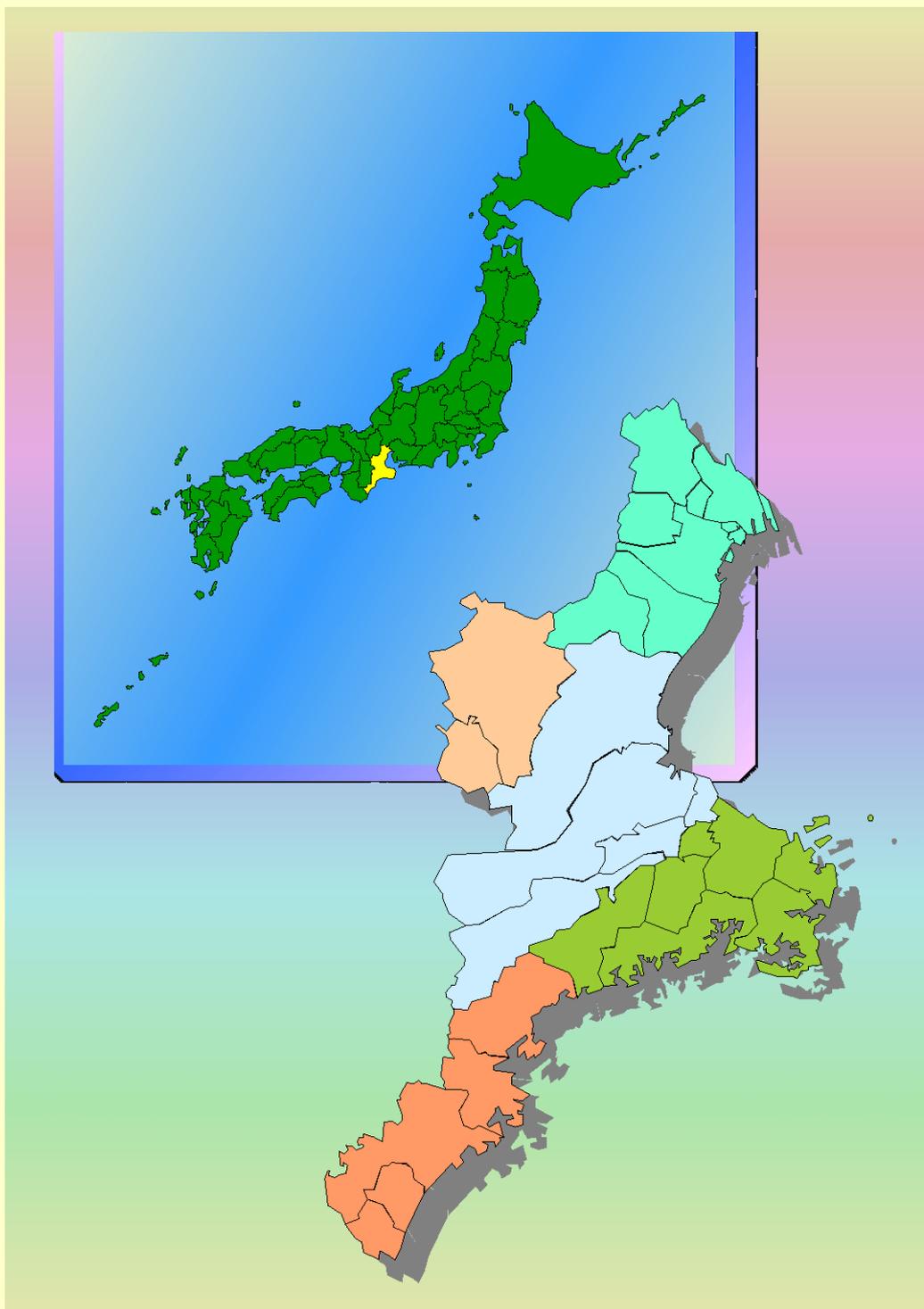


2017

統計でみる

三重のすがた



平成29年3月

三重県戦略企画部統計課

はじめに

三重県では、統計情報をもとに様々な角度から三重県の状況を分析した「わかりやすい分析シリーズ」を毎年作成しています。

このシリーズは、都道府県別や市町別の統計データを分かり易くまとめたもので、県民の皆様に広くご活用いただくことを目的としているものです。

現状を見据え、将来を見越した説得力のある施策を推進していくためには、統計データの利活用が、今後より一層重要性を増してきます。

今回も昨年に引き続き、全国における三重県と併せ県内の各市町の状況を把握していただけるように、全国都道府県区分地図及び三重県市町区分地図の両方のグラフを併記して本書を作成しました。

本書が、皆様の日常業務や学習活動の参考資料として、幅広くご活用いただければ幸いです。

平成 29 年 3 月

三重県戦略企画部長

ご利用にあたって

- 1 各種の統計資料は、可能な限り編集時における最新年次のものを収録しました。
- 2 統計数値の算出方法及び出所等は、各項目の脚注に示しました。
- 3 統計表は公表されている統計資料を基に統計課が集計、指数化等の加工を施した2次統計となっています。
- 4 都道府県及び市町の順位は、数値を見やすくするため単純に指標値の大きい方から順位を目安として付したもので、それ以上の意味を持つものではありません。
- 5 記載した数値が同じであっても、四捨五入前の数字で順位付けをしています。（四捨五入後の公表数値しか得られない場合を除く。）また、元数値により地図の色区分をしています。
- 6 統計数値の末尾を四捨五入したもの、または、分類不詳等のため部分の合計値が全体の数値に一致しない場合があります。
- 7 年は暦年(1月～12月)、年度は会計年度(4月～翌年3月)を示します。
- 8 統計表中の記号の意味は次のとおりです。

「－」……ゼロまたは該当数字のないもの 「***」……データが得られないもの
「X」……秘匿（公表できない）数値 「△」……比較減のもの

本書のデータは三重県のホームページの「統計情報/みえDataBox」からダウンロードできます。

<URL> <http://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>

「統計情報/みえDataBox」には、このほか様々な統計情報が収録されていますので、是非ご利用ください。

※統計情報の掲載について万全を期していますが、掲載データの利用による責任は負いかねますので、掲載データの利用は利用者の責任において行ってください。

本書についてのお問い合わせやお気づきの点は下記までご連絡ください。

三重県 戦略企画部 統計課 分析・情報班 電話 059-224-3051

FAX 059-224-2046

E-mail tokei@pref.mie.jp

目 次

		頁
【地図】	三重県の市町区分地図	
【人口・世帯】	01 総人口	1
	02 人口密度	2
	03 年少人口割合	3
	04 生産年齢人口割合	4
	05 老年人口割合	5
	06 従属人口指数	6
	07 人口増減率	7
	08 自然増減率	8
	09 社会増減率	9
	10 昼夜間人口比率	10
	11 在留外国人数	11
	12 世帯数	12
	13 一般世帯の1世帯当たり人員	13
	14 高齢者のみの世帯割合	14
	15 合計特殊出生率	15
	16 出生率	16
	17 死亡率	17
	18 婚姻率	18
	19 離婚率	19
	20 平均初婚年齢	20
	21 未婚率〔男〕	21
	22 未婚率〔女〕	22
【自然環境】	23 総面積	23
	24 可住地面積割合	24
	25 年平均気温（県庁所在地）	25
【経済基盤】	26 県内総生産及び市町内総生産額（名目）	26
	27 実質経済成長率	27
	28 1人当たり県民所得及び市町民所得	28
	29 農業産出額	29
	30 林業産出額	30
	31 海面漁業漁獲量	31
	32 海面養殖業収獲量	32
	33 事業所数	33
	34 従業者数	34
	35 製造品出荷額等（全業種）	35
	36 製造品出荷額等の産業別構成比	36
	37 工業用水使用量	37
	38 工場立地件数及び面積	38
	39 卸売・小売業事業所数	39
	40 卸売・小売業年間商品販売額	40
	41 小売店数	41

【行政基盤】	42	財政力指数	42
	43	経常収支比率	43
	44	地方税及び地方交付税割合	44
	45	地方債現在高	45
	46	地方税徴収率	46
	47	都道府県及び市町の職員数	47
	【教育・文化・スポーツ】	48	幼稚園の教員1人当たり園児数
49		小学校の教員1人当たり児童数	49
50		中学校の教員1人当たり生徒数	50
51		高等学校の教員1人当たり生徒数	51
52		高等学校卒業者の進学率	52
53		高等学校卒業者の就職率	53
54		不登校による長期欠席児童・生徒数	54
55		図書館数	55
56		博物館数	56
57		社会体育施設数	57
【労働】	58	就業率〔男〕	58
	59	就業率〔女〕	59
	60	第1次産業就業者比率	60
	61	第2次産業就業者比率	61
	62	第3次産業就業者比率	62
	63	完全失業率	63
	64	雇用者比率	64
	65	転職者比率	65
	66	きまって支給する現金給与額	66
【居住】	67	専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家）	67
	68	持ち家率	68
	69	持ち家に住む一般世帯の割合	69
	70	民営賃貸住宅の平均家賃	70
	71	水道普及率	71
	72	（平成21年以降における）持ち家の耐震改修工事実施率	72
	73	住宅の太陽光発電設置率	73
	74	汚水処理人口普及率	74
	75	ごみ総排出量	75
	76	ごみのリサイクル率	76
	77	自家用乗用車保有台数	77
78	道路実延長	78	
79	都市公園面積	79	
【健康・医療】	80	平均寿命〔男〕	80
	81	平均寿命〔女〕	81
	82	一般病院数	82
	83	一般診療所数	83
	84	歯科診療所数	84
	85	病院の一般病床数	85

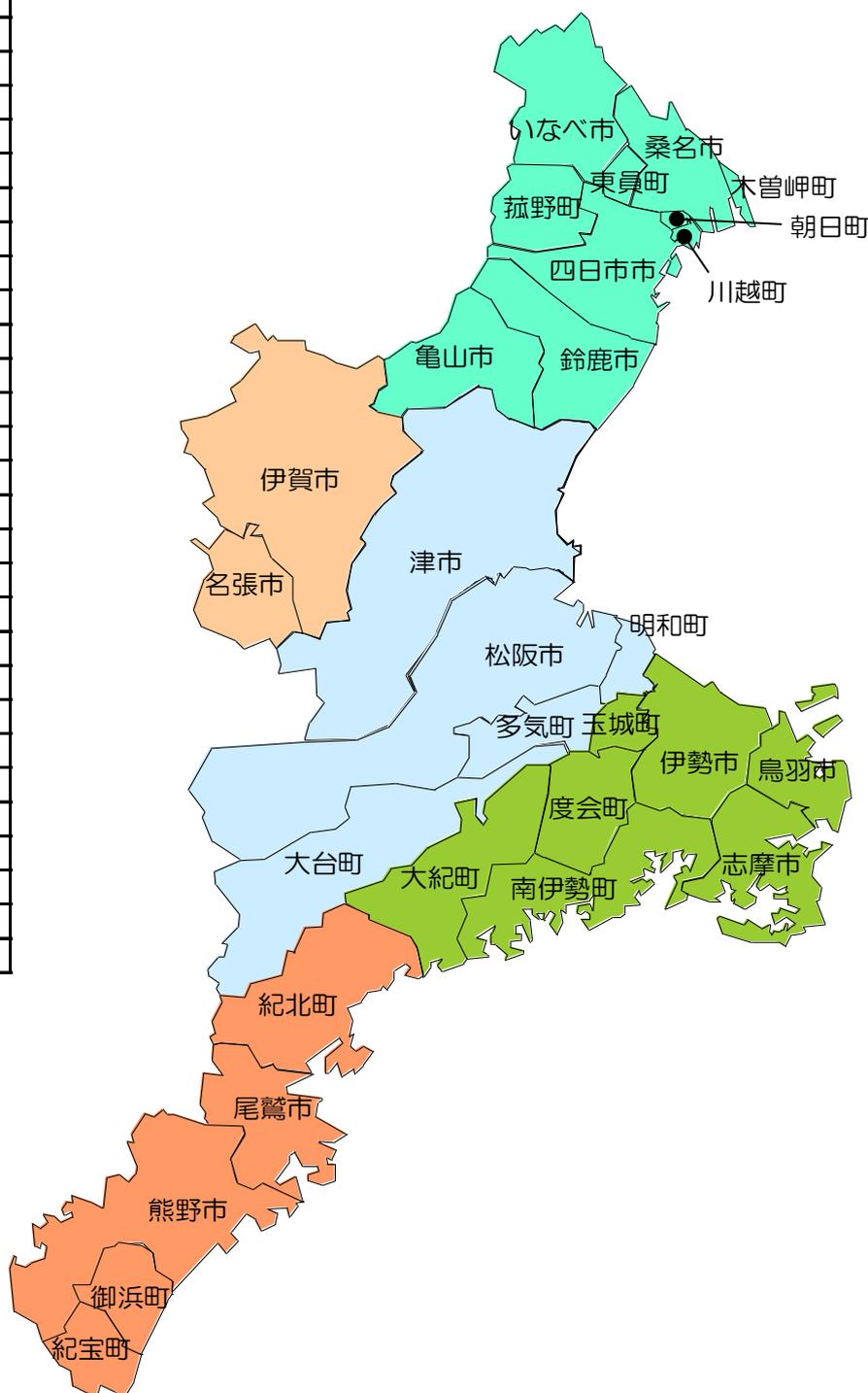
	86	病院の療養病床数	86
	87	悪性新生物の死亡率	87
	88	心疾患（高血圧性除く）の死亡率	88
	89	脳血管疾患の死亡率	89
	90	自殺の死亡率	90
【福祉・社会保障】	91	生活保護被保護実人員	91
	92	要介護（要支援）認定者数	92
	93	社会福祉施設数	93
	94	老人ホーム等定員数	94
	95	老人福祉センター数	95
	96	介護保険施設定員（病床）数	96
	97	障害者支援施設等数	97
	98	保育所等定員数	98
	99	児童養護施設定員数	99
	100	児童館・児童遊園数	100
	101	民生委員・児童委員数	101
	102	訪問介護の事業所数及び利用者数	102
	103	後期高齢者医療費	103
	104	国民健康保険医療費	104
	105	全国健康保険協会管掌健康保険医療費	105
	106	雇用保険基本受給率	106
【安全】	107	出火件数	107
	108	刑法犯認知件数	108
	109	交通事故（人身事故）発生件数	109
	110	交通事故死者数	110
	111	警察官数	111
	112	公害苦情件数（典型7公害）	112
	113	民間生命保険の個人保険保有契約保険金額	113
【家計】	114	実収入及び可処分所得	114
	115	消費支出及び平均消費性向	115
	116	エンゲル係数及び住居費割合	116
	117	保健医療費及び教育関係費割合	117
	118	貯蓄及び負債	118
	119	消費者物価指数	119
【社会生活】	120	睡眠及び食事の平均時間	120
	121	仕事の平均時間（男女別）	121
	122	趣味・娯楽の行動者率及び平均時間	122
	123	スポーツの行動者率及び平均時間	123
	124	国内観光旅行及びボランティア活動等の行動者率	124
【トピックス】		老年人口の推移と三重県の高齢化	125
【参考資料】		三重県の日本一	127

三重県の市町区分地図

●三重県の市町:29市町(14市、15町)

※市町名の*印は南部地域活性化プログラムの対象市町(13市町)で、
本文では「県南部地域」と記載。

コード	市町名
201	津市
202	四日市市
203	伊勢市*
204	松阪市
205	桑名市
207	鈴鹿市
208	名張市
209	尾鷲市*
210	亀山市
211	鳥羽市*
212	熊野市*
214	いなべ市
215	志摩市*
216	伊賀市
303	木曾岬町
324	東員町
341	菰野町
343	朝日町
344	川越町
441	多気町
442	明和町
443	大台町*
461	玉城町*
470	度会町*
471	大紀町*
472	南伊勢町*
543	紀北町*
561	御浜町*
562	紀宝町*



● 総人口

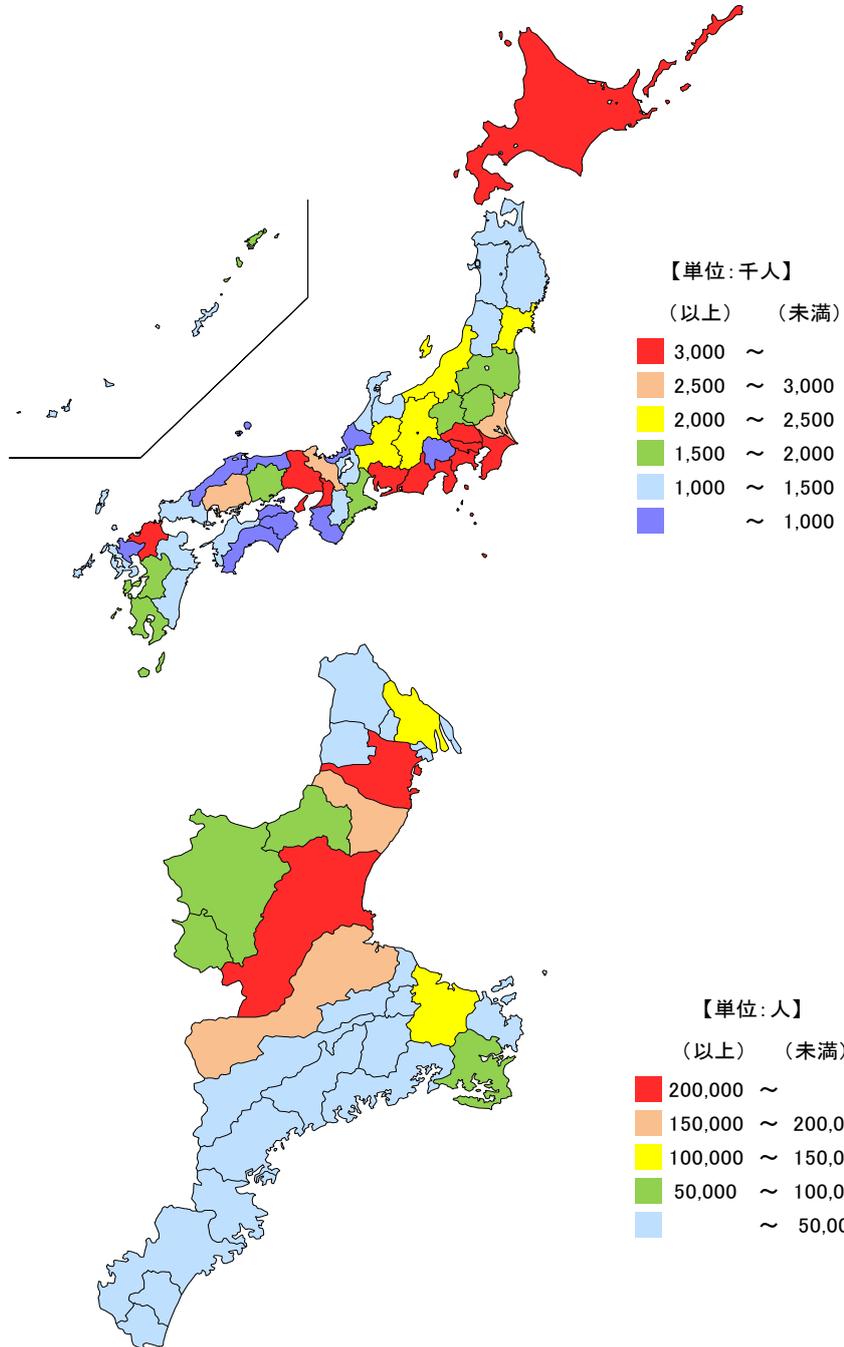
平成27年10月1日

単位：千人

都道府県	総人口	順位
全 国	127,095	
東京都	13,515	1
神奈川県	9,126	2
大阪府	8,839	3
愛知県	7,483	4
埼玉県	7,267	5
三重県	1,816	22
福井県	787	43
徳島県	756	44
高知県	728	45
島根県	694	46
鳥取県	573	47

単位：人

市 町	総人口	順位
四日市市	311,031	1
津 市	279,886	2
鈴 鹿 市	196,403	3
松 阪 市	163,863	4
桑 名 市	140,303	5
伊 勢 市	127,817	6
伊 賀 市	90,581	7
名 張 市	78,795	8
志 摩 市	50,341	9
亀 山 市	50,254	10
いなべ市	45,815	11
菰 野 町	40,210	12
東 員 町	25,344	13
明 和 町	22,586	14
鳥 羽 市	19,448	15
尾 鷲 市	18,009	16
熊 野 市	17,322	17
紀 北 町	16,338	18
玉 城 町	15,431	19
多 気 町	14,878	20
川 越 町	14,752	21
南伊勢町	12,788	22
紀 宝 町	11,207	23
朝 日 町	10,560	24
大 台 町	9,557	25
大 紀 町	8,939	26
御 浜 町	8,741	27
度 会 町	8,309	28
木 曽 岬 町	6,357	29
三 重 県	1,815,865	



総務省「国勢調査」による平成27年10月1日現在の三重県の総人口は約181万6千人で、全国順位は22位となっています。県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、10万人以上の上位6市で県全体の約67%を占めています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

● 人口密度(面積1km²当たり)

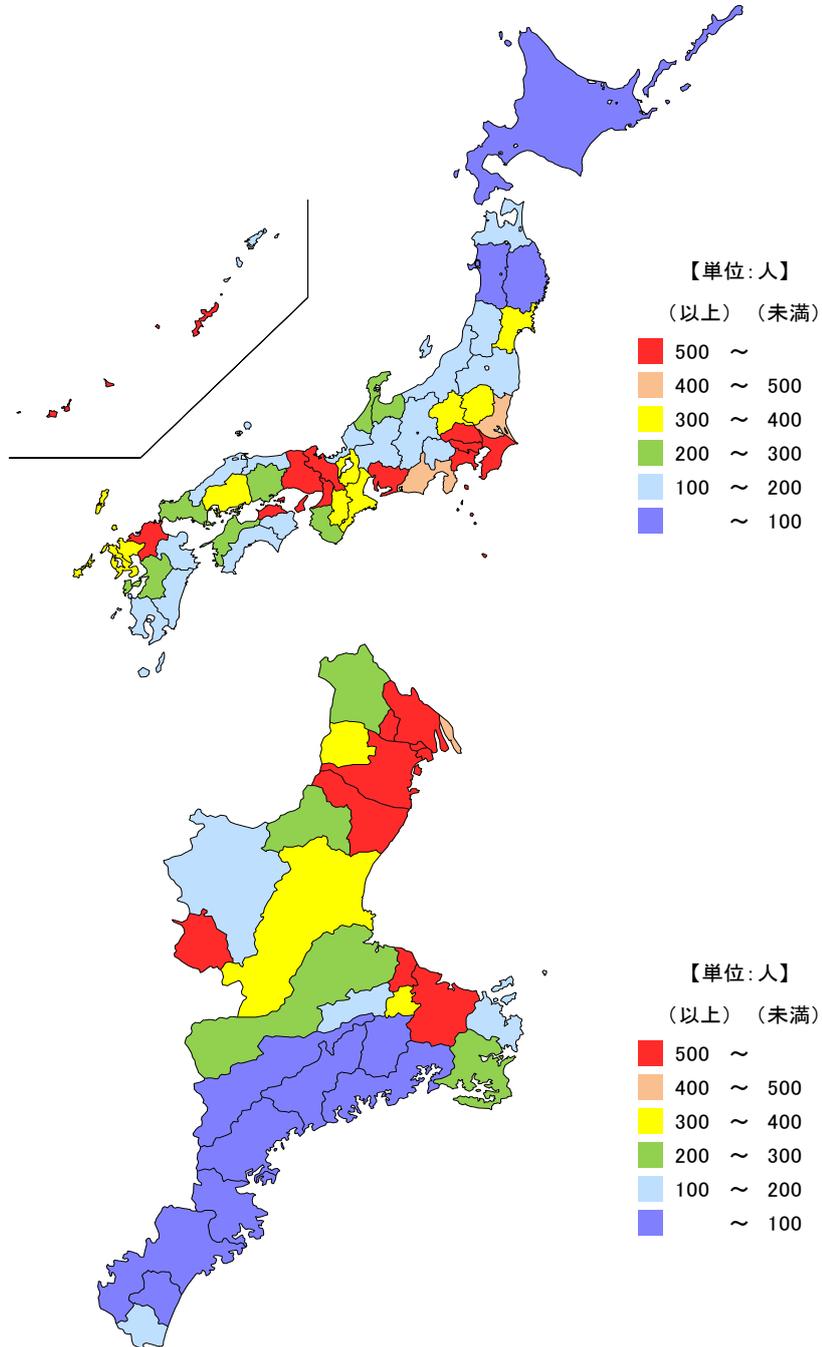
平成27年10月1日

単位：人

都道府県	人口密度	順位
全 国	340.8	
東 京 都	6,168.7	1
大 阪 府	4,639.8	2
神 奈 川 県	3,777.7	3
埼 玉 県	1,913.4	4
愛 知 県	1,446.7	5
三 重 県	314.5	20
島 根 県	103.5	43
高 知 県	102.5	44
秋 田 県	87.9	45
岩 手 県	83.8	46
北 海 道	68.6	47

単位：人

市 町	人口密度	順位
朝 日 町	1,762.9	1
川 越 町	1,689.8	2
四 日 市 市	1,506.6	3
東 員 町	1,117.5	4
桑 名 市	1,026.5	5
鈴 鹿 市	1,010.0	6
伊 勢 市	613.5	7
名 張 市	607.2	8
明 和 町	550.3	9
木 曾 岬 町	403.9	10
津 市	393.6	11
玉 城 町	377.2	12
菰 野 町	375.8	13
志 摩 市	281.3	14
亀 山 市	263.1	15
松 阪 市	262.7	16
いなべ市	208.4	17
鳥 羽 市	181.2	18
伊 賀 市	162.3	19
多 気 町	144.4	20
紀 宝 町	140.8	21
御 浜 町	99.2	22
尾 鷲 市	93.5	23
紀 北 町	63.7	24
度 会 町	61.6	25
南 伊 勢 町	52.9	26
熊 野 市	46.4	27
大 紀 町	38.3	28
大 台 町	26.3	29



平成27年10月1日現在の三重県の人口密度は314.5人で、全国順位は20位となっています。

県内では、朝日町、川越町、四日市市の順に高く、6市町が1,000人を超えています。一方、大台町、大紀町、熊野市等が低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

03

年少人口割合

● 年少人口(15歳未満人口)割合

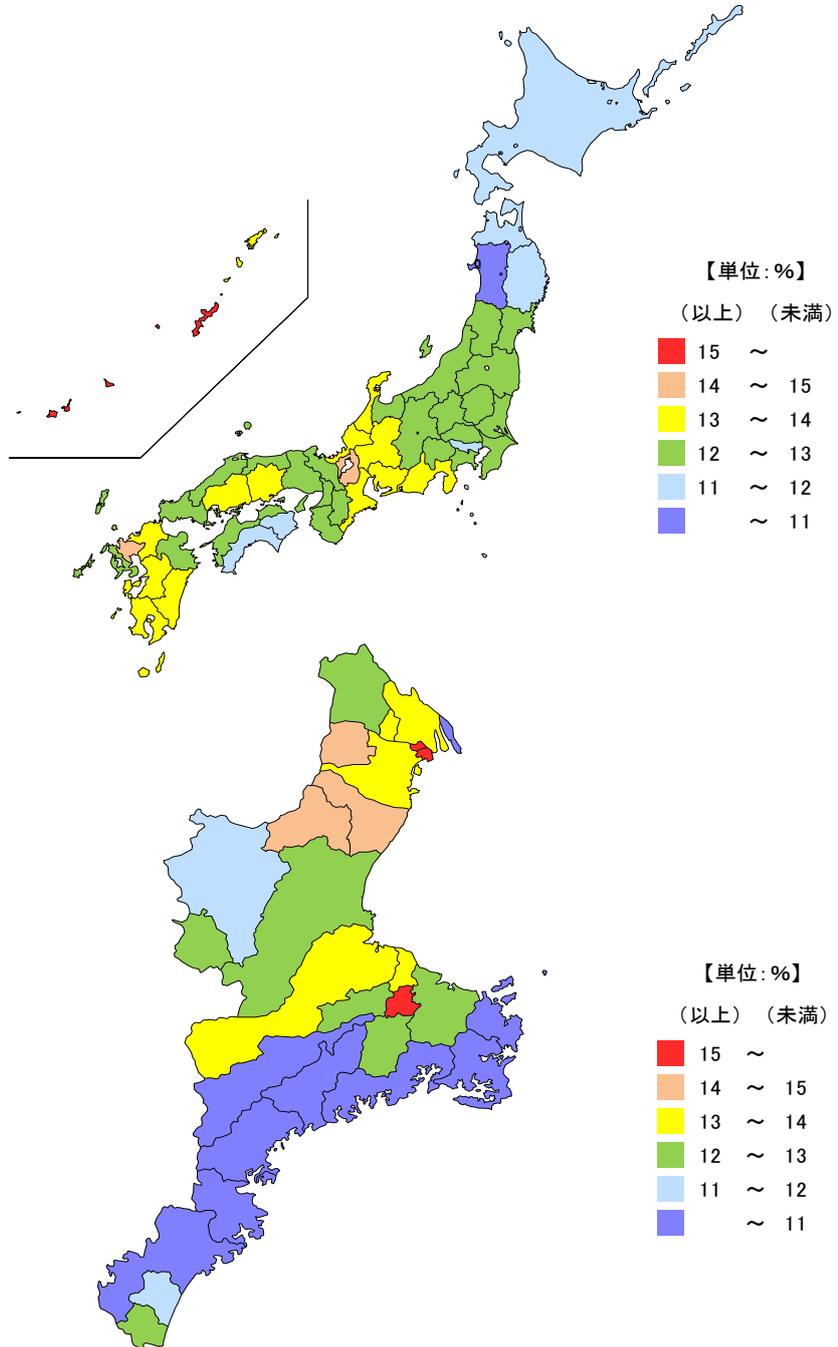
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	割合	順位
全 国	12.6	
沖 縄 県	17.4	1
滋 賀 県	14.5	2
佐 賀 県	14.0	3
愛 知 県	13.8	4
宮 崎 県	13.7	5
三 重 県	13.0	15
高 知 県	11.6	43
東 京 都	11.5	44
青 森 県	11.4	45
北 海 道	11.4	46
秋 田 県	10.5	47

単位：％

市 町	割合	順位
朝 日 町	21.7	1
川 越 町	16.1	2
玉 城 町	15.1	3
菰 野 町	14.5	4
亀 山 市	14.2	5
鈴 鹿 市	14.1	6
桑 名 市	14.0	7
明 和 町	13.5	8
東 員 町	13.5	9
四 日 市 市	13.5	10
松 阪 市	13.1	11
いなべ市	12.9	12
多 気 町	12.9	13
名 張 市	12.8	14
津 市 市	12.8	15
伊 勢 市	12.5	16
紀 宝 町	12.4	17
度 会 町	12.2	18
御 浜 町	12.0	19
伊 賀 市	11.9	20
大 台 町	10.3	21
木 曽 岬 町	10.3	22
鳥 羽 市	10.0	23
熊 野 市	10.0	24
志 摩 市	9.9	25
尾 鷲 市	9.8	26
紀 北 町	9.3	27
大 紀 町	8.5	28
南 伊 勢 町	6.7	29



平成27年10月1日現在の三重県の年少人口割合は13.0%で、全国順位は15位となっています。

県内では、朝日町、川越町、玉城町の順に高く、県南部地域は多くの市町で11%を下回っています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

15歳未満人口÷総人口×100

● 生産年齢人口(15~64歳人口)割合

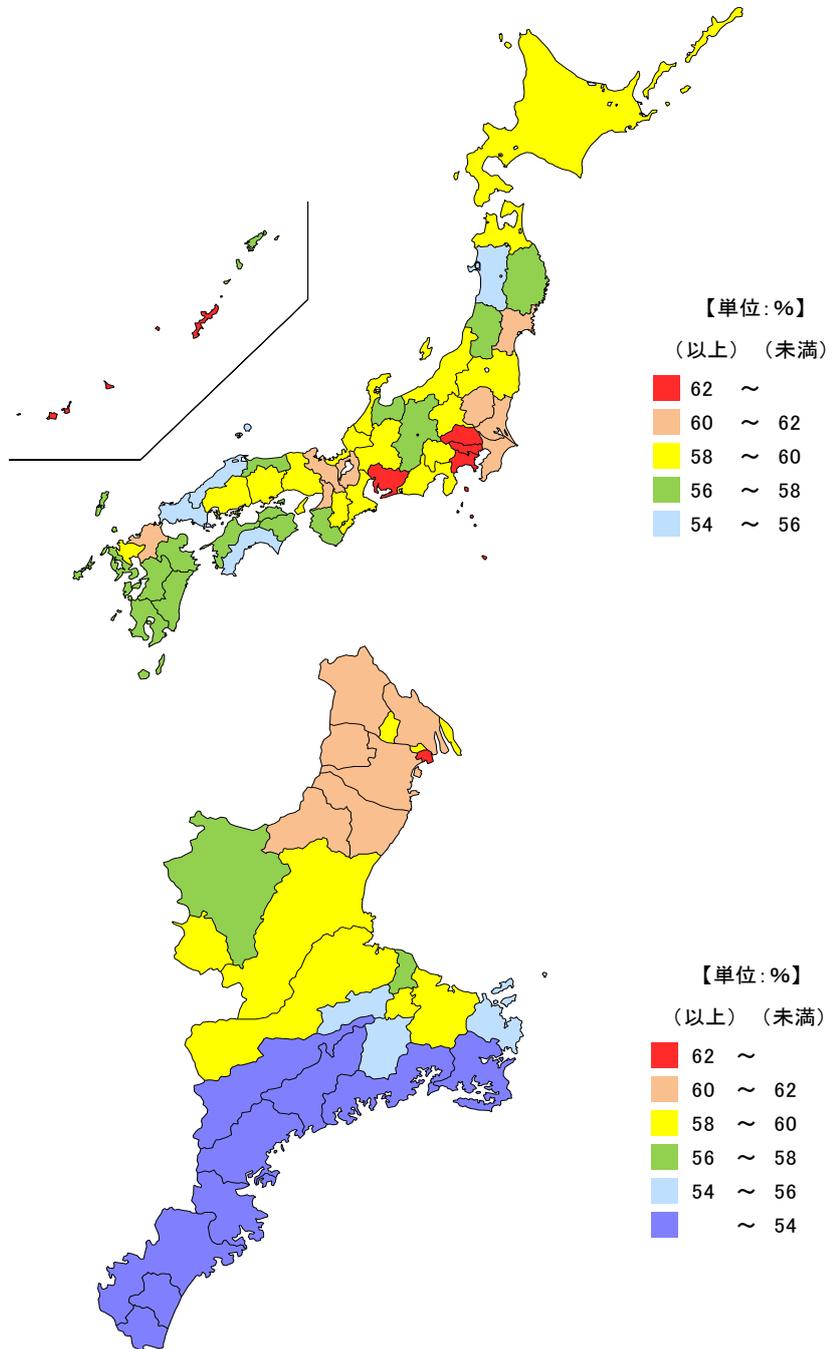
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	割合	順位
全 国	60.7	
東 京 都	65.9	1
神 奈 川 県	63.5	2
沖 縄 県	62.9	3
埼 玉 県	62.5	4
愛 知 県	62.4	5
三 重 県	59.1	21
宮 崎 県	56.8	43
山 口 県	55.7	44
秋 田 県	55.7	45
高 知 県	55.5	46
島 根 県	55.0	47

単位：％

市 町	割合	順位
川 越 町	65.3	1
鈴 鹿 市	62.0	2
四 日 市 市	61.9	3
い な べ 市	61.5	4
桑 名 市	61.0	5
亀 山 市	60.7	6
菰 野 町	60.1	7
木 曽 岬 町	59.5	8
津 市	59.3	9
玉 城 町	59.0	10
名 張 市	58.9	11
松 阪 市	58.8	12
東 員 町	58.7	13
朝 日 町	58.7	14
伊 勢 市	58.1	15
明 和 町	57.4	16
伊 賀 市	56.5	17
度 会 町	56.0	18
多 気 町	55.5	19
鳥 羽 市	54.7	20
紀 宝 町	53.7	21
志 摩 市	52.8	22
御 浜 町	50.5	23
大 台 町	49.9	24
尾 鷲 市	49.2	25
紀 北 町	48.4	26
熊 野 市	48.2	27
大 紀 町	46.2	28
南 伊 勢 町	44.2	29



平成27年10月1日現在の三重県の生産年齢人口割合は59.1%で、全国順位は21位となっています。

県内では、川越町、鈴鹿市、四日市市、いなべ市の順に高く、県南部地域は全般的に低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

15~64歳人口÷総人口×100

● 老年人口(65歳以上人口)割合

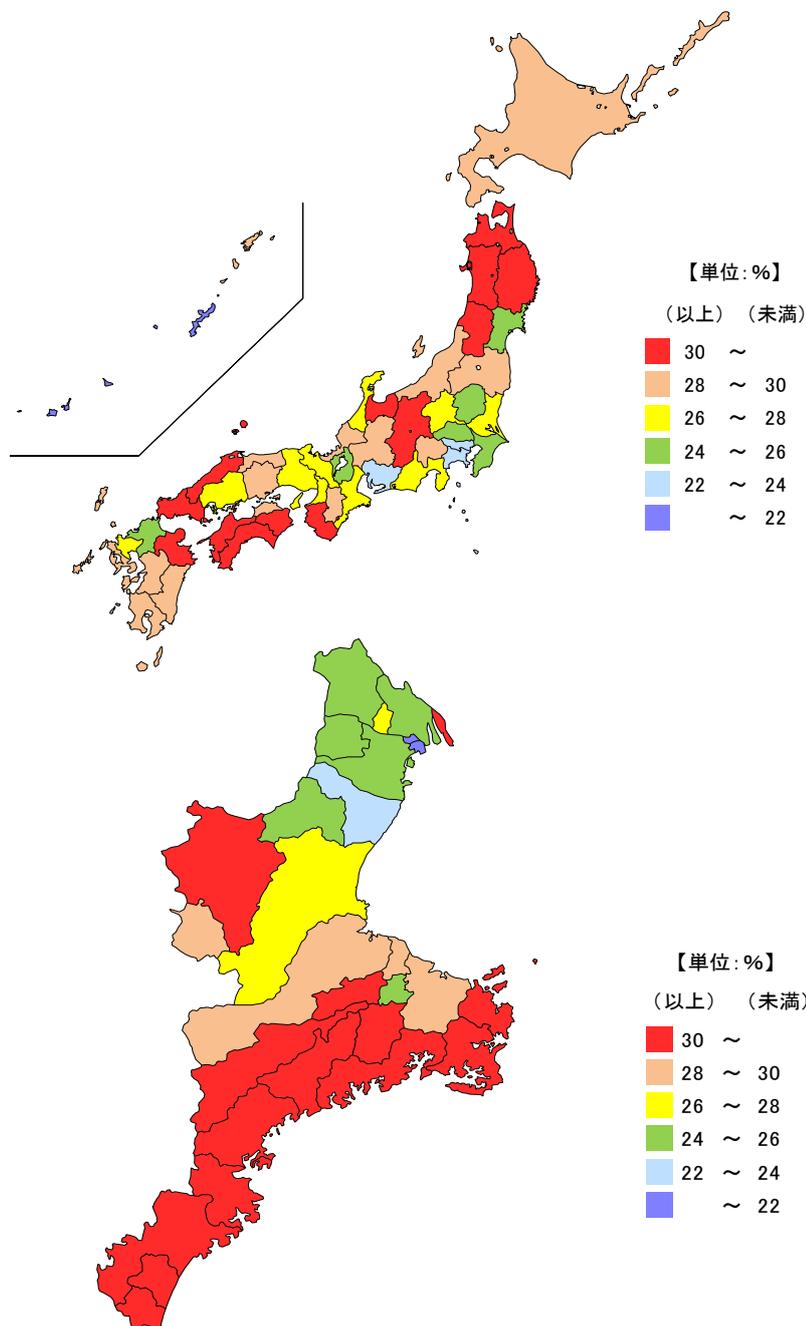
平成27年10月1日

単位：%

都道府県	割合	順位
全 国	26.6	
秋 田 県	33.8	1
高 知 県	32.8	2
島 根 県	32.5	3
山 口 県	32.1	4
徳 島 県	31.0	5
三 重 県	27.9	28
滋 賀 県	24.2	43
神 奈 川 県	23.9	44
愛 知 県	23.8	45
東 京 都	22.7	46
沖 縄 県	19.6	47

単位：%

市 町	割合	順位
南伊勢町	49.1	1
大 紀 町	45.3	2
紀 北 町	42.3	3
熊 野 市	41.8	4
尾 鷲 市	41.1	5
大 台 町	39.8	6
御 浜 町	37.5	7
志 摩 市	37.4	8
鳥 羽 市	35.2	9
紀 宝 町	33.9	10
度 会 町	31.8	11
伊 賀 市	31.7	12
多 気 町	31.6	13
木 曽 岬 町	30.2	14
伊 勢 市	29.4	15
明 和 町	29.1	16
名 張 市	28.2	17
松 阪 市	28.1	18
津 市	27.9	19
東 員 町	27.8	20
玉 城 町	25.9	21
いなべ市	25.6	22
菟 野 町	25.4	23
亀 山 市	25.1	24
桑 名 市	25.0	25
四 日 市 市	24.7	26
鈴 鹿 市	23.9	27
朝 日 町	19.6	28
川 越 町	18.6	29



平成27年10月1日現在の三重県の老年人口割合は27.9%で、全国順位は28位となっています。
県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町の順に高く、県南部地域の5市町は40%以上となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

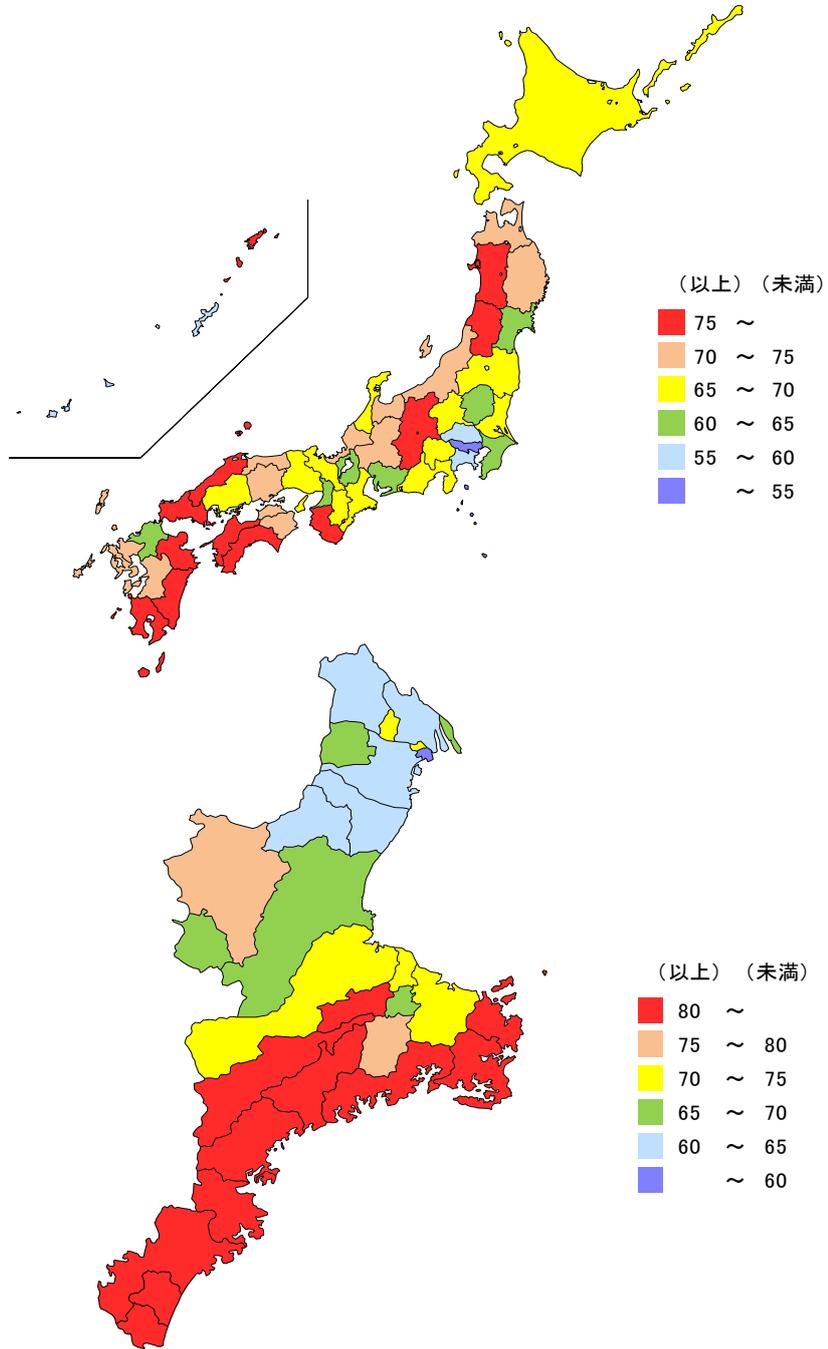
65歳以上人口÷総人口×100

● 従属人口指数

平成27年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	64.7	
島 根 県	81.9	1
高 知 県	80.1	2
秋 田 県	79.5	3
山 口 県	79.4	4
宮 崎 県	75.9	5
三 重 県	69.2	27
愛 知 県	60.3	43
埼 玉 県	59.9	44
沖 縄 県	58.9	45
神 奈 川 県	57.4	46
東 京 都	51.8	47

市 町	値	順位
南伊勢町	126.5	1
大紀町	116.3	2
熊野市	107.3	3
紀北町	106.6	4
尾鷲市	103.4	5
大台町	100.4	6
御浜町	98.0	7
志摩市	89.6	8
紀宝町	86.2	9
鳥羽市	82.7	10
多気町	80.0	11
度会町	78.6	12
伊賀市	77.1	13
明和町	74.2	14
伊勢市	72.1	15
朝日町	70.5	16
東員町	70.3	17
松阪市	70.1	18
名張市	69.6	19
玉城町	69.4	20
津 市	68.6	21
木曾岬町	68.0	22
菰野町	66.4	23
亀山市	64.7	24
桑名市	64.0	25
いなべ市	62.6	26
四日市市	61.6	27
鈴鹿市	61.4	28
川越町	53.3	29



平成27年10月1日現在の三重県の従属人口指数は69.2で、全国順位は27位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市など、6市町が100を超えており、その後も県南部地域の市町が続いています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

$(\text{年少人口}(15\text{歳未満人口}) + \text{老年人口}(65\text{歳以上人口})) \div \text{生産年齢人口}(15\sim 64\text{歳人口}) \times 100$

【備考】 従属人口指数は、労働年齢層の負担を表す指標です。

● 人口増減率

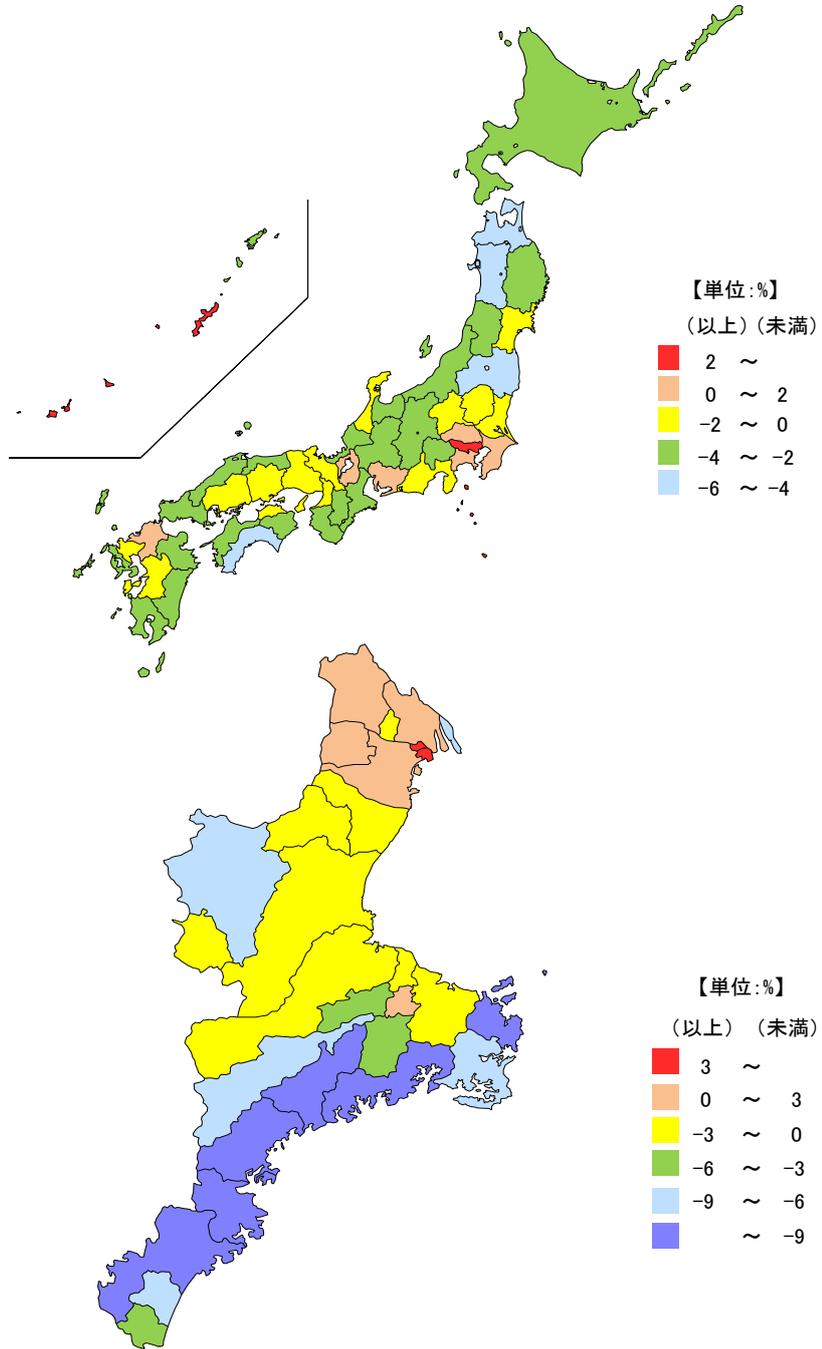
平成22年～平成27年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	△ 0.8	
沖 縄 県	2.9	1
東 京 都	2.7	2
埼 玉 県	1.0	3
愛 知 県	1.0	4
神 奈 川 県	0.9	5
三 重 県	△ 2.1	23
和 歌 山 県	△ 3.9	43
高 知 県	△ 4.7	44
青 森 県	△ 4.7	45
福 島 県	△ 5.7	46
秋 田 県	△ 5.8	47

単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	9.7	1
川 越 町	5.3	2
四 日 市 市	1.1	3
玉 城 町	0.9	4
菰 野 町	0.6	5
いなべ市	0.3	6
桑 名 市	0.0	7
明 和 町	△ 1.1	8
東 員 町	△ 1.2	9
鈴 鹿 市	△ 1.5	10
亀 山 市	△ 1.5	11
名 張 市	△ 1.9	12
伊 勢 市	△ 1.9	13
津 市 市	△ 2.1	14
松 阪 市 市	△ 2.5	15
多 気 町	△ 3.6	16
度 会 町	△ 4.4	17
紀 宝 町	△ 5.8	18
御 浜 町	△ 6.8	19
伊 賀 市	△ 6.8	20
木 曾 岬 町	△ 7.3	21
志 摩 市	△ 8.0	22
大 台 町	△ 8.2	23
大 紀 町	△ 9.2	24
鳥 羽 市	△ 9.3	25
尾 鷲 市	△ 10.1	26
熊 野 市	△ 11.9	27
紀 北 町	△ 12.2	28
南 伊 勢 町	△ 13.5	29



平成22年から平成27年の三重県の人口増減率は2.1%の減少で、増減率の全国順位は23位となっています。

県内では、朝日町、川越町が大きく増加し、四日市市等も増加しています。一方、22市町では減少しています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

人口増減(平成27年総人口÷平成22年総人口-1)×100

単位：‰

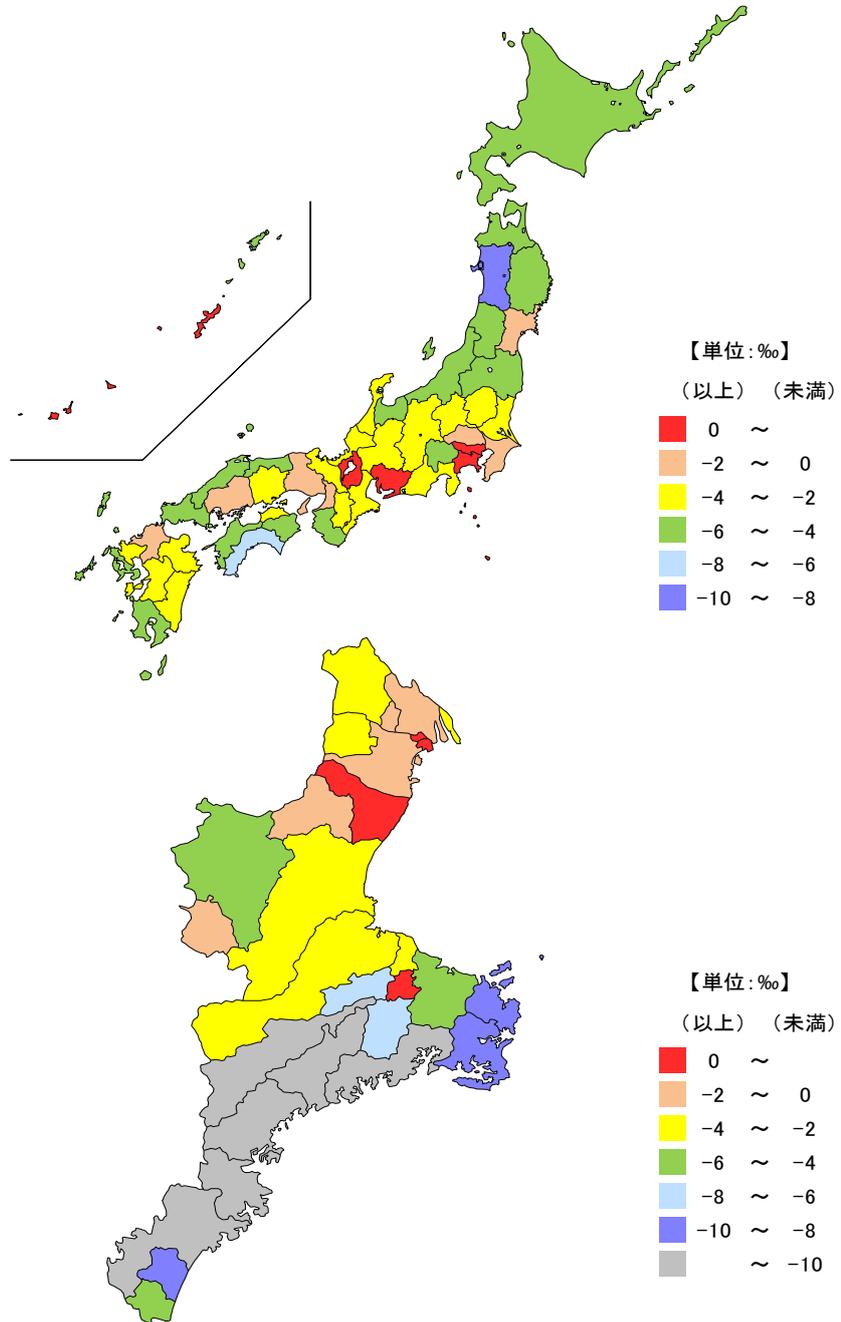
都道府県	値	順位
全 国	△ 2.0	
沖 縄 県	3.8	1
愛 知 県	0.5	2
滋 賀 県	0.3	3
東 京 都	0.1	4
神 奈 川 県	0.0	5
三 重 県	△ 2.9	21
徳 島 県	△ 5.7	43
青 森 県	△ 5.9	44
山 形 県	△ 5.9	45
高 知 県	△ 6.9	46
秋 田 県	△ 8.4	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	5.8	1
川 越 町	4.6	2
玉 城 町	1.5	3
鈴 鹿 市	0.2	4
亀 山 市	△ 0.3	5
桑 名 市	△ 0.5	6
四 日 市 市	△ 0.6	7
東 員 町	△ 0.8	8
名 張 市	△ 1.9	9
明 和 町	△ 2.2	10
木 曾 岬 町	△ 2.7	11
津 市	△ 2.8	12
いなべ市	△ 3.2	13
菰 野 町	△ 3.3	14
松 阪 市	△ 3.4	15
伊 勢 市	△ 4.1	16
伊 賀 市	△ 5.2	17
紀 宝 町	△ 5.8	18
多 気 町	△ 6.8	19
度 会 町	△ 7.7	20
御 浜 町	△ 9.2	21
鳥 羽 市	△ 9.5	22
志 摩 市	△ 9.8	23
尾 鷲 市	△ 13.3	24
大 紀 町	△ 13.9	25
大 台 町	△ 14.1	26
紀 北 町	△ 14.5	27
熊 野 市	△ 14.7	28
南 伊 勢 町	△ 19.0	29

● 自然増減率

平成25年10月～平成26年9月



平成25年10月から平成26年9月の三重県の自然増減率は2.9‰の減少で、増減率の全国順位は21位となっています。県内では、朝日町、川越町、玉城町、鈴鹿市の4市町が増加した一方で、25市町が減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

自然増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000 ※自然増減＝出生数－死亡者数

【備考】 ‰は千分率

単位：‰

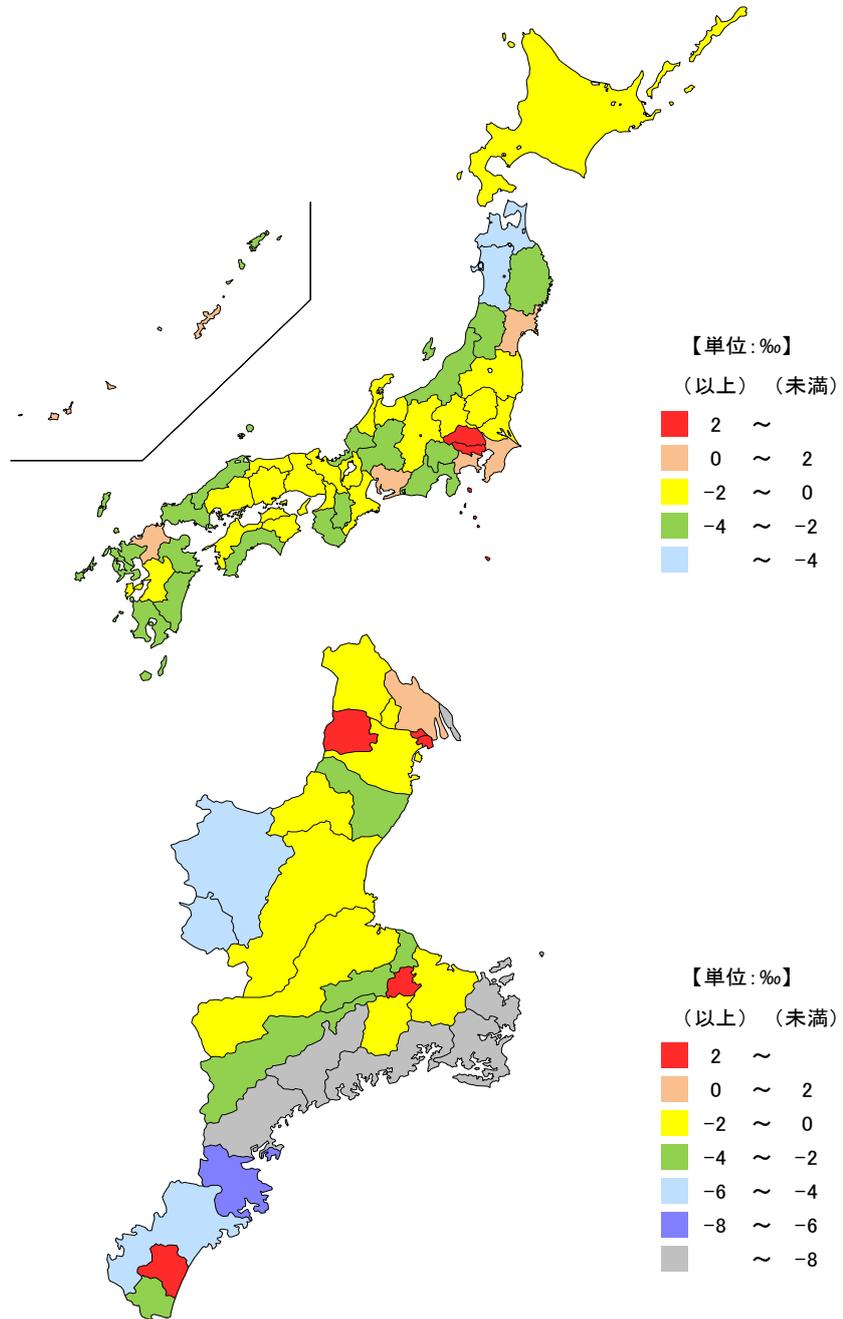
都道府県	値	順位
全 国	0.3	
東 京 都	6.6	1
埼 玉 県	2.8	2
宮 城 県	1.9	3
神 奈 川 県	1.9	4
千 葉 県	1.8	5
三 重 県	△ 1.3	22
山 梨 県	△ 3.1	43
長 崎 県	△ 3.3	44
山 形 県	△ 3.3	45
秋 田 県	△ 4.3	46
青 森 県	△ 4.9	47

単位：‰

市 町	値	順位
玉 城 町	9.6	1
朝 日 町	8.5	2
川 越 町	4.1	3
御 浜 町	3.1	4
菰 野 町	2.1	5
桑 名 市	1.4	6
亀 山 市	△ 0.2	7
津 市	△ 0.4	8
いなべ市	△ 0.4	9
伊 勢 市	△ 0.5	10
東 員 町	△ 0.5	11
松 阪 市	△ 0.8	12
度 会 町	△ 1.3	13
四 日 市 市	△ 1.3	14
紀 宝 町	△ 2.0	15
鈴 鹿 市	△ 2.6	16
多 気 町	△ 3.0	17
明 和 町	△ 3.0	18
大 台 町	△ 3.4	19
熊 野 市	△ 4.5	20
伊 賀 市	△ 4.8	21
名 張 市	△ 5.8	22
尾 鷲 市	△ 7.1	23
志 摩 市	△ 8.5	24
大 紀 町	△ 10.4	25
紀 北 町	△ 11.1	26
南 伊 勢 町	△ 12.9	27
鳥 羽 市	△ 15.8	28
木 曽 岬 町	△ 15.9	29

● 社会増減率

平成25年10月～平成26年9月



平成25年10月から平成26年9月の三重県の社会増減率は1.3‰の減少で、増減率の全国順位は22位となっています。県内では、玉城町、朝日町が大きく増加し、ほかに4市町が増加しましたが、23市町は減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

社会増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

※社会増減＝都道府県間転入超過数(都道府県間転入者数－都道府県間転出者数)＋都道府県別入国超過数(都道府県別入国者数－都道府県別出国者数)

【備考】 ‰は千分率

単位：％

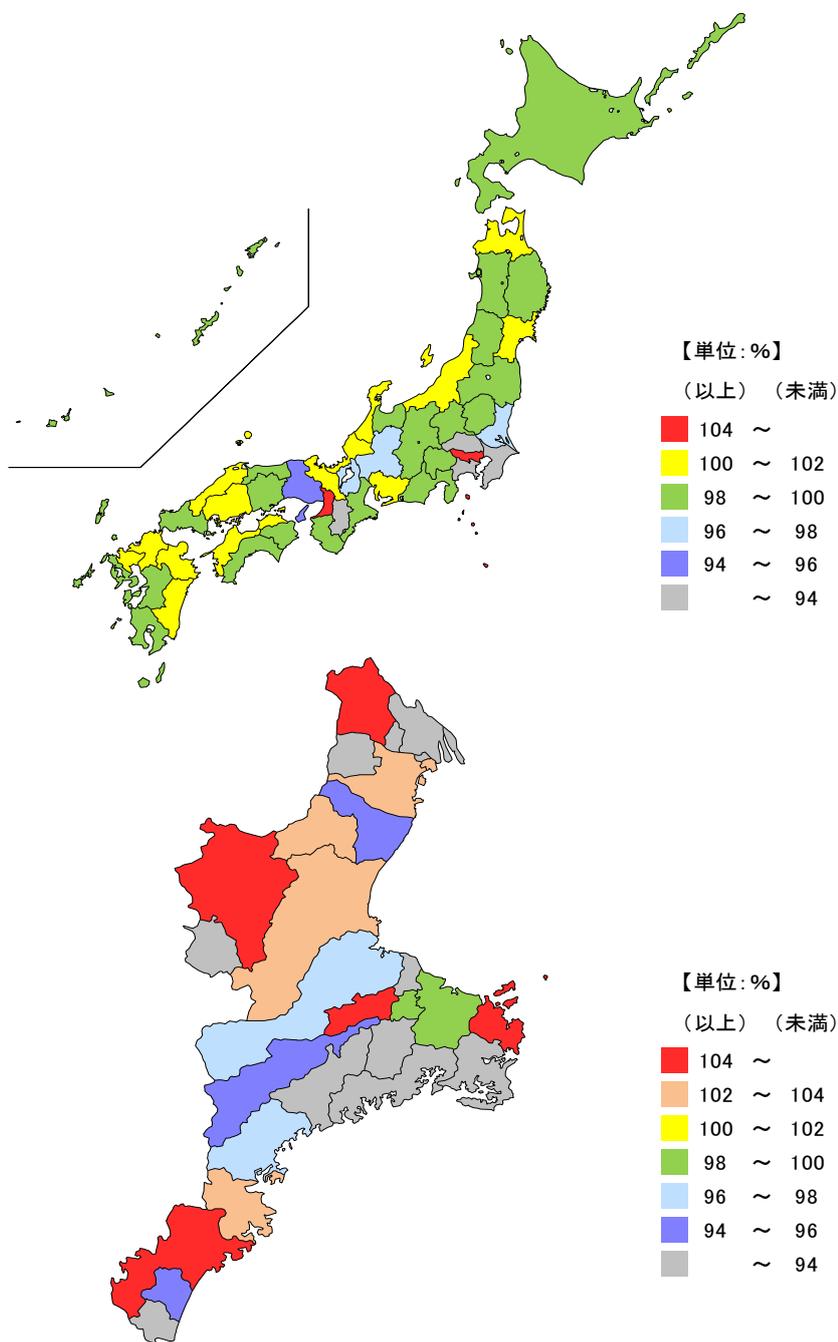
都道府県	値	順位
全 国	100.0	
東 京 都	118.4	1
大 阪 府	104.7	2
愛 知 県	101.5	3
京 都 府	101.2	4
広 島 県	100.3	5
三 重 県	98.1	38
兵 庫 県	95.7	43
神 奈 川 県	91.2	44
奈 良 県	89.9	45
千 葉 県	89.5	46
埼 玉 県	88.6	47

単位：％

市 町	値	順位
多 気 町	106.8	1
いなべ市	106.2	2
熊 野 市	104.2	3
伊 賀 市	104.2	4
鳥 羽 市	104.0	5
四 日 市 市	103.5	6
津 市	102.9	7
尾 鷲 市	102.8	8
亀 山 市	102.1	9
川 越 町	102.0	10
伊 勢 市	99.8	11
玉 城 町	99.2	12
紀 北 町	96.6	13
松 阪 市	96.2	14
御 浜 町	95.2	15
鈴 鹿 市	94.8	16
大 台 町	94.3	17
朝 日 町	93.6	18
志 摩 市	93.1	19
桑 名 市	92.9	20
南 伊 勢 町	91.8	21
大 紀 町	91.8	22
木 曽 岬 町	88.5	23
明 和 町	86.3	24
名 張 市	86.1	25
菰 野 町	85.6	26
紀 宝 町	85.4	27
東 員 町	80.0	28
度 会 町	75.8	29

● 昼夜間人口比率

平成22年10月1日



平成22年の三重県の昼夜間人口比率は98.1%で全国38位となっています。

県内では多気町、いなべ市、熊野市の順に高く、10市町が100%を上回っています。一方、度会町、東員町、紀宝町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

昼間人口÷夜間(常住)人口×100

● 在留外国人数(外国人住民数)

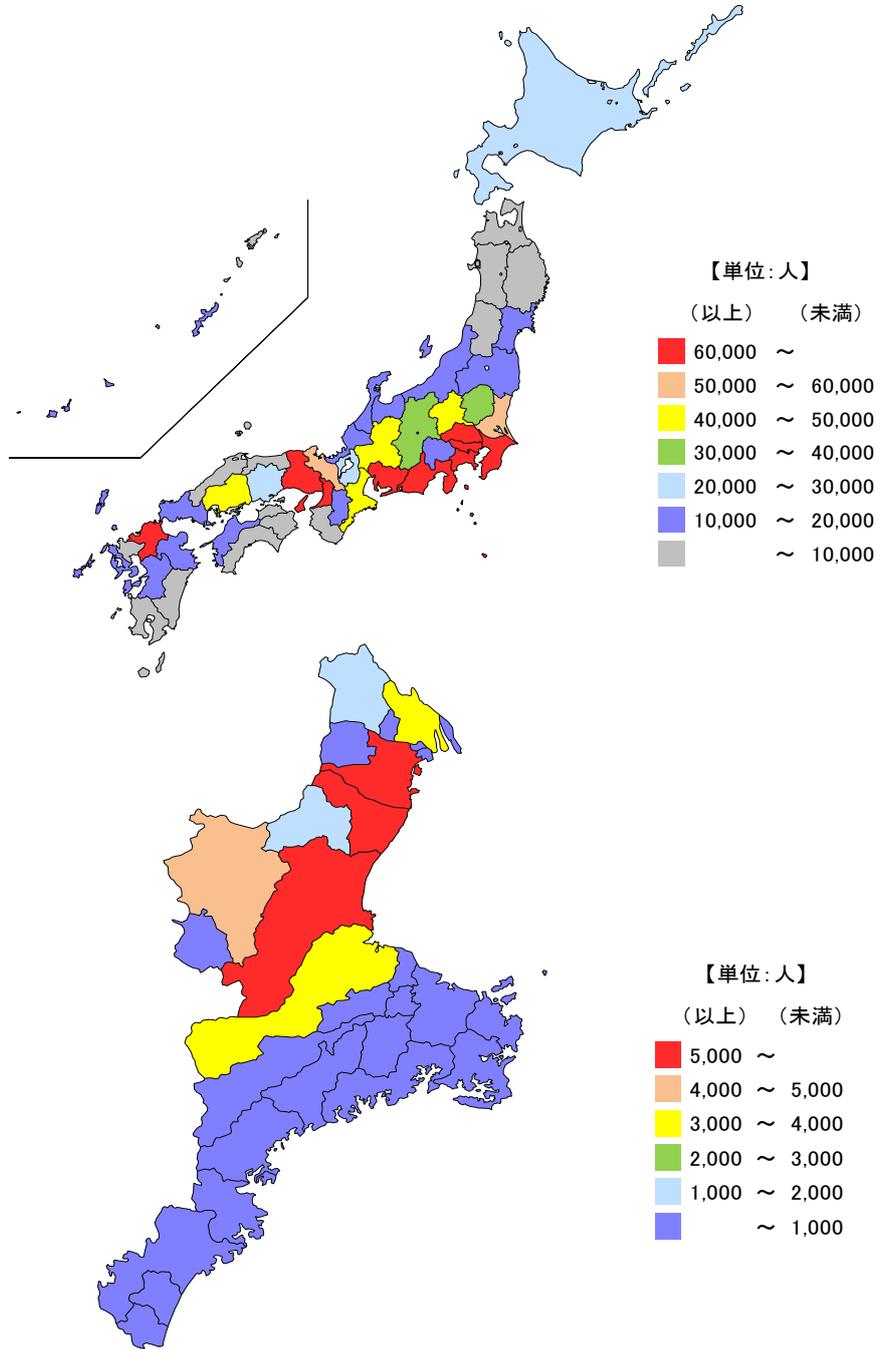
平成27年12月31日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2,232,189	
東 京 都	462,732	1
大 阪 府	210,148	2
愛 知 県	209,351	3
神 奈 川 県	180,069	4
埼 玉 県	139,656	5
三 重 県	43,031	14
佐 賀 県	4,605	43
青 森 県	4,245	44
鳥 取 県	3,965	45
高 知 県	3,728	46
秋 田 県	3,616	47

単位：人

市 町	値	順位
四日市市	7,876	1
津 市	7,403	2
鈴 鹿 市	7,011	3
伊 賀 市	4,184	4
松 阪 市	3,840	5
桑 名 市	3,049	6
亀 山 市	1,647	7
いなべ市	1,419	8
伊 勢 市	836	9
菰 野 町	779	10
名 張 市	524	11
東 員 町	470	12
川 越 町	400	13
木 曾 岬 町	276	14
志 摩 市	270	15
紀 北 町	261	16
鳥 羽 市	202	17
玉 城 町	182	18
明 和 町	154	19
尾 鷲 市	151	20
朝 日 町	140	21
多 気 町	107	22
大 紀 町	88	23
紀 宝 町	76	24
熊 野 市	74	25
大 台 町	73	26
南 伊 勢 町	46	27
度 会 町	44	28
御 浜 町	43	29
三 重 県	41,625	



法務省「在留外国人統計」による平成27年12月末日の三重県の在留外国人は約4万3千人で、全国14位となっています。
 県内では、四日市市、津市、鈴鹿市が7千人を超え、続いて伊賀市、松阪市、桑名市が続き、8市が千人以上となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：法務省「在留外国人統計」

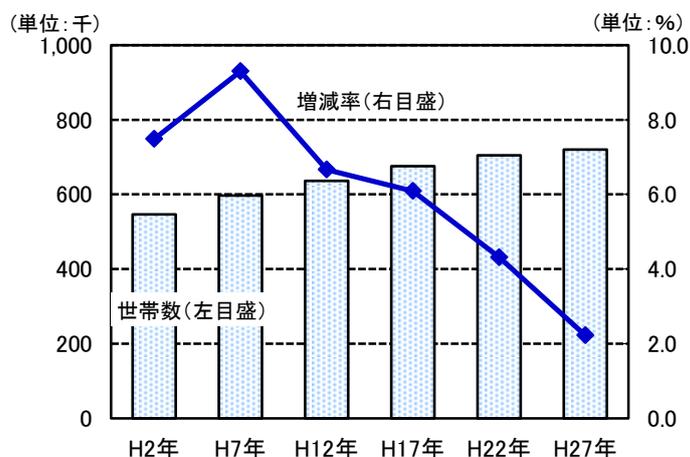
三重県市町：三重県環境生活部多文化共生課「外国人住民国籍別人口調査」

【備考】法務省「在留外国人統計」と県「外国人住民国籍別人口調査」には、外国人の登録及び閉鎖の把握時期のタイミングの違い等により、推計値に乖離が生じています。

● 三重県の世帯数及び増減率

各年10月1日

	世帯数	増減率%
H2年	546,117	7.5
H7年	596,909	9.3
H12年	636,682	6.7
H17年	675,459	6.1
H22年	704,607	4.3
H27年	720,292	2.2

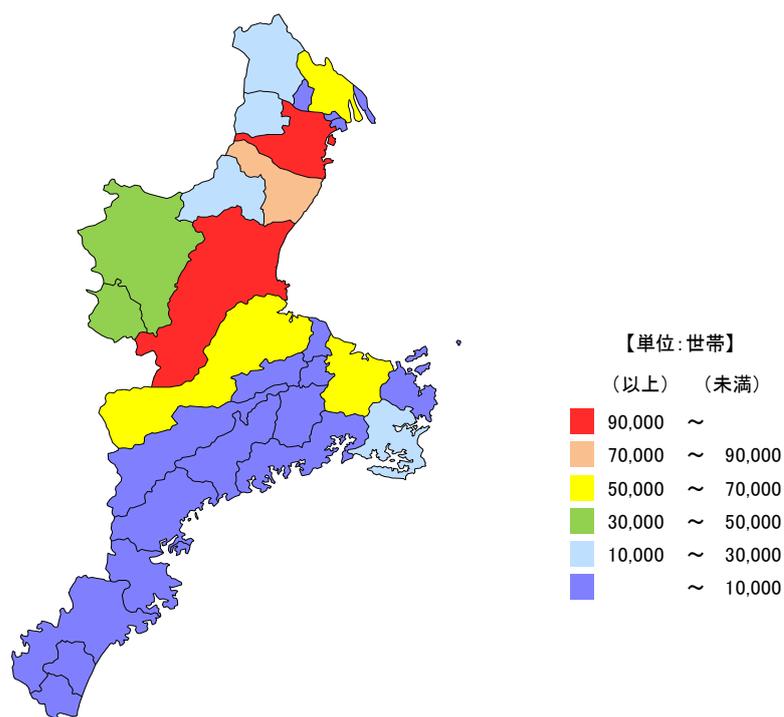


単位：世帯

市 町	世帯数	順位
四日市市	128,309	1
津市	114,679	2
鈴鹿市	77,725	3
松阪市	63,948	4
桑名市	53,741	5
伊勢市	50,938	6
伊賀市	33,651	7
名張市	30,595	8
志摩市	20,057	9
亀山市	19,945	10
いなべ市	17,106	11
菰野町	14,423	12
東員町	8,863	13
尾鷲市	8,660	14
熊野市	8,151	15
鳥羽市	7,730	16
明和町	7,697	17
紀北町	7,269	18
川越町	6,023	19
南伊勢町	5,432	20
玉城町	5,260	21
多気町	5,160	22
紀宝町	4,947	23
御浜町	3,862	24
朝日町	3,852	25
大台町	3,778	26
大紀町	3,691	27
度会町	2,626	28
木曽岬町	2,174	29
三重県	720,292	

● 世帯数

平成27年10月1日



国勢調査による平成27年の三重県の世帯数は720,292世帯で、平成22年から2.2%増加しています。県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に世帯数が多く、上位6市で県全体の約68%を占めています。

【資料出所】
総務省統計局「国勢調査」

● 一般世帯の1世帯当たり人員

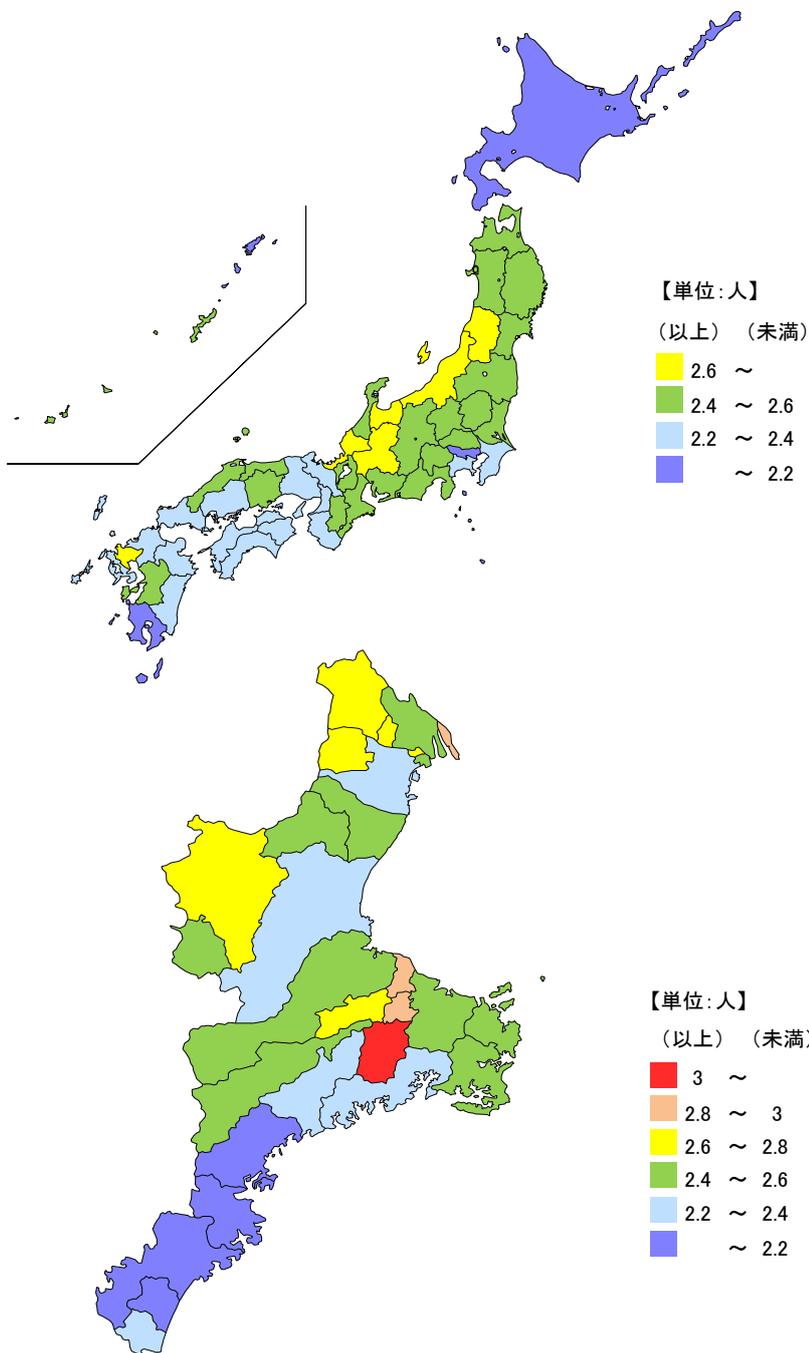
平成27年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.33	
山 形 県	2.78	1
福 井 県	2.75	2
佐 賀 県	2.67	3
富 山 県	2.66	4
新 潟 県	2.65	5
三 重 県	2.47	22
大 阪 府	2.22	43
高 知 県	2.20	44
鹿 児 島 県	2.20	45
北 海 道	2.13	46
東 京 都	1.99	47

単位：人

市 町	値	順位
度 会 町	3.08	1
玉 城 町	2.87	2
明 和 町	2.86	3
木 曽 岬 町	2.86	4
多 気 町	2.80	5
東 員 町	2.79	6
菰 野 町	2.73	7
朝 日 町	2.71	8
いなべ市	2.63	9
伊 賀 市	2.62	10
桑 名 市	2.58	11
名 張 市	2.53	12
松 阪 市	2.51	13
亀 山 市	2.49	14
鈴 鹿 市	2.49	15
伊 勢 市	2.46	16
志 摩 市	2.45	17
鳥 羽 市	2.44	18
大 台 町	2.43	19
川 越 町	2.42	20
四 日 市 市	2.39	21
津 市	2.38	22
大 紀 町	2.31	23
南 伊 勢 町	2.30	24
紀 宝 町	2.23	25
御 浜 町	2.19	26
紀 北 町	2.15	27
熊 野 市	2.05	28
尾 鷲 市	2.03	29



平成27年の三重県の一般世帯の1世帯当たり人員は2.47人で、全国22位となっています。

県内では度会町が3人を超えており、以下、玉城町、明和町の順に多くなっています。一方、尾鷲市、熊野市、紀北町等、東紀州地域の市町が少なくなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

一般世帯人員÷一般世帯数

● 高齢者のみの世帯割合

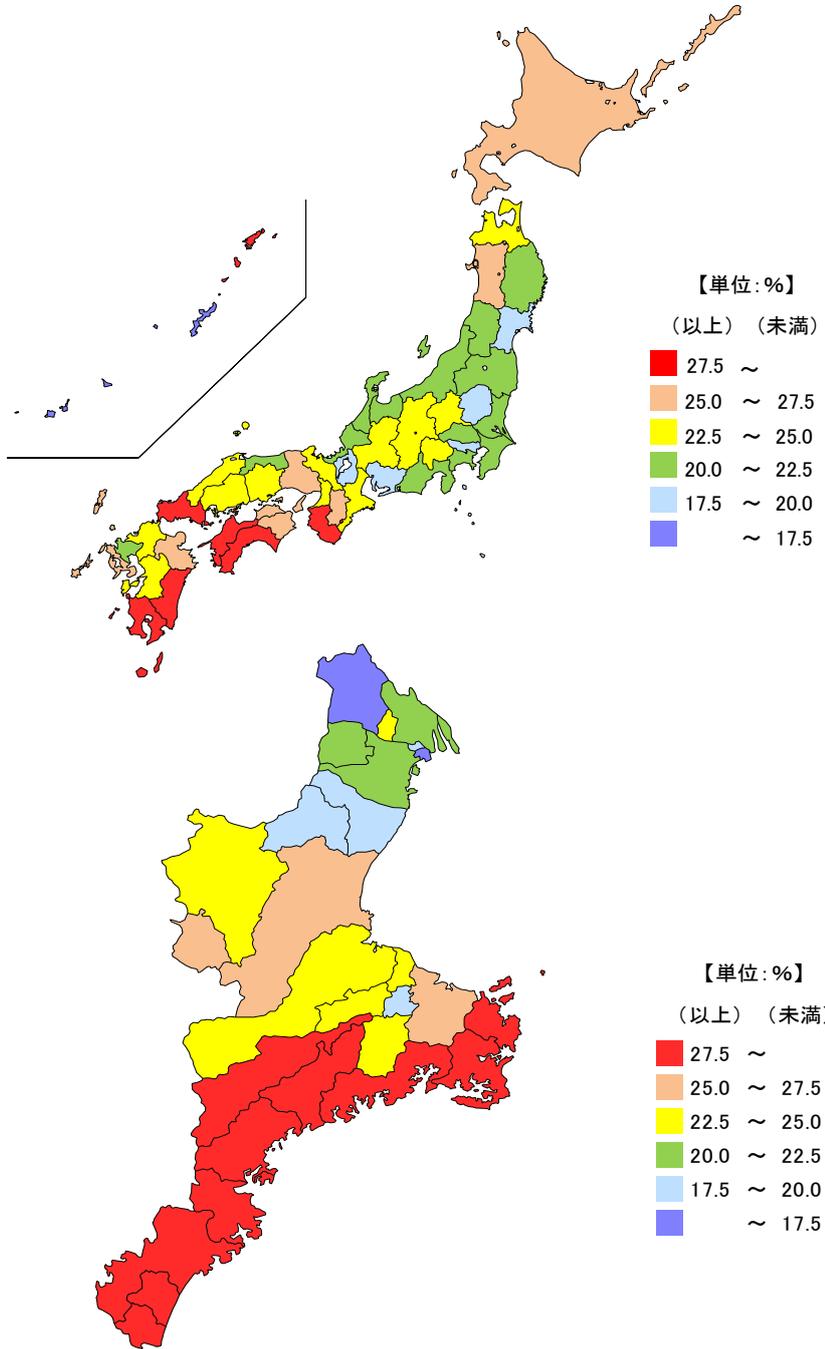
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	22.5	
高 知 県	29.6	1
山 口 県	29.6	2
和 歌 山 県	29.5	3
鹿 児 島 県	29.3	4
宮 崎 県	27.6	5
三 重 県	24.2	18
栃 木 県	19.8	43
滋 賀 県	19.7	44
東 京 都	19.2	45
宮 城 県	18.6	46
沖 縄 県	16.6	47

単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	45.4	1
熊 野 市	44.3	2
大 紀 町	42.3	3
尾 鷲 市	41.4	4
紀 北 町	40.7	5
御 浜 町	39.7	6
大 台 町	36.9	7
紀 宝 町	36.4	8
志 摩 市	31.6	9
鳥 羽 市	29.8	10
伊 勢 市	26.3	11
名 張 市	26.1	12
津 市	25.2	13
松 阪 市	24.6	14
伊 賀 市	24.4	15
東 員 町	23.7	16
多 気 町	22.9	17
明 和 町	22.8	18
度 会 町	22.5	19
桑 名 市	21.5	20
菰 野 町	21.3	21
木 曽 岬 町	21.3	22
四 日 市 市	21.2	23
亀 山 市	19.8	24
玉 城 町	19.6	25
鈴 鹿 市	19.5	26
朝 日 町	17.8	27
いなべ市	17.4	28
川 越 町	15.3	29



平成27年の三重県の高齢者のみの世帯割合は24.2%で、全国18位となっています。

県内では県南部地域で高くなっており、南伊勢町、熊野市等で40%を超えるなど、9市町で30%を超えています。一方、川越町、いなべ市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

$$(65歳以上の高齢単身者世帯 + 高齢夫婦世帯) \div \text{一般世帯}$$

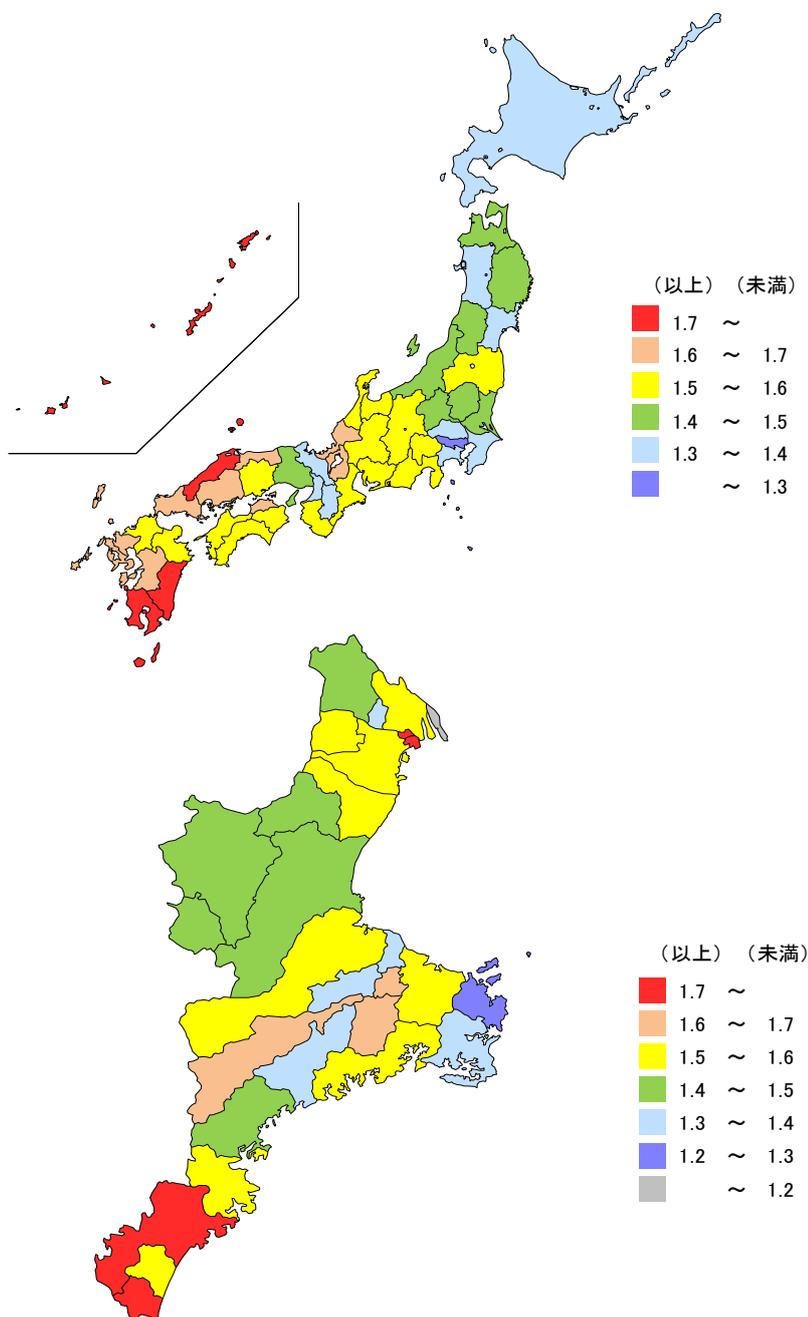
※高齢夫婦世帯：夫65歳以上妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯

● 合計特殊出生率

平成27年

都道府県	値	順位
全 国	1.45	
沖 縄 県	1.96	1
島 根 県	1.78	2
宮 崎 県	1.71	3
鹿 児 島 県	1.70	4
熊 本 県	1.68	5
三 重 県	1.56	18
宮 城 県	1.36	43
秋 田 県	1.35	44
京 都 府	1.35	44
北 海 道	1.31	46
東 京 都	1.24	47

市 町	値	順位
朝 日 町	1.87	1
川 越 町	1.74	2
熊 野 市	1.72	3
紀 宝 町	1.72	3
玉 城 町	1.64	5
大 台 町	1.62	6
度 会 町	1.60	7
鈴 鹿 市	1.58	8
菟 野 町	1.57	9
南 伊 勢 町	1.56	10
松 阪 市	1.55	11
御 浜 町	1.54	12
四 日 市 市	1.53	13
桑 名 市 市	1.52	14
伊 勢 市 市	1.51	15
尾 鷲 市 市	1.50	16
亀 山 市 市	1.47	17
津 市 市	1.45	18
名 張 市 市	1.45	18
伊 賀 市 市	1.42	20
紀 北 町 町	1.42	20
いなべ市 市	1.40	22
志 摩 市 市	1.36	23
東 員 町 町	1.36	23
多 気 町 町	1.36	23
明 和 町 町	1.35	26
大 紀 町 町	1.34	27
鳥 羽 市 市	1.29	28
木 曽 岬 町 町	0.71	29



平成27年の三重県の合計特殊出生率は1.56で、全国より0.11高く、全国順位は18位となっています。

県内では、朝日町、川越町、熊野市などで高くなっています。一方、木曽岬町は1.0以下となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

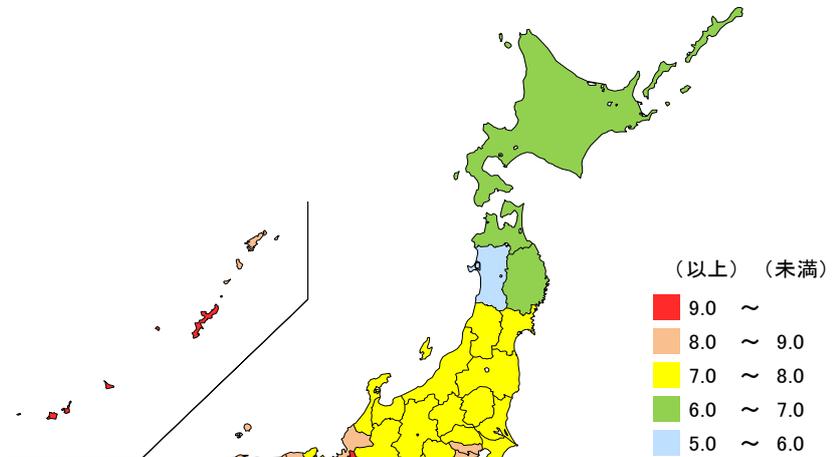
【備考】

合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

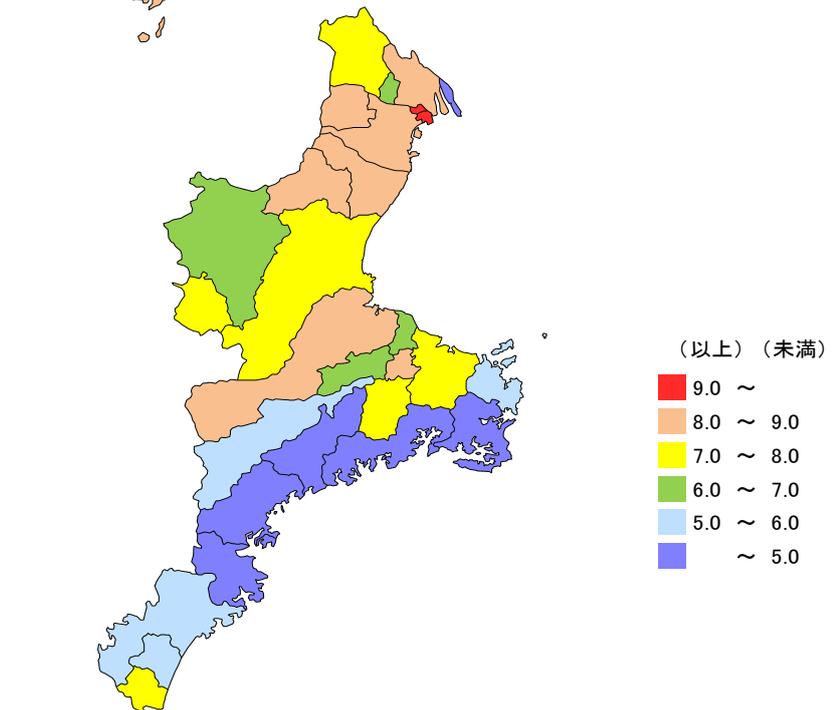
● 出生率(人口千人当たり)

平成27年

都道府県	値	順位
全 国	8.0	
沖 縄 県	11.9	1
滋 賀 県	9.1	2
愛 知 県	9.0	3
福 岡 県	9.0	4
熊 本 県	8.8	5
三 重 県	7.8	24
高 知 県	7.0	43
岩 手 県	6.9	44
北 海 道	6.8	45
青 森 県	6.6	46
秋 田 県	5.7	47



市 町	値	順位
川 越 町	11.9	1
朝 日 町	11.1	2
玉 城 町	8.7	3
四 日 市 市	8.4	4
鈴 鹿 市 市	8.3	5
亀 山 市 市	8.3	6
桑 名 市 市	8.3	7
菰 野 町	8.2	8
松 阪 市 市	8.1	9
伊 勢 市 市	7.7	10
津 市 市	7.6	11
名 張 市 市	7.5	12
紀 宝 町	7.5	13
度 会 町	7.5	14
いなべ市	7.4	15
明 和 町	7.0	16
東 員 町	7.0	17
伊 賀 市 市	6.8	18
多 気 町	6.3	19
大 台 町	6.0	20
熊 野 市 市	5.9	21
御 浜 町	5.4	22
鳥 羽 市 市	5.1	23
志 摩 市 市	5.0	24
尾 鷲 市 市	4.8	25
紀 北 町	4.5	26
大 紀 町	4.3	27
南伊勢町	3.7	28
木曾岬町	3.3	29



平成27年の三重県の出生率(人口千人当たり)は7.8で、全国順位は24位となっています。

県内では、川越町、朝日町、玉城町の順に高く、特に川越町と朝日町は10.0を超えています。一方、木曾岬町、南伊勢町等の6市町は5.0以下と低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町:三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

【算出方法】

全国:出生数÷日本人人口×1,000

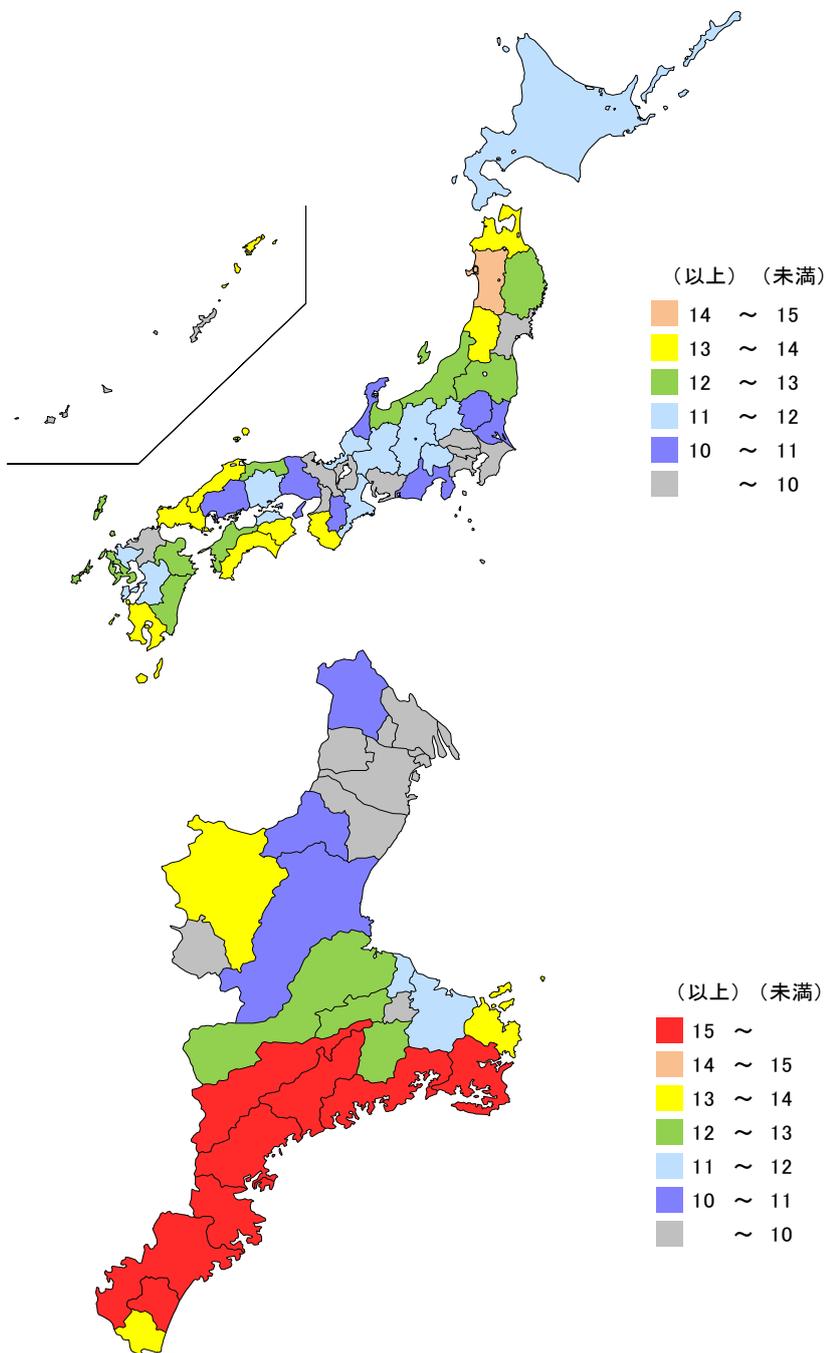
三重県市町:出生数÷総人口×1,000

● 死亡率(人口千人当たり)

平成27年

都道府県	値	順位
全 国	10.3	
秋 田 県	14.5	1
島 根 県	13.9	2
高 知 県	13.8	3
山 形 県	13.4	4
青 森 県	13.1	5
三 重 県	11.3	27
愛 知 県	8.8	43
埼 玉 県	8.7	44
東 京 都	8.5	45
神 奈 川 県	8.4	46
沖 縄 県	8.0	47

市 町	値	順位
南伊勢町	21.4	1
紀北町	21.1	2
大紀町	20.8	3
尾鷲市	20.8	4
熊野市	19.5	5
大台町	18.4	6
志摩市	16.1	7
御浜町	15.6	8
紀宝町	13.7	9
鳥羽市	13.6	10
伊賀市	13.4	11
度会町	12.4	12
松阪市	12.2	13
多気町	12.2	14
伊勢市	11.7	15
明和町	11.1	16
津市	10.9	17
いなべ市	10.6	18
亀山市	10.0	19
四日市市	9.9	20
名張市	9.7	21
菰野町	9.5	22
桑名市	9.5	23
玉城町	9.3	24
東員町	9.1	25
木曾岬町	8.8	26
鈴鹿市	8.3	27
川越町	7.9	28
朝日町	6.1	29



平成27年の三重県の死亡率(人口千人当たり)は11.3で、全国順位は27位となっています。

県内では、南伊勢町、紀北町、大紀町の順に高く、一方、朝日町、川越町、鈴鹿市等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町:三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

【算出方法】

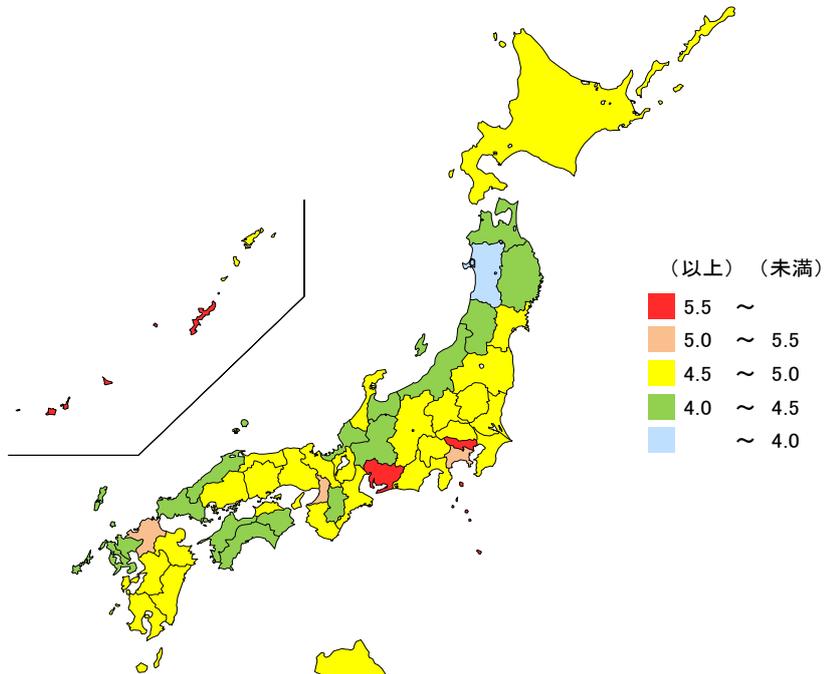
全国:死亡数÷日本人人口×1,000

三重県市町:死亡数÷総人口×1,000

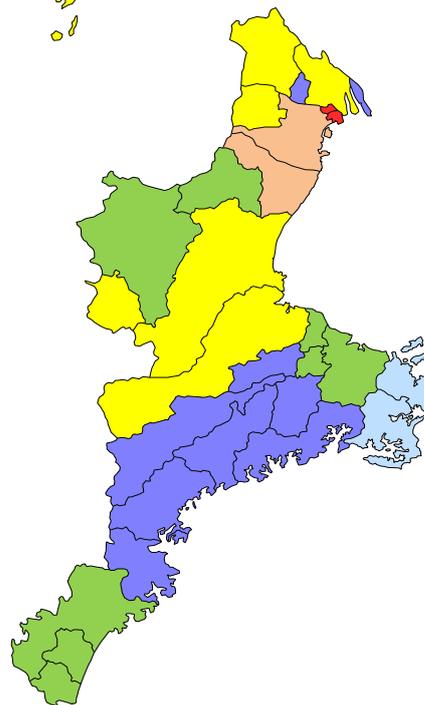
● 婚姻率(人口千人当たり)

平成27年

都道府県	値	順位
全 国	5.1	
東京都	6.6	1
沖縄県	6.1	2
愛知県	5.6	3
福岡県	5.5	4
大阪府	5.4	5
三重県	4.8	18
青森県	4.2	43
新潟県	4.1	44
岩手県	4.1	45
山形県	4.0	46
秋田県	3.5	47



市 町	値	順位
川越町	7.0	1
朝日町	6.4	2
四日市市	5.3	3
鈴鹿市	5.1	4
松阪市	4.9	5
桑名市	4.8	6
いなべ市	4.8	7
菟野町	4.7	8
名張市	4.7	9
津市	4.6	10
亀山市	4.5	11
伊勢市	4.4	12
明和町	4.3	13
紀宝町	4.3	14
熊野市	4.3	15
伊賀市	4.2	16
玉城町	4.0	17
御浜町	4.0	18
鳥羽市	3.7	19
志摩市	3.6	20
多気町	3.5	21
東員町	3.4	22
大台町	3.3	23
尾鷲市	3.3	24
紀北町	3.3	25
南伊勢町	3.1	26
度会町	3.0	27
木曽岬町	3.0	28
大紀町	2.6	29



平成27年の三重県の婚姻率(人口千人当たり)は4.8で、全国順位は18位となっています。

県内では、川越町、朝日町、四日市市の順に高く、一方、大紀町、木曽岬町、度会町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

【算出方法】

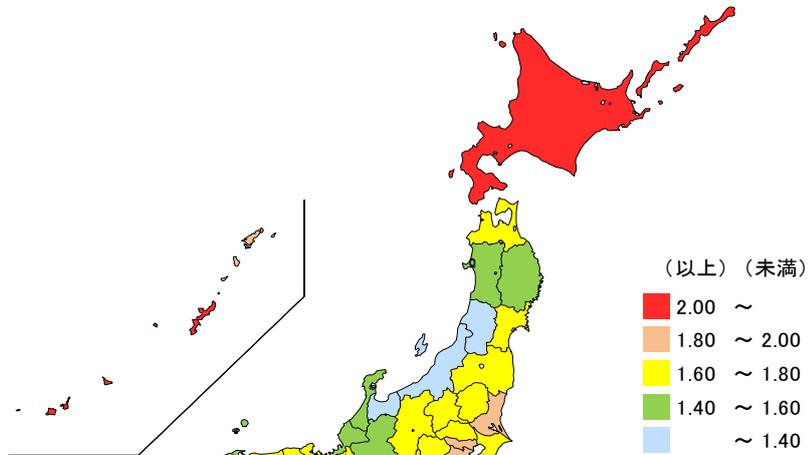
全国：年間婚姻届出件数÷日本人人口×1,000

三重県市町：年間婚姻届出件数÷総人口×1,000

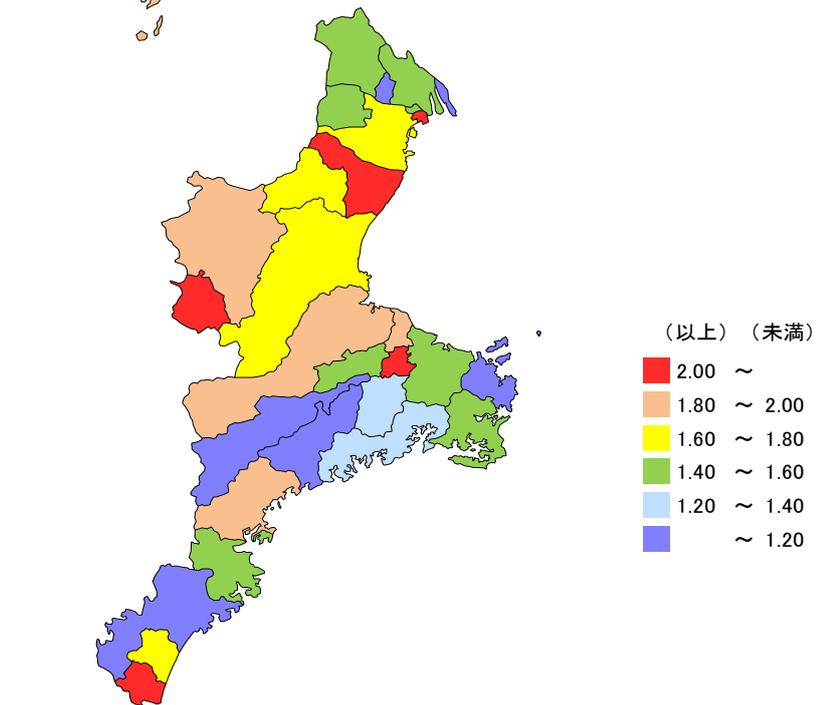
● 離婚率(人口千人当たり)

平成27年

都道府県	値	順位
全 国	1.81	
沖 縄 県	2.53	1
宮 崎 県	2.10	2
北 海 道	2.09	3
大 阪 府	2.08	4
福 岡 県	1.99	5
三 重 県	1.75	22
石 川 県	1.49	43
島 根 県	1.48	44
富 山 県	1.40	45
新 潟 県	1.39	46
山 形 県	1.35	47



市 町	値	順位
川 越 町	2.85	1
玉 城 町	2.07	2
紀 宝 町	2.05	3
鈴 鹿 市	2.03	4
名 張 市	2.02	5
紀 北 町	1.96	6
伊 賀 市	1.90	7
明 和 町	1.86	8
松 阪 市	1.82	9
四 日 市 市	1.79	10
亀 山 市	1.73	11
御 浜 町	1.72	12
津 市 市	1.68	13
尾 鷲 市	1.55	14
菰 野 町	1.54	15
伊 勢 市	1.54	16
桑 名 市	1.54	17
志 摩 市	1.51	18
朝 日 町	1.42	19
いなべ市	1.42	20
多 気 町	1.41	21
度 会 町	1.32	22
南伊勢町	1.25	23
大 台 町	1.15	24
東 員 町	1.14	25
熊 野 市	1.10	26
大 紀 町	1.01	27
鳥 羽 市	0.98	28
木 曾 岬 町	0.47	29



平成27年の三重県の離婚率(人口千人当たり)は1.75で、全国順位は22位となっています。

県内では、川越町、玉城町、紀宝町の順に高く、一方、木曾岬町、鳥羽市、大紀町等は低くなっています。

【資料出所】

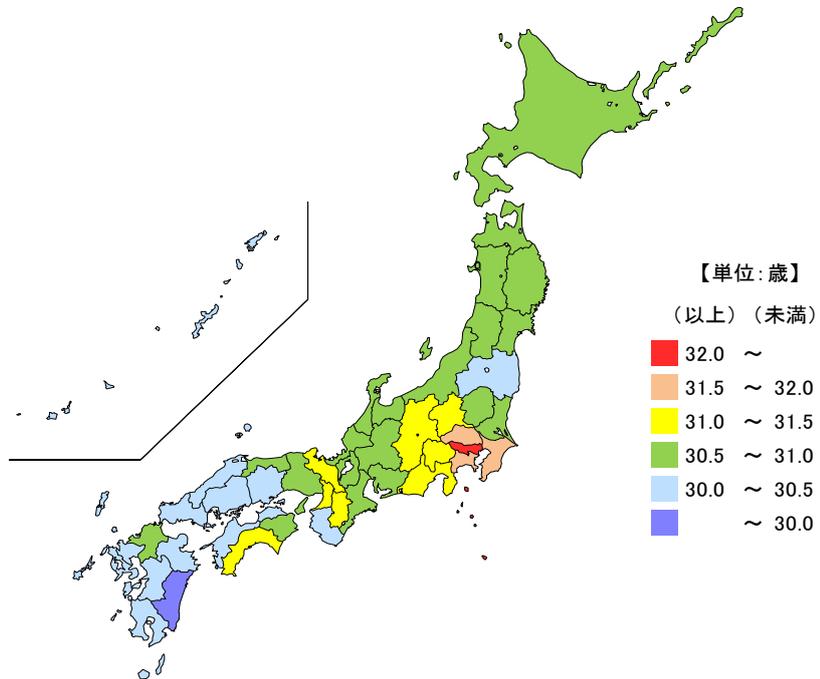
全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

【算出方法】

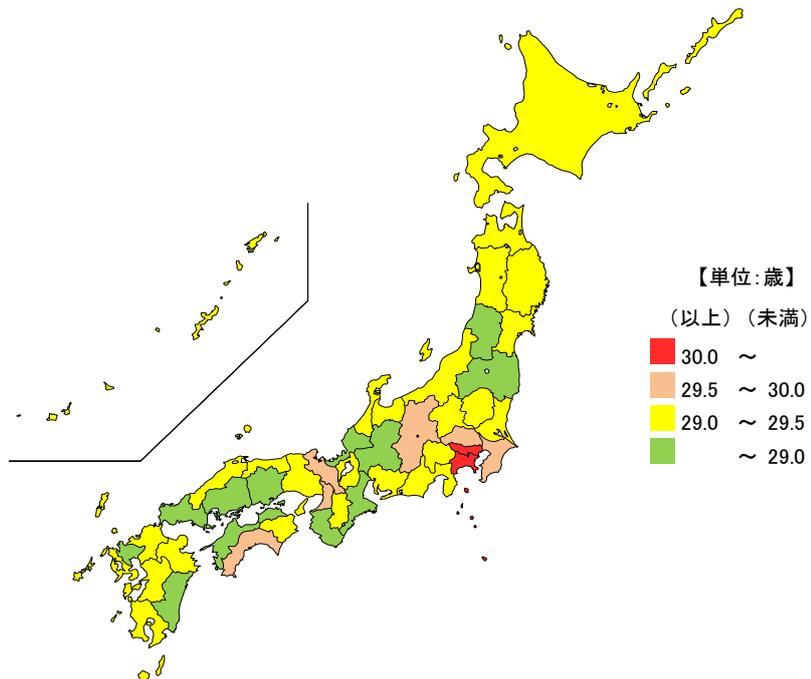
全国：年間離婚届出件数÷日本人人口×1,000

三重県市町：年間離婚届出件数÷総人口×1,000

夫		
都道府県	年齢	順位
全 国	31.1	
東京都	32.4	1
神奈川県	31.9	2
埼玉県	31.5	3
千葉県	31.5	3
山梨県	31.3	5
長野県	31.3	5
京都府	31.3	5
高知県	31.3	5
三重県	30.7	23
和歌山県	30.2	41
岡山県	30.2	41
香川県	30.2	41
愛媛県	30.2	41
佐賀県	30.2	41
山口県	30.1	46
宮崎県	29.9	47



妻		
都道府県	年齢	順位
全 国	29.4	
東京都	30.5	1
神奈川県	30.1	2
京都府	29.7	3
高知県	29.7	3
埼玉県	29.6	5
千葉県	29.6	5
大阪府	29.6	5
三重県	28.9	35
岐阜県	28.7	42
和歌山県	28.7	42
愛媛県	28.7	42
宮崎県	28.7	42
福島県	28.6	46
山口県	28.6	46



平成27年の三重県の初婚の夫及び妻の平均婚姻年齢は、夫が30.7歳、妻が28.9歳で、年齢の高い方からの全国順位は夫が23位、妻が35位となっています。

全国的には夫の初婚年齢が高い都道府県は妻の初婚年齢も高い傾向にあります。

【資料出所】
厚生労働省「人口動態統計」

【備考】
結婚式をあげたときと同居を始めたときのうち早いほうの年齢による。

● 未婚率(25歳～39歳)[男]

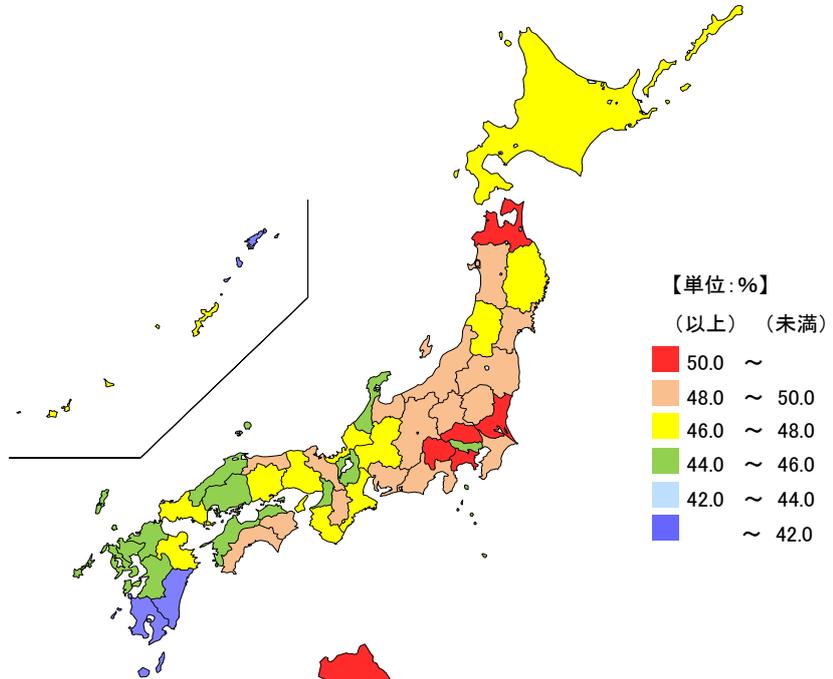
平成27年10月1日

単位：％

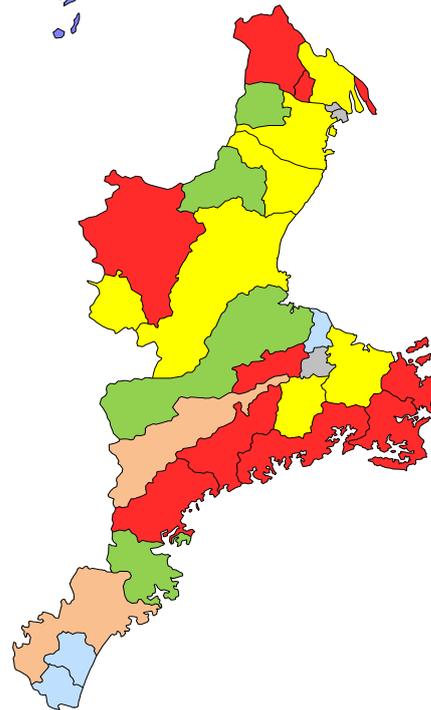
都道府県	未婚率	順位
全 国	47.4	
山 梨 県	51.0	1
茨 城 県	50.5	2
青 森 県	50.3	3
埼 玉 県	50.1	4
神 奈 川 県	50.0	5
三 重 県	47.3	28
福 岡 県	44.8	43
熊 本 県	44.8	44
大 阪 府	44.3	45
鹿 児 島 県	41.9	46
宮 崎 県	41.8	47

単位：％

市 町	未婚率	順位
南伊勢町	60.8	1
木曾岬町	58.4	2
いなべ市	55.4	3
鳥 羽 市	53.6	4
大 紀 町	52.8	5
志 摩 市	51.6	6
紀 北 町	51.1	7
伊 賀 市	51.1	8
東 員 町	50.8	9
多 気 町	50.7	10
大 台 町	48.6	11
熊 野 市	48.5	12
四 日 市 市	47.8	13
度 会 町	47.5	14
伊 勢 市 市	47.4	15
津 市 市	47.4	16
鈴 鹿 市 市	46.5	17
桑 名 市 市	46.5	18
名 張 市 市	46.0	19
尾 鷲 市 市	45.7	20
松 阪 市 市	45.5	21
亀 山 市 市	44.4	22
菰 野 町	44.2	23
明 和 町	43.3	24
紀 宝 町	42.7	25
御 浜 町	42.5	26
玉 城 町	39.8	27
川 越 町	38.7	28
朝 日 町	29.2	29



【単位：％】
 (以上) (未満)
 ■ 50.0 ~
 ■ 48.0 ~ 50.0
 ■ 46.0 ~ 48.0
 ■ 44.0 ~ 46.0
 ■ 42.0 ~ 44.0
 ■ ~ 42.0



【単位：％】
 (以上) (未満)
 ■ 50.0 ~
 ■ 48.0 ~ 50.0
 ■ 46.0 ~ 48.0
 ■ 44.0 ~ 46.0
 ■ 42.0 ~ 44.0
 ■ 40.0 ~ 42.0
 ■ ~ 40.0

平成27年10月1日現在の三重県の25～39歳の男の未婚率は47.3%で、全国順位は28位となっています。

県内では、朝日町が29.2%で最も低いのをはじめ、3町が40%以下となっています。一方、南伊勢町、木曾岬町、いなべ市等10市町は50%を上回っています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

未婚人口(25～39歳)[男]÷人口(25～39歳)[男]×100

● 未婚率(25歳～39歳)〔女〕

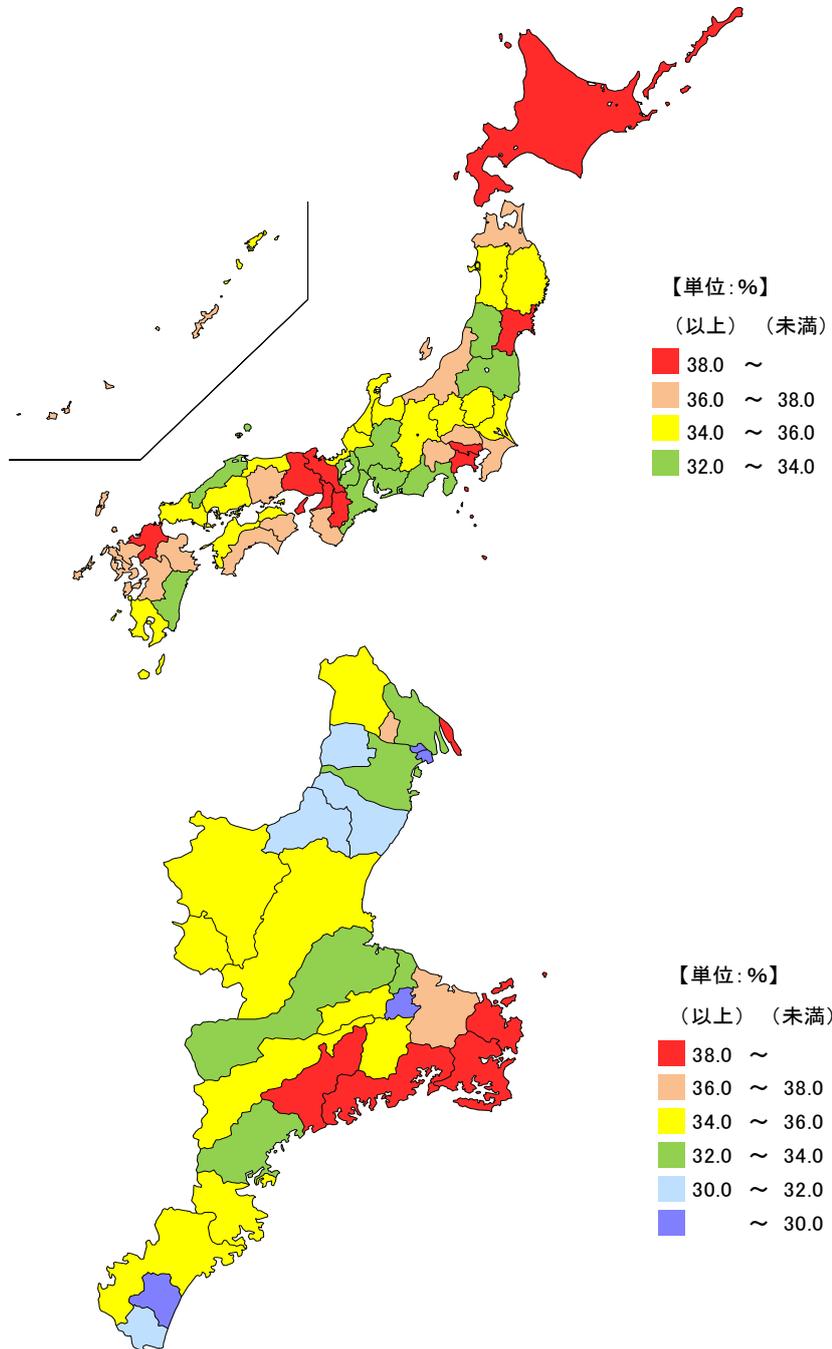
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	未婚率	順位
全 国	37.0	
京 都 府	41.4	1
奈 良 県	41.1	2
東 京 都	39.2	3
福 岡 県	38.8	4
北 海 道	38.4	5
三 重 県	34.0	40
静 岡 県	33.8	43
山 形 県	33.6	44
滋 賀 県	33.5	45
宮 崎 県	33.4	46
島 根 県	33.3	47

単位：％

市 町	未婚率	順位
木曾岬町	47.0	1
南伊勢町	42.4	2
鳥羽市	41.2	3
大紀町	40.2	4
志摩市	39.5	5
伊勢市	37.4	6
東員町	37.3	7
いなべ市	35.5	8
津市	35.2	9
熊野市	35.2	10
名張市	34.9	11
尾鷲市	34.8	12
度会町	34.5	13
大台町	34.3	14
多気町	34.2	15
伊賀市	34.2	16
桑名市	33.8	17
松阪市	33.7	18
四日市市	33.5	19
紀北町	33.3	20
明和町	32.2	21
鈴鹿市	31.8	22
紀宝町	31.0	23
龜山市	30.4	24
菟野町	30.0	25
御浜町	29.1	26
川越町	28.6	27
玉城町	27.5	28
朝日町	20.3	29



平成27年10月1日現在の三重県の25～39歳の女の未婚率は34.0%で、全国順位は40位となっています。

三重県は全般的に未婚率が低い市町が多く、朝日町が20.3%で最も低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

$$\text{未婚人口(25～39歳)[女]} \div \text{人口(25～39歳)[女]} \times 100$$

● 総面積

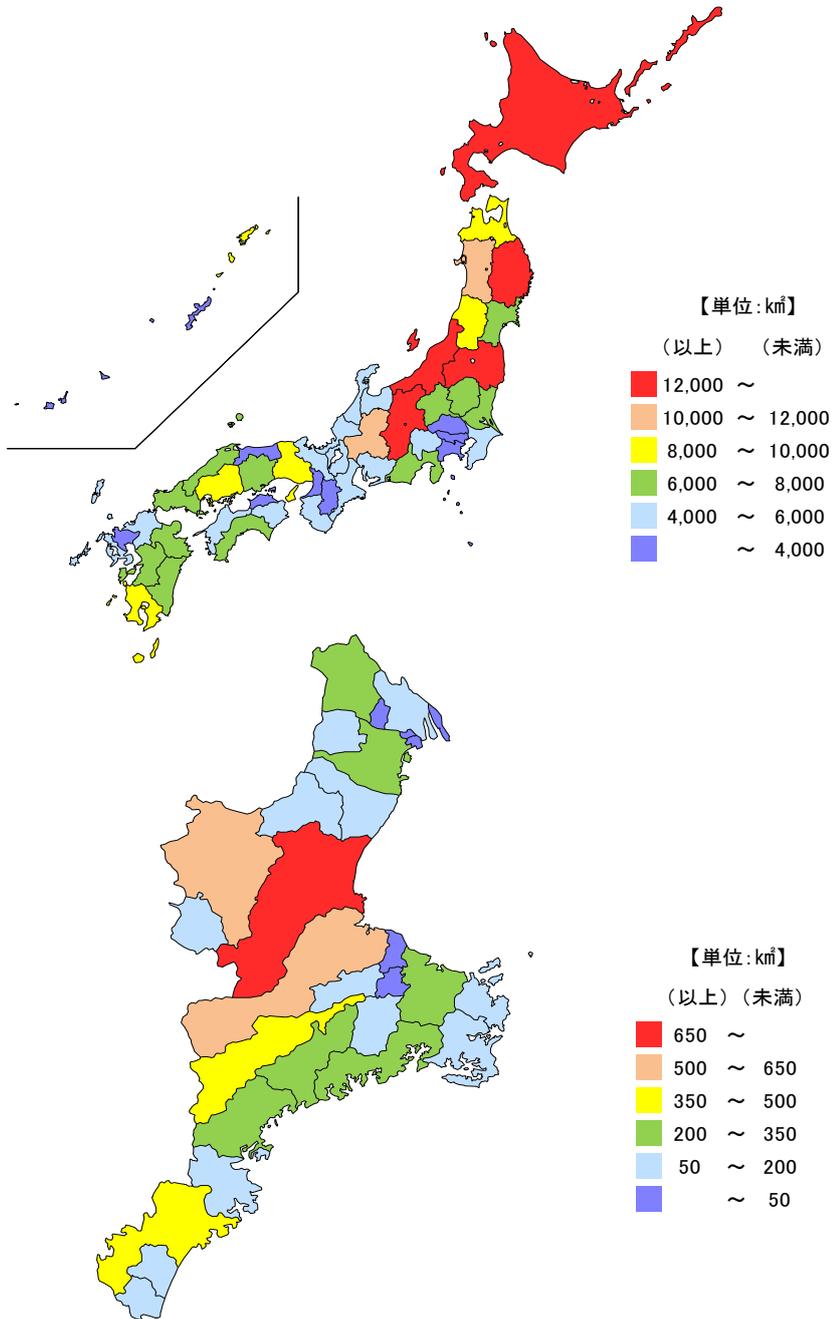
平成27年

単位：km²

都道府県	面積	順位
全 国	377,970.75	
北海道	83,424.31	1
岩手県	15,275.01	2
福島県	13,783.74	3
長野県	13,561.56	4
新潟県	12,584.10	5
三重県	5,774.40	25
神奈川県	2,415.83	43
沖縄県	2,281.12	44
東京都	2,190.93	45
大阪府	1,905.14	46
香川県	1,876.72	47

単位：km²

市 町	面積	順位
津 市	711.11	1
松 阪 市	623.66	2
伊 賀 市	558.23	3
熊 野 市	373.35	4
大 台 町	362.86	5
紀 北 町	256.53	6
南伊勢町	241.89	7
大 紀 町	233.32	8
いなべ市	219.83	9
伊 勢 市	208.35	10
四日市市	206.44	11
鈴 鹿 市	194.46	12
尾 鷲 市	192.71	13
亀 山 市	191.04	14
志 摩 市	178.94	15
桑 名 市	136.68	16
度 会 町	134.98	17
名 張 市	129.77	18
鳥 羽 市	107.34	19
菰 野 町	107.01	20
多 気 町	103.06	21
御 浜 町	88.13	22
紀 宝 町	79.62	23
明 和 町	41.04	24
玉 城 町	40.91	25
東 員 町	22.68	26
木曾岬町	15.74	27
川 越 町	8.73	28
朝 日 町	5.99	29



平成27年の三重県の総面積は5,774.40km²で、全国順位は25位となっています。

県内では、津市、松阪市、伊賀市の順に広く、上位の5市町で県全体の約46%を占めています。

【資料出所】

国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

【備考】

都道府県にまたがる境界未定地域がある場合の都道府県の面積、及び県内で境界未定の市町の面積は、参考値である。

● 可住地面積割合

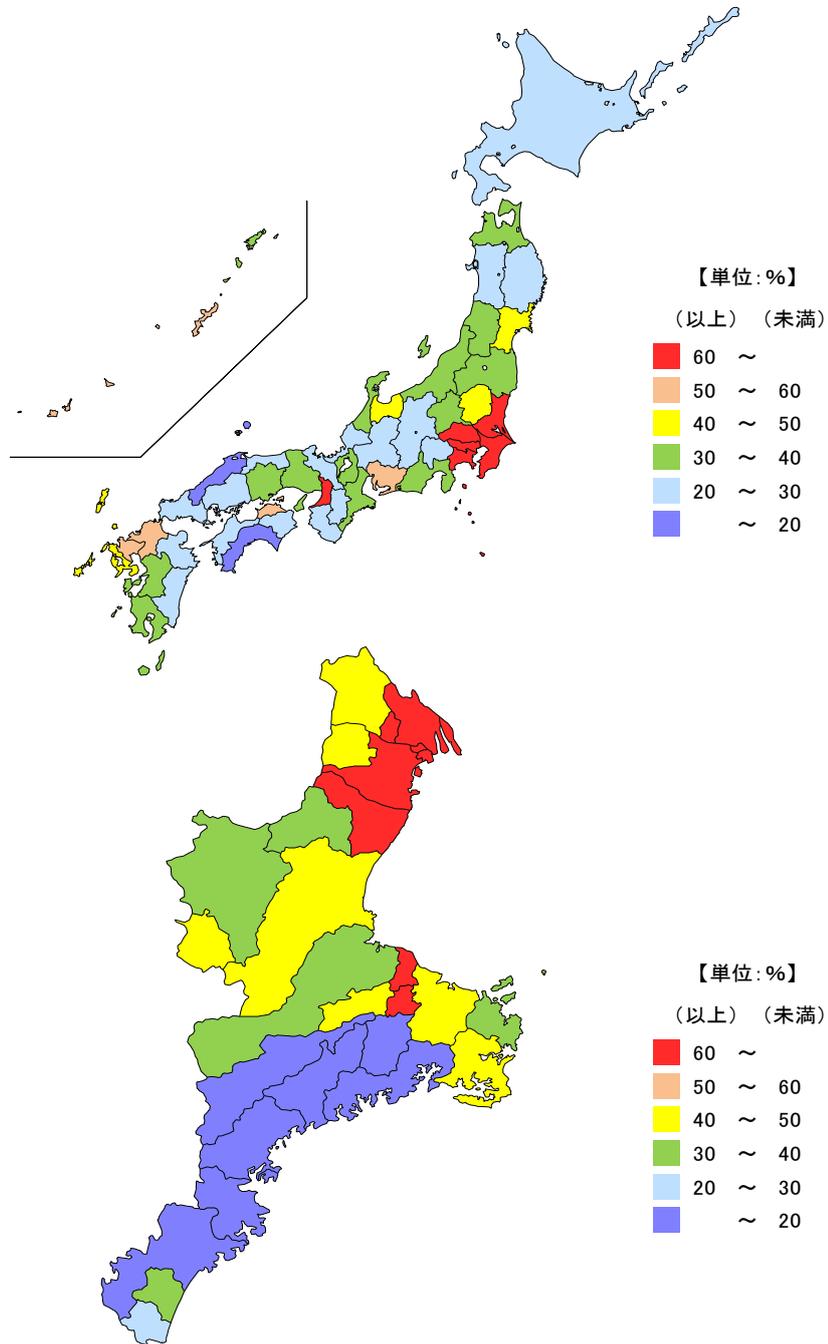
平成26年

単位：％

都道府県	割合	順位
全 国	32.8	
大阪府	69.5	1
千葉県	68.5	2
埼玉県	67.8	3
茨城県	65.3	4
東京都	63.6	5
三重県	35.3	21
奈良県	23.1	43
山梨県	21.3	44
岐阜県	20.7	45
島根県	19.2	46
高知県	16.3	47

単位：％

市 町	割合	順位
木曾岬町	100.0	1
川越町	100.0	1
東員町	92.1	3
明和町	91.0	4
朝日町	86.5	5
四日市市	85.8	6
鈴鹿市	81.5	7
桑名市	76.6	8
玉城町	68.5	9
菰野町	49.4	10
伊勢市	47.3	11
名張市	47.0	12
多気町	42.6	13
いなべ市	41.7	14
志摩市	41.7	14
津市	41.6	16
伊賀市	39.1	17
亀山市	36.5	18
御浜町	35.3	19
松阪市	31.6	20
鳥羽市	30.2	21
紀宝町	23.8	22
度会町	15.4	23
南伊勢町	14.9	24
熊野市	12.3	25
紀北町	12.0	26
大紀町	9.3	27
尾鷲市	8.9	28
大台町	7.4	29



平成26年の三重県の可住地面積割合は35.3%で、全国順位は21位となっています。

県内では、9市町が60%以上となっており、特に、木曾岬町、川越町は100%となっています。一方、大台町、尾鷲市、大紀町は10%未満と低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「社会生活統計指標」
 三重県市町：総務省統計局「統計でみる市区町村のすがた」

【算出方法】

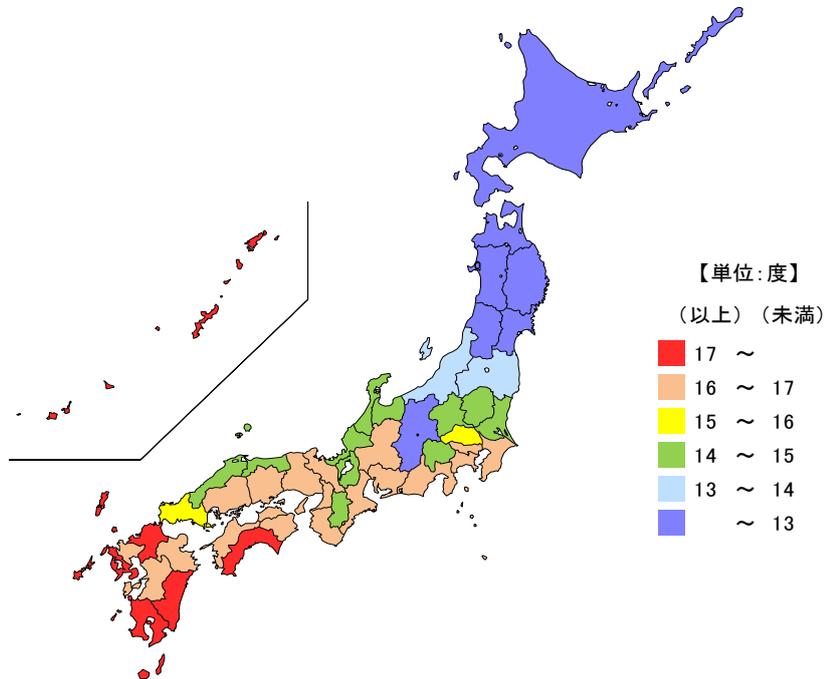
可住地面積 ÷ 総面積 × 100

● 年平均気温（県庁所在地）

平成26年

単位：度

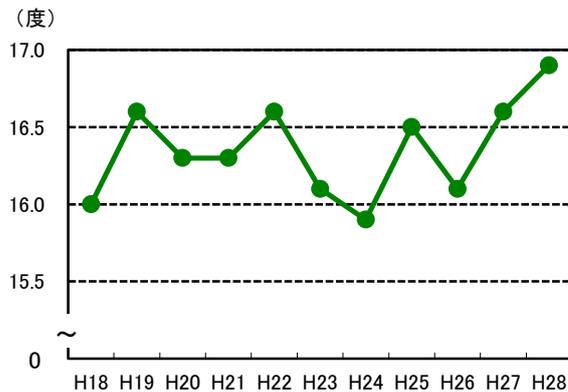
都道府県	値	順位
沖縄県	23.1	1
鹿児島県	18.5	2
宮崎県	17.4	3
福岡県	17.1	4
高知県	17.0	5
三重県	16.1	21
長野県	11.9	43
山形県	11.8	44
青森県	10.7	45
岩手県	10.6	46
北海道	9.3	47



● 津市の年平均気温の推移

単位：度

	津市
H18	16.0
H19	16.6
H20	16.3
H21	16.3
H22	16.6
H23	16.1
H24	15.9
H25	16.5
H26	16.1
H27	16.6
H28	16.9



津市の平成28年の平均気温は16.9度で、平成27年と比べて0.3度高く、2年連続で上昇しました。

なお、平成26年時点の三重県（津市）の年平均気温は16.1度で、全国順位は21位でした。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「社会生活統計指標」

津市の推移：気象庁「気象統計情報」

【備考】

各県の年平均気温は、各都道府県の県庁所在市の気象台・測候所等における所定の観測地点のもの。ただし、東京都は千代田区、埼玉県は熊谷市、滋賀県は彦根市における気象台・測候所での観測値。

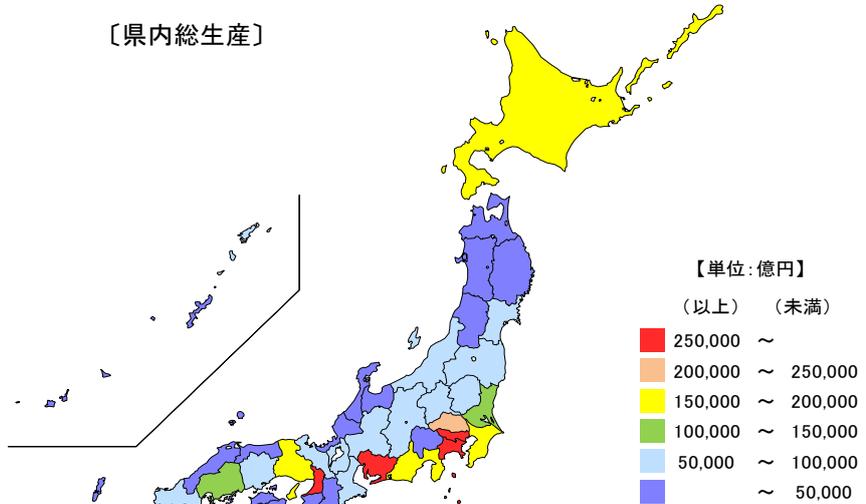
● 県内総生産及び市町内総生産額（名目）

平成25年度

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	5,074,011	
東京都	931,283	1
大阪府	373,150	2
愛知県	354,475	3
神奈川県	302,185	4
埼玉県	206,782	5
三重県	76,889	19
徳島県	29,371	43
佐賀県	26,811	44
島根県	23,508	45
高知県	22,627	46
鳥取県	17,676	47

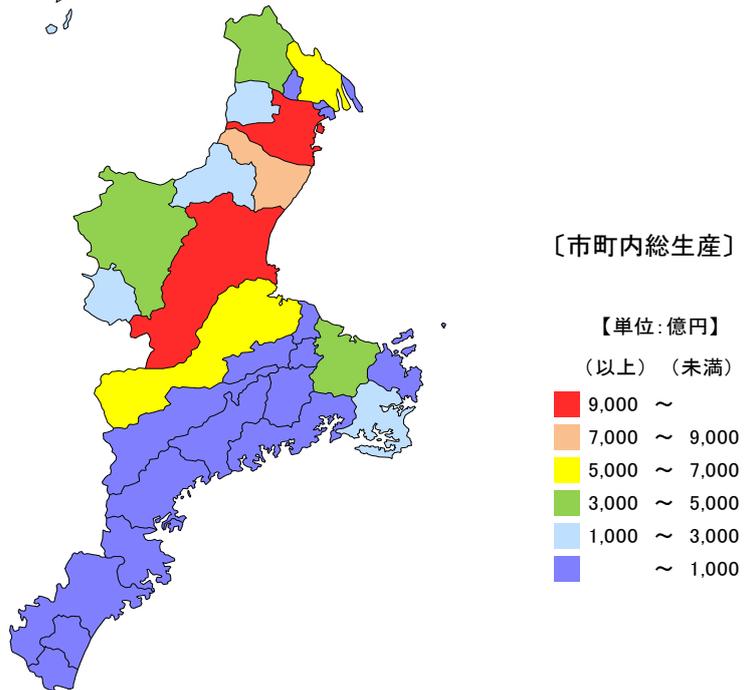
〔県内総生産〕



単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	17,635	1
津 市	13,067	2
鈴 鹿 市	8,716	3
松 阪 市	5,791	4
桑 名 市	5,364	5
伊 賀 市	4,579	6
伊 勢 市	4,137	7
いなべ市	3,091	8
名 張 市	2,443	9
亀 山 市	1,877	10
菰 野 町	1,123	11
志 摩 市	1,094	12
玉 城 町	892	13
東 員 町	759	14
鳥 羽 市	741	15
川 越 町	683	16
尾 鷲 市	642	17
熊 野 市	562	18
明 和 町	559	19
多 気 町	558	20
朝 日 町	470	21
紀 北 町	418	22
大 台 町	298	23
紀 宝 町	290	24
木 曾 岬 町	282	25
南 伊 勢 町	241	26
大 紀 町	238	27
御 浜 町	213	28
度 会 町	128	29

〔市町内総生産〕



平成25年度の三重県の県内総生産額（名目）は7兆6,889億円で、全国順位は19位となっています。

県内市町の市町内総生産額（名目）は、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位3市で県全体の約51%を占めています。

【資料出所】

全国：内閣府「平成27年度国民経済計算確報」 都道府県：内閣府「平成25年度県民経済計算」
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「平成25年度三重県の市町民経済計算」

【備考】

全国値は国民経済計算の国内総生産額を掲載、各県が算出した県内総生産額の合計とは一致しない。
最新年度分を公表すると、過去の年度値も全て遡及改訂するので、最新報告書の数値を使用してください。

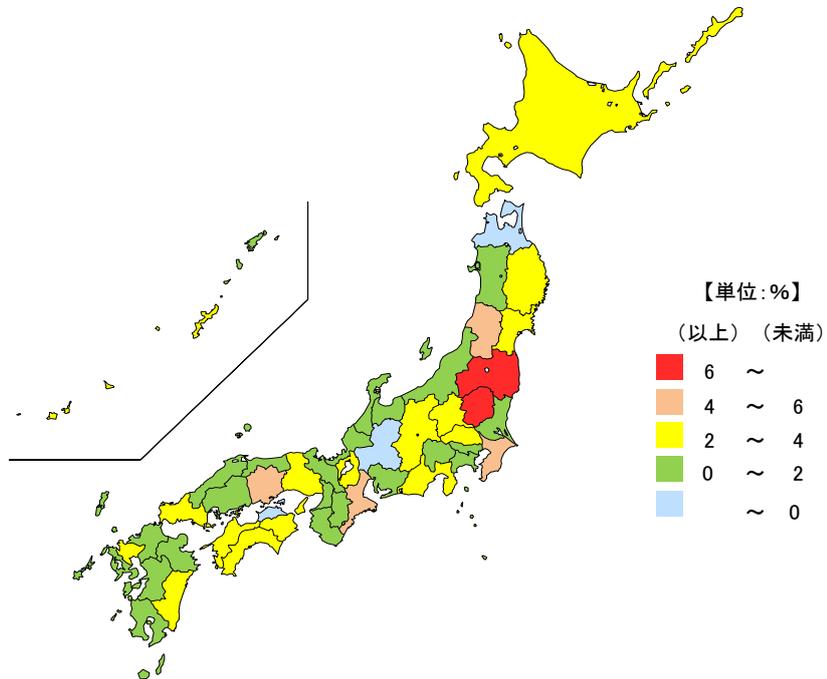
● 実質経済成長率

平成25年度版報告書

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	2.6	
福 島 県	6.5	1
栃 木 県	6.4	2
三 重 県	4.9	3
千 葉 県	4.9	4
山 形 県	4.8	5
茨 城 県	0.1	43
熊 本 県	0.1	44
岐 阜 県	△ 0.3	45
青 森 県	△ 0.9	46
香 川 県	△ 1.3	47

※現時点で全都道府県を対比できるのは、H25年度版が最新となっています。

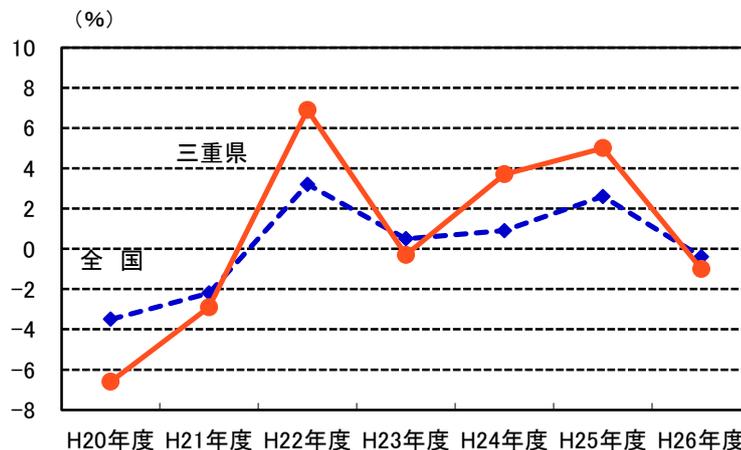


● 実質経済成長率の推移

平成26年度版報告書

単位：%

	全 国	三重県
H20年	△3.5	△6.6
H21年	△3.2	△2.9
H22年	3.2	6.9
H23年	0.5	△0.3
H24年	0.9	3.7
H25年	2.6	5.0
H26年	△0.4	△1.0



平成25年度の三重県の実質経済成長率は4.9%で、全国順位は3位となっています。

年次別の推移をみると、三重県は平成20年度と平成21年度、平成23年度、平成26年度はマイナス成長となり、平成22年度、平成24年度、平成25年度はプラス成長となっています。

【資料出所】

全国：内閣府「平成27年度国民経済計算確報」 都道府県：内閣府「平成25年度県民経済計算」

三重県(実質経済成長率の推移)：三重県戦略企画部統計課「平成26年度三重県民経済計算結果」

【算出方法】〔当該年度県内総生産額(実質)÷前年度県内総生産額(実質)−1〕×100

【備考】

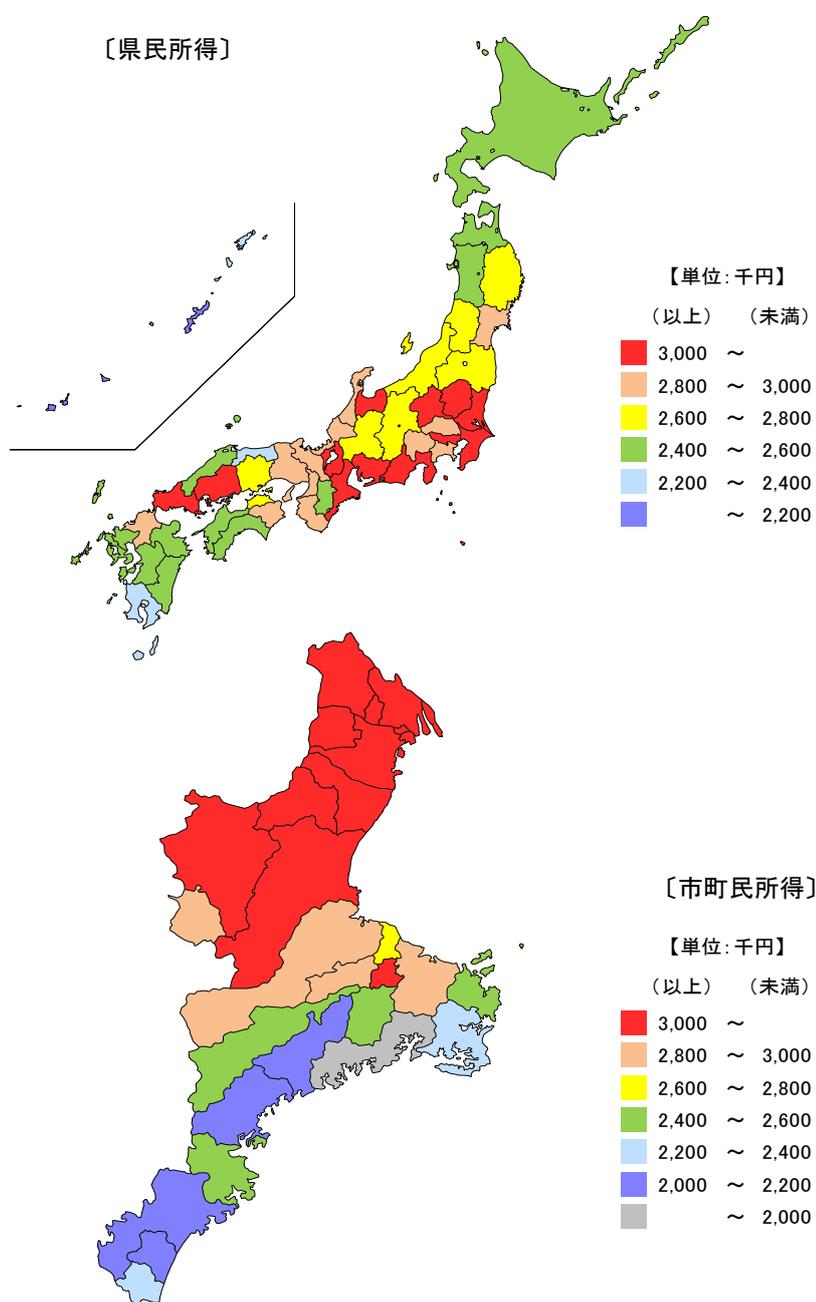
最新年度分を公表すると、過去の年度値もすべて遡及改訂するので、最新報告書の数値を使用してください。

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	2,938	
東 京 都	4,508	1
愛 知 県	3,579	2
静 岡 県	3,326	3
滋 賀 県	3,273	4
栃 木 県	3,255	5
三 重 県	3,166	6
長 崎 県	2,419	43
宮 崎 県	2,407	44
鹿 児 島 県	2,399	45
鳥 取 県	2,337	46
沖 縄 県	2,102	47

● 1人あたり県民所得及び市町民所得

平成25年度



単位：千円

市 町	値	順位
いなべ市	4,008	1
四日市市	3,758	2
朝日町	3,635	3
川越町	3,622	4
玉城町	3,428	5
桑名市	3,325	6
鈴鹿市	3,321	7
伊賀市	3,244	8
津 市	3,235	9
木曽岬町	3,167	10
龜山市	3,122	11
東員町	3,097	12
菰野町	3,038	13
多気町	2,941	14
松阪市	2,889	15
名張市	2,855	16
伊勢市	2,842	17
明和町	2,647	18
尾鷲市	2,580	19
鳥羽市	2,552	20
大台町	2,494	21
度会町	2,427	22
志摩市	2,224	23
紀宝町	2,215	24
御浜町	2,195	25
大紀町	2,184	26
熊野市	2,176	27
紀北町	2,153	28
南伊勢町	1,986	29

平成25年度の三重県の1人あたり県民所得は316万6千円で、全国順位は6位となっています。

県内市町の市町民所得は、いなべ市、四日市市、朝日町など13市町が300万円を超えています。一方、南伊勢町、紀北町、熊野市等は低くなっています。

【資料出所】

全国：内閣府「平成27年度国民経済計算確報」 都道府県：内閣府「平成25年度県民経済計算」
 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「平成25年度三重県の市町民経済計算」

【備考】

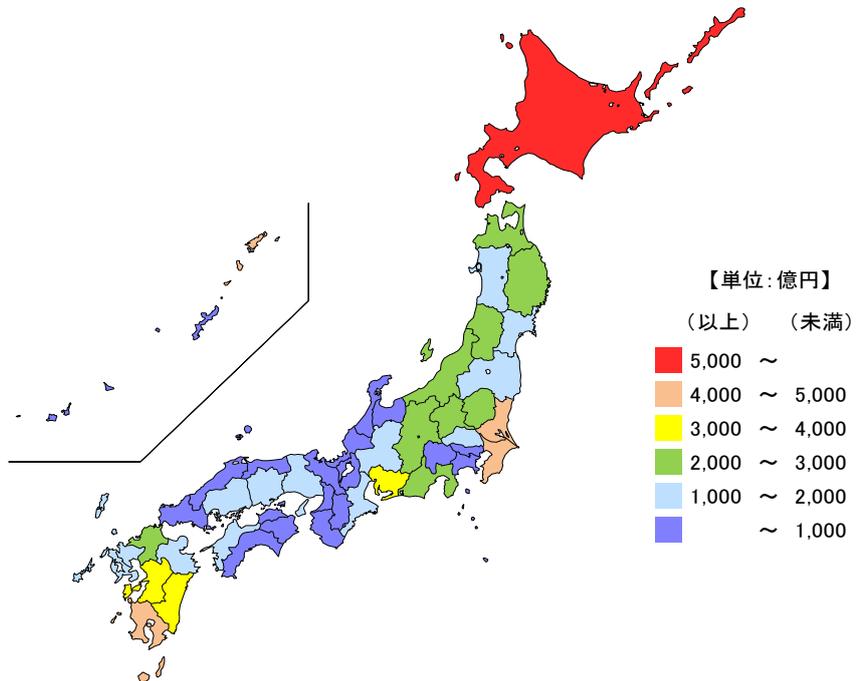
県民所得は、雇用者報酬、財産所得、企業所得の合計であり、個人の所得水準を表わすものではない。
 最新年度分を公表すると、過去の年度値も全て遡及改訂するので、最新報告書の数値を使用してください。

● 農業産出額

平成26年度

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	84,279	
北 海 道	11,110	1
茨 城 県	4,292	2
鹿 児 島 県	4,263	3
千 葉 県	4,151	4
宮 崎 県	3,326	5
三 重 県	1,056	29
石 川 県	475	43
奈 良 県	402	44
福 井 県	400	45
大 阪 府	320	46
東 京 都	295	47

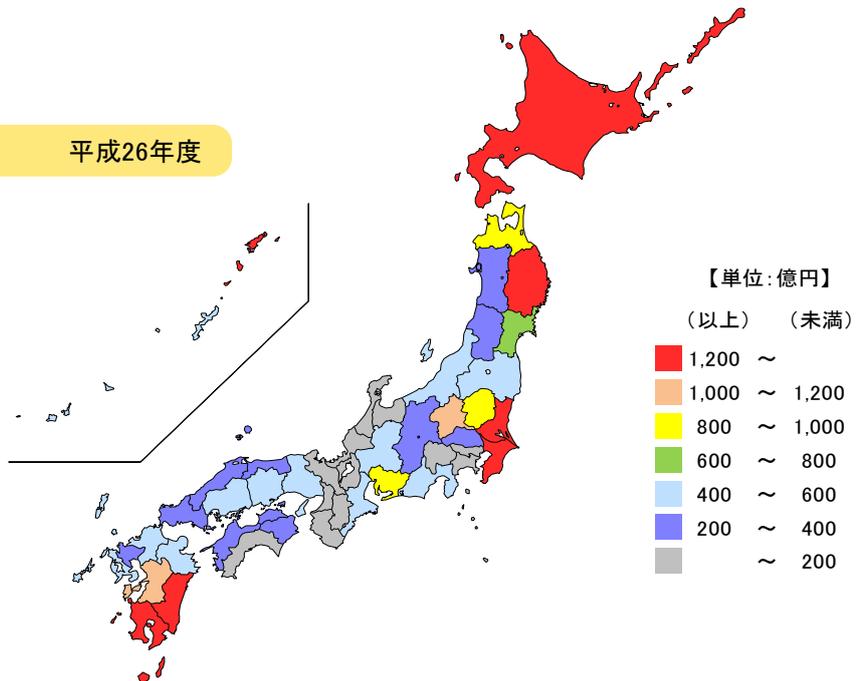


● 畜産産出額

平成26年度

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	29,912	
北 海 道	6,032	1
鹿 児 島 県	2,710	2
宮 崎 県	1,983	3
岩 手 県	1,410	4
千 葉 県	1,248	5
三 重 県	411	22
奈 良 県	57	43
和 歌 山 県	49	44
福 井 県	45	45
大 阪 府	23	46
東 京 都	21	47



平成26年の三重県の農業産出額は1,056億円で、全国順位は29位となっています。
そのうち畜産産出額については、三重県は411億円で、全国順位は22位となっています。

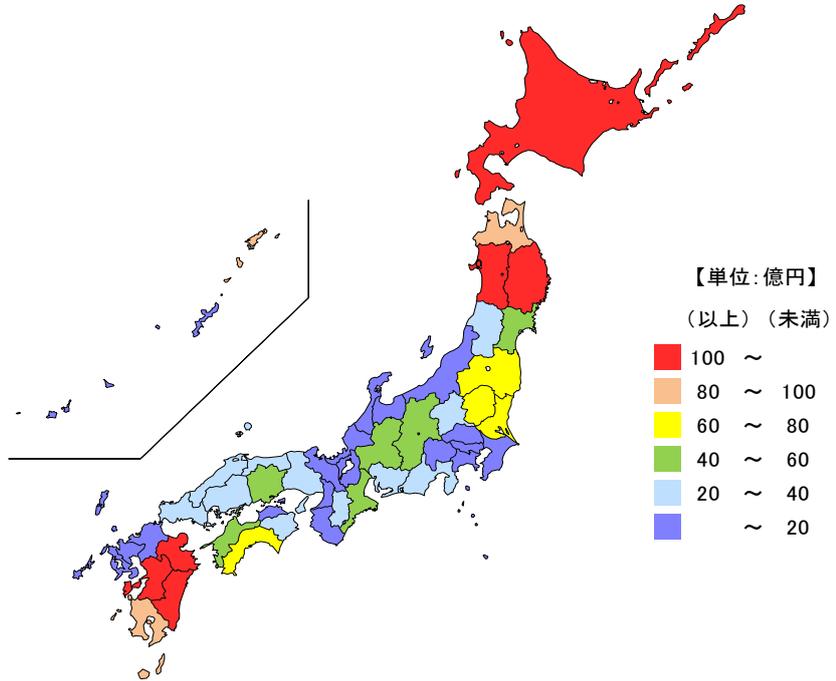
【資料出所】
農林水産省「生産農業所得統計」

● 木材生産産出額

平成26年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	2,340.1	
北 海 道	347.2	1
宮 崎 県	189.0	2
岩 手 県	173.1	3
熊 本 県	141.5	4
秋 田 県	127.4	5
三 重 県	42.6	18
滋 賀 県	5.0	43
神 奈 川 県	2.3	44
香 川 県	0.5	45
大 阪 府	0.4	46
沖 縄 県	0.4	46

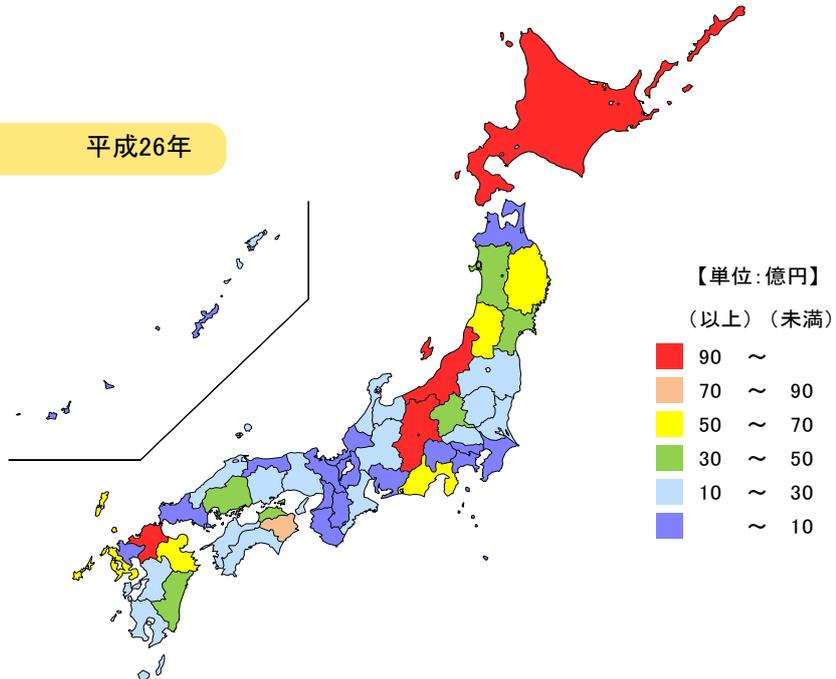


● 栽培きのご類産出額

平成26年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	2,090.8	
長 野 県	495.7	1
新 潟 県	415.2	2
北 海 道	118.9	3
福 岡 県	104.2	4
徳 島 県	82.3	5
三 重 県	20.9	22
山 梨 県	3.0	43
東 京 都	2.4	44
山 口 県	2.4	44
佐 賀 県	1.8	46
大 阪 府	1.1	47



平成26年の三重県の木材生産の産出額は42.6億円で、全国順位は18位、栽培きのご類の産出額は20.9億円で、全国順位は22位となっています。

全国で見ると、木材生産は北海道、栽培きのご類は長野県が1位となっています。

【資料出所】

農林水産省「生産林業所得統計」

● 海面漁業漁獲量

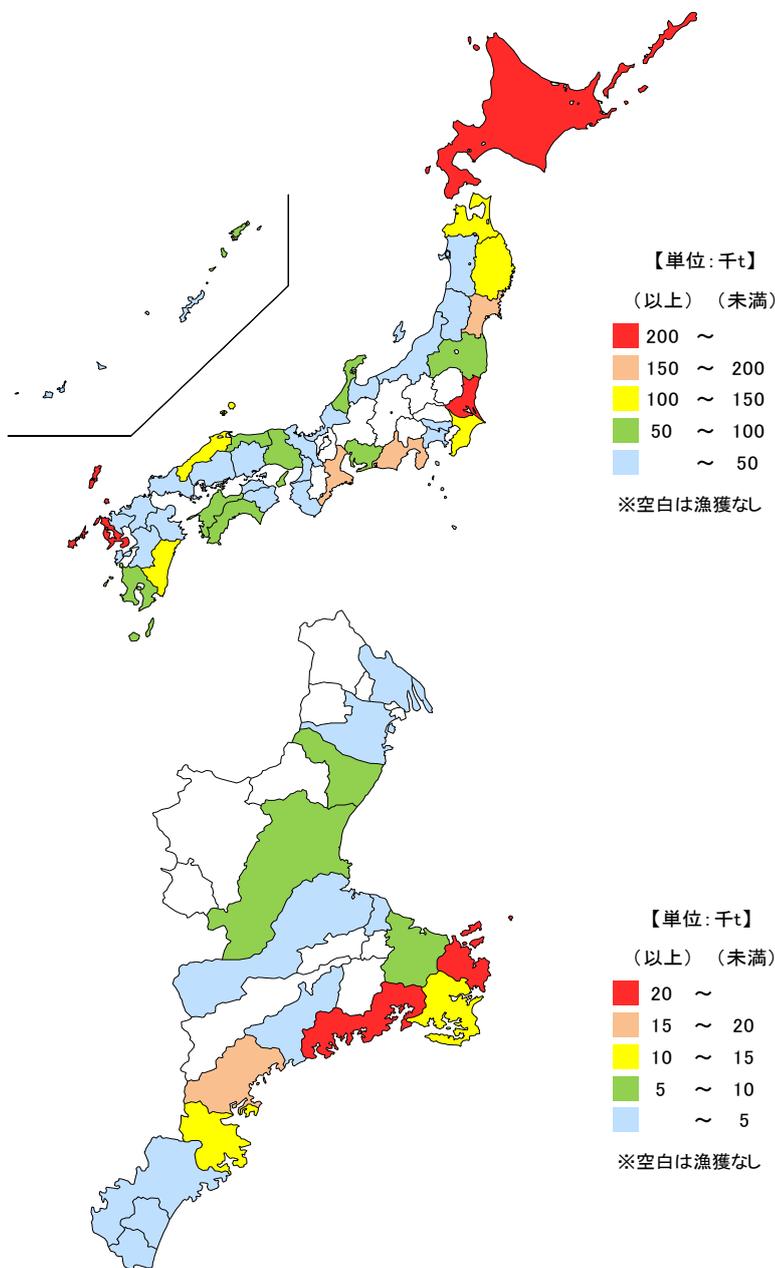
平成26年

単位：千t

都道府県	値	順位
全 国	3,717.3	
北 海 道	1,103.9	1
長 崎 県	240.4	2
茨 城 県	223.7	3
静 岡 県	197.1	4
三 重 県	183.7	5

単位：千t

市 町	値	順位
南伊勢町	87.0	1
鳥羽市	22.7	2
紀北町	19.5	3
志摩市	11.4	4
尾鷲市	10.4	5
津市	8.0	6
伊勢市	7.2	7
鈴鹿市	6.4	8
四日市市	4.7	9
熊野市	2.7	10
大紀町	1.4	11
桑名市	1.0	12
御浜町	0.9	13
明和町	0.2	14
松阪市	0.1	15
木曾岬町	0.1	16
紀宝町	0.0	17
名張市	-	-
龜山市	-	-
いなべ市	-	-
伊賀市	-	-
東員町	-	-
菰野町	-	-
朝日町	-	-
川越町	-	-
多気町	-	-
大台町	-	-
玉城町	-	-
度会町	-	-
三 重 県	183.7	



平成26年の三重県の海面漁業漁獲量は約18万4千トンで、全国順位は5位となっています。

県内では、南伊勢町が約8万7千トンと最も多く、県全体の約47%を占めています。

【資料出所】

農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

● 海面養殖業収獲量

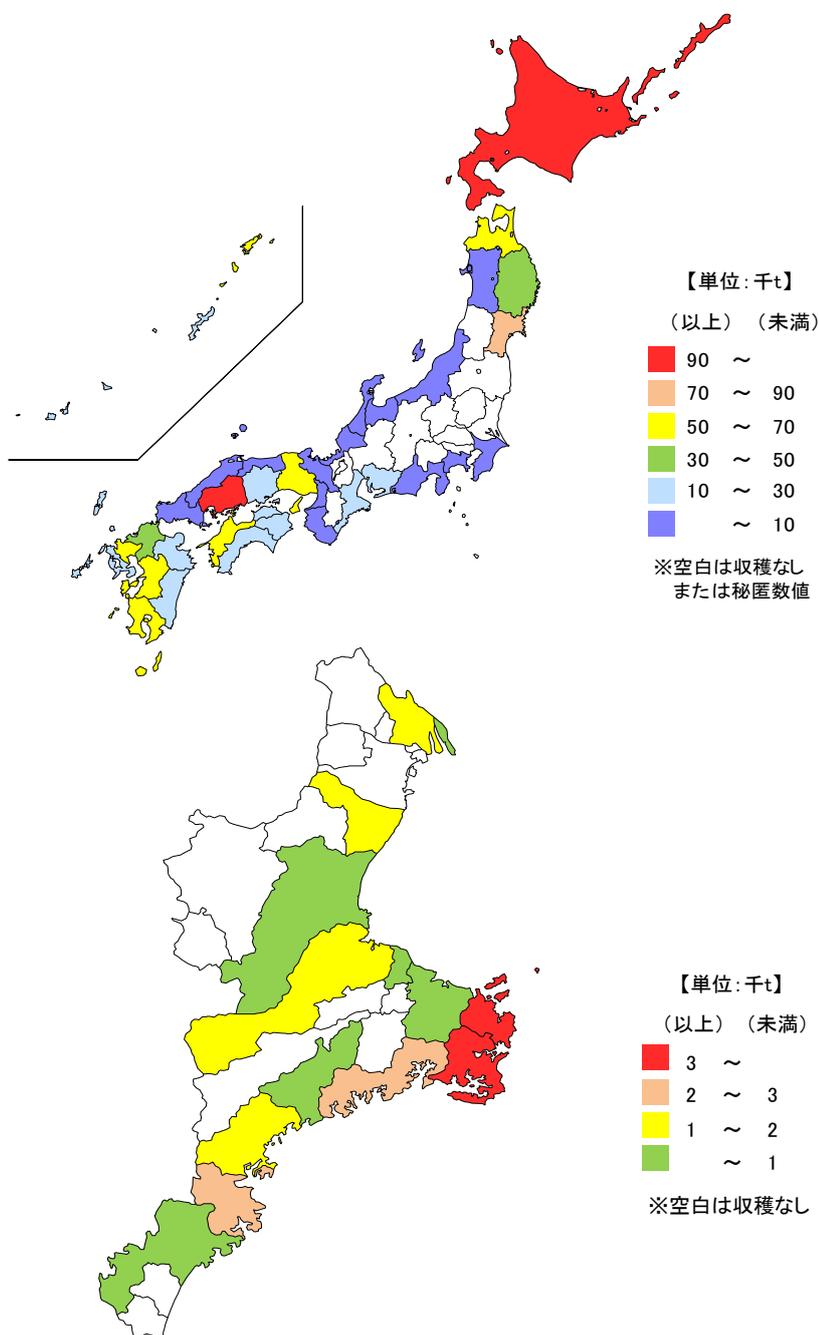
平成26年

単位：千t

都道府県	値	順位
全 国	987.6	
北 海 道	138.5	1
広 島 県	120.1	2
宮 城 県	73.8	3
兵 庫 県	66.1	4
佐 賀 県	64.5	5
三 重 県	24.8	12

単位：千t

市 町	値	順位
鳥 羽 市	6.5	1
志 摩 市	3.0	2
南伊勢町	2.8	3
尾 鷲 市	2.4	4
紀 北 町	1.8	5
桑 名 市	1.8	6
鈴 鹿 市	1.7	7
松 阪 市	1.2	8
伊 勢 市	0.9	9
明 和 町	0.9	10
熊 野 市	0.6	11
大 紀 町	0.6	12
木曾岬町	0.5	13
津 市	0.1	14
四日市市	-	-
名 張 市	-	-
亀 山 市	-	-
いなべ市	-	-
伊 賀 市	-	-
東 員 町	-	-
菰 野 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-



平成26年の三重県の海面養殖業収獲量は約2万5千トンで、全国順位は12位となっています。

県内では、鳥羽市が約6千5百トン、志摩市が約3千トンと多くなっています。

【資料出所】

農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

単位：事業所

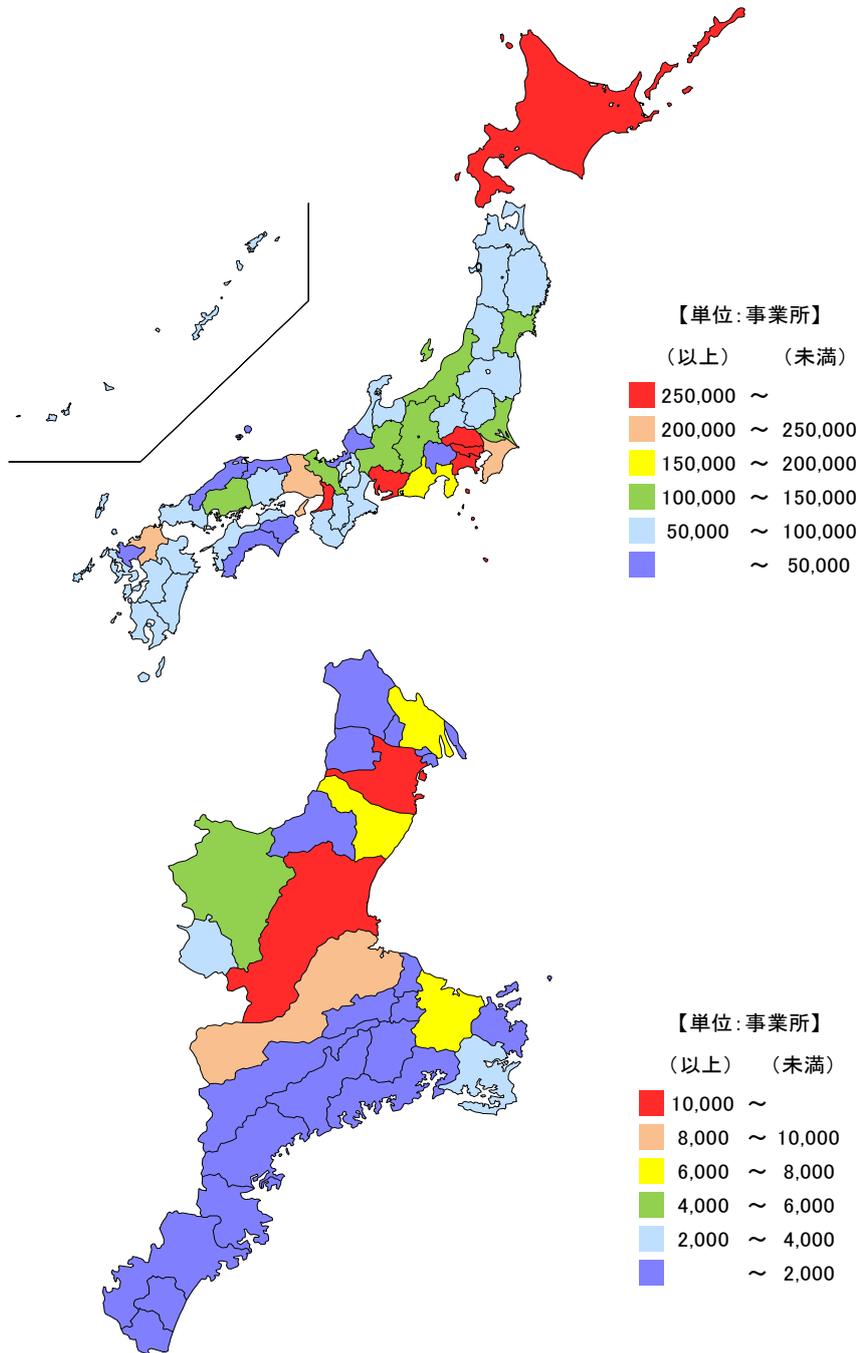
都道府県	値	順位
全 国	5,926,804	
東京都	728,710	1
大阪府	446,119	2
愛知県	338,644	3
神奈川県	323,506	4
埼玉県	264,561	5
三重県	85,244	22
佐賀県	40,450	43
徳島県	40,140	44
高知県	39,343	45
島根県	38,306	46
鳥取県	28,556	47

単位：事業所

市 町	値	順位
四日市市	14,411	1
津 市	12,331	2
松阪市	8,584	3
鈴鹿市	7,286	4
伊勢市	7,184	5
桑名市	6,476	6
伊賀市	4,578	7
名張市	3,014	8
志摩市	2,964	9
いなべ市	1,962	10
亀山市	1,898	11
菟野町	1,546	12
尾鷲市	1,443	13
鳥羽市	1,435	14
熊野市	1,304	15
紀北町	1,137	16
東員町	1,042	17
明和町	790	18
南伊勢町	765	19
川越町	700	20
多気町	678	21
大台町	613	22
大紀町	566	23
玉城町	543	24
御浜町	512	25
紀宝町	494	26
度会町	382	27
朝日町	312	28
木曽岬町	294	29

● 事業所数

平成26年7月1日



平成26年7月1日現在の三重県の事業所数は85,244事業所で、全国順位は22位となっています。
県内では、四日市市、津市が1万事業所以上と多く、市部に多く、町には少ない傾向にあります。

【資料出所】

総務省「経済センサス基礎調査」

【備考】

農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所を除く。
事業所数には事業内容等不詳の事業所を含む。

単位：千人

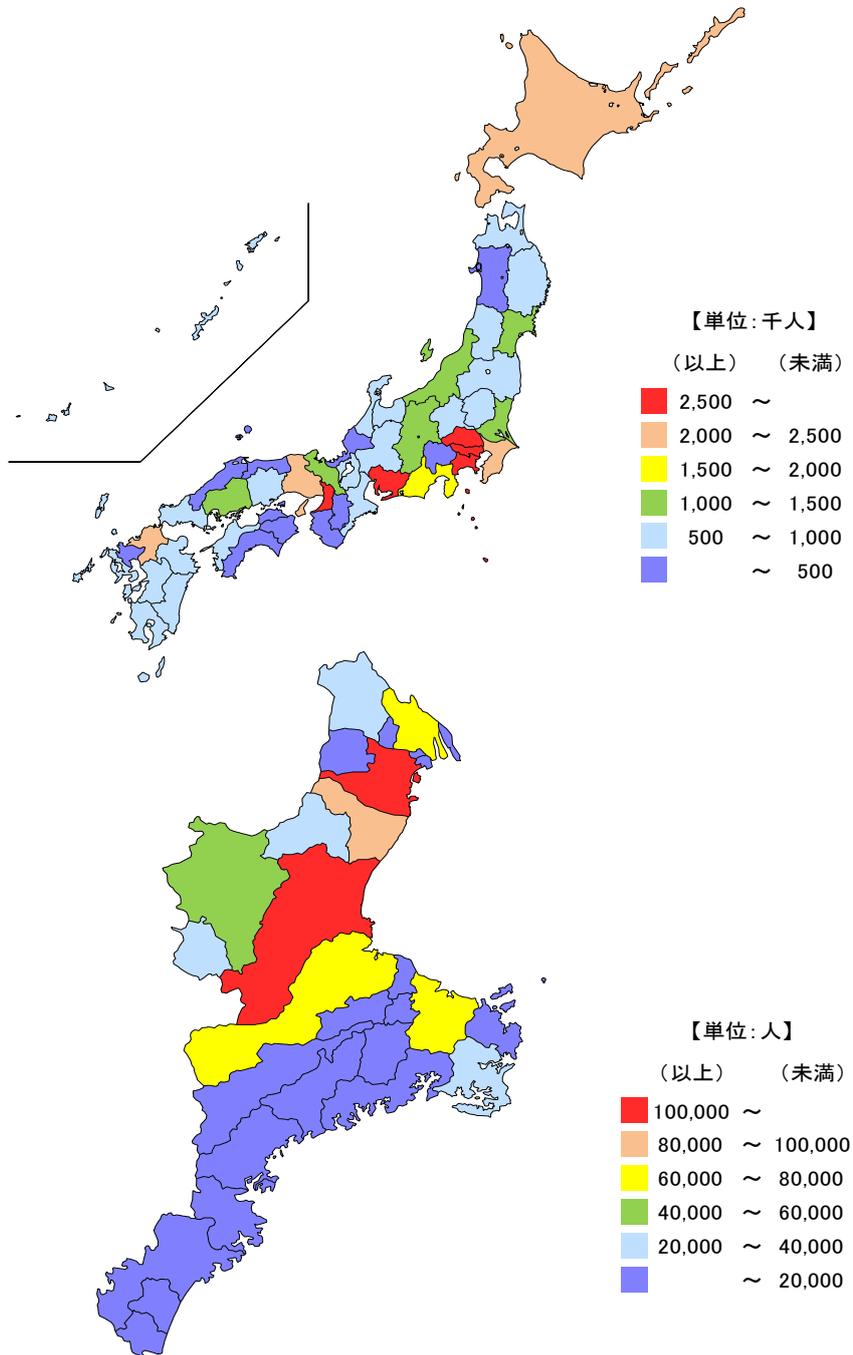
都道府県	値	順位
全 国	61,789	
東京都	9,657	1
大阪府	4,729	2
愛知県	3,984	3
神奈川県	3,726	4
埼玉県	2,761	5
三重県	877	21
佐賀県	388	43
徳島県	346	44
島根県	329	45
高知県	322	46
鳥取県	261	47

単位：人

市 町	値	順位
四日市市	167,043	1
津 市	140,876	2
鈴 鹿 市	88,284	3
松 阪 市	77,439	4
桑 名 市	63,662	5
伊 勢 市	61,576	6
伊 賀 市	53,336	7
いなべ市	28,390	8
名 張 市	28,360	9
亀 山 市	24,636	10
志 摩 市	20,565	11
菰 野 町	16,208	12
東 員 町	11,578	13
鳥 羽 市	10,694	14
尾 鷲 市	8,921	15
明 和 町	8,411	16
多 気 町	8,241	17
川 越 町	8,125	18
熊 野 市	7,830	19
玉 城 町	7,484	20
紀 北 町	6,782	21
南伊勢町	4,378	22
朝 日 町	4,307	23
大 台 町	4,130	24
大 紀 町	3,437	25
紀 宝 町	3,360	26
木曾岬町	3,310	27
御 浜 町	3,301	28
度 会 町	2,310	29

● 従業者数

平成26年7月1日



平成26年7月1日現在の三重県の従業者数は87万7千人で、全国順位は21位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位7市で県全体の約74%を占めています。

【資料出所】

総務省「経済センサス基礎調査」

【備考】

農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所を除く。

単位：億円

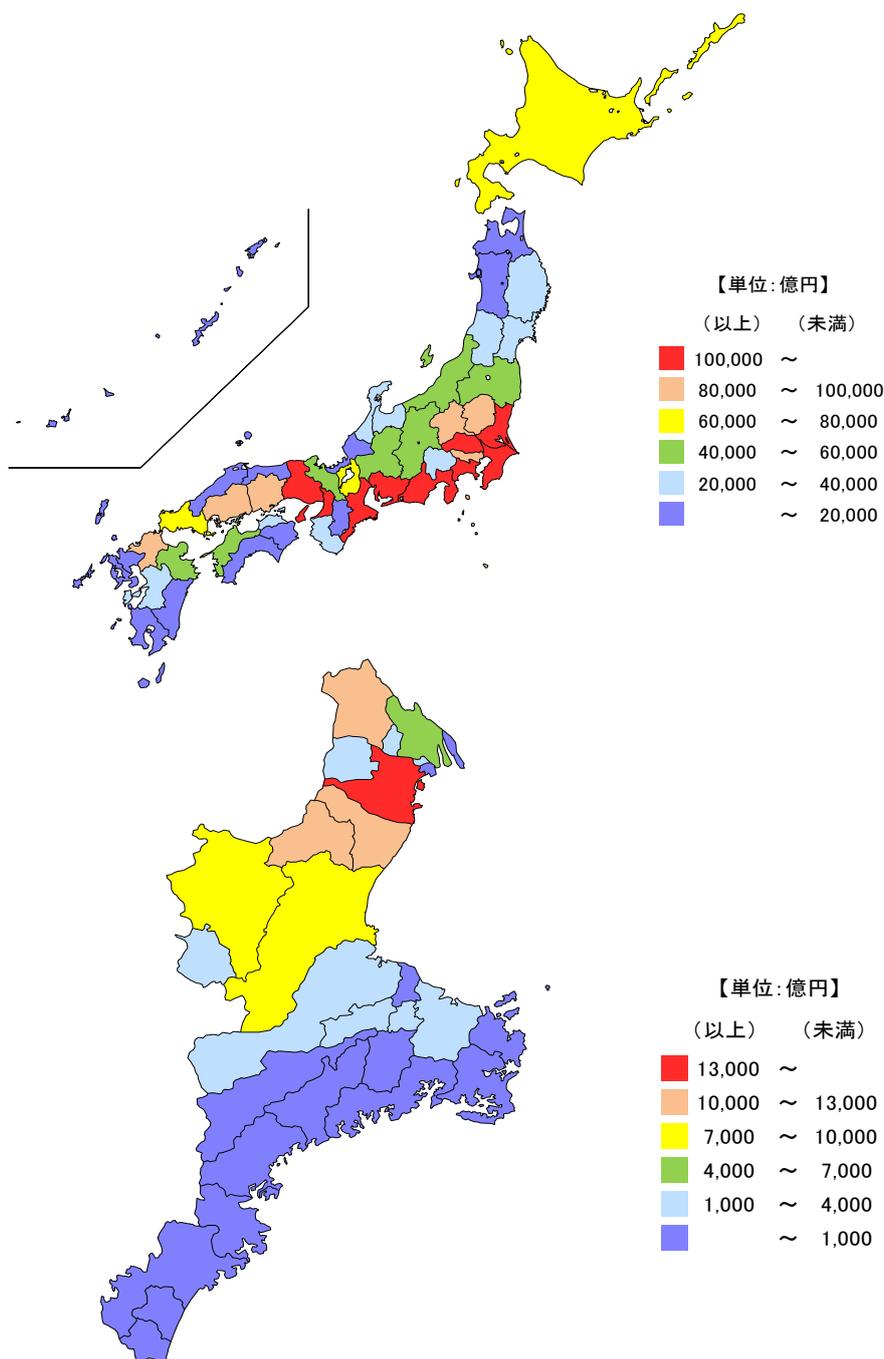
都道府県	値	順位
全 国	3,051,400	
愛 知 県	438,313	1
神 奈 川 県	177,211	2
大 阪 府	165,292	3
静 岡 県	160,507	4
兵 庫 県	148,884	5
三 重 県	105,427	9
秋 田 県	12,149	43
島 根 県	10,567	44
鳥 取 県	6,804	45
沖 縄 県	6,336	46
高 知 県	5,260	47

単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	31,799	1
鈴 鹿 市	12,835	2
いなべ市	11,057	3
亀 山 市	10,495	4
津 市	7,361	5
伊 賀 市	7,264	6
桑 名 市	4,043	7
松 阪 市	3,765	8
伊 勢 市	3,439	9
多 気 町	3,017	10
名 張 市	2,517	11
東 員 町	1,541	12
菰 野 町	1,510	13
玉 城 町	1,205	14
朝 日 町	1,013	15
川 越 町	652	16
木 曾 岬 町	416	17
紀 宝 町	394	18
明 和 町	205	19
志 摩 市	189	20
大 紀 町	152	21
尾 鷲 市	134	22
紀 北 町	117	23
鳥 羽 市	94	24
大 台 町	66	25
熊 野 市	59	26
御 浜 町	42	27
度 会 町	32	28
南 伊 勢 町	13	29

● 製造品出荷額等（全業種）

平成26年



平成26年の三重県の製造品出荷額（全業種）は10兆5,427億円で、全国順位は9位となっています。

県内では、四日市市、鈴鹿市、いなべ市の順に多く、上位3市で県全体の約53%を占めています。

【資料出所】

経済産業省「工業統計調査」

【備考】

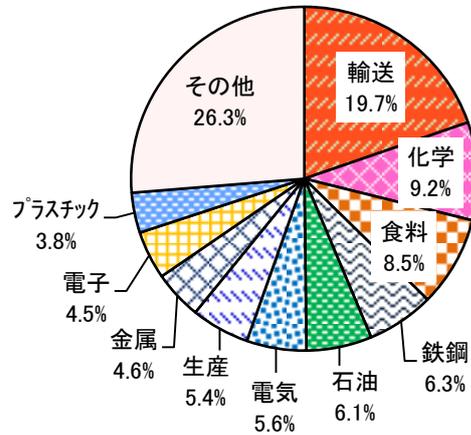
製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。

● 製造品出荷額等の産業別構成比

平成26年

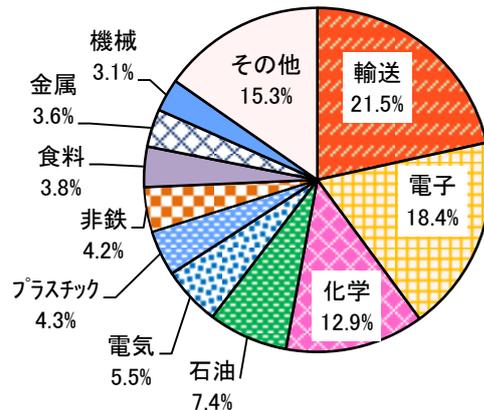
全国	産業中分類	単位：%	構成比
	輸送用機械器具製造業		19.7
	化学工業		9.2
	食料品製造業		8.5
	鉄鋼業		6.3
	石油製品・石炭製品製造業		6.1
	電気機械器具製造業		5.6
	生産用機械器具製造業		5.4
	金属製品製造業		4.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業		4.5
	プラスチック製品製造業（別掲を除く）		3.8
	上記以外に分類される産業		26.3

〔全国〕



三重県	産業中分類	単位：%	構成比	出荷額等の全国順位
	輸送用機械器具製造業		21.5	7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業		18.4	1
	化学工業		12.9	9
	石油製品・石炭製品製造業		7.4	8
	電気機械器具製造業		5.5	10
	プラスチック製品製造業（別掲を除く）		4.3	12
	非鉄金属製造業		4.2	8
	食料品製造業		3.8	21
	金属製品製造業		3.6	14
	はん用機械器具製造業		3.1	10
	上記以外に分類される産業		15.3	

〔三重県〕



平成26年の三重県の製造品出荷額の産業別構成比は、輸送用機械器具製造業が21.5%で最も多く、次いで電子部品・デバイス・電子回路製造業、化学工業の順になっており、これら上位3業種で県全体の約53%を占めています。

三重県における構成比が高い、電子部品・デバイス・電子回路製造業は、出荷額等の全国順位が1位、輸送用機械器具製造業は7位となっています。

【資料出所】

経済産業省「工業統計調査」

【備考】

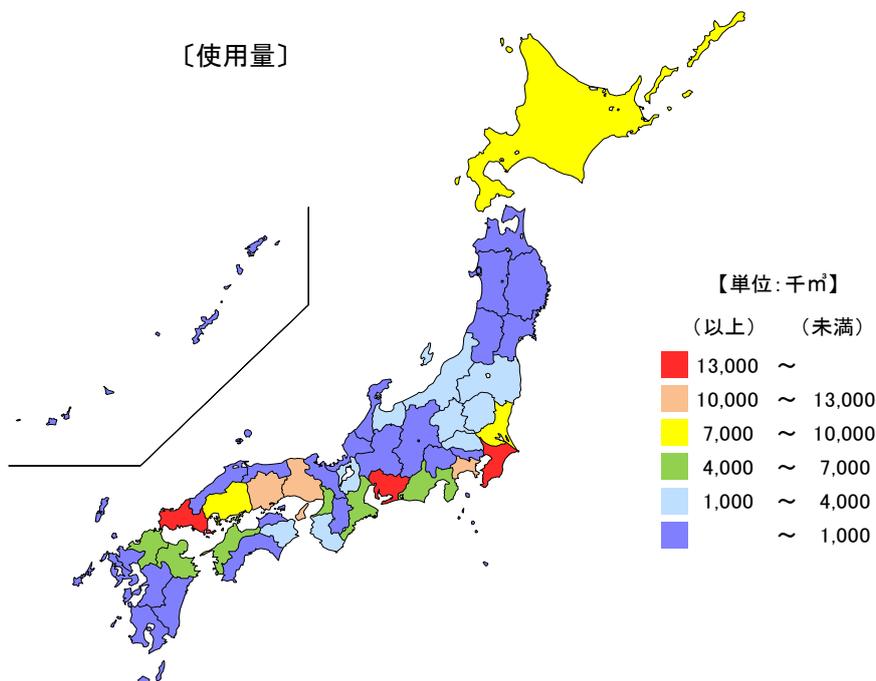
製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。

● 工業用水使用量(1日当たり) 平成26年

使用量 単位：千m³

都道府県	値	順位
全 国	164,021	
千葉県	18,346	1
山口県	16,097	2
愛知県	15,243	3
兵庫県	12,623	4
岡山県	10,768	5
三重県	5,854	10
山形県	256	43
長崎県	169	44
鳥取県	161	45
山梨県	123	46
奈良県	53	47

〔使用量〕

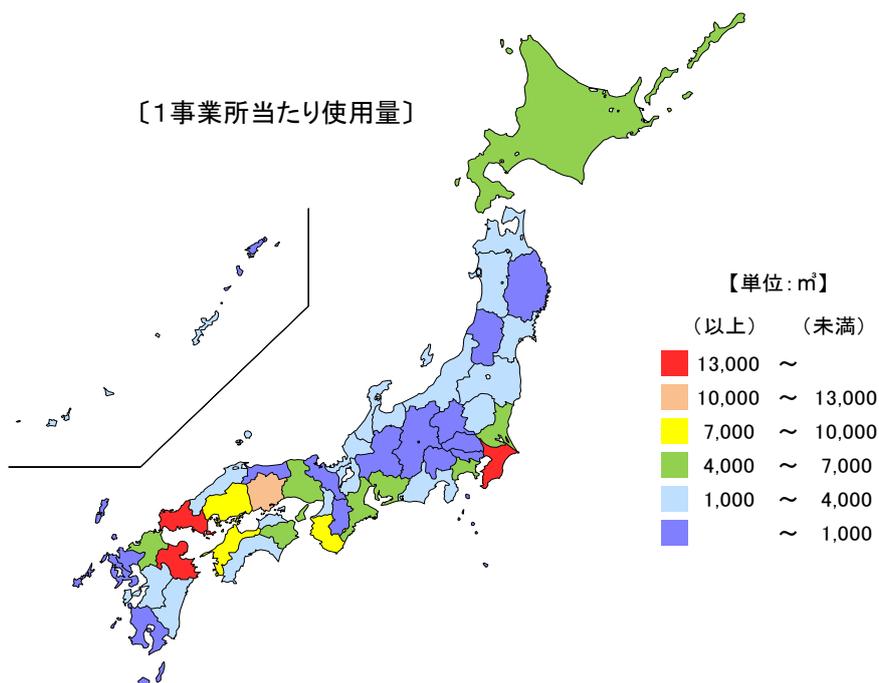


1事業所当たり使用量

単位：m³

都道府県	値	順位
全 国	3,774	
山口県	29,920	1
大分県	15,541	2
千葉県	14,964	3
岡山県	12,140	4
愛媛県	8,285	5
三重県	6,130	11
京都府	418	43
山形県	366	44
東京都	365	45
山梨県	293	46
奈良県	137	47

〔1事業所当たり使用量〕



平成26年の三重県の従業者30人以上の事業所における1日当たり工業用水使用量は585万4千m³で、全国順位は10位となっています。また、1事業所当たりでは6,130m³で、全国順位は11位となっています。全国的に化学工業及び鉄鋼業が多い都道府県で使用量が多くなっています。

【資料出所】

経済産業省「工業統計調査」

【備考】

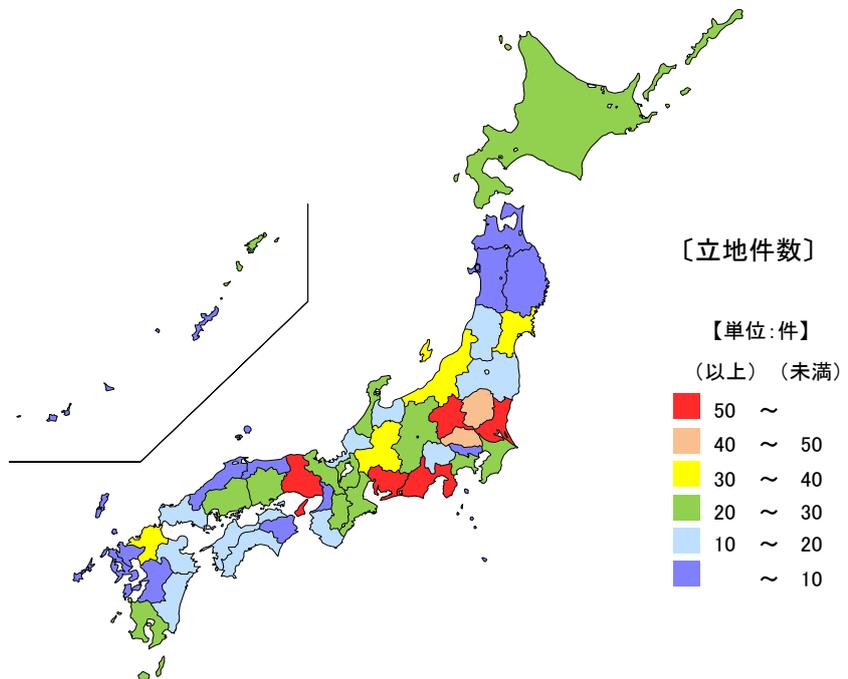
製造事業所における工業用水の1日当たり使用量は、従業者30人以上の事業所を調査の範囲としている。

● 工場立地件数及び面積

平成27年

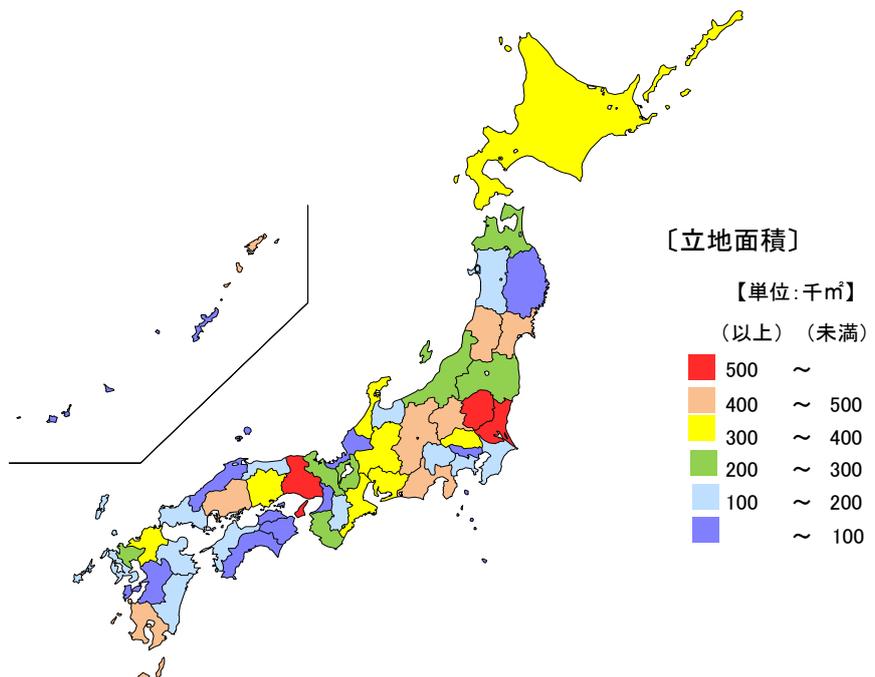
立地件数 単位：件

都道府県	値	順位
全 国	1,070	
茨 城 県	84	1
兵 庫 県	73	2
群 馬 県	57	3
静 岡 県	55	4
愛 知 県	52	5
三 重 県	29	12
徳 島 県	6	42
長 崎 県	6	42
青 森 県	4	44
島 根 県	3	45
沖 縄 県	3	45
東 京 都	-	47



立地面積 単位：千㎡

都道府県	値	順位
全 国	12,084	
茨 城 県	1,135	1
兵 庫 県	606	2
栃 木 県	501	3
静 岡 県	496	4
宮 城 県	494	5
三 重 県	300	18
福 井 県	61	43
大 阪 府	45	44
島 根 県	15	45
沖 縄 県	8	46
東 京 都	-	47



平成27年(1~12月期)の三重県の工場立地件数は29件、面積は約30万㎡で、全国順位は件数が12位、面積が18位となっています。

全国的にみると茨城県、栃木県、群馬県など北関東地域で高くなっています。

【資料出所】

経済産業省「工場立地動向調査」

単位：事業所

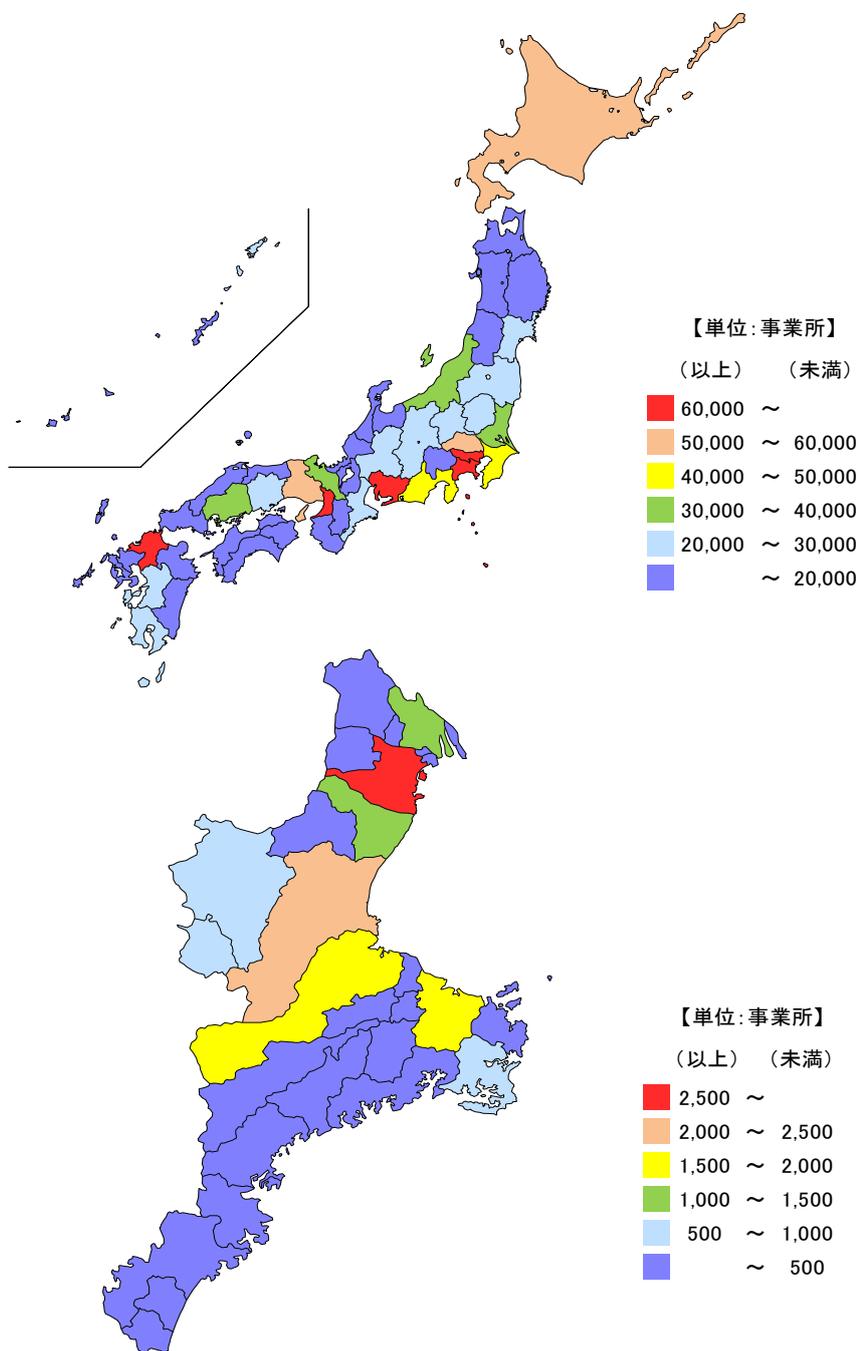
都道府県	値	順位
全 国	1,407,235	
東京都	157,968	1
大阪府	104,838	2
愛知県	79,832	3
神奈川県	68,821	4
福岡県	61,620	5
三重県	20,413	24
高知県	10,405	43
山梨県	10,320	44
徳島県	9,985	45
島根県	9,794	46
鳥取県	7,171	47

単位：事業所

市 町	値	順位
四日市市	2,703	1
津 市	2,178	2
伊勢市	1,653	3
松阪市	1,557	4
鈴鹿市	1,402	5
桑名市	1,385	6
伊賀市	846	7
志摩市	625	8
名張市	582	9
尾鷲市	345	10
龜山市	342	11
いなべ市	336	12
熊野市	299	13
鳥羽市	286	14
菟野町	269	15
紀北町	237	16
東員町	175	17
南伊勢町	167	18
明和町	159	19
御浜町	138	20
大台町	132	21
多気町	131	22
大紀町	127	23
川越町	110	24
玉城町	104	25
紀宝町	85	26
度会町	69	27
朝日町	42	28
木曾岬町	39	29

● 卸売・小売業事業所数

平成26年7月1日



平成26年7月1日現在の三重県の卸売・小売業事業所数は20,413事業所で、全国順位は24位となっています。

県内では、四日市市、津市、伊勢市、松阪市の順に多くなっており、市部に多く、町は少なくなっています。

【資料出所】

経済産業省「商業統計調査」

単位：億円

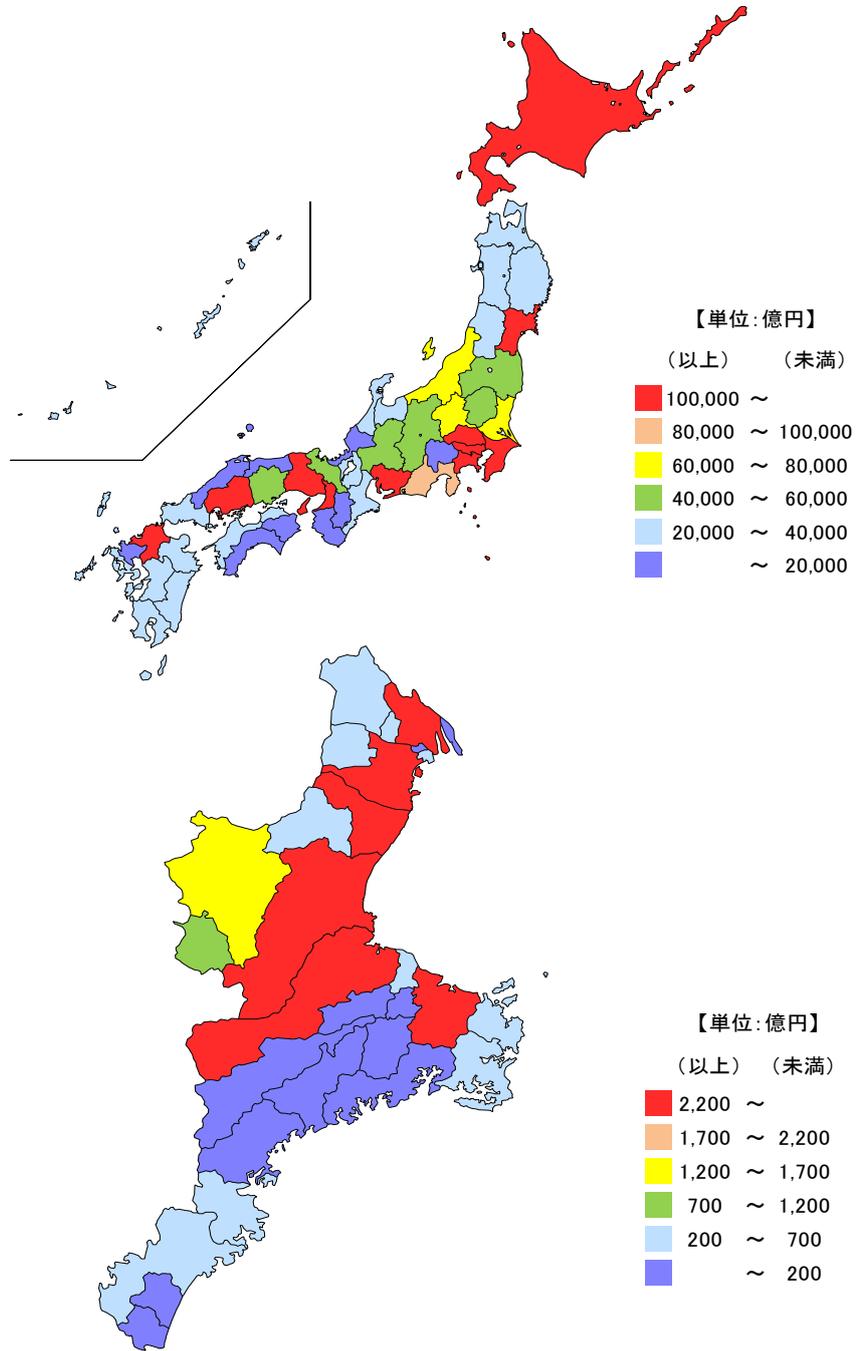
都道府県	値	順位
全 国	4,788,284	
東京都	1,678,596	1
大阪府	473,031	2
愛知県	356,738	3
福岡県	182,235	4
神奈川県	169,338	5
三重県	34,717	24
佐賀県	14,654	43
高知県	14,347	44
島根県	13,817	45
徳島県	13,433	46
鳥取県	11,628	47

単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	8,139	1
津 市	7,182	2
鈴 鹿 市	3,367	3
松 阪 市	3,044	4
桑 名 市	2,763	5
伊 勢 市	2,624	6
伊 賀 市	1,389	7
名 張 市	845	8
菰 野 町	555	9
亀 山 市	544	10
志 摩 市	523	11
尾 鷲 市	485	12
いなべ市	426	13
明 和 町	410	14
川 越 町	297	15
鳥 羽 市	251	16
東 員 町	246	17
熊 野 市	244	18
多 気 町	192	19
御 浜 町	190	20
玉 城 町	176	21
紀 北 町	174	22
南伊勢町	170	23
木曾岬町	117	24
大 紀 町	90	25
朝 日 町	89	26
大 台 町	87	27
度 会 町	50	28
紀 宝 町	50	29

● 卸売・小売業年間商品販売額

平成25年



平成25年の三重県の卸売・小売業の年間商品販売額は3兆4,717億円で、全国順位は24位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市、松阪市の順に多く、上位の7市で約82%を占めています。

【資料出所】

経済産業省「商業統計調査」

【備考】

年間商品販売額は、平成25年1月1日から平成25年12月31日までの1年間の当該事業所における有体商品の販売額をいい、消費税額を含む。

単位：店

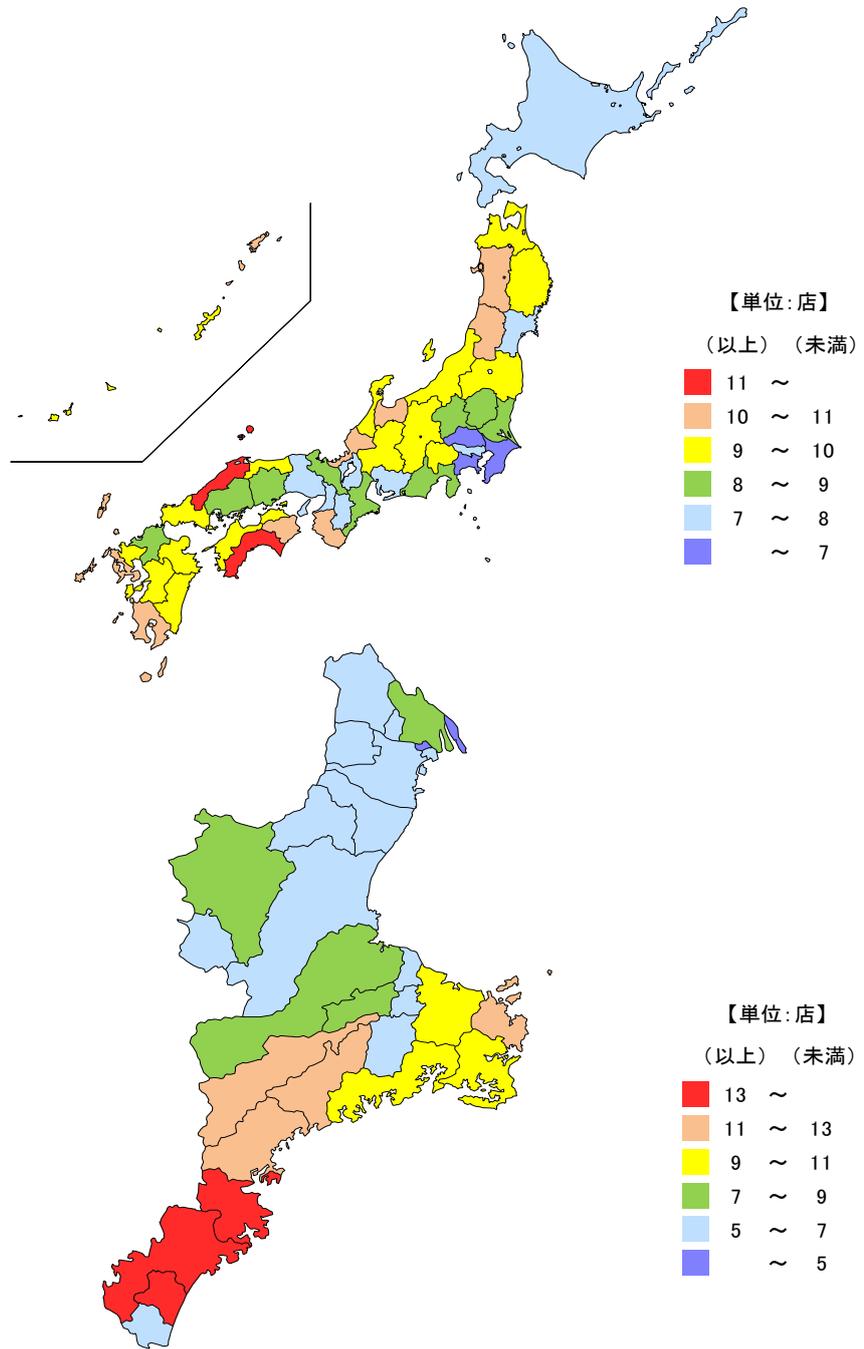
都道府県	値	順位
全 国	8.06	
高 知 県	11.18	1
島 根 県	11.15	2
和歌山県	10.80	3
福 井 県	10.49	4
山 形 県	10.34	5
三 重 県	8.69	31
奈 良 県	7.39	43
愛 知 県	7.21	44
埼 玉 県	6.00	45
千 葉 県	5.99	46
神奈川県	5.78	47

単位：店

市 町	値	順位
尾 鷲 市	15.42	1
熊 野 市	13.93	2
御 浜 町	13.04	3
大 紀 町	11.97	4
紀 北 町	11.82	5
大 台 町	11.75	6
鳥 羽 市	11.10	7
志 摩 市	10.09	8
南伊勢町	10.04	9
伊 勢 市	9.89	10
桑 名 市	7.88	11
多 気 町	7.47	12
伊 賀 市	7.41	13
松 阪 市	7.29	14
度 会 町	6.97	15
紀 宝 町	6.59	16
いなべ市	6.45	17
四 日 市 市	6.29	18
名 張 市	6.23	19
玉 城 町	6.12	20
津 市	5.96	21
東 員 町	5.93	22
明 和 町	5.90	23
鈴 鹿 市	5.76	24
亀 山 市	5.70	25
菰 野 町	5.60	26
川 越 町	5.27	27
朝 日 町	3.70	28
木 曽 岬 町	3.09	29

● 小売店数(人口千人当たり)

平成26年7月1日



平成26年7月1日現在の三重県の人口千人当たりの小売店数は8.69店で、全国順位は31位となっています。

県内では、尾鷲市、熊野市、御浜町の順に多くなっているなど、県南部地域で多い傾向があります。

【資料出所】

経済産業省「商業統計調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

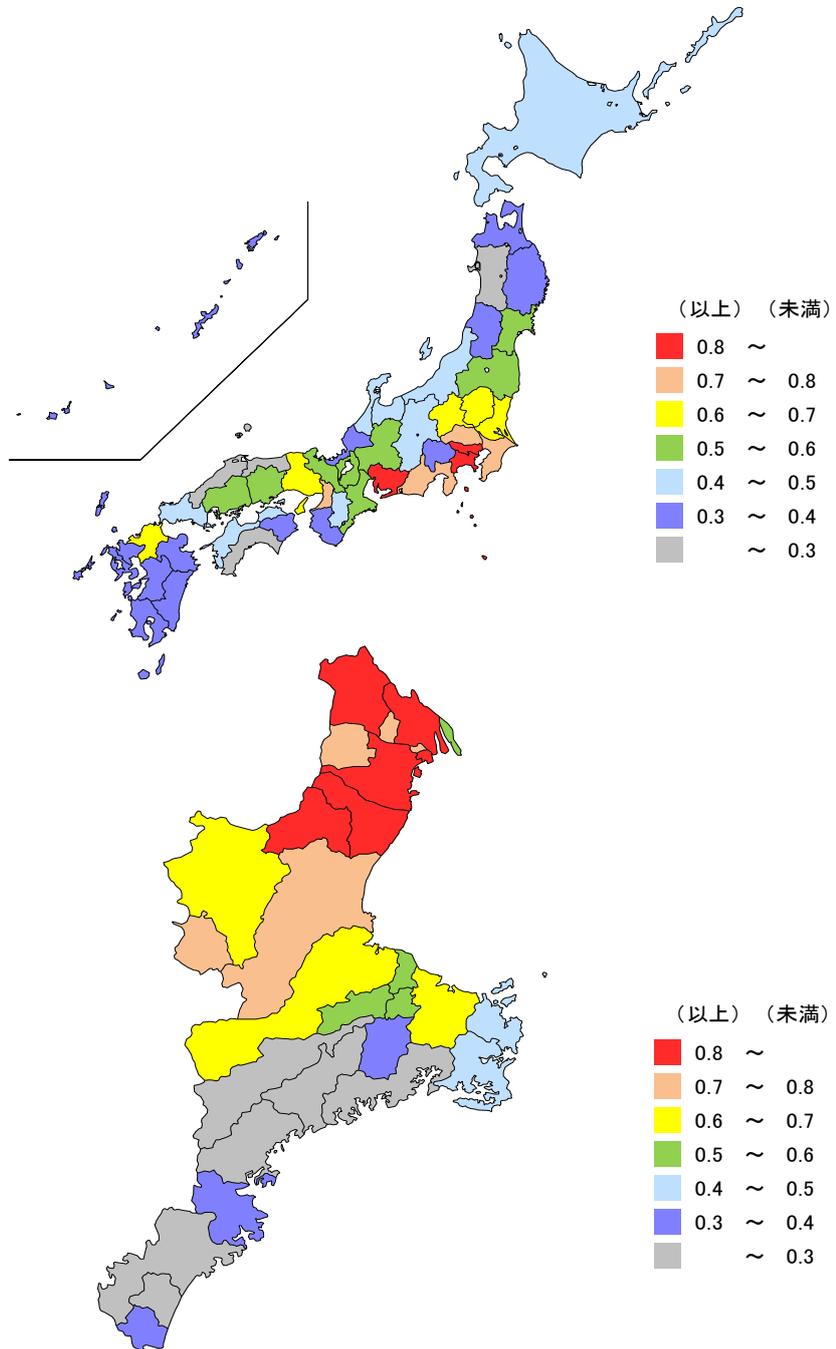
【算出方法】小売業事業所数÷総人口×1,000

● 財政力指数

平成27年度

都道府県	値	順位
平均	0.491	
東京都	1.003	1
愛知県	0.921	2
神奈川県	0.917	3
千葉県	0.777	4
埼玉県	0.765	5
三重県	0.575	15
沖縄県	0.315	43
秋田県	0.299	44
鳥取県	0.255	45
高知県	0.245	46
島根県	0.242	47

市町	値	順位
川越町	1.216	1
四日市市	0.990	2
亀山市	0.964	3
鈴鹿市	0.859	4
桑名市	0.856	5
いなべ市	0.849	6
朝日町	0.797	7
東員町	0.795	8
菟野町	0.787	9
津市	0.746	10
名張市	0.735	11
伊賀市	0.650	12
伊勢市	0.633	13
松阪市	0.630	14
玉城町	0.594	15
多気町	0.586	16
明和町	0.560	17
木曾岬町	0.503	18
鳥羽市	0.454	19
志摩市	0.423	20
尾鷲市	0.391	21
紀宝町	0.329	22
度会町	0.318	23
紀北町	0.293	24
熊野市	0.277	25
御浜町	0.276	26
大台町	0.253	27
南伊勢町	0.208	28
大紀町	0.196	29
県平均	0.592	



平成27年度（過去3年間の平均値）の三重県の財政力指数は0.575で、全国順位は15位となっています。

県内市町の財政力指数は、川越町が1を超えており、次いで四日市市、亀山市が続いています。一方、県南部地域の市町は低い傾向にあります。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携部市町行財政課「普通会計決算概要(市町分)」

【算出方法】 基準財政収入額 ÷ 基準財政需要額（※過去3年の平均値）

【備考】

地方公共団体の財政力の強さを表す指標。値が1に近く、あるいは1を超えるほど財政に余裕があるものとされる。

● 経常収支比率

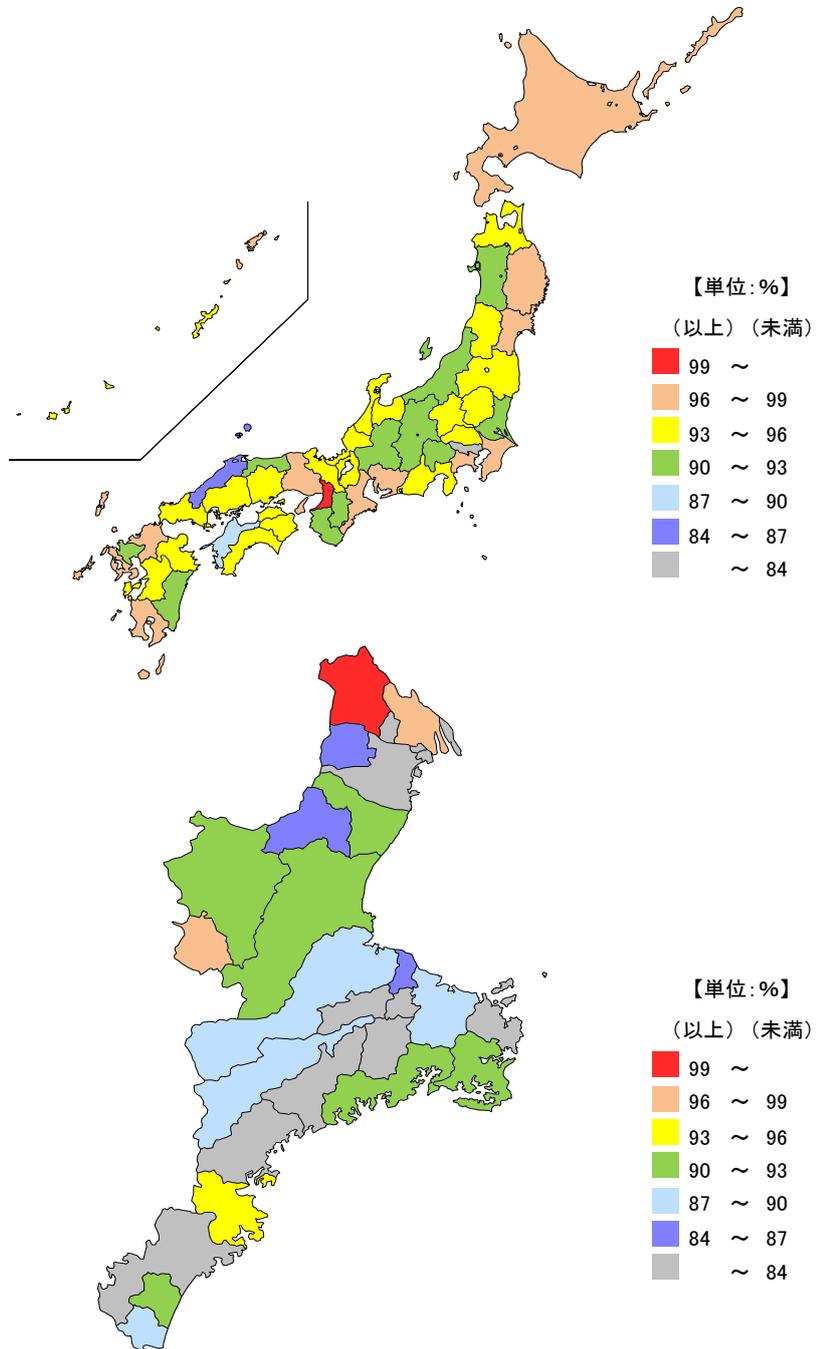
平成27年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	93.4	
大阪府	99.8	1
愛知県	98.8	2
三重県	97.9	3
岩手県	97.4	4
長崎県	97.4	4
宮崎県	91.3	43
鳥取県	90.2	44
愛媛県	89.0	45
島根県	85.8	46
東京都	81.5	47

単位：％

市町	値	順位
いなべ市	99.9	1
名張市	98.6	2
桑名市	97.1	3
尾鷲市	95.5	4
御浜町	92.7	5
志摩市	92.4	6
伊賀市	92.4	6
鈴鹿市	91.9	8
南伊勢町	91.7	9
津市	90.7	10
松阪市	89.6	11
大台町	88.7	12
伊勢市	87.5	13
紀宝町	87.4	14
亀山市	86.9	15
菰野町	86.7	16
明和町	86.0	17
木曾岬町	85.7	18
四日市市	85.6	19
鳥羽市	85.6	19
熊野市	85.2	21
東員町	85.1	22
大紀町	84.1	23
多気町	82.1	24
朝日町	81.1	25
紀北町	80.3	26
度会町	77.2	27
玉城町	76.2	28
川越町	69.0	29
県平均	87.3	



平成27年度の三重県の経常収支比率は97.9%で、全国都道府県平均より4.5%高く、全国順位は3位となっています。

県内市町の経常収支比率は、いなべ市、名張市が高く100%近くになっています。一方、川越町、玉城町、度会町の3町が80%以下と低くなっています。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携部市町行財政課「普通会計決算概要(市町分)」

【算出方法】 経常経費充当一般財源 ÷ (経常一般財源 + 減税補てん債 + 臨時財政対策債) × 100

【備考】

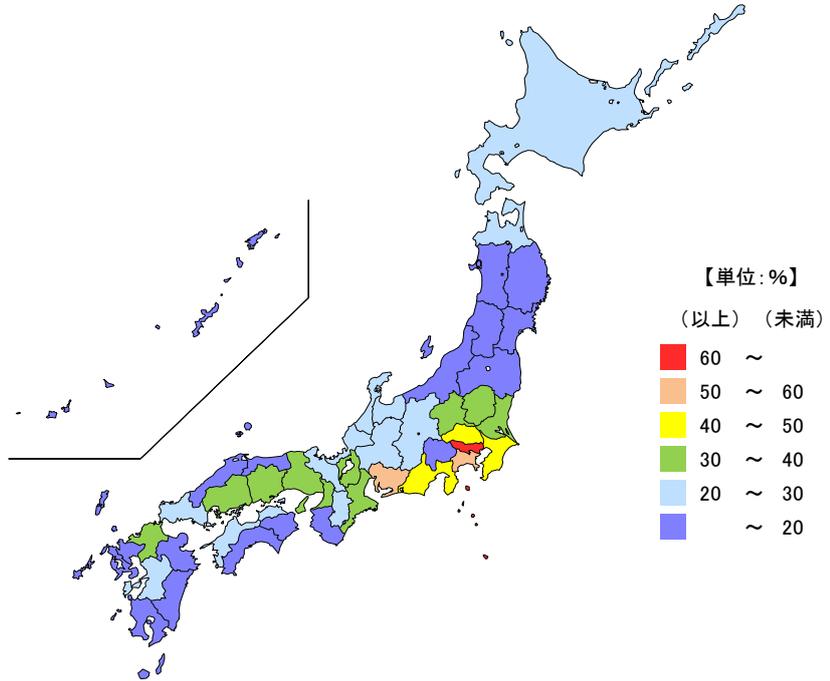
財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。

● 地方税割合(対歳入決算総額)

平成26年度

単位：％

都道府県	値	順位
合計	34.4	
東京都	69.1	1
神奈川県	56.2	2
愛知県	50.3	3
埼玉県	44.3	4
千葉県	42.9	5
三重県	33.7	9
沖縄県	15.1	43
高知県	14.8	44
島根県	12.8	45
岩手県	12.3	46
福島県	11.3	47

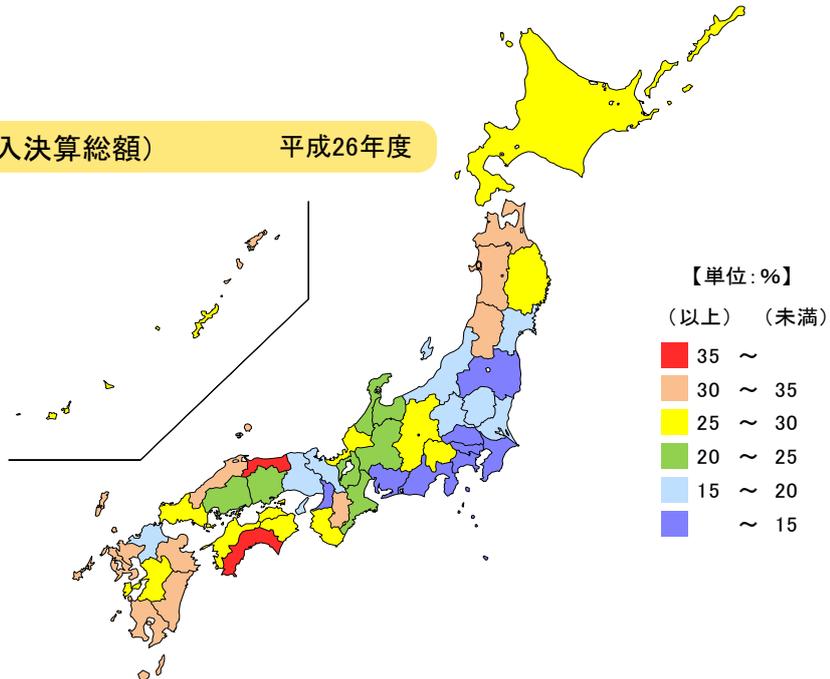


● 地方交付税割合(対歳入決算総額)

平成26年度

単位：％

都道府県	値	順位
合計	17.2	
高知県	39.0	1
鳥取県	38.8	2
鹿児島県	34.9	3
島根県	34.5	4
佐賀県	32.9	5
三重県	20.4	30
千葉県	10.0	43
大阪府	9.8	44
神奈川県	4.0	45
愛知県	3.5	46
東京都	0.0	47



平成26年度の三重県の歳入決算総額に占める地方税割合は33.7%で、全国順位は9位となっており、地方交付税割合は20.4%で、全国順位は30位となっています。

【資料出所】 総務省「都道府県決算状況調」

【算出方法】 地方税(地方交付税)歳入決算額÷歳入決算総額×100

● 地方債現在高(人口1人当たり)

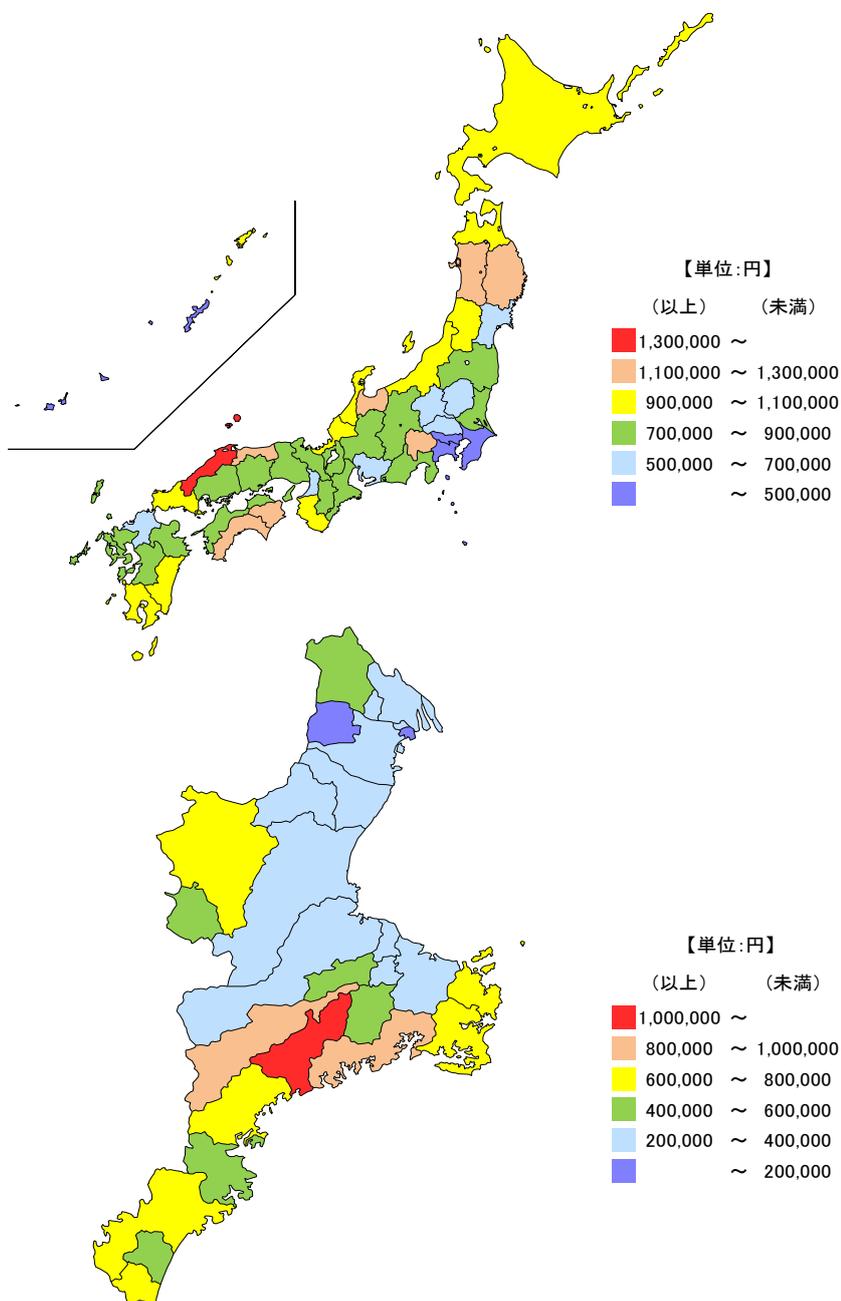
平成26年度

単位：円

都道府県	値	順位
平均	704,932	
島根県	1,404,028	1
秋田県	1,244,643	2
徳島県	1,172,536	3
山梨県	1,171,688	4
富山県	1,158,054	5
三重県	748,502	28
埼玉県	524,417	43
千葉県	491,215	44
沖縄県	472,785	45
神奈川県	412,684	46
東京都	387,289	47

単位：円

市町	値	順位
大紀町	1,097,910	1
大台町	972,055	2
南伊勢町	864,552	3
紀宝町	736,241	4
熊野市	733,881	5
紀北町	718,540	6
志摩市	661,548	7
鳥羽市	647,154	8
伊賀市	605,730	9
尾鷲市	592,334	10
御浜町	474,626	11
多気町	457,830	12
いなべ市	416,100	13
名張市	415,948	14
度会町	412,266	15
伊勢市	387,889	16
桑名市	382,149	17
明和町	378,939	18
朝日町	375,033	19
津市	346,110	20
亀山市	343,976	21
玉城町	315,451	22
松阪市	295,728	23
木曽岬町	246,627	24
四日市市	244,182	25
鈴鹿市	234,123	26
東員町	215,640	27
菟野町	171,940	28
川越町	21,372	29
市町平均	364,564	



平成26年度の三重県の人口1人当たりの地方債現在高は74万8,502円で、全国順位は28位となっています。

県内市町の人口1人当たりの地方債現在高は、大紀町が約110万円、大台町、南伊勢町も80万円以上と多く、川越町、菟野町は20万円以下と少なくなっています。

【資料出所】

総務省「都道府県決算状況調」「市町村別決算状況調」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

地方債現在高 ÷ 総人口

● 地方税徴収率

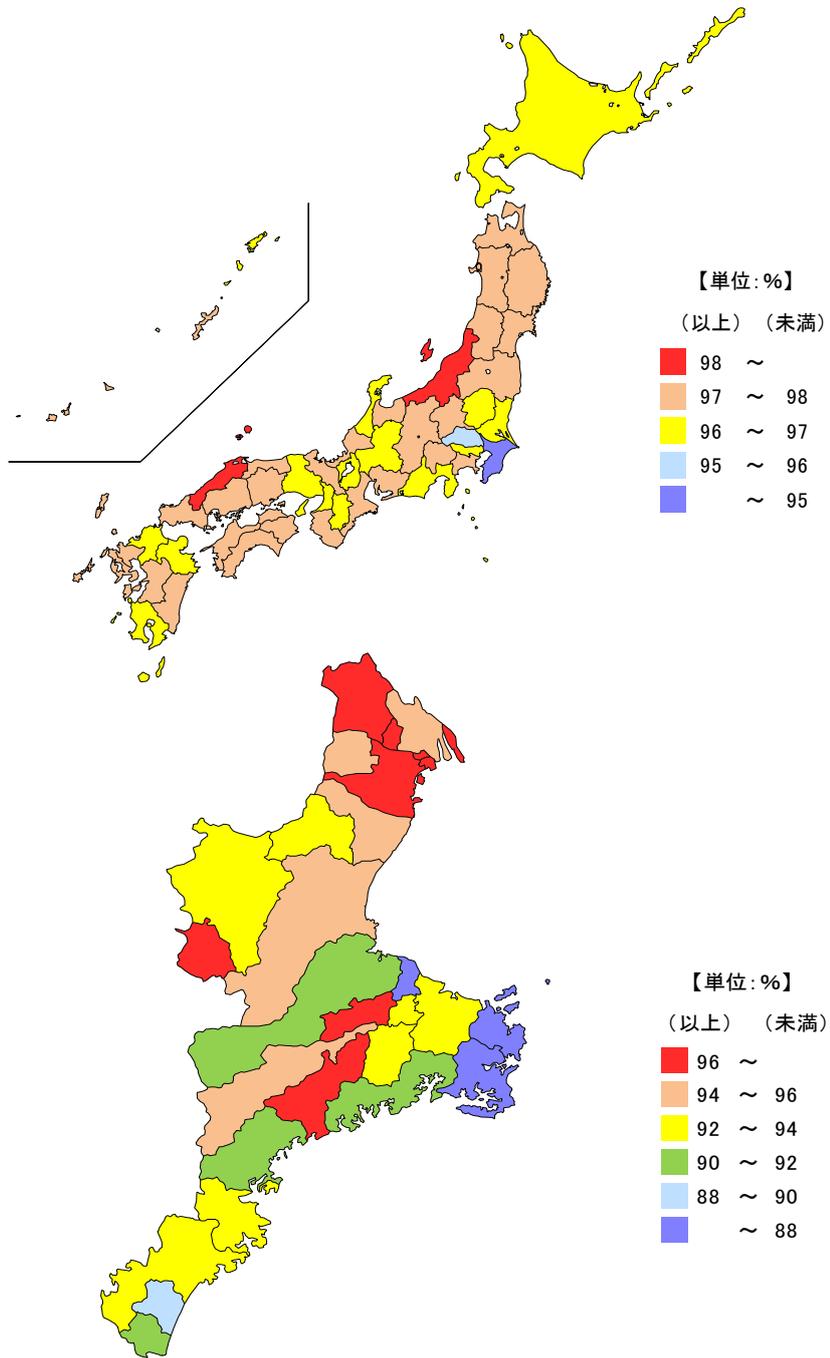
平成26年度

単位：％

都道府県	値	順位
合計	96.8	
島根県	98.6	1
新潟県	98.0	2
鳥取県	97.9	3
香川県	97.8	4
佐賀県	97.8	4
三重県	97.3	20
北海道	96.4	42
栃木県	96.4	42
茨城県	96.3	44
奈良県	96.2	45
埼玉県	95.7	46
千葉県	94.8	47

単位：％

市町	値	順位
東員町	98.7	1
朝日町	98.4	2
いなべ市	97.7	3
川越町	96.9	4
四日市市	96.8	5
大紀町	96.7	6
名張市	96.3	7
木曽岬町	96.3	7
多気町	96.1	9
大台町	95.2	10
津市	94.9	11
菰野町	94.9	11
鈴鹿市	94.8	13
桑名市	94.4	14
尾鷲市	93.7	15
熊野市	93.2	16
玉城町	93.2	16
伊賀市	92.9	18
亀山市	92.8	19
度会町	92.7	20
伊勢市	92.6	21
紀宝町	91.9	22
南伊勢町	91.4	23
紀北町	90.4	24
松阪市	90.0	25
御浜町	88.2	26
明和町	85.3	27
志摩市	84.9	28
鳥羽市	83.8	29
市町平均	93.3	



平成26年度の三重県の地方税（都道府県税）の徴収率は97.3%で、全国順位は20位となっています。
 県内市町の地方税（市町村税）の徴収率は、東員町、朝日町、いなべ市等が高く、鳥羽市、志摩市、明和町等が低くなっています。

【資料出所】

総務省「道府県税徴収実績調」「市町村税徴収実績調」

【備考】

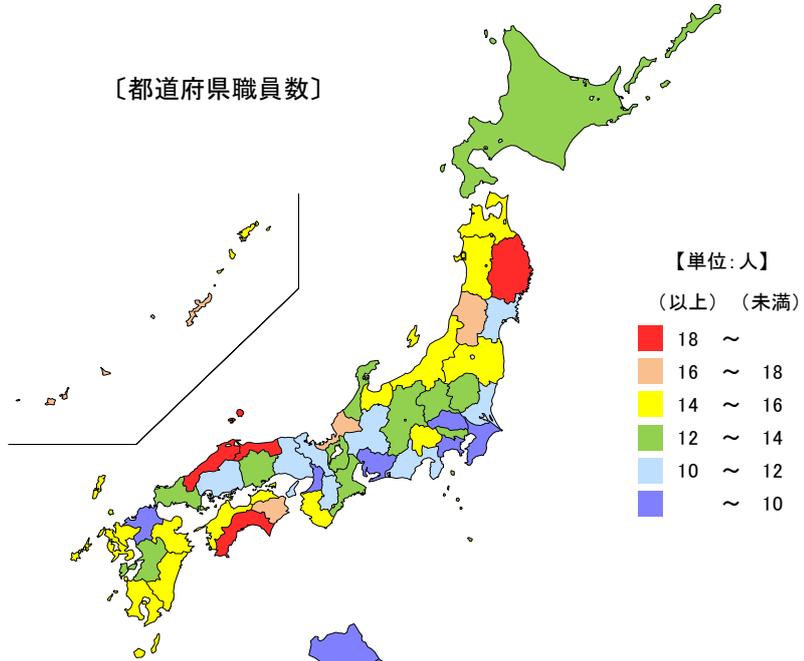
道府県税は、地方消費税を除いて算出

● 都道府県及び市町の職員数(人口千人当たり) 平成27年4月1日

単位：人

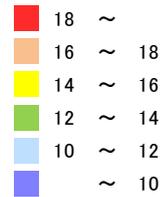
都道府県	値	順位
平均	11.8	
鳥取県	20.1	1
島根県	19.9	2
高知県	18.7	3
岩手県	18.7	4
徳島県	17.7	5
三重県	12.5	29
福岡県	9.8	43
愛知県	9.6	44
大阪府	9.4	45
埼玉県	8.7	46
神奈川県	8.1	47

〔都道府県職員数〕



【単位：人】

(以上) (未満)



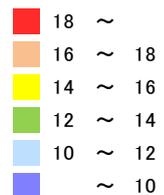
単位：人

市町	値	順位
尾鷲市	23.5	1
南伊勢町	22.1	2
大台町	19.4	3
鳥羽市	18.4	4
大紀町	18.1	5
熊野市	17.5	6
志摩市	13.7	7
伊賀市	13.7	8
紀北町	12.4	9
御浜町	12.2	10
龜山市	11.6	11
玉城町	11.3	12
松阪市	11.2	13
木曾岬町	11.2	14
伊勢市	11.1	15
名張市	10.8	16
度会町	10.8	17
多気町	10.8	18
紀宝町	10.5	19
朝日町	9.2	20
津市	9.1	21
四日市市	8.9	22
明和町	8.7	23
東員町	8.3	24
菰野町	8.3	25
桑名市	8.0	26
川越町	7.9	27
いなべ市	7.8	28
鈴鹿市	7.3	29
市町平均	10.2	

〔市町職員数〕

【単位：人】

(以上) (未満)



平成27年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの県職員数は12.5人で、全国順位は29位となっています。

県内市町の人口千人当たりの市町職員数は、尾鷲市、南伊勢町、大台町の順に多く、鈴鹿市、いなべ市、川越町等は少なくなっています。

【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」

全国・都道府県、三重県市町の総人口：総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

職員総数÷総人口×1,000

● 幼稚園園児数(教員1人当たり)

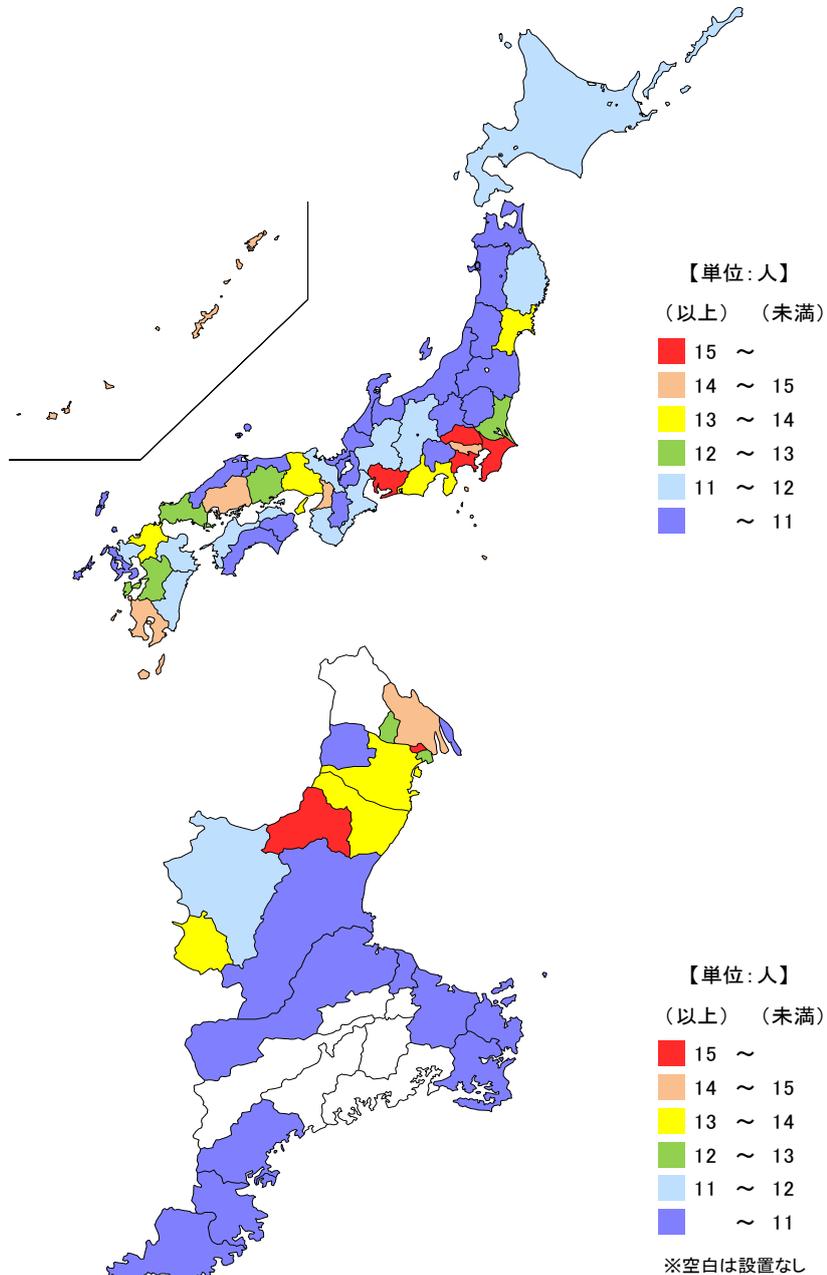
平成28年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	13.40	
愛 知 県	16.50	1
千 葉 県	15.88	2
神 奈 川 県	15.71	3
埼 玉 県	15.11	4
東 京 都	14.87	5
三 重 県	11.66	22
秋 田 県	8.94	43
青 森 県	8.77	44
高 知 県	8.28	45
福 井 県	8.08	46
島 根 県	7.86	47

単位：人

市 町	値	順位
朝 日 町	23.25	1
亀 山 市	19.75	2
桑 名 市	14.35	3
鈴 鹿 市	13.64	4
四 日 市 市	13.36	5
名 張 市	13.12	6
川 越 町	12.69	7
東 員 町	12.32	8
伊 賀 市	11.28	9
津 市 市	10.16	10
松 阪 市 市	9.76	11
伊 勢 市 市	9.59	12
鳥 羽 市 市	9.17	13
菰 野 町	8.70	14
志 摩 市 市	8.69	15
紀 宝 町	8.00	16
明 和 町	7.63	17
尾 鷲 市 市	5.50	18
熊 野 市 市	4.92	19
木 曾 岬 町	4.18	20
紀 北 町	4.11	21
いなべ市	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
御 浜 町	-	-



平成28年5月1日現在の三重県の教員1人当たりの幼稚園園児数は11.66人で、全国平均より1.74人少なくなっています。県内では、少ない方から、紀北町、木曾岬町、熊野市の順となっており、一方、朝日町、亀山市、桑名市は多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

幼稚園園児数÷幼稚園教員数(本務者)

● 小学校児童数(教員1人当たり)

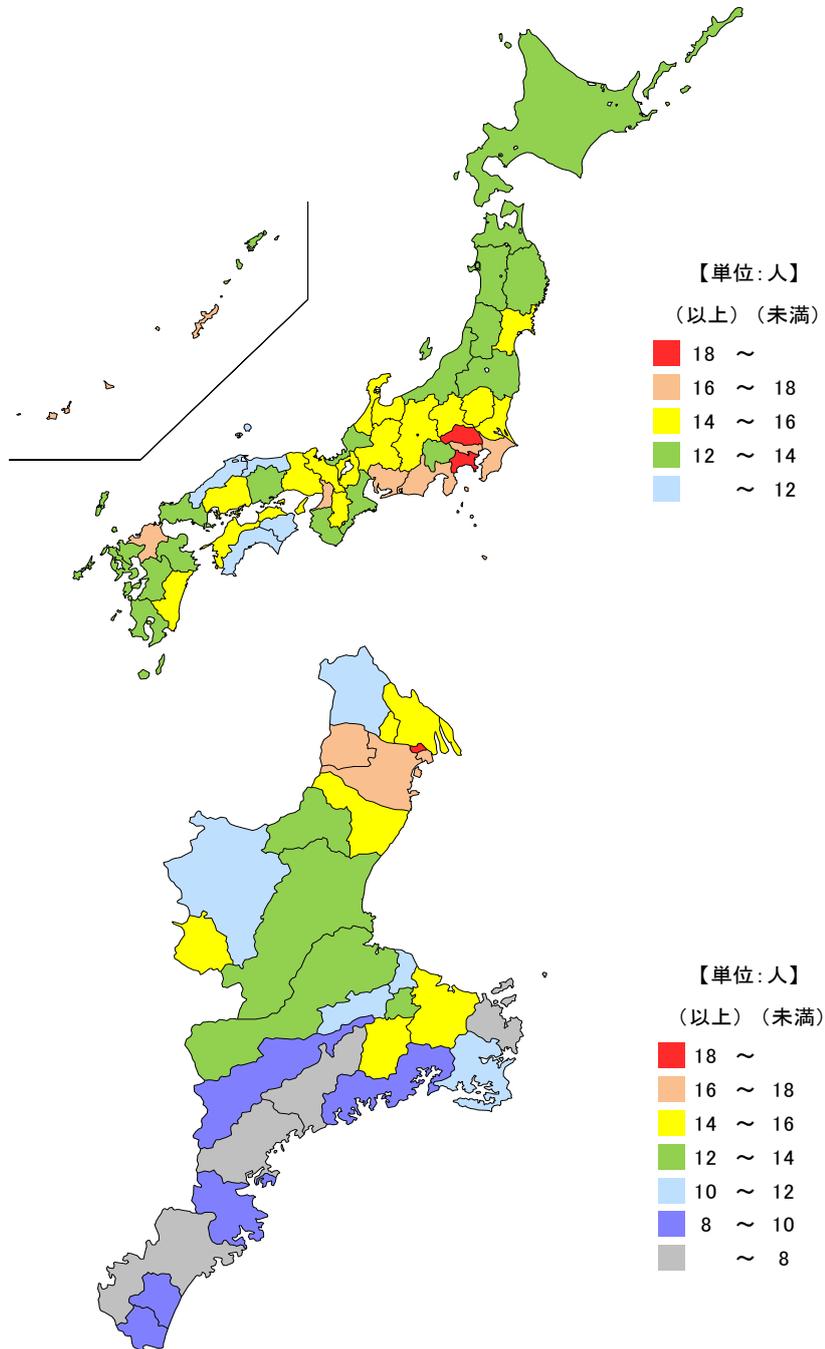
平成28年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	15.55	
神奈川県	18.47	1
埼玉県	18.43	2
東京都	17.78	3
愛知県	17.55	4
千葉県	17.40	5
三重県	13.65	29
鹿児島県	12.28	43
鳥取県	11.78	44
徳島県	11.62	45
高知県	11.25	46
島根県	10.98	47

単位：人

市 町	値	順位
朝日町	20.02	1
菰野町	17.42	2
四日市市	16.90	3
川越町	16.25	4
鈴鹿市	15.85	5
度会町	15.33	6
木曽岬町	15.19	7
東員町	14.75	8
伊勢市	14.40	9
名張市	14.32	10
桑名市	14.24	11
玉城町	13.38	12
津市	13.33	13
亀山市	12.91	14
松阪市	12.65	15
明和町	11.87	16
伊賀市	11.28	17
多気町	11.17	18
いなべ市	10.43	19
志摩市	10.13	20
御浜町	9.41	21
南伊勢町	9.25	22
尾鷲市	9.23	23
紀宝町	8.53	24
大台町	8.37	25
鳥羽市	7.95	26
熊野市	7.55	27
紀北町	6.82	28
大紀町	6.60	29



平成28年5月1日現在の三重県の小学校の教員1人当たり児童数は13.65人で、全国平均より1.90人少なくなっています。

県内では、少ない方から、大紀町、紀北町、熊野市の順となっており、一方、朝日町、菰野町、四日市市等は多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

小学校児童数÷小学校教員数(本務者)

● 中学校生徒数(教員1人当たり)

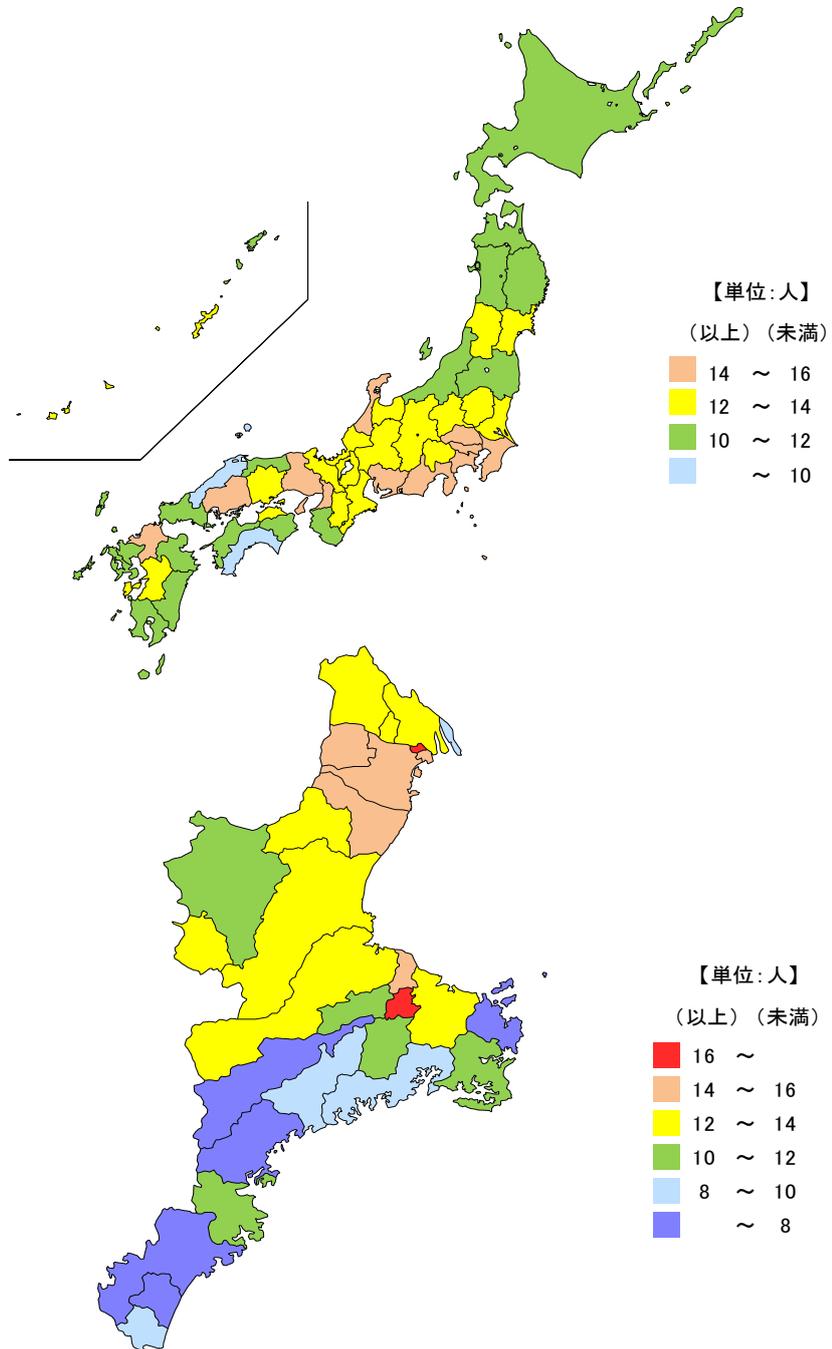
平成28年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	13.52	
神奈川県	15.92	1
東京都	15.83	2
愛知県	15.60	3
埼玉県	15.56	4
千葉県	14.90	5
三重県	12.65	23
鹿児島県	10.78	43
徳島県	10.69	44
鳥取県	10.65	45
島根県	9.57	46
高知県	8.82	47

単位：人

市 町	値	順位
玉 城 町	17.14	1
朝 日 町	16.50	2
川 越 町	15.48	3
菰 野 町	15.31	4
鈴 鹿 市	14.76	5
明 和 町	14.71	6
四 日 市 市	14.46	7
亀 山 市	13.85	8
東 員 町	13.71	9
名 張 市 市	13.57	10
桑 名 市 市	13.20	11
松 阪 市 市	12.90	12
伊 勢 市 市	12.70	13
津 市 市	12.54	14
いなべ市	12.52	15
志 摩 市 市	11.11	16
多 気 町	11.00	17
尾 鷲 市 市	10.43	18
伊 賀 市 市	10.37	19
度 会 町	10.17	20
木 曽 岬 町	9.27	21
紀 宝 町	8.16	22
南 伊 勢 町	8.03	23
大 紀 町	8.00	24
鳥 羽 市 市	7.51	25
御 浜 町	7.37	26
大 台 町	7.16	27
紀 北 町	6.27	28
熊 野 市 市	5.02	29



平成28年5月1日現在の三重県の中学校の教員1人当たり生徒数は12.65人で、全国平均より0.87人少なくなっています。

県内では、少ない方から、熊野市、紀北町、大台町の順となっており、一方、玉城町、朝日町、川越町等は多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

中学校生徒数÷中学校教員数(本務者)

● 高等学校生徒数(教員1人当たり)

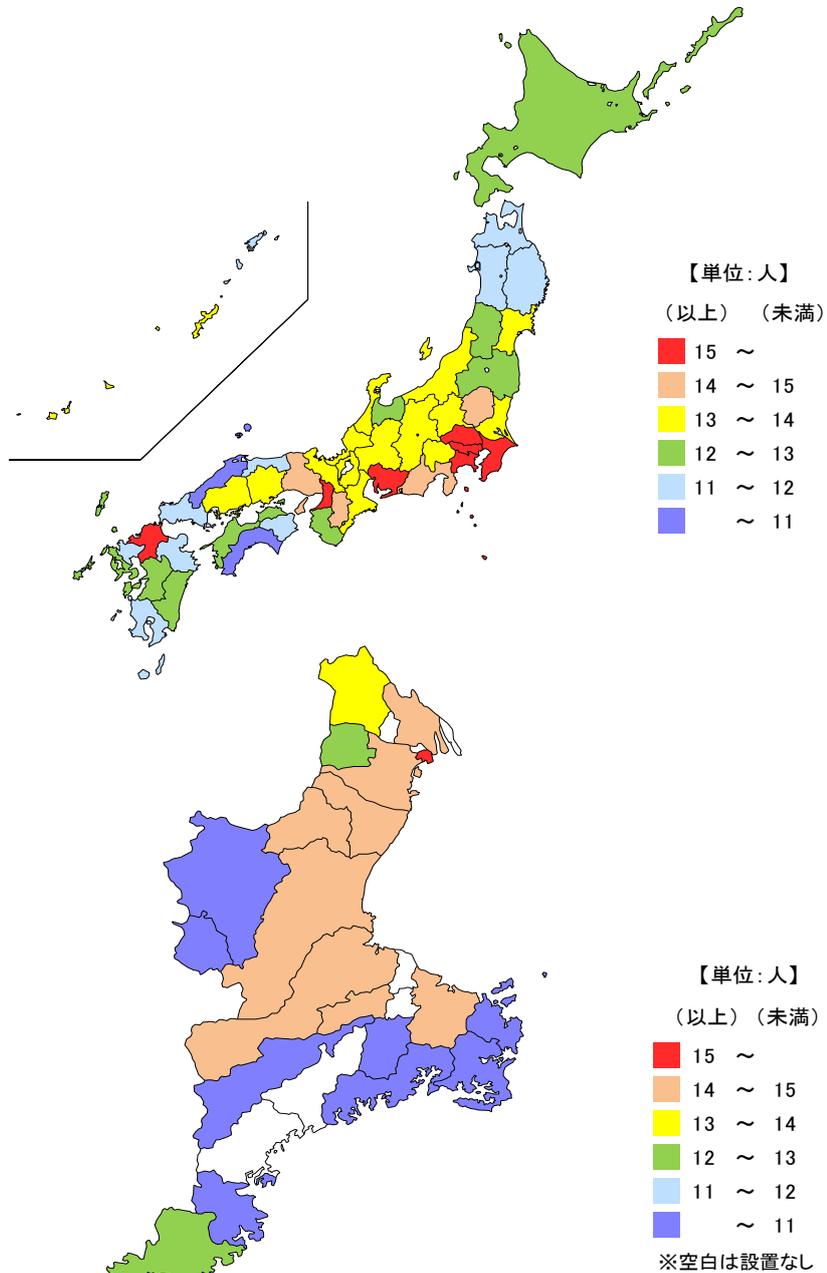
平成28年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	14.11	
東京都	16.53	1
神奈川県	16.29	2
愛知県	16.15	3
埼玉県	15.82	4
千葉県	15.77	5
三重県	13.49	20
鳥取県	11.58	43
岩手県	11.45	44
鹿児島県	11.00	45
島根県	10.76	46
高知県	9.65	47

単位：人

市 町	値	順位
川越町	16.32	1
鈴鹿市	14.74	2
亀山市	14.61	3
松阪市	14.55	4
四日市市	14.46	5
桑名市	14.42	6
津市	14.25	7
伊勢市	14.24	8
多気町	14.21	9
いなべ市	13.07	10
菰野町	12.12	11
熊野市	12.10	12
名張市	10.94	13
伊賀市	9.95	14
尾鷲市	9.94	15
志摩市	9.43	16
御浜町	9.06	17
度会町	8.48	18
大台町	6.53	19
鳥羽市	6.32	20
南伊勢町	3.41	21
木曾岬町	-	-
東員町	-	-
朝日町	-	-
明和町	-	-
玉城町	-	-
大紀町	-	-
紀北町	-	-
紀宝町	-	-



平成28年5月1日現在の三重県高等学校の教員1人当たり生徒数は13.49人で、全国平均より0.62人少なくなっています。
県内では、少ない方から、南伊勢町、鳥羽市、大台町の順となっており、一方、川越町、鈴鹿市、亀山市等は多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

高等学校生徒数÷高等学校教員数(本務者)

【備考】

全日制と定時制の合計(専攻科、別科の生徒も含まれるが、通信制課程の生徒は含まない。)

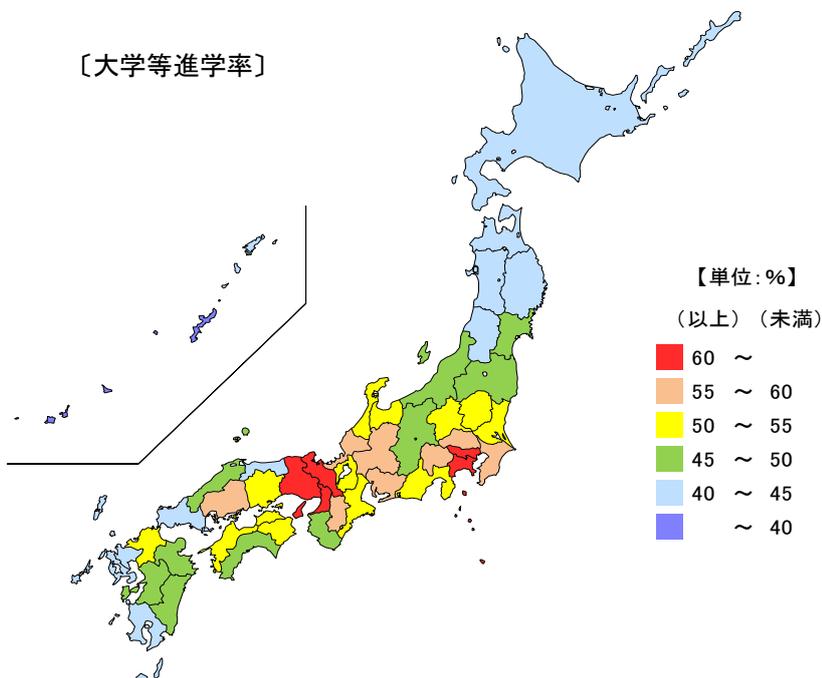
● 高等学校卒業者の進学率

平成28年3月卒業

大学等進学率 単位：%

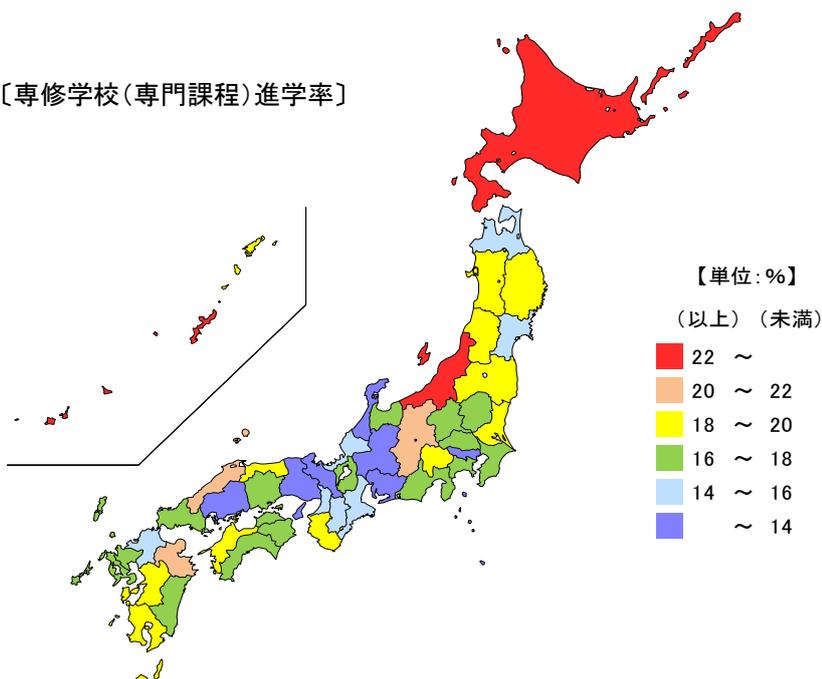
都道府県	値	順位
全 国	54.7	
東京都	66.5	1
京都府	66.5	2
神奈川県	61.5	3
兵庫県	60.6	4
大阪府	60.5	5
三重県	50.5	26
北海道	43.3	43
佐賀県	43.0	44
山口県	42.7	45
鹿児島県	42.7	46
沖縄県	39.2	47

〔大学等進学率〕

専修学校（専門課程）進学率
単位：%

都道府県	値	順位
全 国	16.4	
沖縄県	26.7	1
新潟県	25.7	2
北海道	22.4	3
長野県	21.4	4
島根県	21.1	5
三重県	14.9	36
京都府	13.7	43
岐阜県	13.3	44
広島県	13.0	45
愛知県	12.9	46
東京都	12.3	47

〔専修学校（専門課程）進学率〕



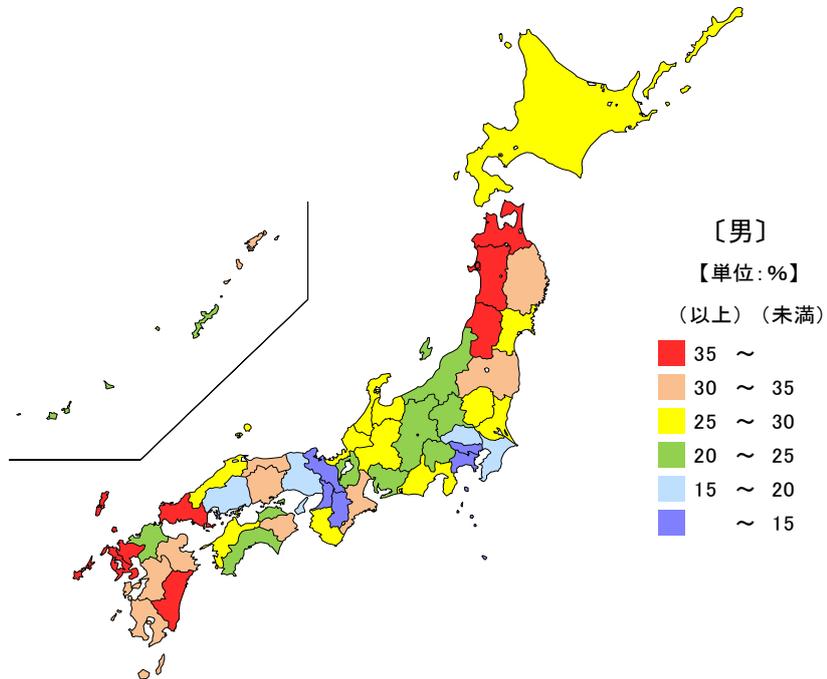
平成28年3月の三重県の高等学校卒業者（全日制、定時制）の大学等進学率は50.5%で、全国順位は26位、専修学校（専門課程）進学率は14.9%で、全国順位は36位となっています。

【資料出所】
文部科学省「学校基本調査」

【備考】
大学等：大学学部，短期大学本科，大学・短期大学の通信教育部及び放送大学，大学・短期大学の別科，高等学校専攻科，特別支援学校高等部専攻科

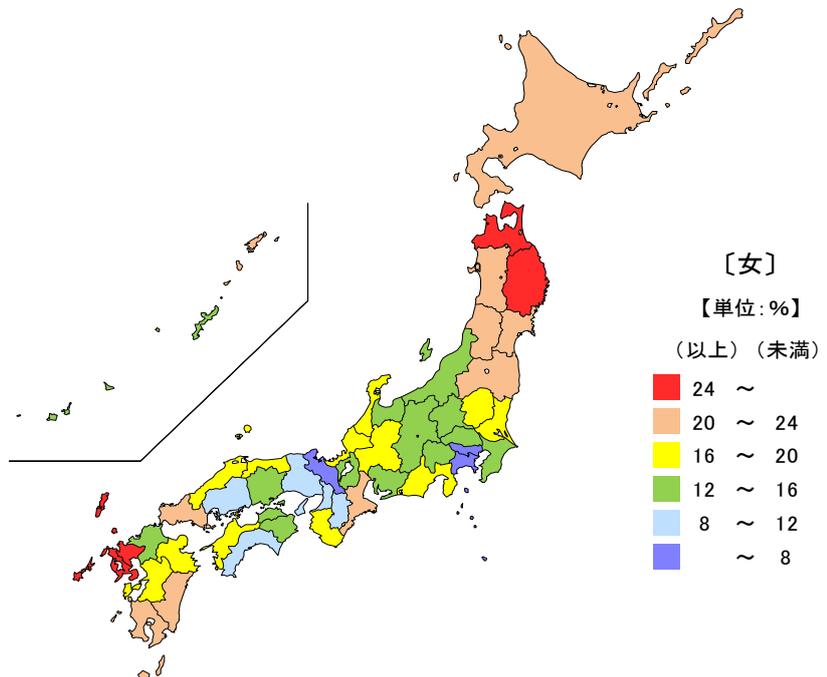
男 単位：%

都道府県	値	順位
全 国	21.7	
青 森 県	39.0	1
山 口 県	38.3	2
佐 賀 県	37.9	3
長 崎 県	36.5	4
秋 田 県	36.3	5
三 重 県	32.4	12
奈 良 県	14.7	43
大 阪 府	14.5	44
京 都 府	10.7	45
神 奈 川 県	10.3	46
東 京 都	8.3	47



女 単位：%

都道府県	値	順位
全 国	14.1	
青 森 県	26.7	1
佐 賀 県	25.7	2
長 崎 県	24.4	3
岩 手 県	24.3	4
山 形 県	23.8	5
三 重 県	20.6	12
奈 良 県	9.1	43
大 阪 府	8.7	44
神 奈 川 県	6.8	45
京 都 府	6.2	46
東 京 都	5.4	47



平成28年3月の三重県の高等学校卒業者（全日制、定時制）の就職率は男が32.4%、女が20.6%で、男女とも全国平均より高く、全国順位は男女とも12位となっています。

【資料出所】
文部科学省「学校基本調査」

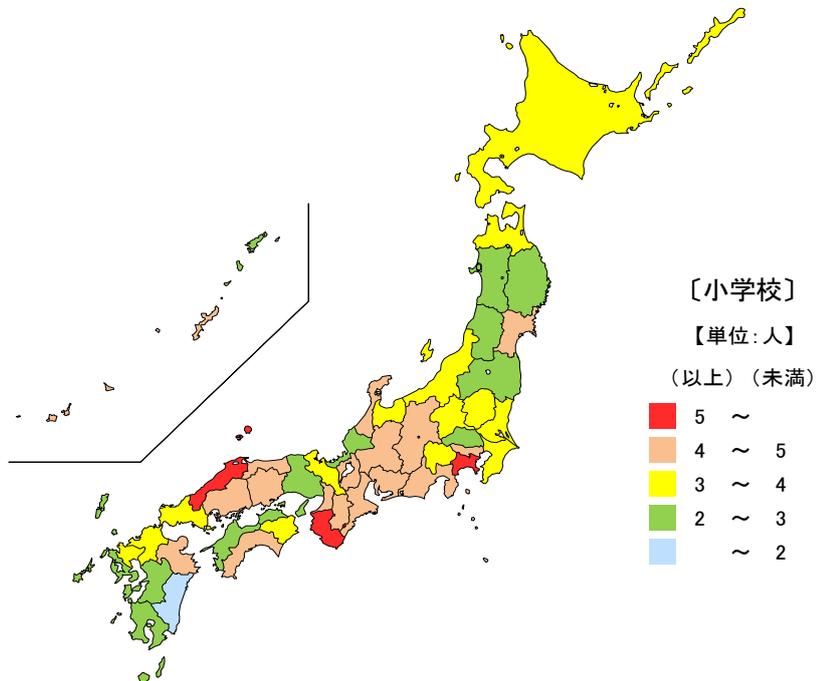
● 不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)

平成26年度年間

小学校(児童千人当たり)

単位:人

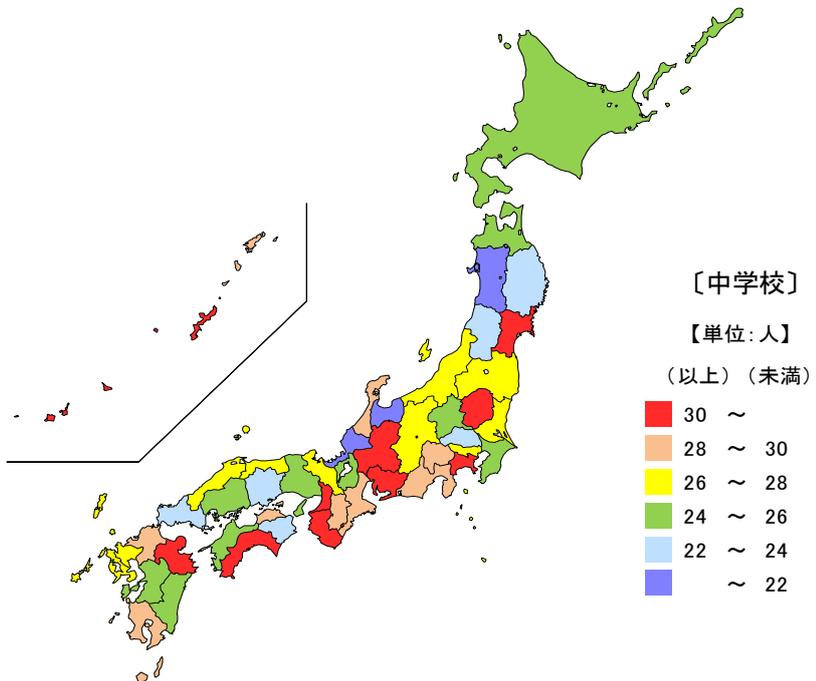
都道府県	値	順位
全 国	3.92	
和歌山県	5.27	1
神奈川県	5.27	2
島根県	5.09	3
岐阜県	4.96	4
愛知県	4.93	5
三重県	4.59	14
香川県	2.47	43
秋田県	2.38	44
岩手県	2.22	45
長崎県	2.15	46
宮崎県	1.99	47



中学校(生徒千人当たり)

単位:人

都道府県	値	順位
全 国	27.62	
高知県	34.49	1
宮城県	33.78	2
栃木県	32.17	3
和歌山県	32.14	4
大阪府	32.04	5
三重県	28.32	17
山形県	22.35	43
岩手県	22.05	44
福井県	21.22	45
秋田県	20.62	46
富山県	19.36	47



平成26年度の三重県の不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)は小学校が4.59人、中学校が28.32人で、全国順位は、小学校が14位、中学校が17位となっています。

【資料出所】
文部科学省「学校基本調査」

人口百万人当たり図書館数
単位：館

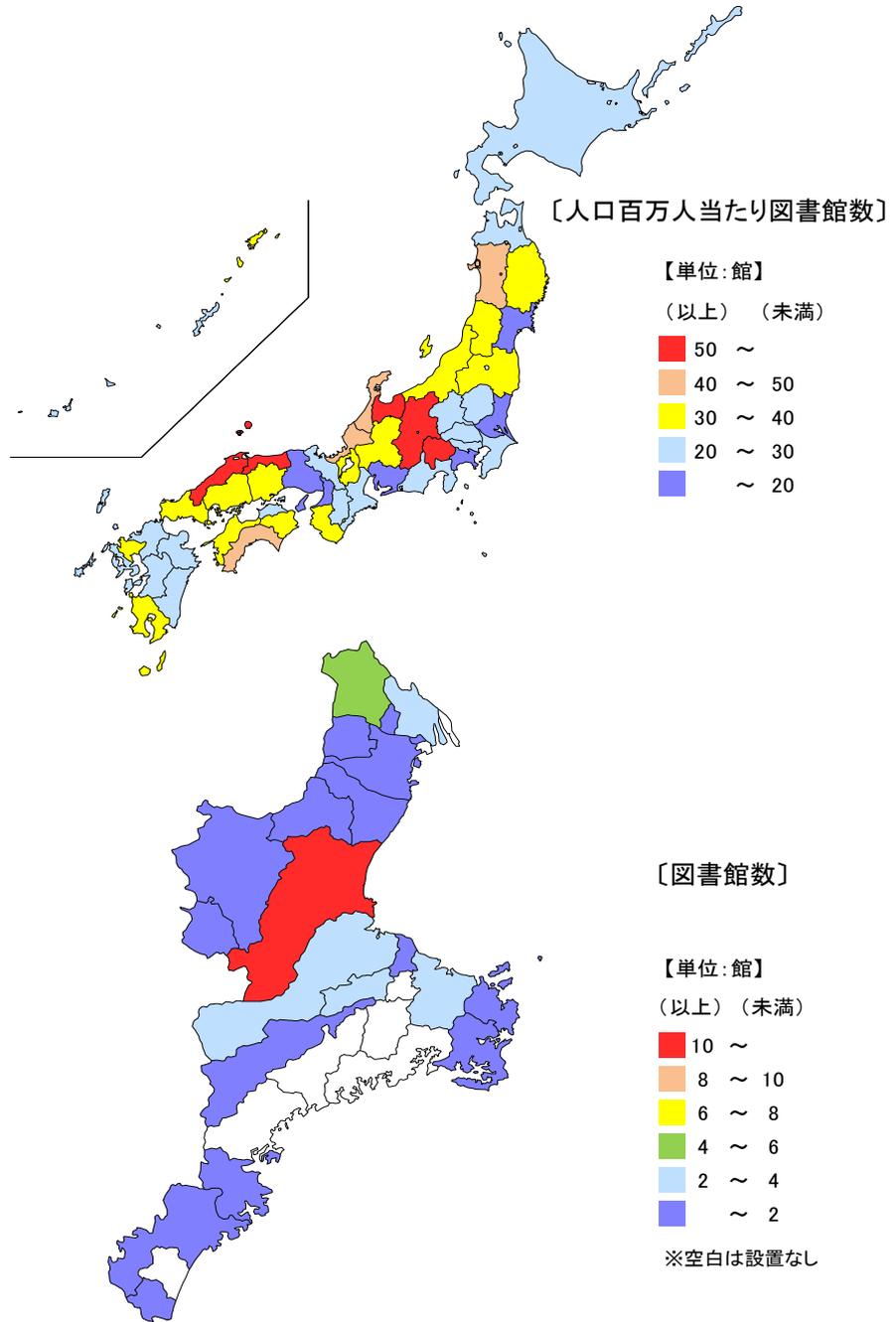
● 図書館数

平成23年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	25.6	
山 梨 県	63.0	1
長 野 県	54.2	2
富 山 県	52.4	3
鳥 取 県	51.3	4
島 根 県	50.6	5
三 重 県	21.7	41
兵 庫 県	19.3	43
大 阪 府	16.3	44
宮 城 県	15.5	45
愛 知 県	12.7	46
神 奈 川 県	9.2	47

図書館数 単位：館

市 町	値	順位
津 市	12	1
いなべ市	4	2
桑 名 市	3	3
伊 勢 市	2	4
松 阪 市	2	4
多 気 町	2	4
四 日 市 市	1	7
鈴 鹿 市	1	7
名 張 市	1	7
尾 鷲 市	1	7
亀 山 市	1	7
鳥 羽 市	1	7
熊 野 市	1	7
志 摩 市	1	7
伊 賀 市	1	7
東 員 町	1	7
菟 野 町	1	7
朝 日 町	1	7
明 和 町	1	7
大 台 町	1	7
紀 宝 町	1	7
木 曽 岬 町	-	-
川 越 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	40	



平成23年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの図書館数は21.7館で、全国順位は41位となっています。
県内の図書館数は、津市が12館と最も多く、県全体の約3割が集中している一方、図書館がない町が8町あります。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

【算出方法】

$$\text{人口百万人当たり図書館数} = \text{図書館数} \div \text{人口総数} \times 1,000,000$$

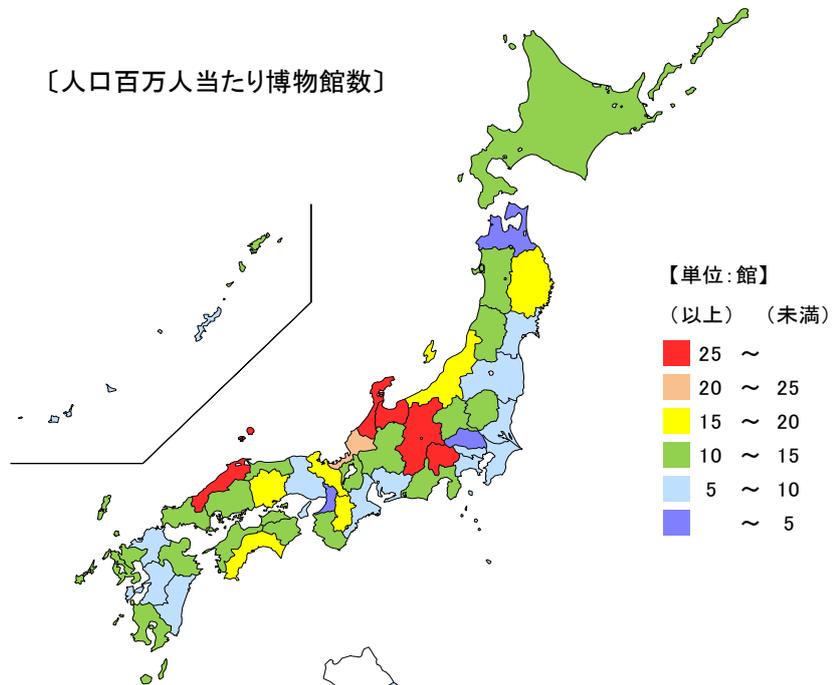
人口百万人当たり博物館数
単位：館

● 博物館数

平成23年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	9.9	
長 野 県	37.3	1
山 梨 県	33.8	2
富 山 県	32.2	3
島 根 県	26.7	4
石 川 県	25.7	5
三 重 県	9.7	32
福 岡 県	5.7	43
神 奈 川 県	5.4	44
青 森 県	4.4	45
大 阪 府	4.0	46
埼 玉 県	3.5	47

〔人口百万人当たり博物館数〕



【単位：館】

(以上) (未満)



博物館数 単位：館

市 町	値	順位
津 市	3	1
松 阪 市	3	1
四 日 市 市	2	3
鳥 羽 市	2	3
伊 勢 市	1	5
桑 名 市	1	5
鈴 鹿 市	1	5
亀 山 市	1	5
志 摩 市	1	5
菟 野 町	1	5
朝 日 町	1	5
明 和 町	1	5
名 張 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
熊 野 市	-	-
いなべ市	-	-
伊 賀 市	-	-
木 曽 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	18	

〔博物館数〕

【単位：館】



※空白は設置なし

平成23年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの博物館数は9.7館で、全国順位は32位となっています。

県内の博物館数は、津市と松阪市が3館で、12市町に存在しています。一方、博物館がない市町が17市町あります。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

【算出方法】

$$\text{人口百万人当たり博物館数} = \text{博物館数} \div \text{人口総数} \times 1,000,000$$

● 社会体育施設数(人口1万人当たり)

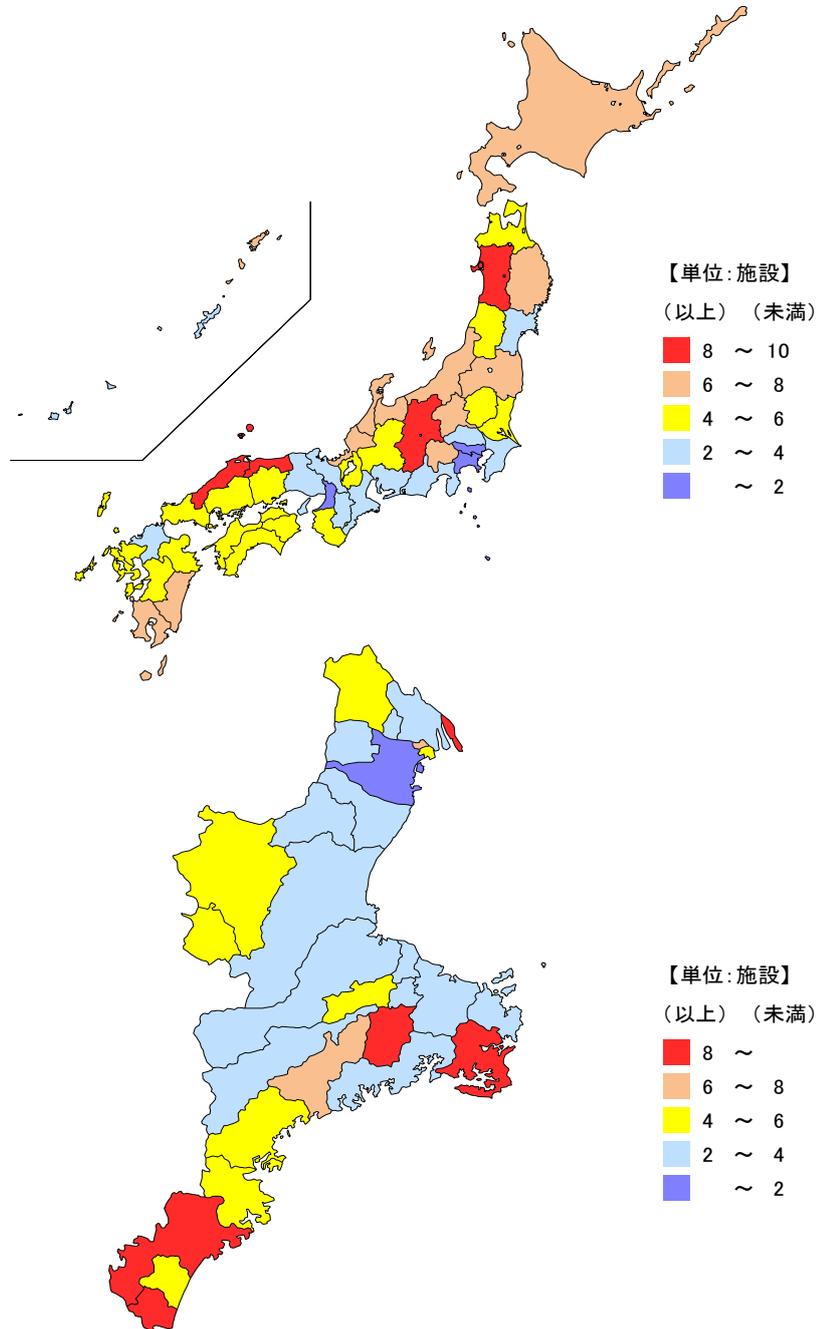
平成23年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	3.72	
長野県	9.52	1
鳥取県	9.11	2
秋田県	8.70	3
島根県	8.34	4
山梨県	7.48	5
三重県	3.26	36
埼玉県	2.33	43
兵庫県	2.09	44
神奈川県	1.68	45
東京都	1.61	46
大阪府	1.30	47

単位：施設

市 町	値	順位
度会町	12.71	1
木曾岬町	11.70	2
紀宝町	9.41	3
志摩市	8.91	4
熊野市	8.41	5
大紀町	7.22	6
朝日町	6.10	7
川越町	5.63	8
いなべ市	5.47	9
多気町	5.20	10
伊賀市	4.78	11
紀北町	4.38	12
御浜町	4.35	13
名張市	4.24	14
尾鷲市	4.07	15
東員町	3.90	16
菟野町	3.49	17
南伊勢町	3.47	18
亀山市	3.37	19
鳥羽市	3.34	20
玉城町	3.28	21
津 市	3.16	22
明和町	3.07	23
松阪市	2.98	24
大台町	2.91	25
桑名市	2.85	26
伊勢市	2.31	27
鈴鹿市	2.26	28
四日市市	1.46	29



平成23年10月1日現在の三重県の人口1万人当たりの社会体育施設数は3.26施設で、全国順位は36位となっています。

県内では、度会町、木曾岬町の順に多く、これら2町は10施設以上となっています。一方、四日市市、鈴鹿市、伊勢市等は少なくなっています。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

【算出方法】

社会体育施設÷総人口×10,000

● 就業率〔男〕

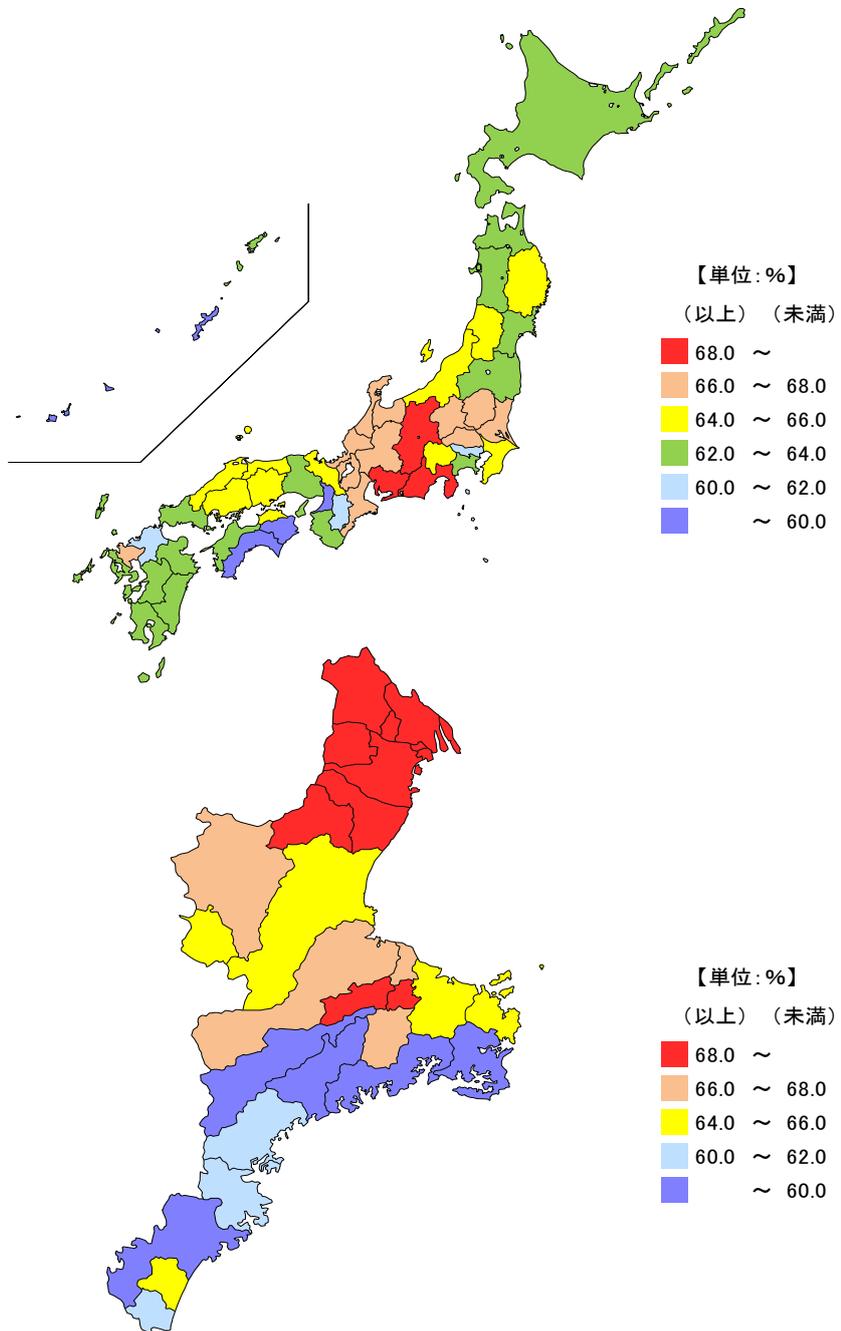
平成22年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	64.1	
愛 知 県	69.3	1
長 野 県	69.2	2
静 岡 県	69.0	3
福 井 県	67.9	4
滋 賀 県	67.7	5
三 重 県	66.8	10
奈 良 県	61.1	43
大 阪 府	59.9	44
徳 島 県	59.7	45
沖 縄 県	58.7	46
高 知 県	57.6	47

単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	73.3	1
川 越 町	72.8	2
いなべ市	71.7	3
木曾岬町	71.5	4
多 気 町	70.6	5
桑 名 市	70.6	6
玉 城 町	70.5	7
東 員 町	70.5	8
四日市市	69.4	9
菰 野 町	69.4	10
亀 山 市	68.5	11
鈴 鹿 市	68.3	12
伊 賀 市	66.7	13
松 阪 市	66.4	14
度 会 町	66.1	15
明 和 町	66.0	16
名 張 市	65.8	17
鳥 羽 市	65.8	18
御 浜 町	64.9	19
津 市 市	64.6	20
伊 勢 市	64.1	21
紀 宝 町	61.3	22
紀 北 町	60.9	23
尾 鷲 市	60.6	24
大 台 町	60.0	25
志 摩 市	60.0	26
大 紀 町	57.3	27
南伊勢町	57.0	28
熊 野 市	54.1	29



平成22年国勢調査による三重県の実業率（男）は66.8%で、全国平均より2.7ポイント高く、全国順位は10位となっています。県内では、北勢地域の市町等が68%以上と高い一方、熊野市、南伊勢町等の5市町は60%以下と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者 ÷ 15歳以上人口 × 100

【備考】

ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（平成20年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

● 就業率〔女〕

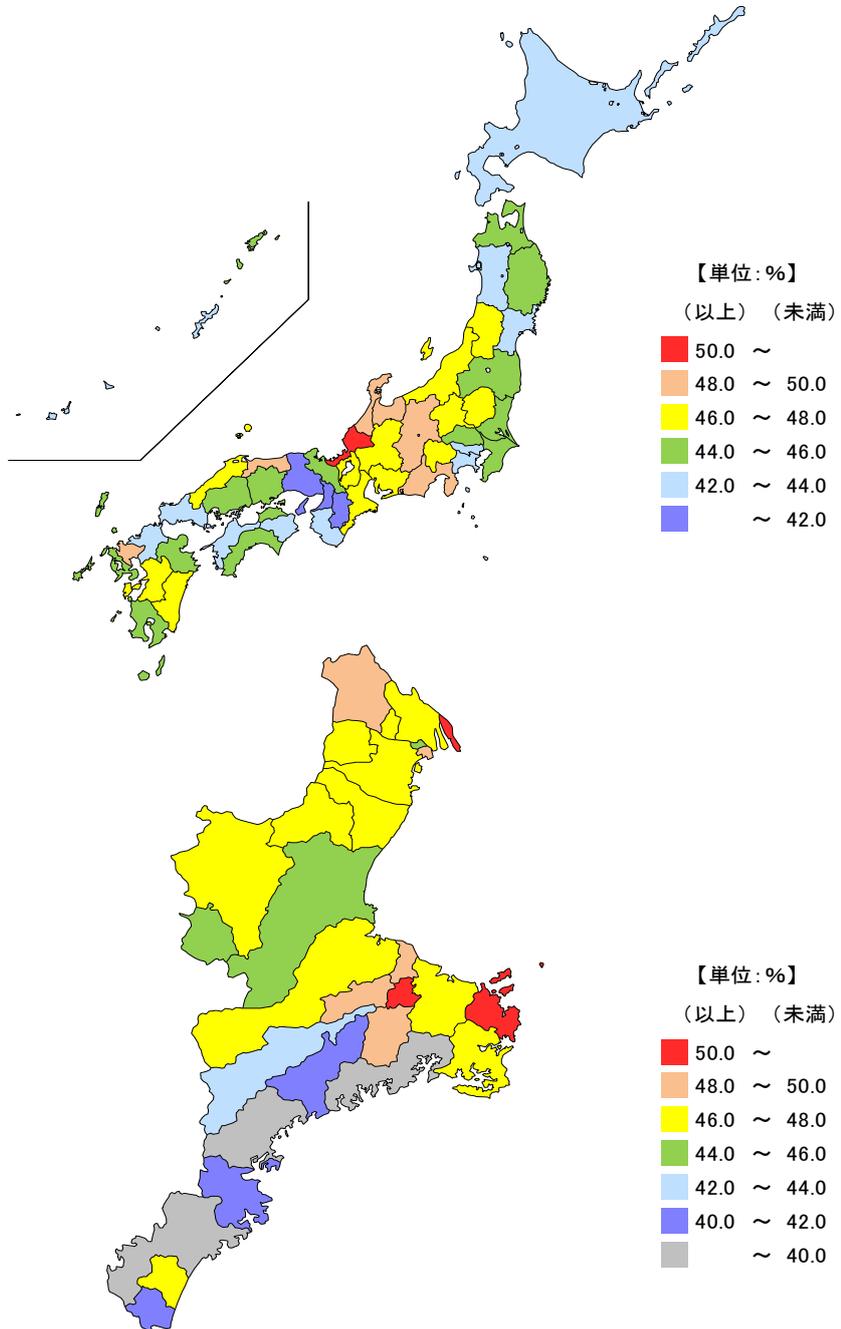
平成22年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	44.7	
福 井 県	50.2	1
石 川 県	50.0	2
長 野 県	49.5	3
富 山 県	49.1	4
鳥 取 県	48.9	5
三 重 県	46.5	16
和歌山県	42.6	43
北海道	42.5	44
兵庫県	42.0	45
大阪府	41.1	46
奈良県	39.0	47

単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	53.2	1
玉 城 町	51.6	2
鳥 羽 市	50.2	3
いなべ市	49.2	4
川 越 町	49.1	5
度 会 町	48.6	6
多 気 町	48.1	7
明 和 町	48.0	8
亀 山 市	47.9	9
鈴 鹿 市	47.8	10
桑 名 市	47.6	11
四 日 市 市	47.5	12
東 員 町	47.3	13
菰 野 町	47.2	14
松 阪 市 市	46.9	15
伊 勢 市 市	46.8	16
伊 賀 市 市	46.3	17
御 浜 町	46.1	18
志 摩 市 市	46.0	19
津 市 市	45.5	20
名 張 市 市	45.0	21
朝 日 町	44.5	22
大 台 町	42.1	23
紀 宝 町	40.8	24
尾 鷲 市	40.6	25
大 紀 町	40.4	26
紀 北 町	39.8	27
熊 野 市	38.3	28
南伊勢町	35.6	29



平成22年国勢調査による三重県の実業率（女）は46.5%で、全国平均より1.8ポイント高く、全国順位は16位となっています。全国的には北陸の県が高い状況です。

県内では、木曾岬町、玉城町、鳥羽市が50%以上と高く、南伊勢町、熊野市、紀北町が40%以下と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者 ÷ 15歳以上人口 × 100

【備考】

ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（平成20年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

● 第1次産業就業者比率

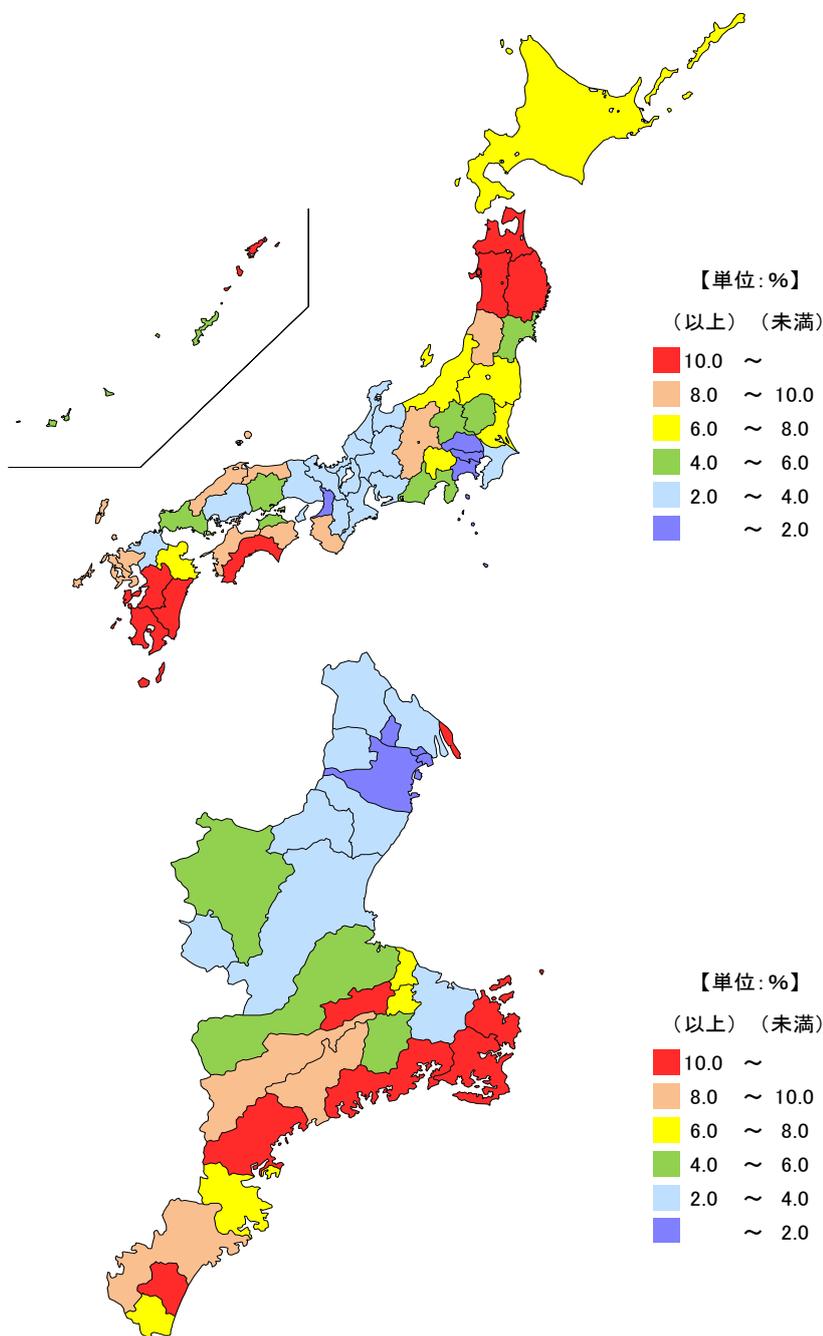
平成22年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	4.2	
青 森 県	13.0	1
高 知 県	12.4	2
岩 手 県	12.2	3
宮 崎 県	11.8	4
熊 本 県	10.5	5
三 重 県	3.9	32
兵 庫 県	2.1	43
埼 玉 県	1.8	44
神 奈 川 県	0.9	45
大 阪 府	0.5	46
東 京 都	0.4	47

単位：％

市 町	値	順位
御 浜 町	26.3	1
南伊勢町	21.6	2
鳥 羽 市	12.9	3
多 気 町	11.8	4
木曾岬町	11.7	5
紀 北 町	10.4	6
志 摩 市	10.2	7
大 紀 町	9.8	8
熊 野 市	8.6	9
大 台 町	8.4	10
紀 宝 町	7.6	11
玉 城 町	7.2	12
明 和 町	6.8	13
尾 鷲 市	6.8	14
伊 賀 市	5.5	15
度 会 町	5.2	16
松 阪 市	4.2	17
鈴 鹿 市	3.2	18
伊 勢 市	3.2	19
亀 山 市	3.1	20
津 市	3.0	21
いなべ市	2.4	22
菰 野 町	2.3	23
名 張 市	2.2	24
桑 名 市	2.1	25
四 日 市 市	1.6	26
朝 日 町	1.4	27
東 員 町	1.1	28
川 越 町	1.1	29



平成22年の三重県の第1次産業就業者比率は3.9%で、全国平均より0.3ポイント低く、全国順位は32位となっています。
県内では、御浜町、南伊勢町が20%以上と高く、川越町、東員町、朝日町、四日市市は2%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

第1次産業就業者数÷全就業者数（「分類不能の産業」就業者を除く）×100

● 第2次産業就業者比率

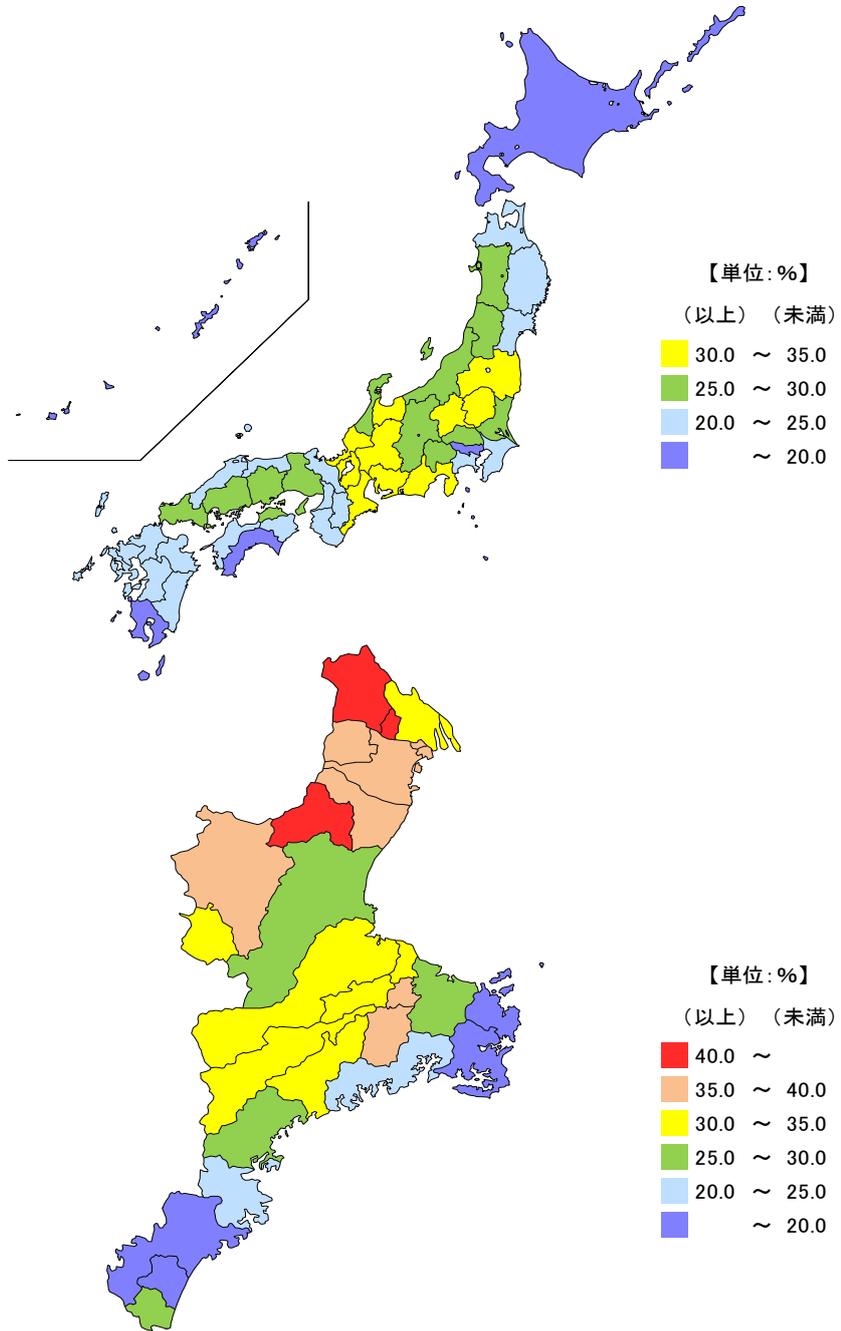
平成22年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	25.2	
滋 賀 県	34.5	1
富 山 県	34.0	2
静 岡 県	33.7	3
愛 知 県	33.6	4
岐 阜 県	33.6	5
三 重 県	32.8	6
鹿 児 島 県	19.6	43
北 海 道	18.1	44
東 京 都	17.6	45
高 知 県	17.5	46
沖 縄 県	15.4	47

単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	47.2	1
亀山市	41.9	2
東員町	40.1	3
菰野町	39.4	4
伊賀市	39.2	5
川越町	37.9	6
朝日町	37.9	7
度会町	37.6	8
鈴鹿市	37.3	9
玉城町	35.6	10
四日市市	35.1	11
木曽岬町	34.5	12
桑名市	34.0	13
多気町	33.8	14
名張市	33.1	15
明和町	32.6	16
大紀町	32.1	17
松阪市	32.0	18
大台町	31.2	19
紀北町	28.5	20
伊勢市	28.1	21
紀宝町	27.3	22
津 市	27.3	23
尾鷲市	20.8	24
南伊勢町	20.8	25
志摩市	19.8	26
熊野市	18.2	27
鳥羽市	17.7	28
御浜町	15.0	29



平成22年の三重県の第2次産業就業者比率は32.8%で、全国平均より7.6ポイント高く、全国順位は6位となっています。全国的には滋賀県及び東海北陸の各県が高くなっています。

県内では、いなべ市、亀山市、東員町が高く、40%を超えており、御浜町、鳥羽市等4市町は20%以下となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

第2次産業就業者数÷全就業者数(「分類不能の産業」就業者を除く)×100

● 第3次産業就業者比率

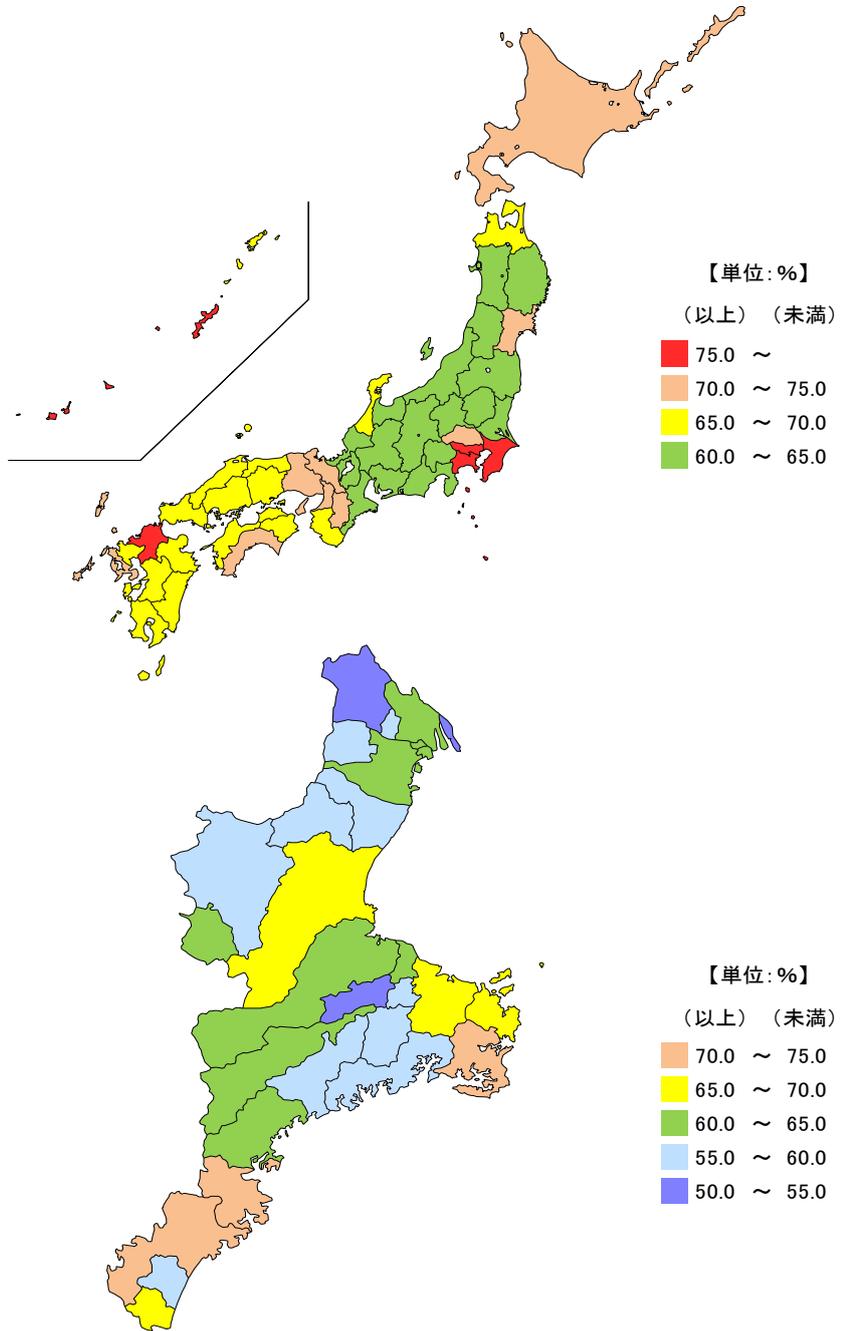
平成22年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	70.6	
東 京 都	82.0	1
沖 縄 県	79.2	2
神 奈 川 県	76.5	3
千 葉 県	76.4	4
福 岡 県	76.0	5
三 重 県	63.3	37
栃 木 県	62.1	43
静 岡 県	62.1	44
福 島 県	62.0	45
長 野 県	60.7	46
山 形 県	60.5	47

単位：％

市 町	値	順位
熊 野 市	73.2	1
尾 鷲 市	72.4	2
志 摩 市	70.1	3
津 市	69.8	4
鳥 羽 市	69.3	5
伊 勢 市	68.7	6
紀 宝 町	65.1	7
名 張 市	64.7	8
桑 名 市	63.9	9
松 阪 市	63.8	10
四 日 市 市	63.3	11
川 越 町	61.1	12
紀 北 町	61.0	13
朝 日 町	60.8	14
明 和 町	60.6	15
大 台 町	60.4	16
鈴 鹿 市	59.4	17
東 員 町	58.8	18
御 浜 町	58.8	19
菰 野 町	58.3	20
大 紀 町	58.1	21
南 伊 勢 町	57.6	22
度 会 町	57.3	23
玉 城 町	57.1	24
伊 賀 市	55.3	25
亀 山 市	55.1	26
多 気 町	54.4	27
木 曽 岬 町	53.8	28
いなべ市	50.4	29



平成22年の三重県の第3次産業就業者比率は63.3%で、全国平均より7.3ポイント低く、全国順位は37位となっています。県内では、熊野市、尾鷲市、志摩市が高く、70%を超えており、いなべ市、木曽岬町、多気町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

第3次産業就業者数÷全就業者数(「分類不能の産業」就業者を除く)×100

● 完全失業率

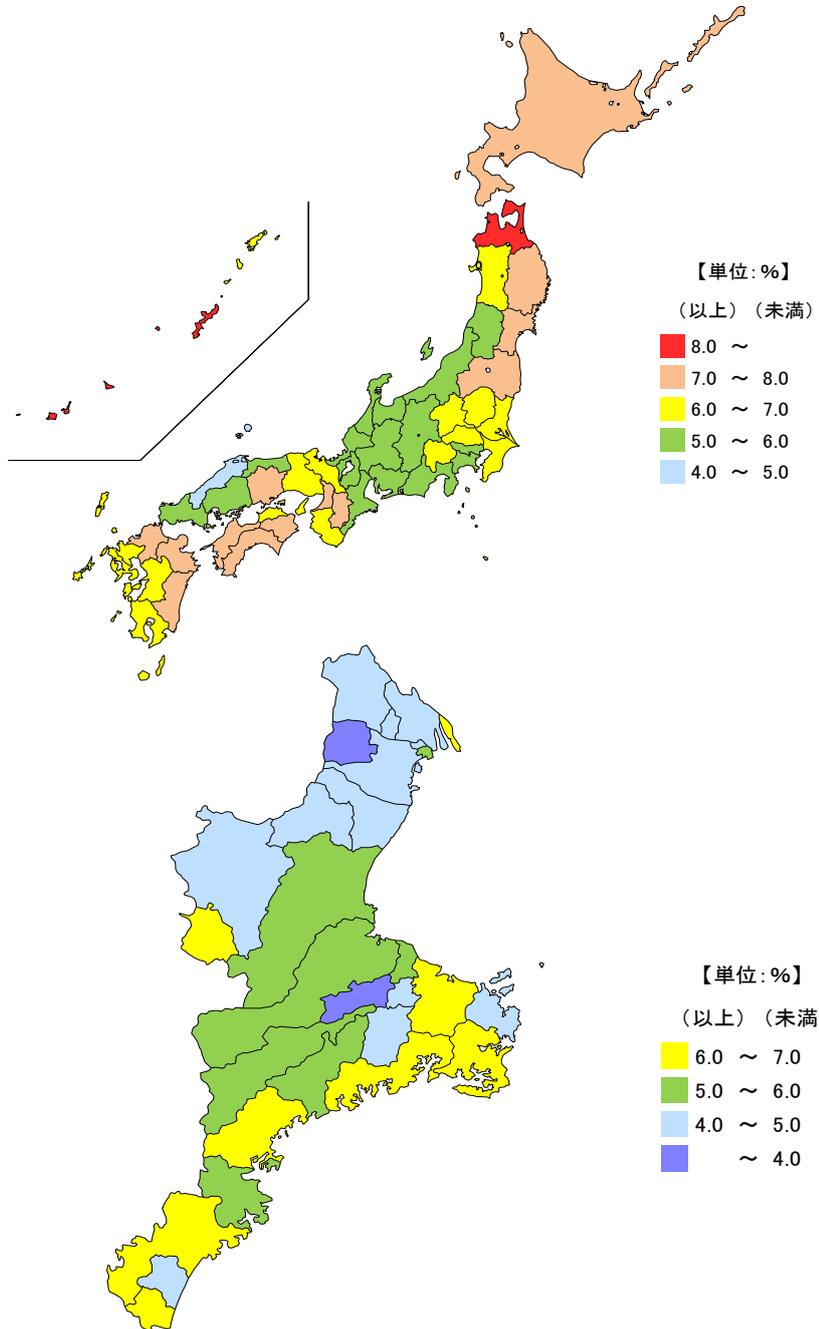
平成22年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	6.4	
沖 縄 県	11.0	1
青 森 県	9.0	2
大 阪 府	8.0	3
福 岡 県	7.8	4
宮 城 県	7.8	5
富 山 県	5.2	43
愛 知 県	5.1	44
三 重 県	5.1	45
滋 賀 県	5.1	46
島 根 県	4.6	47

単位：％

市 町	値	順位
紀 宝 町	6.9	1
志 摩 市	6.9	2
熊 野 市	6.7	3
南伊勢町	6.7	4
紀 北 町	6.4	5
名 張 市	6.3	6
伊 勢 市	6.2	7
木曾岬町	6.1	8
大 紀 町	5.8	9
明 和 町	5.5	10
大 台 町	5.4	11
津 市	5.4	12
松 阪 市	5.4	13
川 越 町	5.4	14
尾 鷲 市	5.0	15
度 会 町	4.9	16
桑 名 市	4.9	17
鈴 鹿 市	4.8	18
鳥 羽 市	4.7	19
東 員 町	4.5	20
伊 賀 市	4.5	21
朝 日 町	4.4	22
四 日 市 市	4.4	23
い な べ 市	4.4	24
亀 山 市	4.2	25
御 浜 町	4.2	26
玉 城 町	4.1	27
多 気 町	3.7	28
菟 野 町	3.6	29



平成22年国勢調査による三重県の完全失業率は5.1%で、全国平均より1.3ポイント低く、全国順位は低い方から3位となっています。

県内では全国値を上回るのは4市町のみで、菟野町、多気町は4%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

完全失業者数÷労働力人口×100

● 雇用者比率

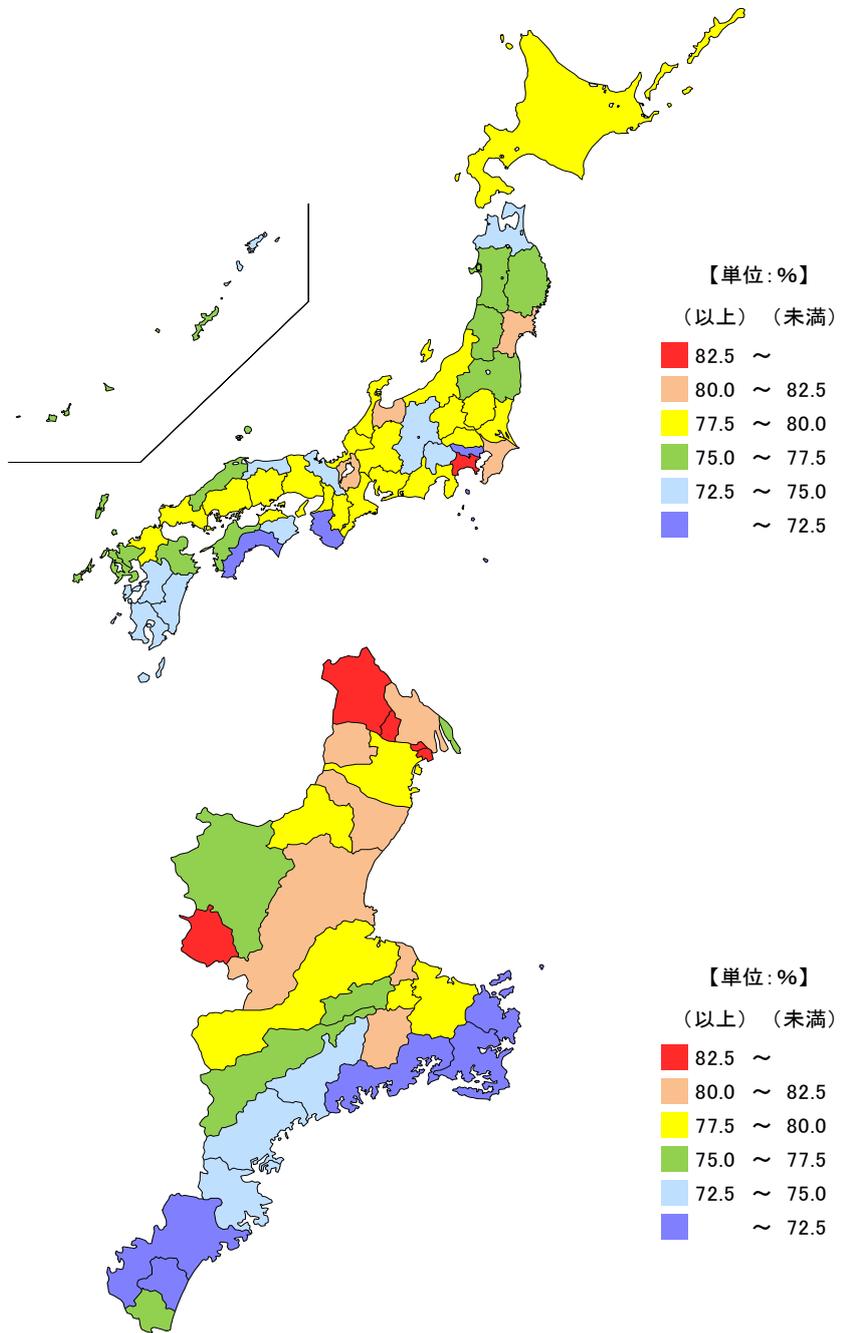
平成22年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	77.6	
神奈川県	83.2	1
宮 城 県	81.2	2
滋 賀 県	81.2	3
富 山 県	80.9	4
千 葉 県	80.7	5
三重県	79.2	10
徳 島 県	73.9	43
宮 崎 県	73.3	44
和歌山県	72.3	45
高 知 県	72.2	46
東 京 都	71.2	47

単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	85.5	1
東 員 町	85.3	2
いなべ市	84.1	3
名 張 市	83.0	4
川 越 町	83.0	5
津 市	81.4	6
明 和 町	81.2	7
桑 名 市	80.9	8
菰 野 町	80.4	9
鈴 鹿 市	80.1	10
度 会 町	80.0	11
亀 山 市	79.9	12
四 日 市 市	79.2	13
松 阪 市	78.2	14
伊 勢 市	78.1	15
玉 城 町	78.0	16
木 曽 岬 町	77.3	17
伊 賀 市	77.1	18
紀 宝 町	76.3	19
大 台 町	75.1	20
多 気 町	75.0	21
大 紀 町	74.2	22
尾 鷲 市	73.8	23
紀 北 町	72.8	24
熊 野 市	72.4	25
志 摩 市	71.7	26
鳥 羽 市	65.7	27
南伊勢町	65.7	28
御 浜 町	62.8	29



平成22年の三重県の雇用者比率は79.2%で、全国平均より1.6ポイント高く、全国順位は10位となっています。

県内では、朝日町、東員町、いなべ市の順に高く、一方、御浜町、南伊勢町、鳥羽市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

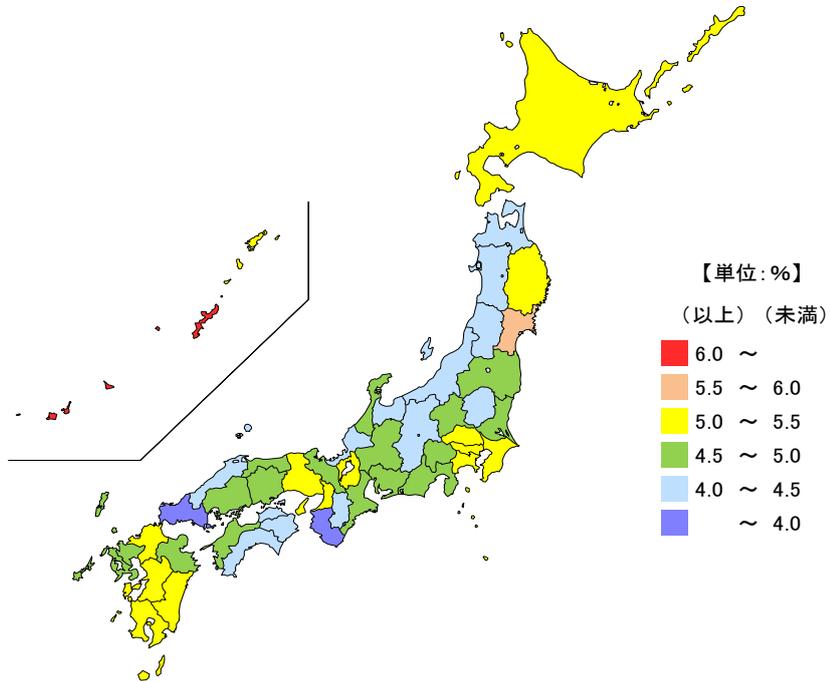
雇用者数 ÷ 就業者数 × 100

● 転職者比率

平成24年

単位：％

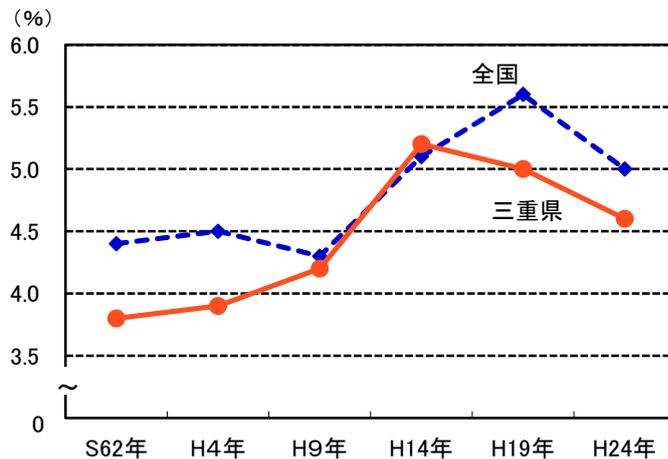
都道府県	値	順位
全 国	5.0	
沖 縄 県	6.2	1
宮 城 県	5.9	2
滋 賀 県	5.5	3
福 岡 県	5.4	4
北 海 道	5.4	5
三 重 県	4.6	31
高 知 県	4.3	43
青 森 県	4.2	44
徳 島 県	4.1	45
和 歌 山 県	3.9	46
山 口 県	3.9	47



● 転職者比率の推移

単位：％

	全国	三重県
S62年	4.4	3.8
H4年	4.5	3.9
H9年	4.3	4.2
H14年	5.1	5.2
H19年	5.6	5.0
H24年	5.0	4.6



平成24年の三重県の転職者比率は4.6%で、全国順位は31位となっています。年次別の推移をみると、三重県は平成14年まで上昇を続けていましたが、平成19年以降は低下に転じています。

【資料出所】

総務省統計局「就業構造基本調査」

【算出方法】

転職者数(過去1年間)÷有業者数×100

【備考】

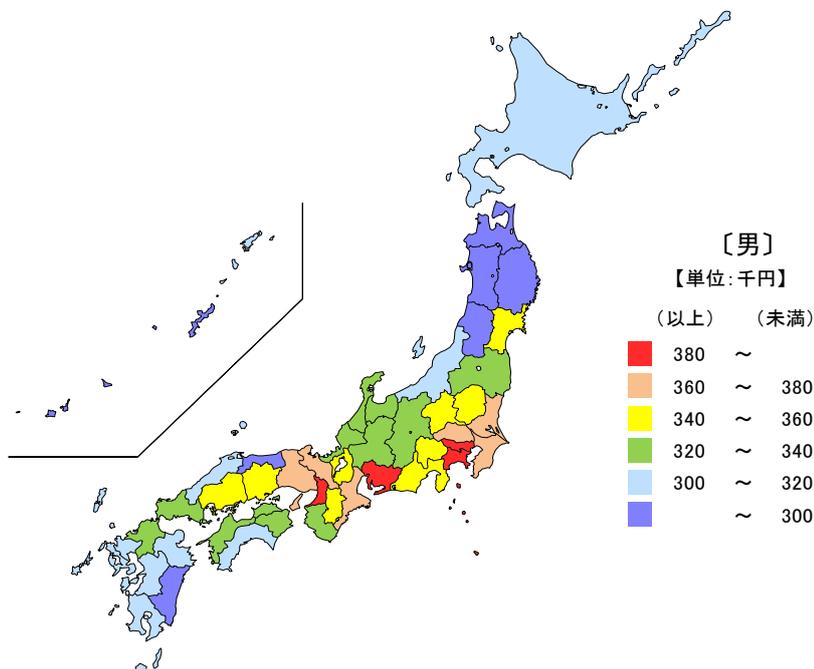
有業者とは、ふだん収入を得る目的で仕事をしている者。転職者とは、1年前の勤め先と現在の勤め先が異なる者。

●きまって支給する現金給与額

平成27年

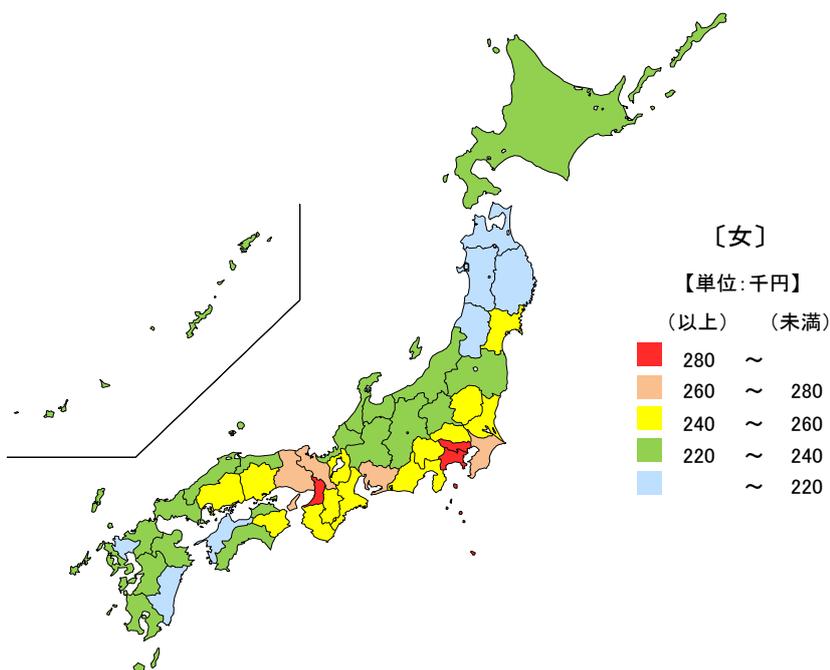
男 単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	370.3	
東京都	453.9	1
神奈川県	402.4	2
大阪府	393.2	3
愛知県	386.9	4
茨城県	371.3	5
三重県	366.2	8
岩手県	290.3	43
鳥取県	287.6	44
青森県	287.4	45
秋田県	286.1	46
沖縄県	281.2	47



女 単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	259.6	
東京都	321.8	1
神奈川県	288.8	2
大阪府	288.8	2
京都府	272.6	4
千葉県	267.3	5
三重県	249.2	11
宮崎県	214.9	43
秋田県	211.6	44
佐賀県	211.3	45
岩手県	209.7	46
青森県	207.8	47



平成27年の三重県のきまって支給する現金給与額は男が36万6,200円、女が24万9,200円で、全国順位は男が8位、女が11位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

【備考】

きまって支給する現金給与額とは、労働契約、就業規則などによってあらかじめ定められている支給条件、算定方式によって調査年の6月分として支給された現金給与額をいう。手取り額ではなく、所得税、社会保険料などを控除する前の額。

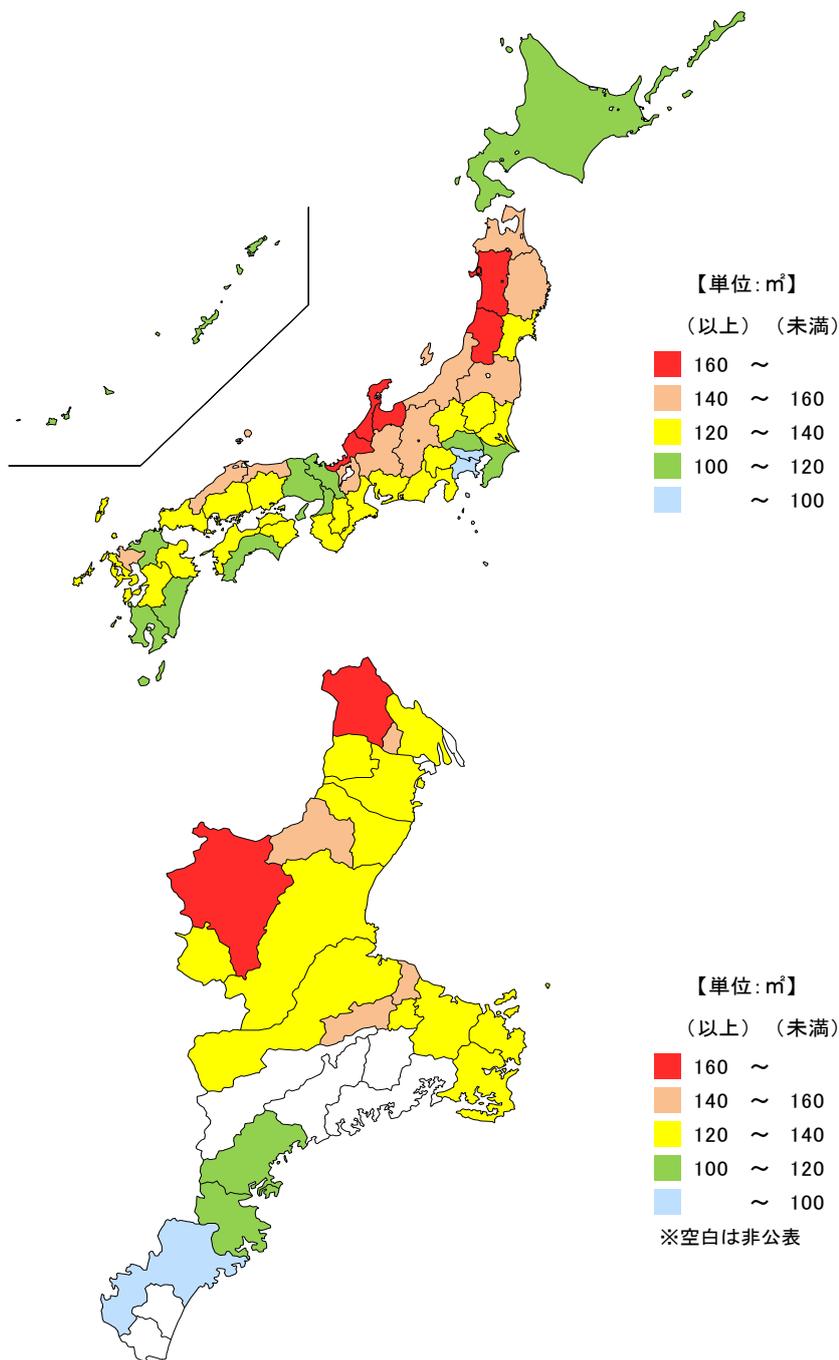
● 専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家）平成25年10月1日

単位：㎡

都道府県	値	順位
全 国	120.93	
富 山 県	175.26	1
福 井 県	171.58	2
山 形 県	165.84	3
秋 田 県	160.44	4
石 川 県	160.30	5
三 重 県	135.37	20
埼 玉 県	105.85	43
沖 縄 県	103.62	44
大 阪 府	100.27	45
神 奈 川 県	97.86	46
東 京 都	89.52	47

単位：㎡

市 町	値	順位
いなべ市	171.75	1
伊賀市	169.48	2
亀山市	144.28	3
東員町	141.65	4
多気町	140.77	5
明和町	140.51	6
玉城町	139.96	7
桑名市	138.84	8
名張市	138.25	9
菟野町	137.69	10
津 市	137.14	11
松阪市	134.40	12
鈴鹿市	133.83	13
四日市市	132.11	14
伊勢市	127.06	15
志摩市	122.02	16
鳥羽市	121.62	17
紀北町	112.52	18
尾鷲市	108.09	19
熊野市	97.60	20
木曾岬町	***	-
朝日町	***	-
川越町	***	-
大台町	***	-
度会町	***	-
大紀町	***	-
南伊勢町	***	-
御浜町	***	-
紀宝町	***	-



平成25年10月1日現在の三重県の専用住宅1住宅当たり延べ面積は135.37㎡で、全国順位は20位となっています。全国的には日本海側の各県が広がっています。

県内では、いなべ市、伊賀市は160㎡以上と広く、熊野市は100㎡以下となっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 持ち家率

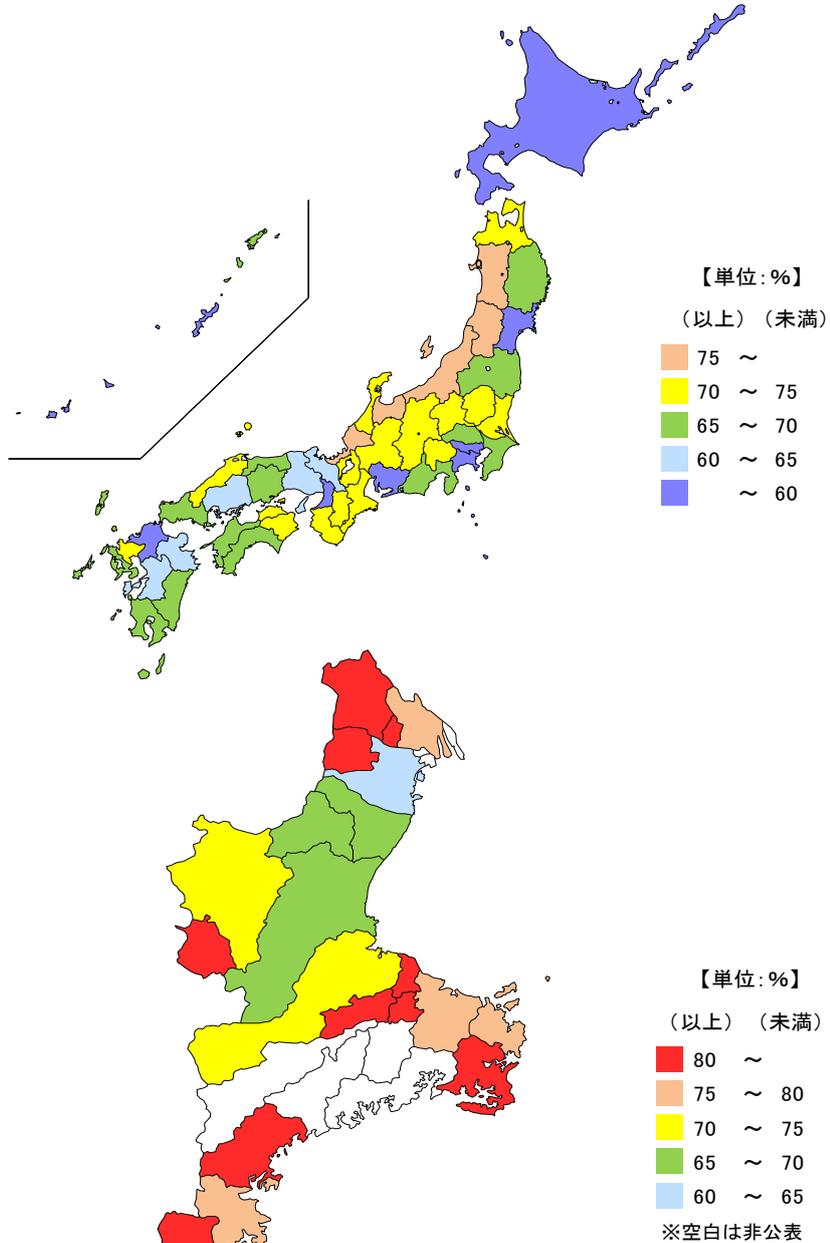
平成25年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	61.7	
富 山 県	79.4	1
秋 田 県	78.1	2
山 形 県	76.7	3
福 井 県	76.5	4
新 潟 県	75.5	5
三 重 県	73.2	9
北 海 道	57.7	43
大 阪 府	54.2	44
福 岡 県	53.8	45
沖 縄 県	48.0	46
東 京 都	45.8	47

単位：％

市 町	値	順位
多 気 町	95.5	1
東 員 町	92.9	2
明 和 町	91.7	3
紀 北 町	91.5	4
玉 城 町	84.8	5
志 摩 市	83.6	6
熊 野 市	83.6	7
名 張 市	82.7	8
いなべ市	82.1	9
菟 野 町	81.0	10
尾 鷲 市	77.7	11
鳥 羽 市	76.8	12
桑 名 市	76.2	13
伊 勢 市	75.6	14
伊 賀 市	73.9	15
松 阪 市	72.0	16
鈴 鹿 市	69.1	17
津 市	67.7	18
亀 山 市	67.5	19
四 日 市 市	63.9	20
木 曾 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南 伊 勢 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成25年10月1日現在の三重県の持ち家率は73.2%で、全国順位は9位となっています。全国的には日本海側の各県が高くなっています。

県内では、多気町、東員町等4町が90%を上回っています。一方、四日市市、亀山市等4市は70%未満と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

持ち家数÷住宅総数×100

【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 持ち家に住む一般世帯の割合

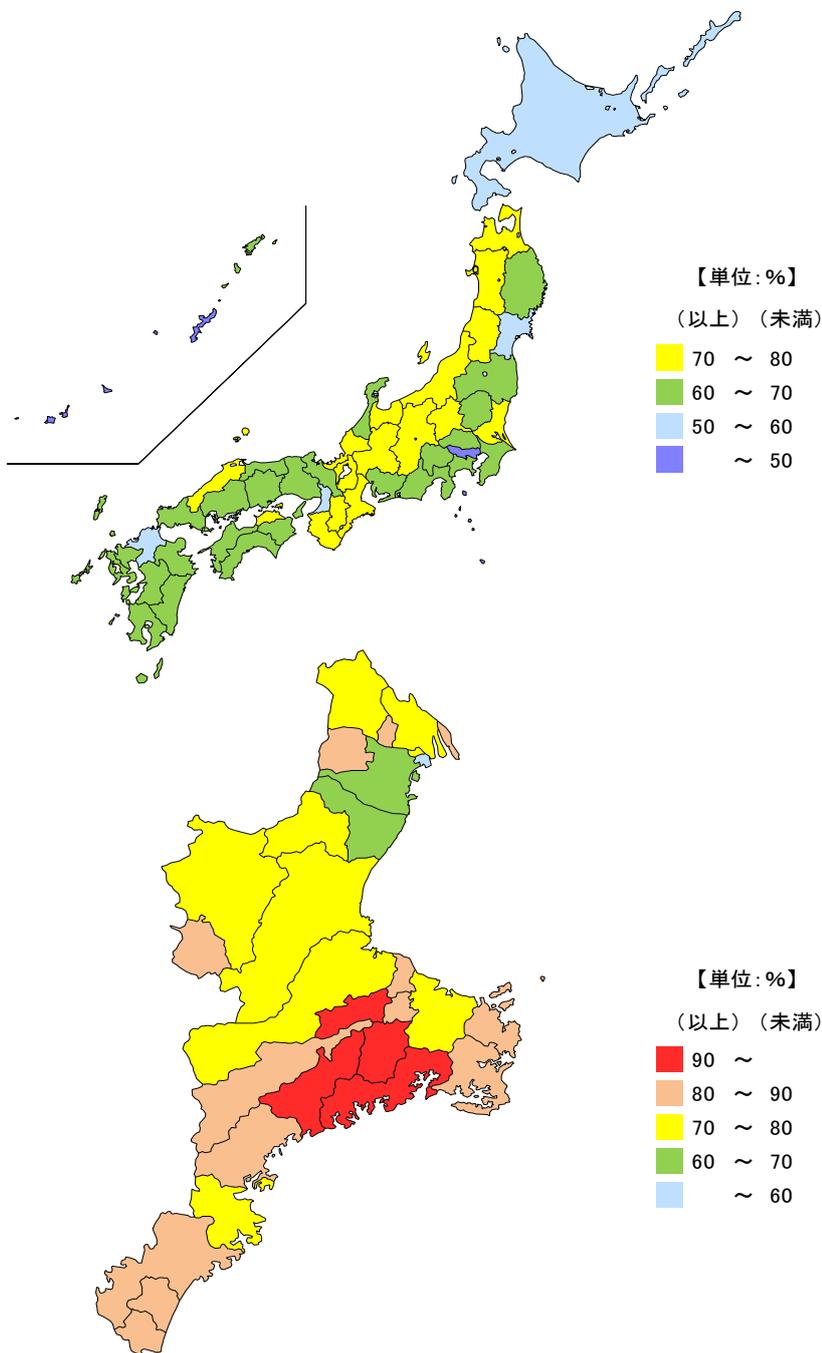
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	62.3	
富 山 県	78.1	1
秋 田 県	78.0	2
福 井 県	75.7	3
山 形 県	75.0	4
新 潟 県	74.6	5
三 重 県	73.8	8
北 海 道	56.8	43
大 阪 府	56.3	44
福 岡 県	53.8	45
沖 縄 県	48.6	46
東 京 都	47.7	47

単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	95.2	1
度会町	94.5	2
大紀町	93.6	3
多気町	93.0	4
大台町	89.1	5
木曾岬町	88.6	6
東員町	87.9	7
明和町	87.8	8
御浜町	87.5	9
志摩市	86.8	10
玉城町	85.7	11
紀北町	85.1	12
鳥羽市	82.5	13
紀宝町	81.7	14
菟野町	81.3	15
名張市	81.3	16
熊野市	80.8	17
尾鷲市	79.4	18
いなべ市	77.9	19
伊賀市	76.4	20
伊勢市	75.9	21
桑名市	73.9	22
朝日町	73.7	23
松阪市	72.9	24
津 市	71.8	25
亀山市	70.8	26
鈴鹿市	68.7	27
四日市市	65.6	28
川越町	56.0	29



平成27年10月1日現在の三重県の一般世帯のうち持ち家に住む世帯の割合は73.8%で、全国順位は8位となっています。
県内では、南伊勢町、度会町、大紀町の順に高く、4町が90%を上回っています。一方、川越町、四日市市、鈴鹿市は低く、70%以下となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

持ち家に住む一般世帯÷住宅に住む一般世帯×100

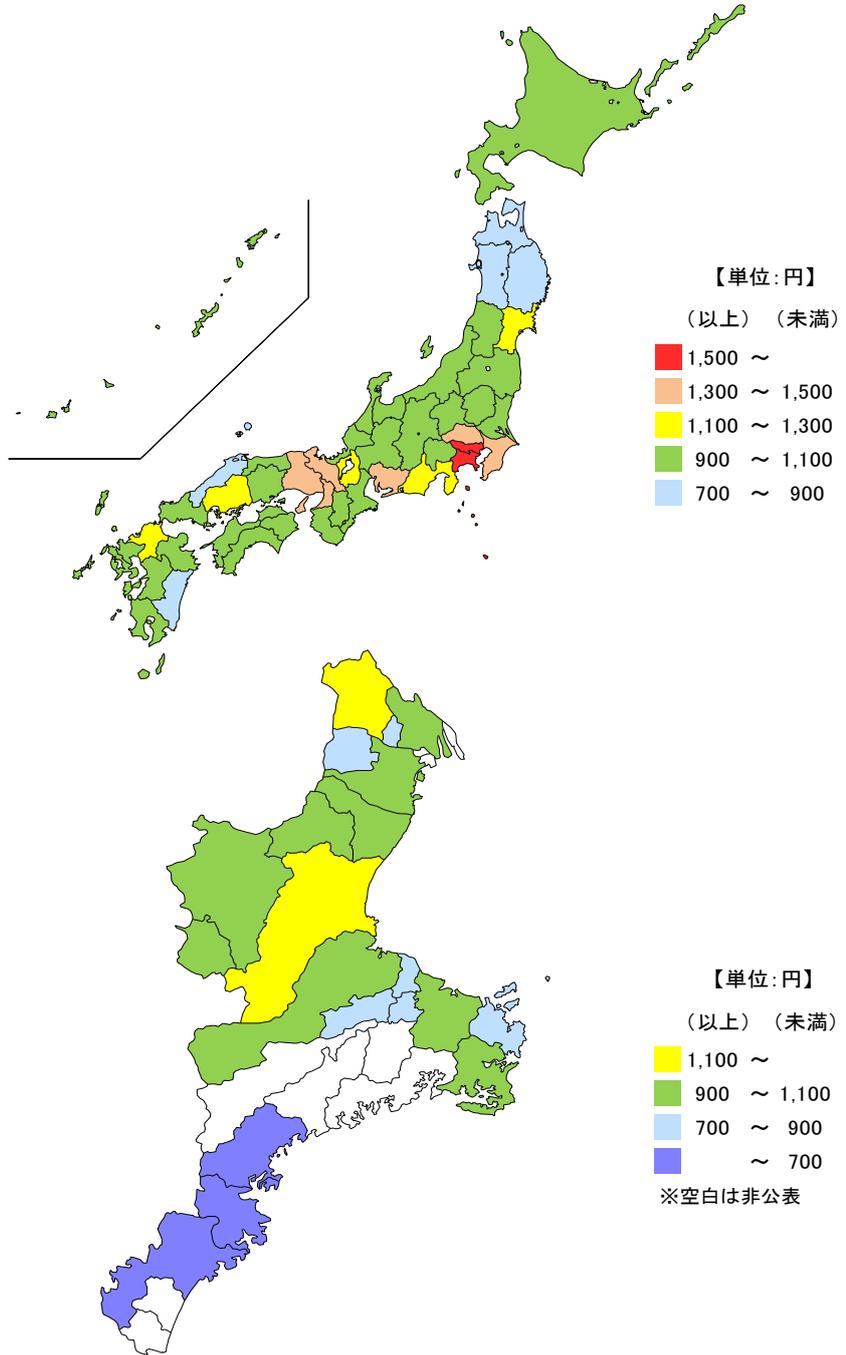
● 民営賃貸住宅の平均家賃(1か月・1㎡当たり)平成25年10月1日

単位：円

都道府県	値	順位
全 国	1,364	
東京都	2,328	1
神奈川県	1,789	2
埼玉県	1,472	3
大阪府	1,436	4
京都府	1,431	5
三重県	993	21
岩手県	897	43
島根県	881	44
秋田県	878	45
宮崎県	861	46
青森県	811	47

単位：円

市 町	値	順位
津 市	1,125	1
いなべ市	1,117	2
四日市市	1,096	3
鈴 鹿 市	1,053	4
桑 名 市	1,046	5
松 阪 市	1,039	6
亀 山 市	1,033	7
伊 勢 市	949	8
名 張 市	920	9
志 摩 市	919	10
伊 賀 市	901	11
東 員 町	890	12
明 和 町	887	13
菰 野 町	886	14
鳥 羽 市	858	15
多 気 町	778	16
玉 城 町	773	17
熊 野 市	579	18
尾 鷲 市	568	19
紀 北 町	383	20
木曾岬町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南伊勢町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成25年10月1日現在の三重県の民営賃貸住宅の平均家賃(1か月・1㎡当たり)は993円で、全国順位は21位となっています。

県内では津市、いなべ市、四日市市の順に高く、一方、紀北町、尾鷲市、熊野市等は安くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【備考】

- ・敷金・権利金・礼金や共益費・管理費などは含まない。
- ・市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 水道普及率

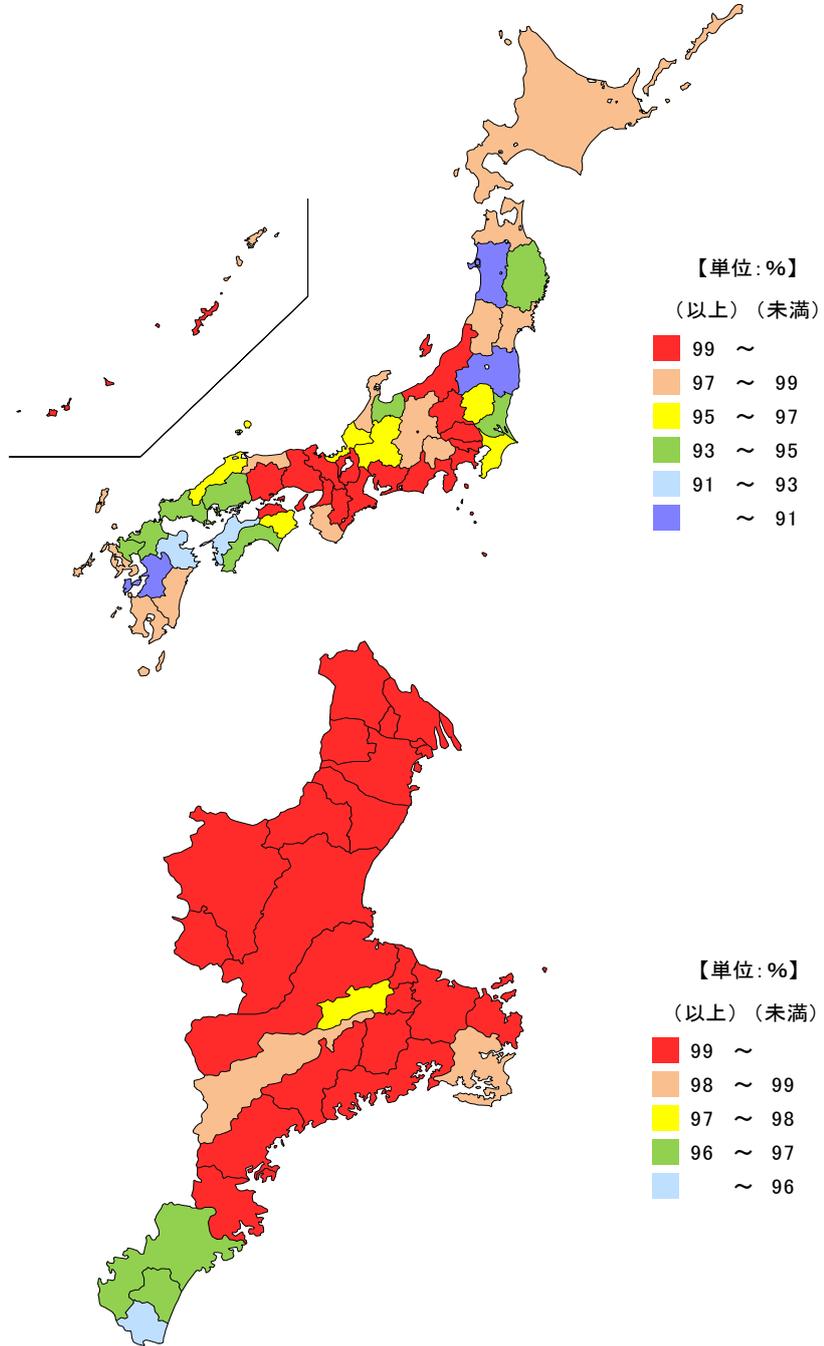
平成27年3月31日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	97.8	
東 京 都	100.0	1
大 阪 府	100.0	2
沖 縄 県	100.0	3
神 奈 川 県	99.9	4
愛 知 県	99.8	5
三 重 県	99.6	9
愛 媛 県	92.8	43
大 分 県	91.4	44
秋 田 県	90.9	45
福 島 県	90.0	46
熊 本 県	87.0	47

単位：％

市 町	値	順位
四日市市	100.0	1
桑名市	100.0	1
いなべ市	100.0	1
木曽岬町	100.0	1
朝日町	100.0	1
川越町	100.0	1
明和町	100.0	1
玉城町	100.0	1
大紀町	100.0	1
南伊勢町	100.0	1
鈴鹿市	99.9	11
名張市	99.9	11
尾鷲市	99.9	11
龜山市	99.9	11
鳥羽市	99.9	11
菰野町	99.9	11
紀北町	99.9	11
度会町	99.8	18
東員町	99.7	19
伊勢市	99.5	20
津市	99.4	21
伊賀市	99.4	21
松阪市	99.1	23
大台町	98.9	24
志摩市	98.5	25
多気町	97.2	26
熊野市	96.9	27
御浜町	96.8	28
紀宝町	95.3	29



平成27年3月31日現在の三重県の水道普及率は99.6%で、全国順位は9位となっています。

県内では、四日市市、桑名市、いなべ市、木曽岬町等10市町が100%で、紀宝町、御浜町、熊野市等が低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「水道の基本統計」

三重県市町：三重県環境生活部大気・水環境課「平成26年度三重県の水道概況」

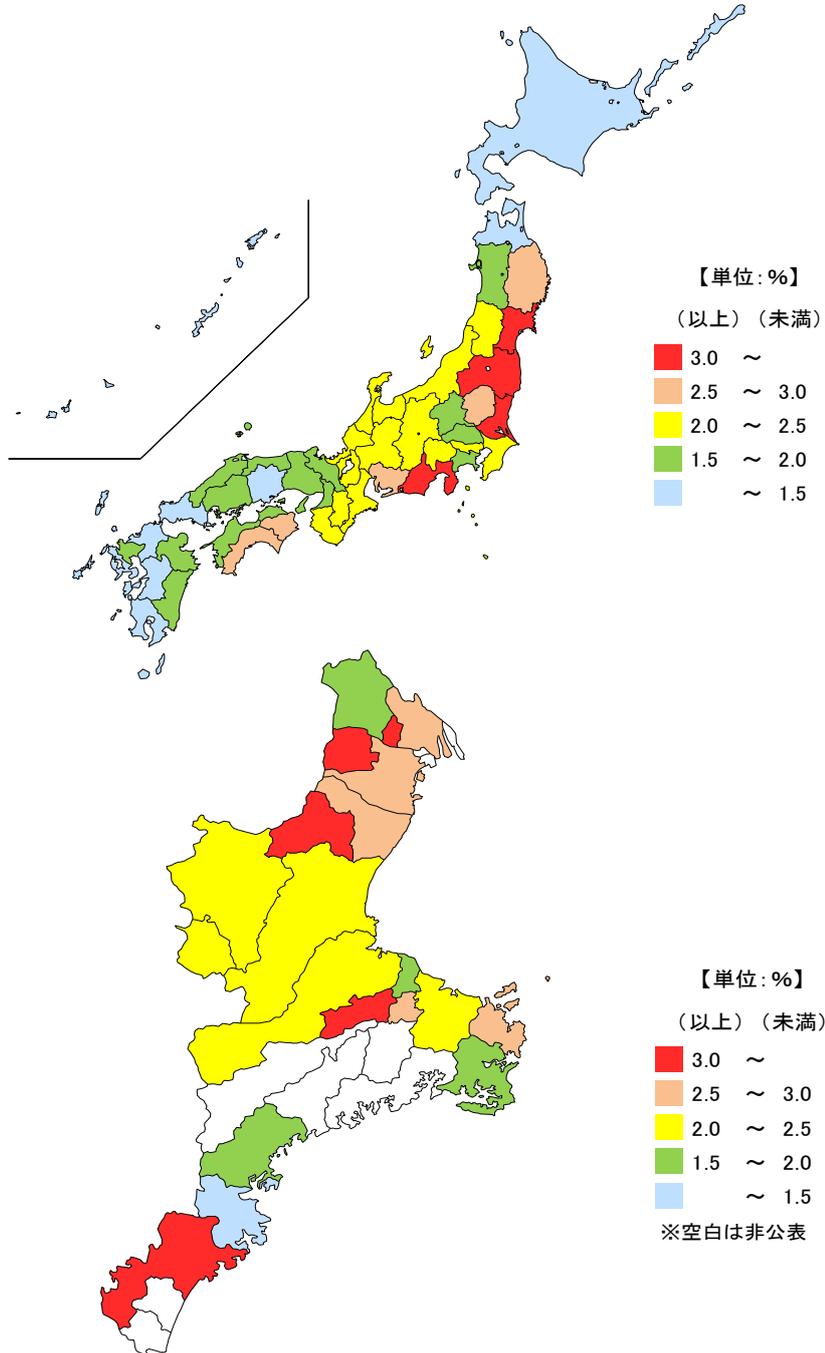
(平成21年以降) 持ち家の耐震改修工事実施率 平成25年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	2.15	
宮 城 県	6.89	1
福 島 県	5.26	2
静 岡 県	4.10	3
茨 城 県	3.97	4
高 知 県	2.75	5
三 重 県	2.42	12
青 森 県	1.37	43
長 崎 県	1.31	44
山 口 県	1.26	45
北 海 道	1.25	46
沖 縄 県	0.89	47

単位：％

市 町	値	順位
熊 野 市	4.85	1
多 気 町	3.69	2
亀 山 市	3.53	3
東 員 町	3.26	4
菰 野 町	3.16	5
鳥 羽 市	2.79	6
鈴 鹿 市	2.79	7
玉 城 町	2.69	8
四 日 市 市	2.59	9
桑 名 市 市	2.58	10
伊 賀 市 市	2.48	11
伊 勢 市 市	2.26	12
津 市 市	2.22	13
松 阪 市 市	2.05	14
名 張 市 市	2.02	15
紀 北 町	1.99	16
いなべ市	1.64	17
志 摩 市	1.56	18
明 和 町	1.53	19
尾 鷲 市	1.49	20
木 曾 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南 伊 勢 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成25年10月1日現在、平成21年以降における三重県の持ち家の耐震改修工事実施率は2.42%で、全国順位は12位となっています。全国的には静岡県や震災のあった各県の率が高くなっています。県内では、熊野市、多気町、亀山市の順に高く、尾鷲市、明和町、志摩市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

平成21年以降に耐震改修工事をした持ち家数÷持ち家総数×100

【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 住宅の太陽光発電設置率

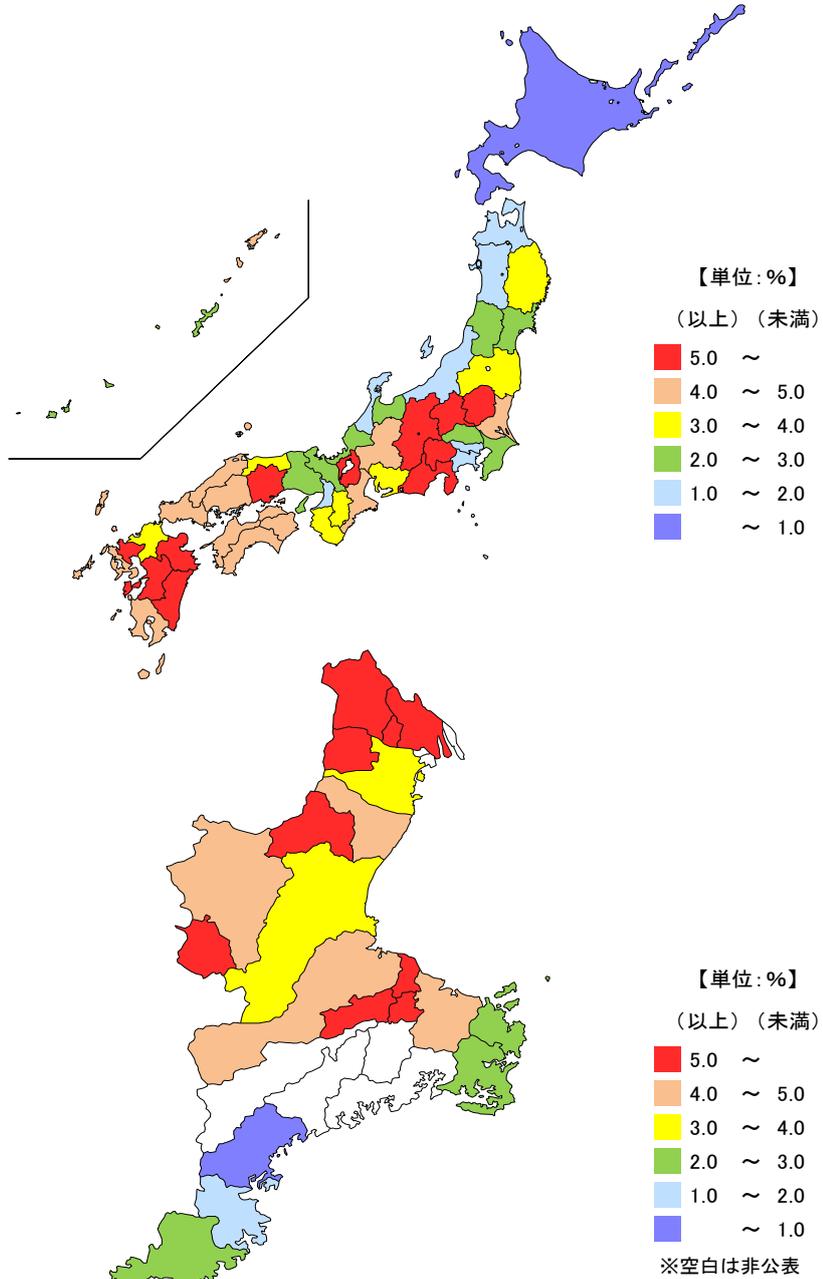
平成25年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	3.01	
佐 賀 県	7.53	1
宮 崎 県	6.68	2
長 野 県	6.36	3
山 梨 県	5.91	4
熊 本 県	5.75	5
三 重 県	4.38	18
新 潟 県	1.33	43
青 森 県	1.29	44
秋 田 県	1.18	45
東 京 都	1.12	46
北 海 道	0.97	47

単位：％

市 町	値	順位
多 気 町	10.76	1
玉 城 町	8.75	2
東 員 町	7.46	3
明 和 町	6.75	4
いなべ市	6.32	5
菰 野 町	6.14	6
亀 山 市	5.70	7
名 張 市	5.32	8
桑 名 市	5.29	9
松 阪 市	4.78	10
伊 勢 市	4.70	11
伊 賀 市	4.60	12
鈴 鹿 市	4.41	13
津 市	3.82	14
四 日 市 市	3.57	15
志 摩 市	2.94	16
熊 野 市	2.20	17
鳥 羽 市	2.02	18
尾 鷲 市	1.62	19
紀 北 町	0.91	20
木 曾 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南 伊 勢 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成25年10月1日現在の三重県の住宅の太陽光発電設置率は4.38%で、全国順位は18位となっています。全国的には九州、甲信の各県で設置率が高くなっています。

県内では、多気町、玉城町、東員町の順に高く、紀北町、尾鷲市、鳥羽市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

太陽光を利用した発電機器設置住宅数 ÷ 住宅総数 × 100

【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 汚水処理人口普及率

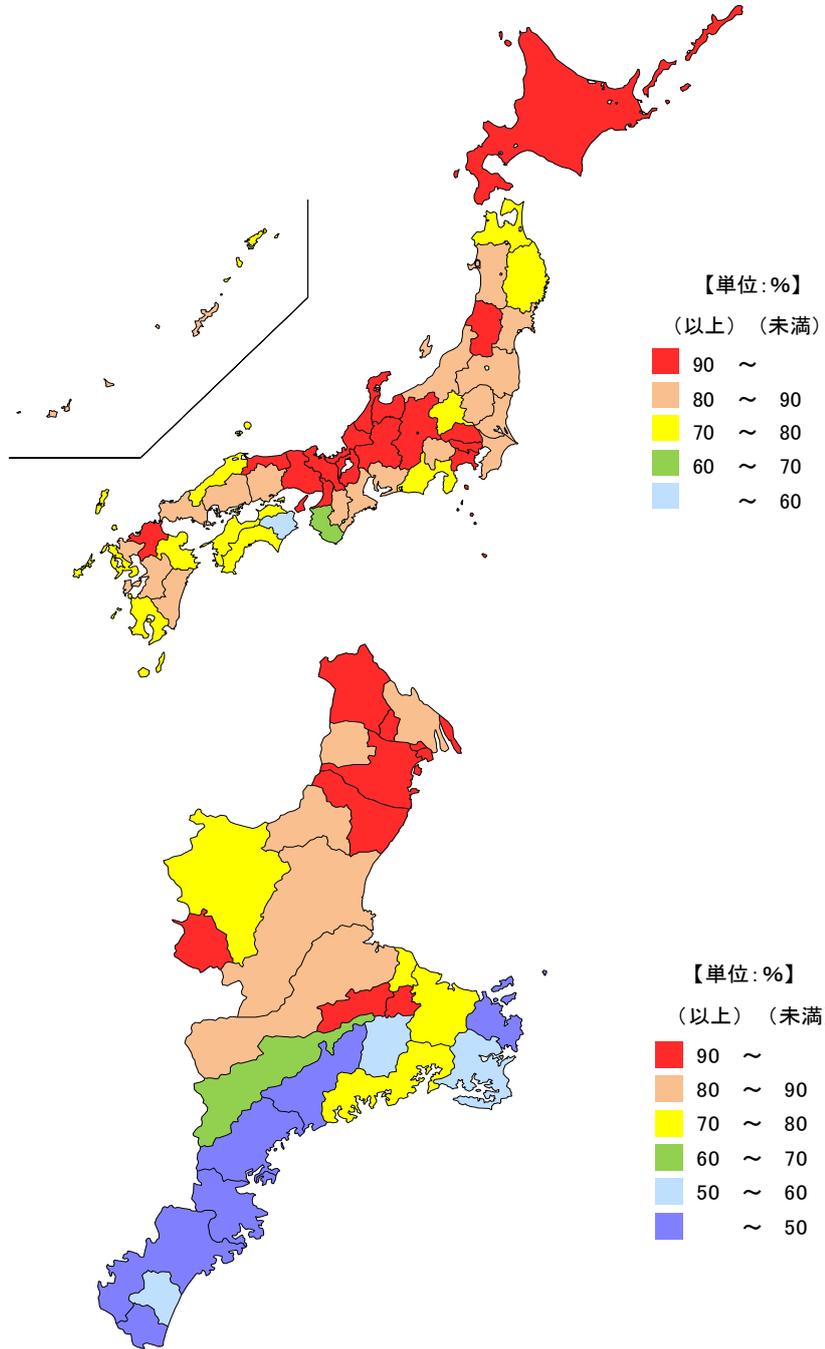
平成27年度末

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	89.9	
東 京 都	99.7	1
兵 庫 県	98.7	2
滋 賀 県	98.5	3
神 奈 川 県	97.9	4
京 都 府	97.6	5
三 重 県	82.6	30
高 知 県	74.8	43
香 川 県	74.3	44
大 分 県	73.6	45
和 歌 山 県	60.6	46
徳 島 県	57.3	47

単位：％

市町	値	順位
木曾岬町	100.0	1
川越町	99.9	2
朝日町	99.6	3
いなべ市	99.3	4
東員町	99.3	4
名張市	97.9	6
玉城町	96.9	7
多気町	93.5	8
鈴鹿市	91.9	9
四日市市	90.3	10
桑名市	89.0	11
菰野町	88.4	12
亀山市	86.2	13
松阪市	83.9	14
津市	82.6	15
伊賀市	77.6	16
明和町	72.2	17
伊勢市	70.8	18
南伊勢町	70.1	19
大台町	63.8	20
御浜町	57.3	21
度会町	55.1	22
志摩市	53.3	23
紀宝町	47.4	24
大紀町	41.6	25
熊野市	34.0	26
鳥羽市	32.1	27
尾鷲市	29.0	28
紀北町	28.8	29



平成27年度末の三重県の汚水処理人口普及率は82.6%で、全国順位は30位となっています。

県内では、木曾岬町、川越町等5市町が99%以上と高く、紀北町、尾鷲市は30%未満と低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：国土交通省水管理・国土保全局「都道府県別汚水処理人口普及状況」
三重県市町：三重県環境生活部「市町別生活排水処理施設の整備率」

【算出方法】

汚水処理人口計(下水道、農業集落排水施設、合併処理浄化槽、コミュニティ・プラント)÷総人口×100

【備考】

福島県において、東日本大震災の影響により調査不能な市町村を除いた集計データを用いている

● ごみ総排出量(1人1日当たり)

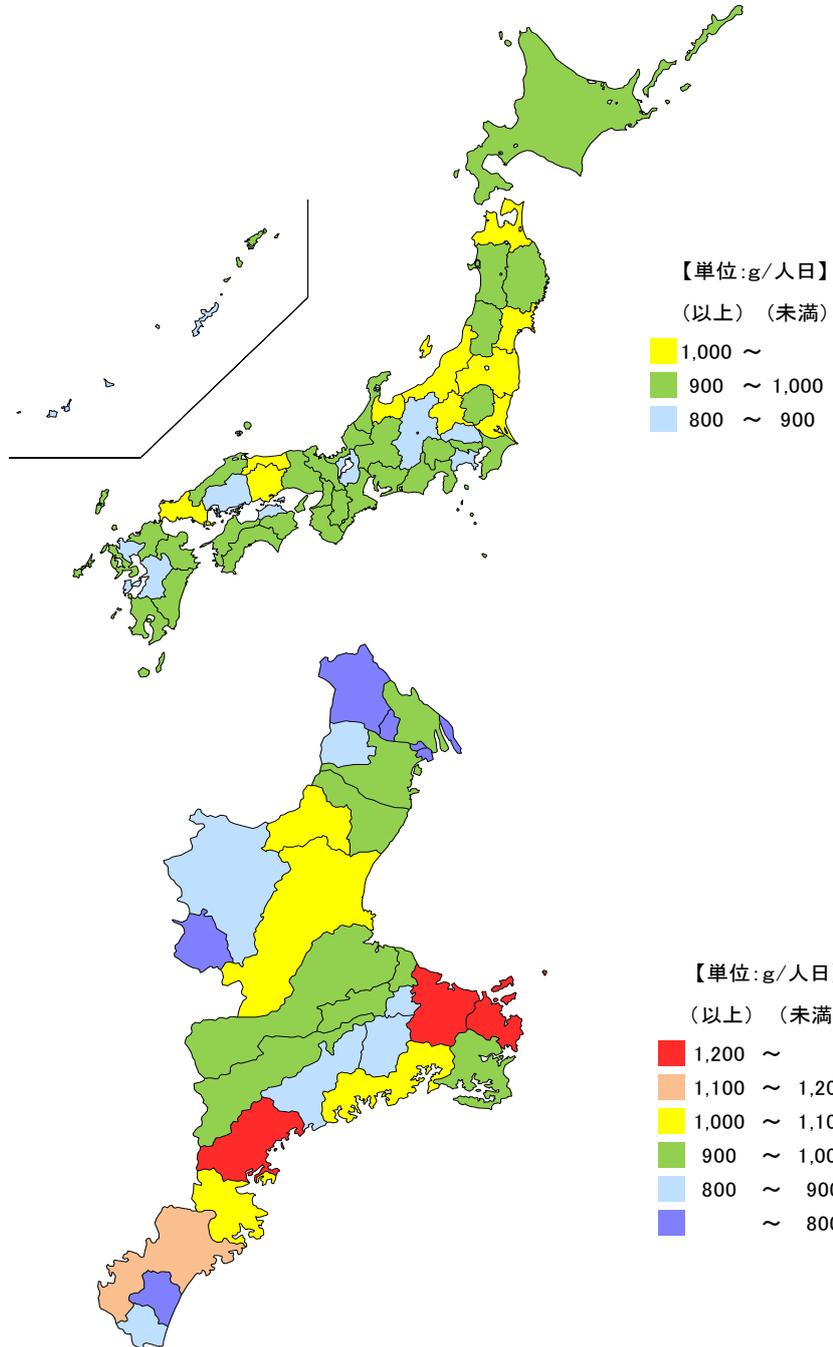
平成26年度

単位：g/人日

都道府県	値	順位
全 国	947	
福 島 県	1,081	1
群 馬 県	1,051	2
青 森 県	1,046	3
富 山 県	1,042	4
新 潟 県	1,033	5
三 重 県	975	18
佐 賀 県	886	43
滋 賀 県	851	44
熊 本 県	846	45
沖 縄 県	844	46
長 野 県	838	47

単位：g/人日

市 町	値	順位
紀 北 町	1,293	1
鳥 羽 市	1,212	2
伊 勢 市	1,203	3
熊 野 市	1,117	4
尾 鷲 市	1,091	5
津 市	1,076	6
南伊勢町	1,040	7
亀 山 市	1,019	8
大 台 町	999	9
志 摩 市	996	10
松 阪 市	992	11
鈴 鹿 市	976	12
四 日 市 市	961	13
桑 名 市	954	14
明 和 町	921	15
多 気 町	903	16
玉 城 町	879	17
大 紀 町	863	18
菰 野 町	832	19
紀 宝 町	824	20
伊 賀 市	817	21
度 会 町	809	22
いなべ市	792	23
御 浜 町	786	24
名 張 市	754	25
東 員 町	748	26
木 曾 岬 町	656	27
川 越 町	600	28
朝 日 町	578	29



平成26年度の三重県の1人1日当たりごみ総排出量は975グラムで、全国順位は18位となっています。

県内では紀北町、鳥羽市、伊勢市の順に多く、一方、朝日町、川越町、木曾岬町等は少なくなっています。

【資料出所】

環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

● ごみのリサイクル率

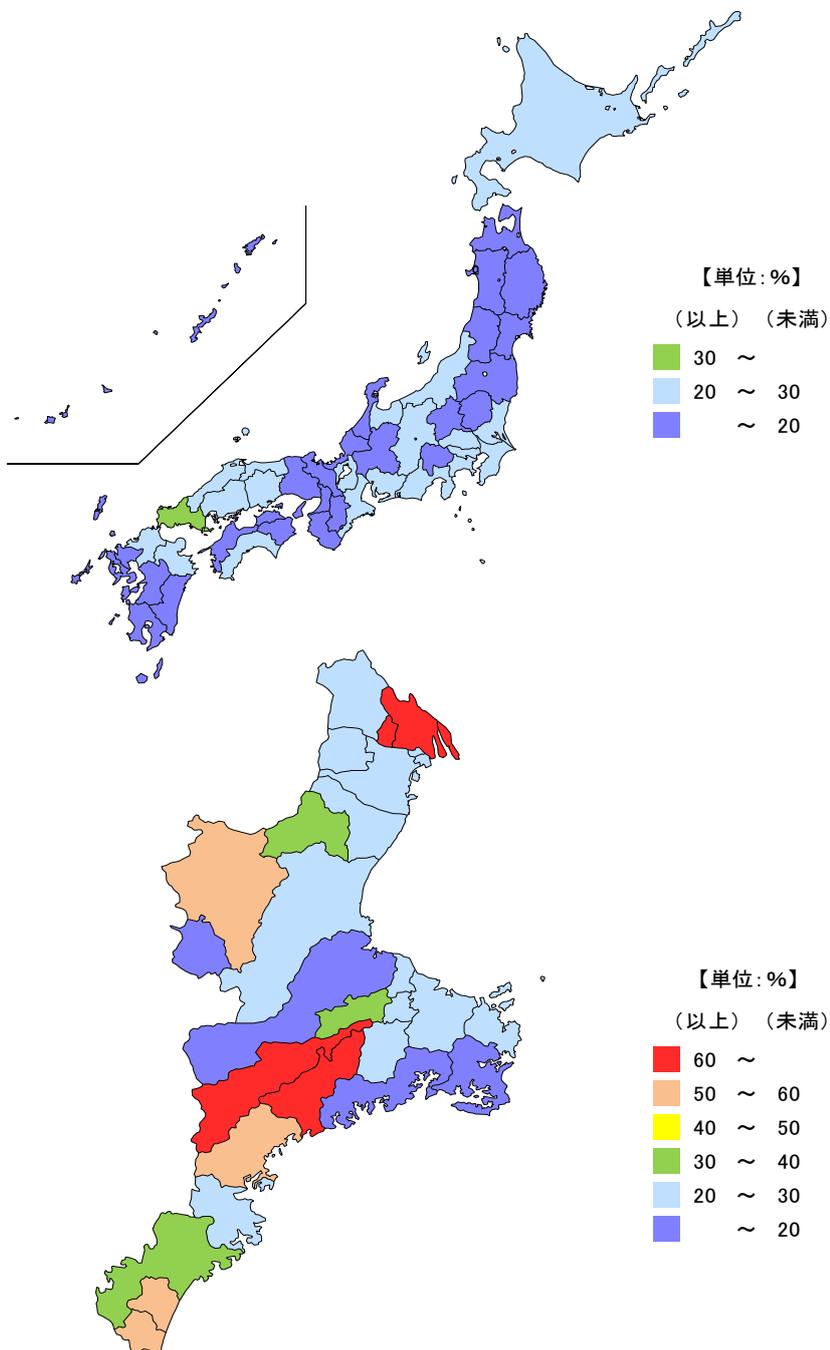
平成26年度

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	20.6	
山 口 県	30.7	1
三 重 県	29.7	2
岡 山 県	29.5	3
鳥 取 県	26.0	4
神 奈 川 県	25.7	5
福 島 県	13.9	43
石 川 県	13.8	44
大 阪 府	13.7	45
和 歌 山 県	13.5	46
青 森 県	13.5	47

単位：％

市 町	値	順位
大 台 町	69.5	1
東 員 町	64.8	2
木 曾 岬 町	64.6	3
大 紀 町	61.7	4
桑 名 市	60.9	5
御 浜 町	58.4	6
紀 宝 町	57.7	7
紀 北 町	56.8	8
伊 賀 市	55.4	9
亀 山 市	38.7	10
多 気 町	34.4	11
熊 野 市	31.5	12
玉 城 町	27.8	13
四 日 市 市	27.0	14
尾 鷲 市	27.0	15
菰 野 町	26.9	16
いなべ市	26.5	17
伊 勢 市	26.2	18
明 和 町	25.5	19
朝 日 町	23.8	20
鈴 鹿 市	23.8	21
川 越 町	23.7	22
津 市	22.4	23
度 会 町	22.2	24
鳥 羽 市	22.2	25
志 摩 市	19.2	26
南 伊 勢 町	18.3	27
松 阪 市	17.6	28
名 張 市	11.1	29



平成26年度の三重県のごみのリサイクル率は29.7%で、全国平均より9.1ポイント高く、全国2位となっています。

県内では、大台町、東員町、木曾岬町等、ごみ固形燃料発電用にごみのRDF化を行っている市町が特に高くなっています。

【資料出所】

環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

【算出方法】

$(\text{直接資源化量} + \text{中間処理後再生利用量} + \text{集団回収量}) \div (\text{ごみ処理量} + \text{集団回収量}) \times 100$

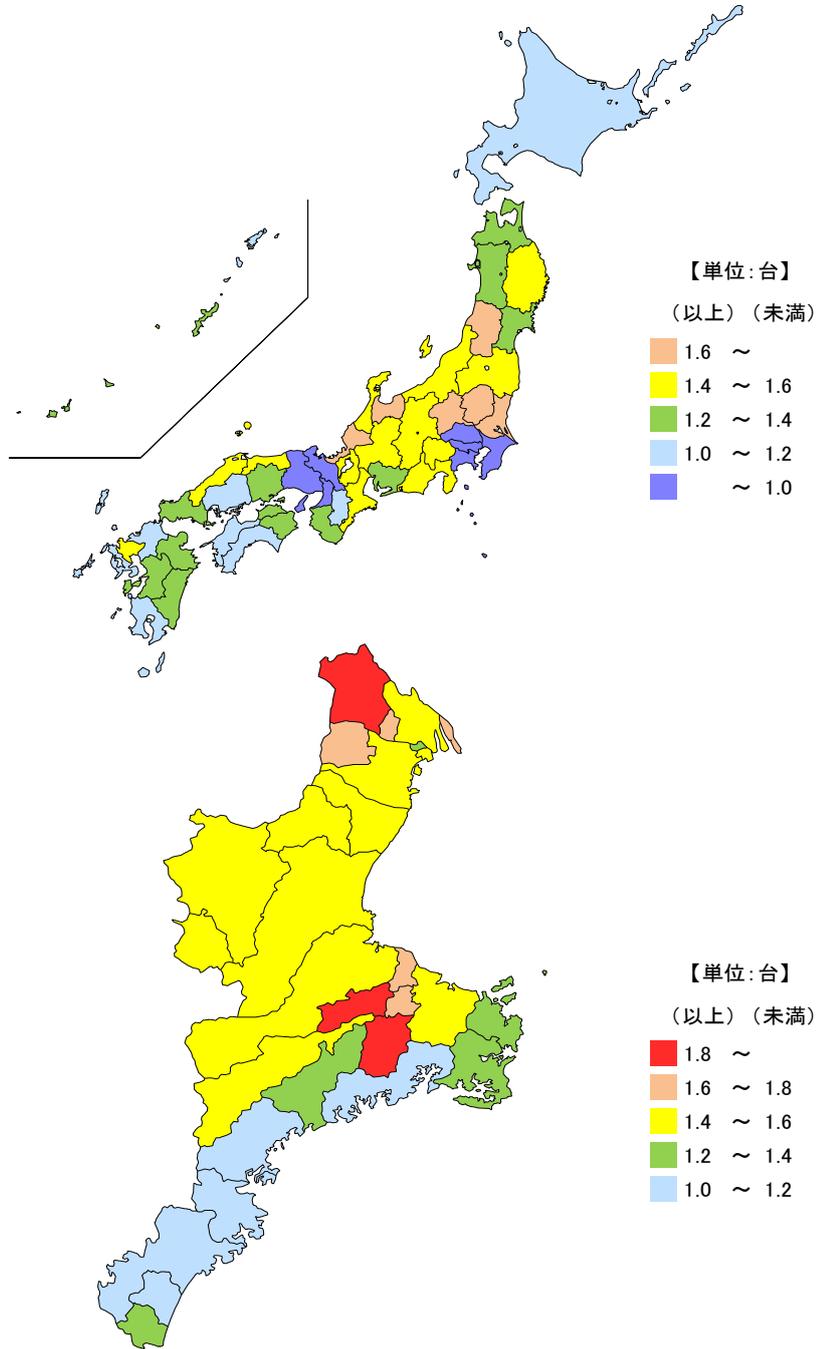
● 自家用乗用車保有台数(1世帯当たり) 平成28年3月31日

単位：台

都道府県	値	順位
全 国	1.06	
福 井 県	1.75	1
富 山 県	1.71	2
山 形 県	1.68	3
群 馬 県	1.65	4
栃 木 県	1.62	5
三 重 県	1.46	14
兵 庫 県	0.92	43
京 都 府	0.83	44
神 奈 川 県	0.73	45
大 阪 府	0.65	46
東 京 都	0.45	47

単位：台

市 町	値	順位
度 会 町	2.23	1
多 気 町	1.85	2
いなべ市	1.82	3
東 員 町	1.79	4
玉 城 町	1.78	5
木 曽 岬 町	1.74	6
明 和 町	1.70	7
菰 野 町	1.67	8
亀 山 市	1.57	9
鈴 鹿 市	1.55	10
伊 賀 市	1.51	11
松 阪 市	1.47	12
伊 勢 市	1.46	13
大 台 町	1.45	14
津 市	1.44	15
四 日 市 市	1.43	16
川 越 町	1.41	17
桑 名 市	1.41	18
名 張 市	1.40	19
朝 日 町	1.38	20
志 摩 市	1.37	21
大 紀 町	1.31	22
鳥 羽 市	1.31	23
紀 宝 町	1.25	24
紀 北 町	1.19	25
御 浜 町	1.14	26
南 伊 勢 町	1.11	27
尾 鷲 市	1.09	28
熊 野 市	1.06	29



平成28年3月31日現在の三重県の1世帯当たり自家用乗用車保有台数は1.46台で、全国順位は14位となっています。
県内では、度会町、多気町、いなべ市の順に多くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：一般財団法人自動車検査登録情報協会

三重県市町：一般社団法人日本自動車販売協会連合会三重県支部「三重県自動車数要覧」

【算出方法】

自家用乗用者保有車両数(乗用軽自動車も含む)÷世帯数

※世帯数は、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による平成28年1月1日現在の値

● 道路実延長

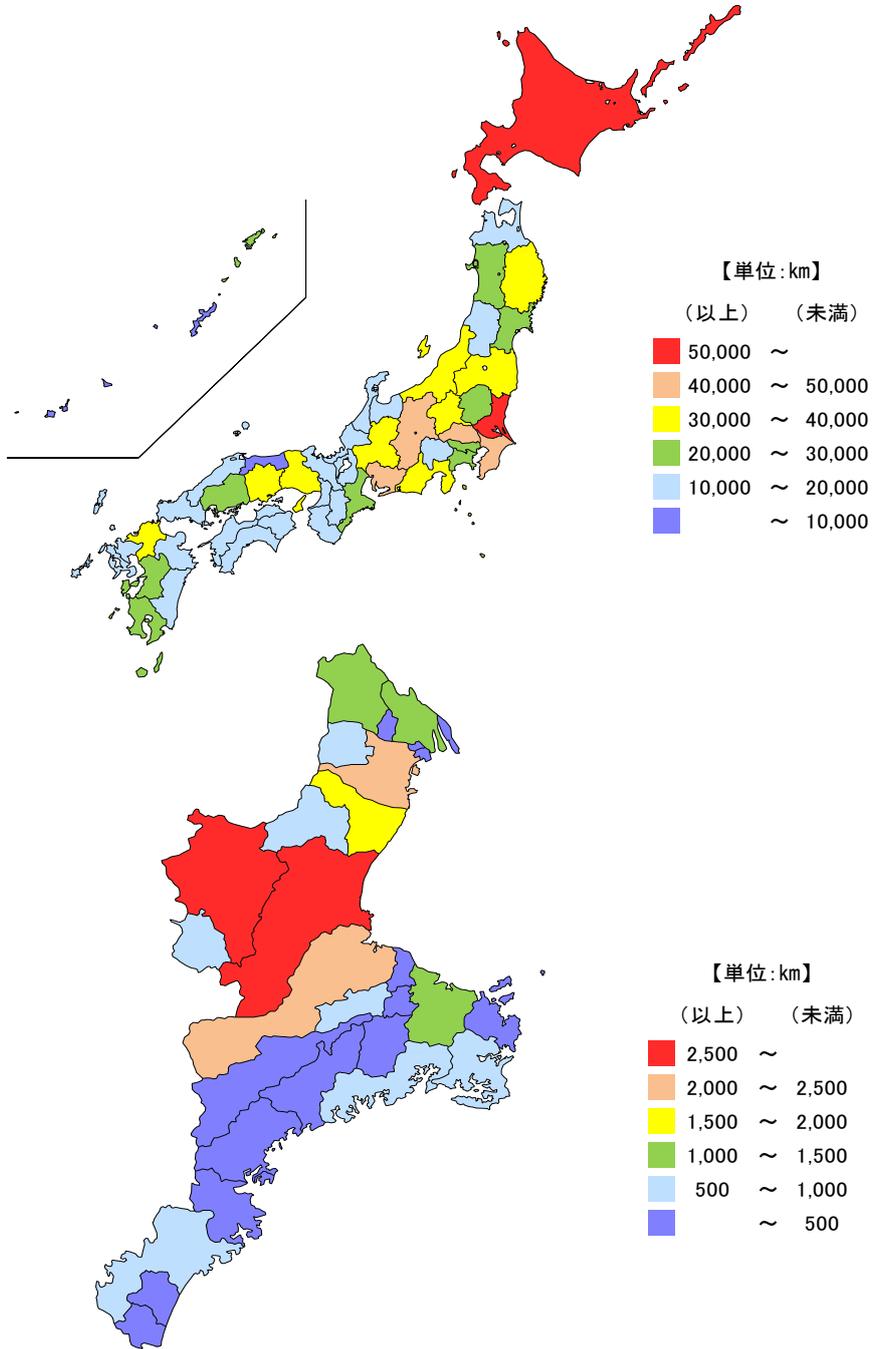
平成25年4月1日

単位：km

都道府県	値	順位
全 国	1,208,769	
北海道	89,522	1
茨城県	55,952	2
愛知県	49,908	3
長野県	47,637	4
埼玉県	46,830	5
三重県	25,035	21
佐賀県	10,815	43
福井県	10,738	44
香川県	10,186	45
鳥取県	8,772	46
沖縄県	8,037	47

単位：km

市 町	値	順位
津 市	3,957	1
伊 賀 市	2,623	2
四日市市	2,387	3
松 阪 市	2,250	4
鈴 鹿 市	1,989	5
桑 名 市	1,180	6
いなべ市	1,036	7
伊 勢 市	1,035	8
名 張 市	976	9
志 摩 市	776	10
菰 野 町	683	11
亀 山 市	680	12
多 気 町	644	13
熊 野 市	570	14
南伊勢町	500	15
明 和 町	469	16
大 台 町	363	17
紀 北 町	359	18
紀 宝 町	330	19
御 浜 町	324	20
鳥 羽 市	320	21
尾 鷲 市	318	22
大 紀 町	264	23
東 員 町	261	24
玉 城 町	260	25
度 会 町	172	26
木曾岬町	133	27
川 越 町	108	28
朝 日 町	69	29



平成25年4月1日現在の三重県の道路実延長は25,035kmで、全国順位は21位となっています。

県内では、津市が3,957kmと最も長く、次いで伊賀市、四日市市となっています。一方、朝日町、川越町、木曾岬町、度会町は200km以下と短くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：国土交通省「道路統計調査」

三重県市町：総務省統計局「統計でみる市区町村のすがた」

単位：m²

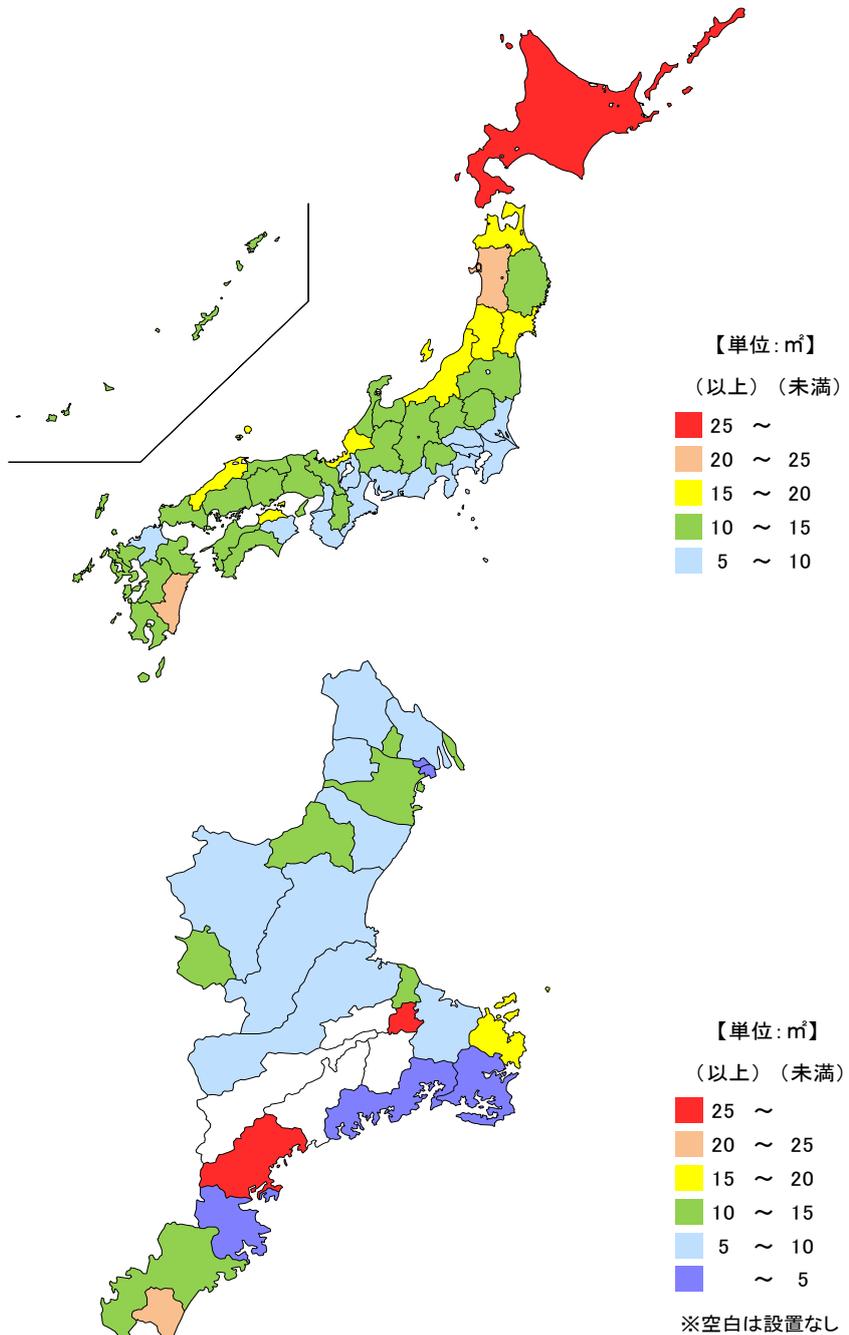
都道府県	値	順位
全 国	11.6	
北 海 道	37.5	1
宮 崎 県	21.6	2
秋 田 県	20.4	3
山 形 県	19.4	4
島 根 県	19.2	5
三 重 県	9.9	35
東 京 都	7.3	43
埼 玉 県	7.2	44
神 奈 川 県	6.5	45
千 葉 県	6.1	46
大 阪 府	5.5	47

単位：m²

市 町	値	順位
紀 北 町	84.51	1
玉 城 町	25.85	2
御 浜 町	22.38	3
鳥 羽 市	17.31	4
東 員 町	14.87	5
亀 山 市	14.13	6
名 張 市	12.88	7
熊 野 市	12.24	8
明 和 町	10.34	9
四 日 市 市	10.20	10
木 曾 岬 町	10.07	11
伊 勢 市	9.99	12
伊 賀 市	9.69	13
鈴 鹿 市	9.31	14
松 阪 市	9.17	15
桑 名 市	8.39	16
津 市	8.00	17
いなべ市	5.37	18
菰 野 町	5.28	19
志 摩 市	4.96	20
尾 鷲 市	4.47	21
朝 日 町	2.21	22
南伊勢町	1.40	23
川 越 町	0.12	24
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-

● 都市公園面積(1人当たり)

平成26年3月31日



平成26年3月31日現在の三重県の1人当たり都市公園面積は9.9m²で、全国順位は35位となっています。

県内では、熊野灘臨海公園のある紀北町が突出して広く、次いで玉城町、御浜町の順となっています。一方、5町は設置がありません。

【資料出所】

全国・都道府県：国土交通省「都市公園データベース」

三重県市町：三重県県土整備部都市政策課「都市公園整備水準調書(都市計画区域)」

【算出方法】

都市公園面積÷都市計画区域人口

単位：年

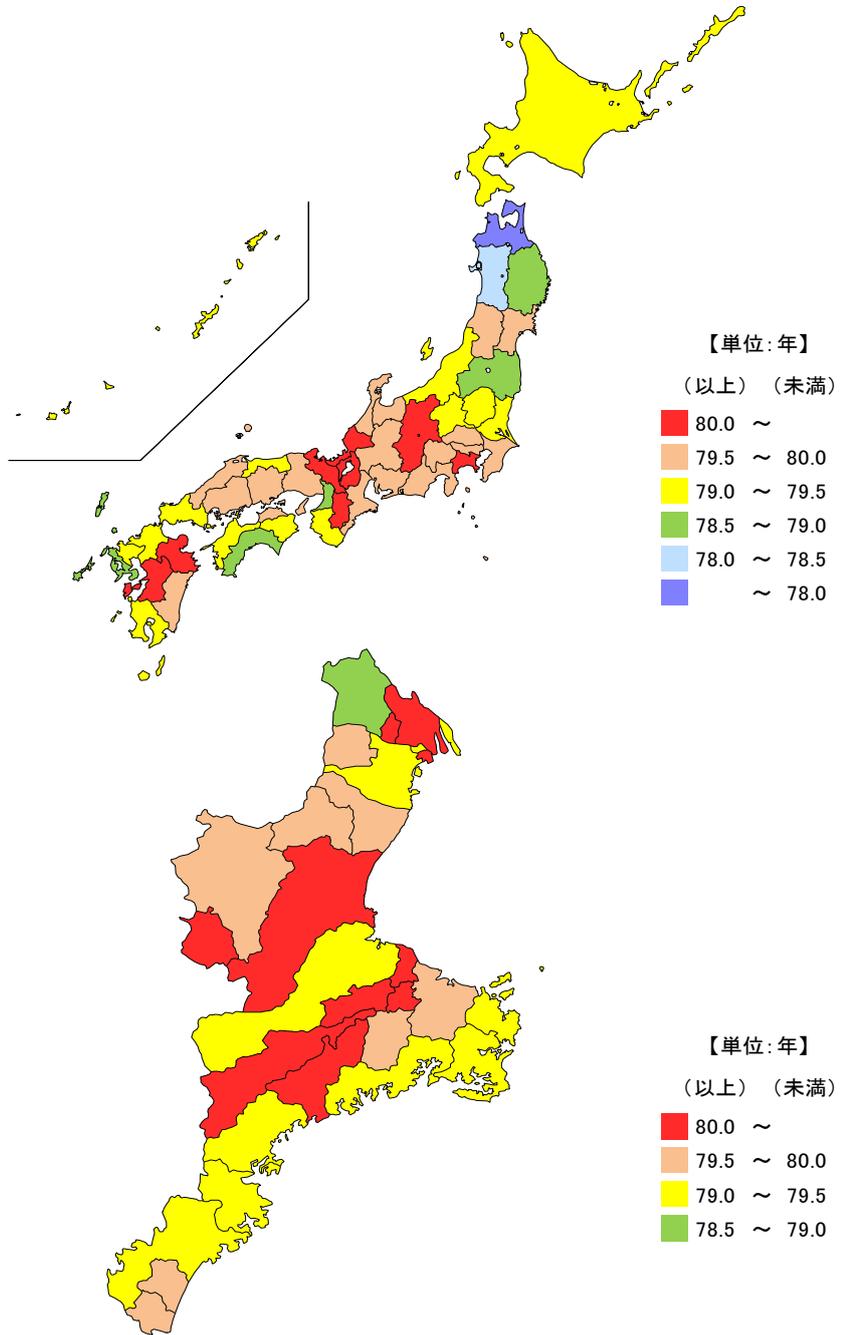
都道府県	値	順位
全 国	79.59	
長野 県	80.88	1
滋 賀 県	80.58	2
福 井 県	80.47	3
熊 本 県	80.29	4
神奈川 県	80.25	5
三 重 県	79.68	21
長 崎 県	78.88	43
福 島 県	78.84	44
岩 手 県	78.53	45
秋 田 県	78.22	46
青 森 県	77.28	47

単位：年

市 町	値	順位
名張 市	80.4	1
東員 町	80.4	1
津 市	80.3	3
明和 町	80.2	4
大台 町	80.2	4
桑名 市	80.1	6
多気 町	80.1	6
玉城 町	80.1	6
川越 町	80.0	9
大紀 町	80.0	9
鈴鹿 市	79.8	11
亀山 市	79.8	11
伊賀 市	79.8	11
紀宝 町	79.8	11
菟野 町	79.7	15
度会 町	79.7	15
御浜 町	79.7	15
伊勢 市	79.5	18
尾鷲 市	79.4	19
木曾岬 町	79.4	19
南伊勢 町	79.4	19
四日市 市	79.3	22
朝日 町	79.3	22
松阪 市	79.2	24
鳥羽 市	79.2	24
紀北 町	79.2	24
熊野 市	79.0	27
志摩 市	79.0	27
いなべ 市	78.9	29

● 平均寿命〔男〕

平成22年



平成22年の三重県の男の平均寿命は79.68年で、全国平均よりやや長く、全国順位は21位となっています。

県内では、名張市、東員町、津市の順に長く、いなべ市、志摩市、熊野市は79年以下と短くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

単位：年

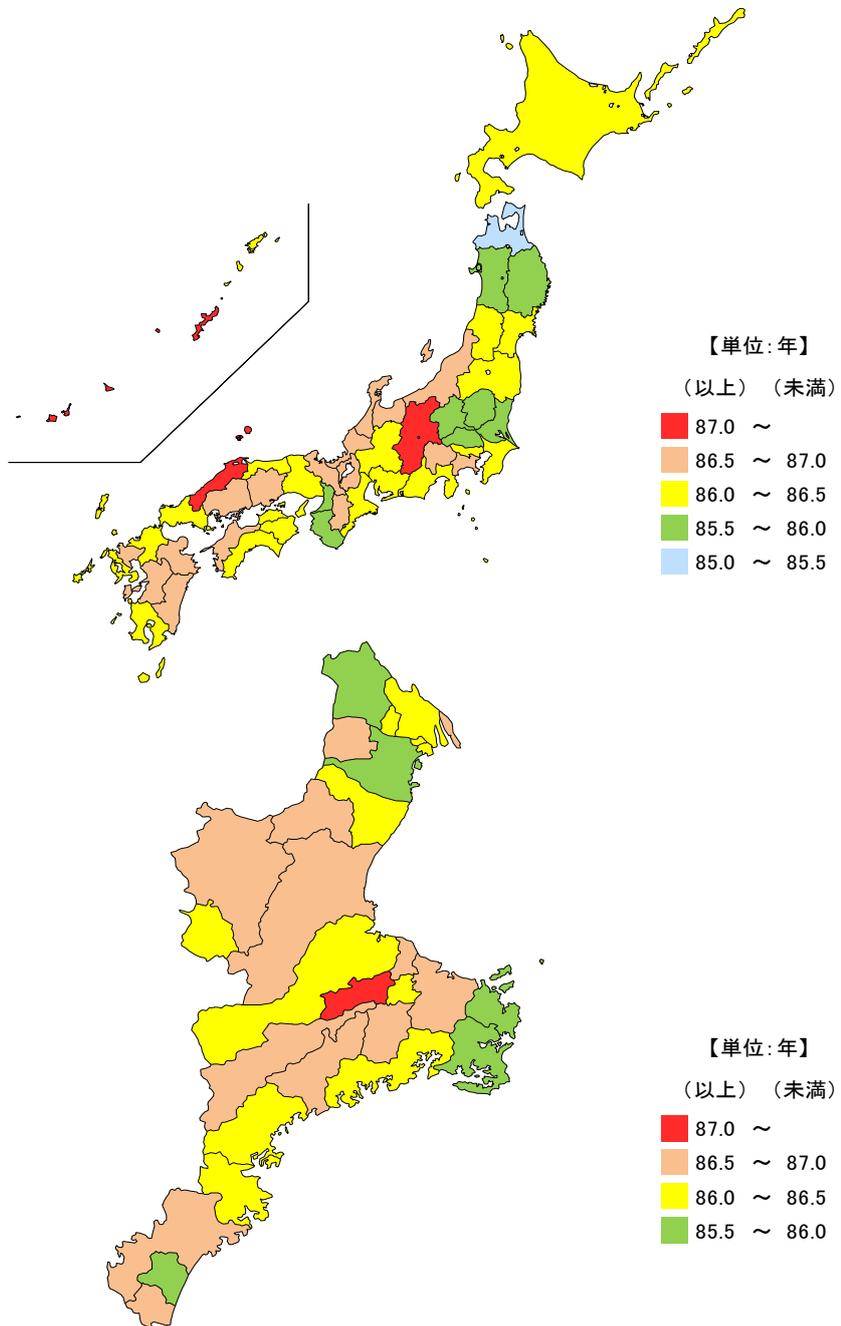
都道府県	値	順位
全 国	86.35	
長 野 県	87.18	1
島 根 県	87.07	2
沖 縄 県	87.02	3
熊 本 県	86.98	4
新 潟 県	86.96	5
三 重 県	86.25	30
岩 手 県	85.86	43
茨 城 県	85.83	44
和 歌 山 県	85.69	45
栃 木 県	85.66	46
青 森 県	85.34	47

単位：年

市町	値	順位
多 気 町	87.1	1
伊 勢 市	86.7	2
熊 野 市	86.7	2
伊 賀 市	86.7	2
明 和 町	86.7	2
大 紀 町	86.7	2
木 曽 岬 町	86.6	7
度 会 町	86.6	7
津 市 市	86.5	9
亀 山 市 市	86.5	9
菰 野 町	86.5	9
大 台 町	86.5	9
紀 宝 町	86.5	9
桑 名 市 市	86.4	14
鈴 鹿 市 市	86.3	15
名 張 市 市	86.3	15
南 伊 勢 町	86.3	15
松 阪 市 市	86.2	18
朝 日 町	86.2	18
紀 北 町	86.2	18
川 越 町	86.1	21
玉 城 町	86.1	21
尾 鷲 市 市	86.0	23
東 員 町	86.0	23
鳥 羽 市 市	85.9	25
いなべ市	85.8	26
志 摩 市 市	85.8	26
御 浜 町	85.7	28
四 日 市 市	85.5	29

● 平均寿命〔女〕

平成22年



平成22年の三重県の女の平均寿命は86.25年で、全国平均より短く、全国順位は30位となっています。

県内では、多気町、伊勢市、熊野市、伊賀市、明和町、大紀町等が長く、四日市市、御浜町等が短くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

人口10万人当たり一般病院数

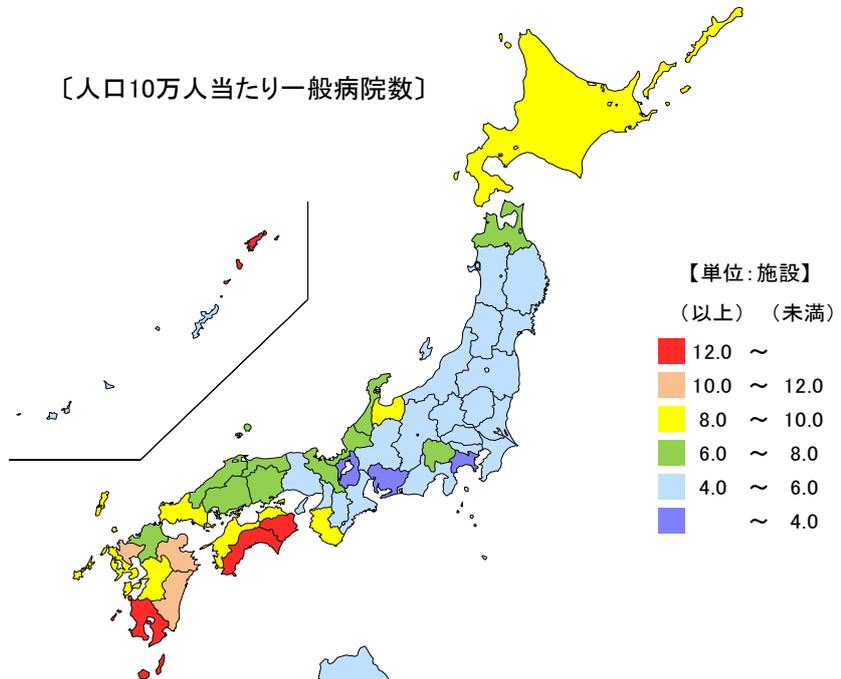
単位：施設

● 一般病院数

平成27年10月1日

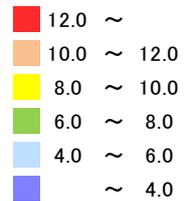
都道府県	値	順位
全 国	5.8	
高 知 県	16.5	1
鹿 児 島 県	13.0	2
徳 島 県	13.0	3
大 分 県	11.3	4
佐 賀 県	11.3	5
三 重 県	4.8	38
千 葉 県	4.0	43
静 岡 県	4.0	44
愛 知 県	3.8	45
滋 賀 県	3.5	46
神 奈 川 県	3.2	47

〔人口10万人当たり一般病院数〕



【単位：施設】

(以上) (未満)



一般病院数 単位：施設

市 町	値	順位
津 市	20	1
四日市市	12	2
松 阪 市	10	3
桑 名 市	10	3
鈴 鹿 市	6	5
伊 勢 市	4	6
亀 山 市	3	7
いなべ市	3	7
志 摩 市	3	7
伊 賀 市	3	7
菰 野 町	3	7
名 張 市	2	12
明 和 町	2	12
紀 北 町	2	12
尾 鷲 市	1	15
大 台 町	1	15
玉 城 町	1	15
南伊勢町	1	15
御 浜 町	1	15
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	88	

〔一般病院数〕

【単位：施設】

(以上) (未満)



※空白は設置なし

平成27年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般病院数は4.8施設で、全国順位は38位となっています。

県内の一般病院数は、津市が20施設と突出して多く、次いで四日市市、松阪市及び桑名市の順となっており、これら4市で県全体の約59%を占めています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

$$\text{人口10万人当たり一般病院数} = \text{一般病院数} \div \text{総人口} \times 100,000$$

● 一般診療所数(人口10万人当たり)

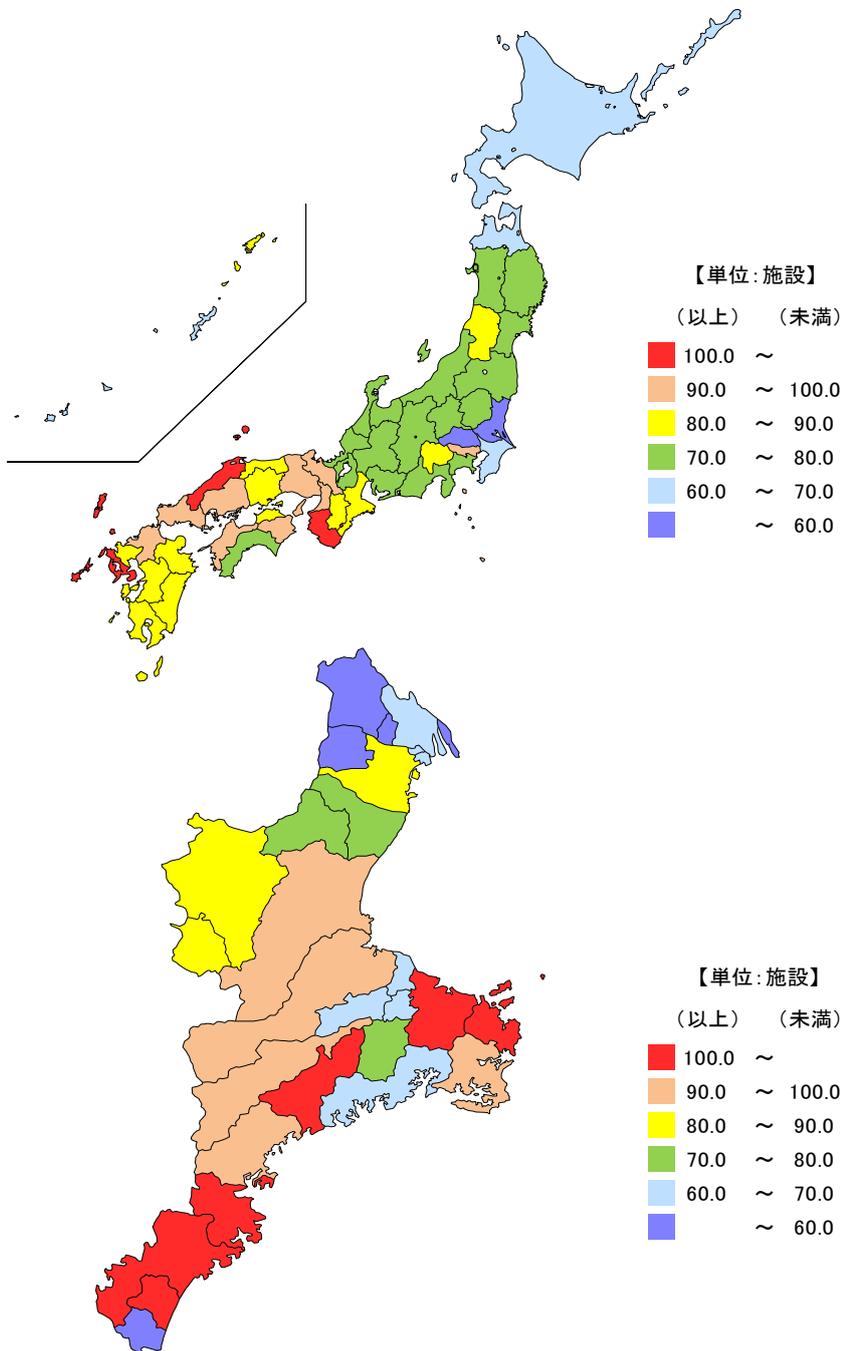
平成27年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	79.5	
和歌山県	110.5	1
島根県	104.1	2
長崎県	101.7	3
徳島県	98.4	4
東京都	95.8	5
三重県	84.3	18
北海道	62.6	43
沖縄県	61.9	44
千葉県	60.3	45
茨城県	59.1	46
埼玉県	57.5	47

単位：施設

市 町	値	順位
熊 野 市	150.1	1
尾 鷲 市	127.7	2
大 紀 町	123.1	3
御 浜 町	103.0	4
鳥 羽 市	102.8	5
伊 勢 市	101.7	6
津 市	98.6	7
大 台 町	94.2	8
志 摩 市	93.4	9
紀 北 町	91.8	10
松 阪 市	91.5	11
四 日 市 市	83.3	12
伊 賀 市	82.8	13
名 張 市	81.2	14
鈴 鹿 市	77.4	15
亀 山 市	75.6	16
度 会 町	72.2	17
多 気 町	67.2	18
朝 日 町	66.3	19
桑 名 市	64.9	20
玉 城 町	64.8	21
南伊勢町	62.6	22
明 和 町	62.0	23
川 越 町	61.0	24
東 員 町	59.2	25
菰 野 町	54.7	26
いなべ市	54.6	27
紀 宝 町	53.5	28
木曾岬町	47.2	29



平成27年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般診療所数は84.3施設で、全国順位は18位となっています。

県内では、熊野市、尾鷲市、大紀町の順に多く、一方、木曾岬町、紀宝町、いなべ市等は少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」
総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

一般診療所数 ÷ 総人口 × 100,000

● 歯科診療所数(人口10万人当たり)

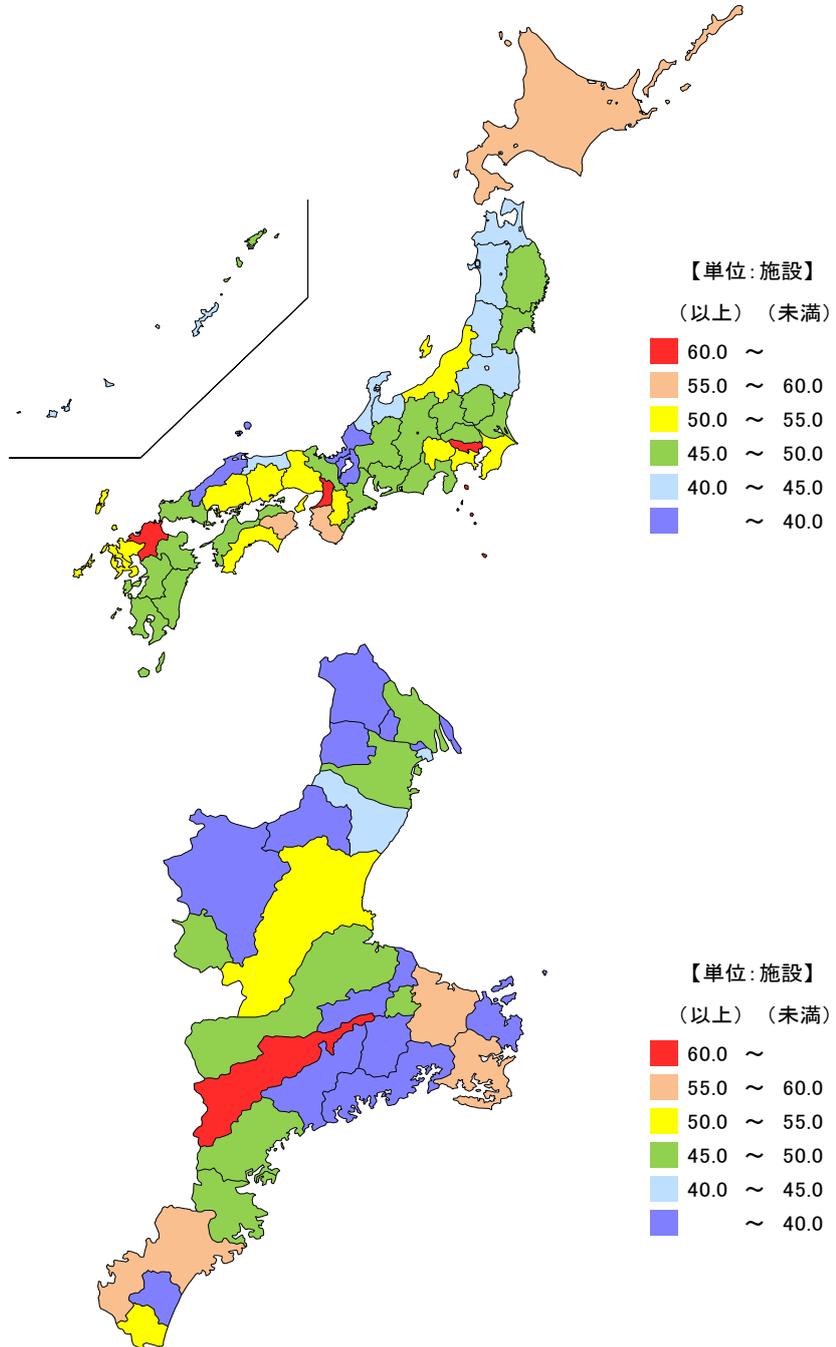
平成27年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	54.1	
東 京 都	78.6	1
大 阪 府	62.7	2
福 岡 県	60.7	3
和 歌 山 県	57.3	4
徳 島 県	56.5	5
三 重 県	46.8	32
石 川 県	42.2	43
青 森 県	42.0	44
滋 賀 県	39.6	45
島 根 県	39.0	46
福 井 県	36.9	47

単位：施設

市 町	値	順位
大 台 町	62.8	1
伊 勢 市	59.5	2
熊 野 市	57.7	3
志 摩 市	55.6	4
紀 宝 町	53.5	5
津 市	52.2	6
尾 鷲 市	50.0	7
紀 北 町	49.0	8
桑 名 市	48.5	9
松 阪 市	48.2	10
四 日 市 市	47.3	11
名 張 市	45.7	12
玉 城 町	45.4	13
鈴 鹿 市	42.8	14
川 越 町	40.7	15
明 和 町	39.8	16
亀 山 市	39.8	17
東 員 町	39.5	18
南 伊 勢 町	39.1	19
朝 日 町	37.9	20
いなべ市	37.1	21
度 会 町	36.1	22
鳥 羽 市	36.0	23
伊 賀 市	35.3	24
御 浜 町	34.3	25
多 気 町	33.6	26
大 紀 町	33.6	27
菟 野 町	32.3	28
木 曾 岬 町	31.5	29



平成27年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり歯科診療所数は46.8施設で、全国順位は32位となっています。

県内では、大台町、伊勢市、熊野市の順に多く、一方、木曾岬町、菟野町、大紀町等は少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」
総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

歯科診療所数 ÷ 総人口 × 100,000

● 病院の一般病床数(人口10万人当たり)

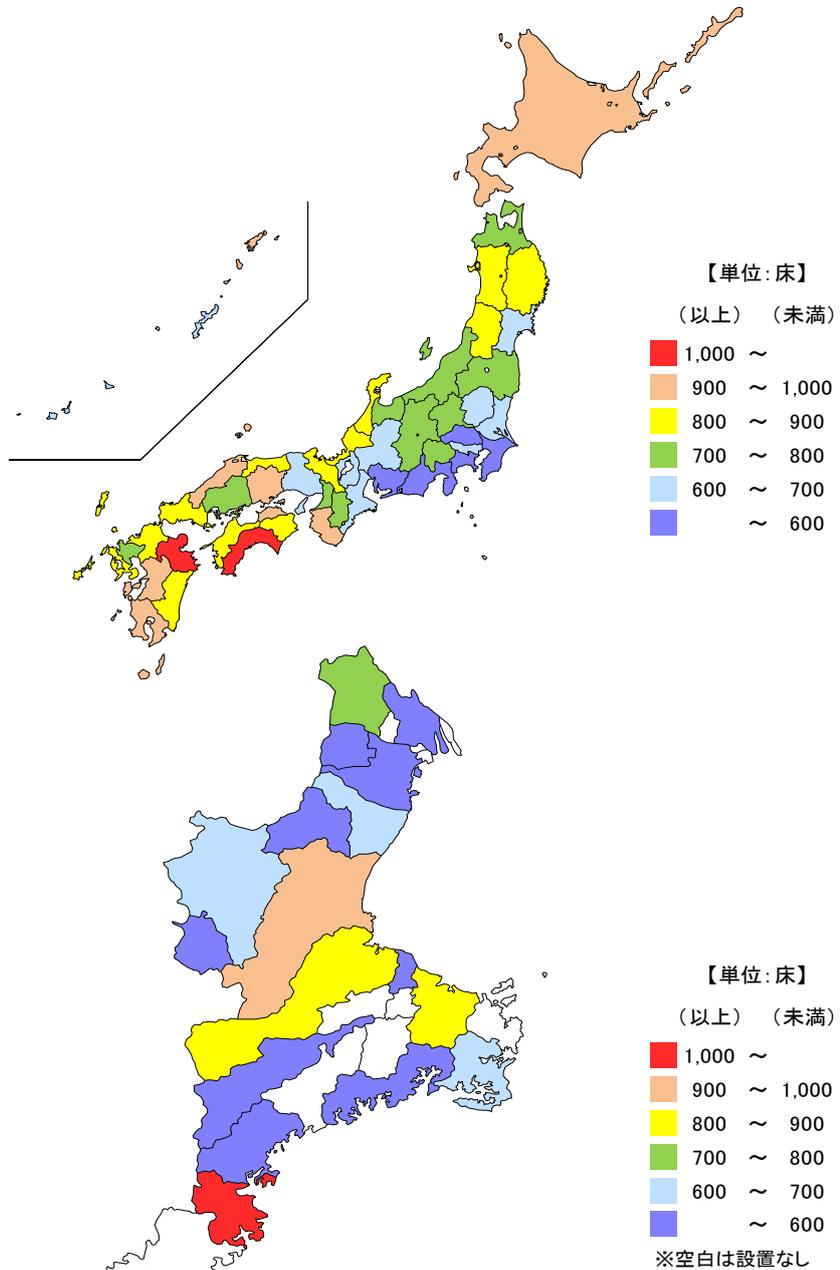
平成27年10月1日

単位：床

都道府県	値	順位
全 国	703.4	
高 知 県	1,077.2	1
大 分 県	1,008.3	2
北 海 道	980.6	3
岡 山 県	953.5	4
熊 本 県	939.2	5
三 重 県	628.1	40
静 岡 県	566.7	43
千 葉 県	566.5	44
愛 知 県	535.1	45
神 奈 川 県	507.1	46
埼 玉 県	490.2	47

単位：床

市 町	値	順位
御 浜 町	2,677.0	1
尾 鷲 市	1,105.0	2
津 市	928.6	3
松 阪 市	831.8	4
伊 勢 市	824.6	5
いなべ市	711.6	6
伊 賀 市	693.3	7
志 摩 市	655.5	8
鈴 鹿 市	627.3	9
大 台 町	596.4	10
桑 名 市	593.0	11
四 日 市 市	578.4	12
明 和 町	571.2	13
菰 野 町	475.0	14
南伊勢町	391.0	15
名 張 市	323.6	16
亀 山 市	199.0	17
紀 北 町	165.3	18
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



平成27年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の一般病床数は628.1床で、全国順位は40位となっています。
県内では、御浜町、尾鷲市、津市の順に多くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」
総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

病院の一般病床数 ÷ 総人口 × 100,000

● 病院の療養病床数(人口10万人当たり)

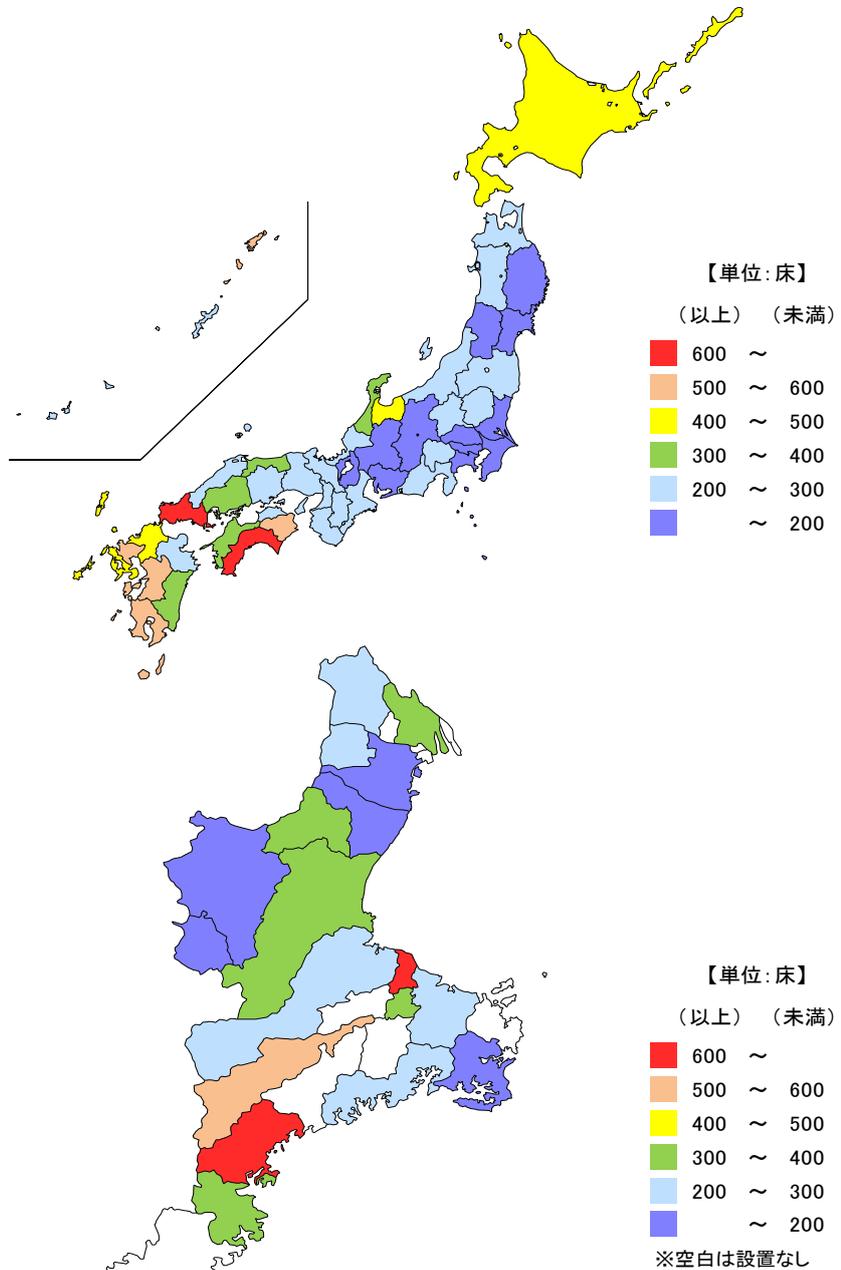
平成27年10月1日

単位：床

都道府県	値	順位
全 国	258.4	
高 知 県	928.4	1
山 口 県	686.8	2
徳 島 県	580.0	3
鹿 児 島 県	545.9	4
佐 賀 県	528.6	5
三 重 県	233.9	30
千 葉 県	168.5	43
埼 玉 県	164.3	44
岐 阜 県	163.1	45
神 奈 川 県	147.1	46
宮 城 県	134.0	47

単位：床

市 町	値	順位
紀 北 町	2,013.7	1
明 和 町	797.0	2
大 台 町	554.6	3
御 浜 町	457.6	4
桑 名 市	349.2	5
津 市	325.8	6
玉 城 町	324.0	7
尾 鷲 市	311.0	8
亀 山 市	308.4	9
松 阪 市	273.4	10
菰 野 町	258.6	11
いなべ市	213.9	12
伊 勢 市	207.3	13
南伊勢町	203.3	14
四日市市	197.7	15
志 摩 市	139.1	16
鈴 鹿 市	120.7	17
名 張 市	101.5	18
伊 賀 市	44.2	19
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



平成27年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の療養病床数は233.9床で、全国順位は30位となっています。
県内では、紀北町、明和町、大台町の順に多くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」
総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

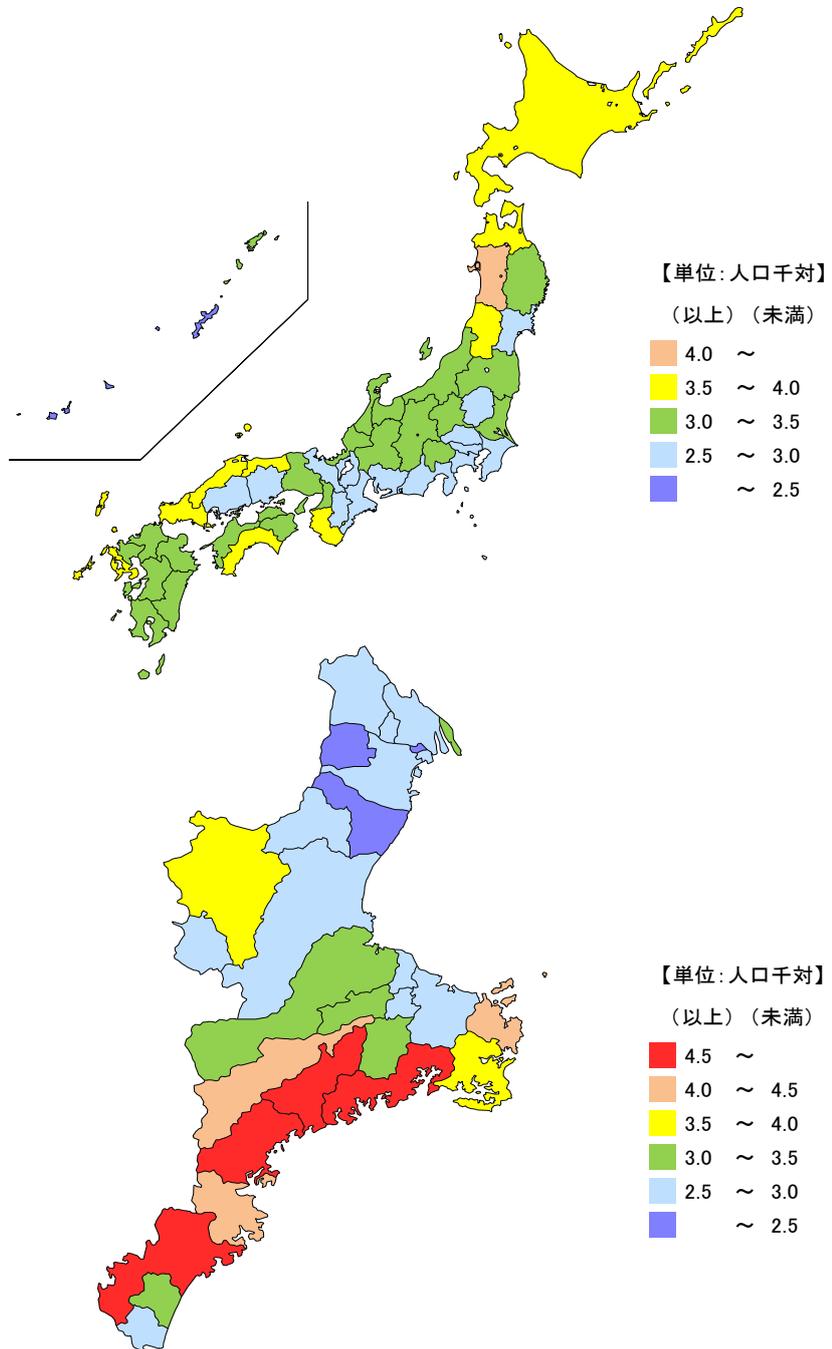
病院の療養病床数 ÷ 総人口 × 100,000

● 悪性新生物の死亡率(人口千対)

平成27年

都道府県	値	順位
全 国	2.98	
秋 田 県	4.09	1
青 森 県	3.87	2
高 知 県	3.71	3
島 根 県	3.68	4
鳥 取 県	3.60	5
三 重 県	2.99	34
神 奈 川 県	2.61	43
愛 知 県	2.60	44
滋 賀 県	2.60	45
東 京 都	2.59	46
沖 縄 県	2.21	47

市 町	値	順位
紀 北 町	5.40	1
熊 野 市	4.81	2
南伊勢町	4.79	3
大 紀 町	4.74	4
尾 鷲 市	4.36	5
大 台 町	4.32	6
鳥 羽 市	4.10	7
志 摩 市	3.84	8
伊 賀 市	3.52	9
御 浜 町	3.45	10
松 阪 市	3.42	11
多 気 町	3.38	12
木 曽 岬 町	3.24	13
度 会 町	3.02	14
四 日 市 市	2.97	15
伊 勢 市	2.93	16
紀 宝 町	2.87	17
い な べ 市	2.85	18
名 張 市	2.85	19
津 市	2.72	20
明 和 町	2.72	21
東 員 町	2.65	22
桑 名 市	2.65	23
玉 城 町	2.62	24
川 越 町	2.50	25
亀 山 市	2.50	26
鈴 鹿 市	2.50	27
菰 野 町	2.45	28
朝 日 町	1.74	29



平成27年の三重県の悪性新生物の死亡率(人口千対)は2.99で、全国順位は34位となっています。
県内では、紀北町、熊野市、南伊勢町の順に高くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「人口動態調査」
総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

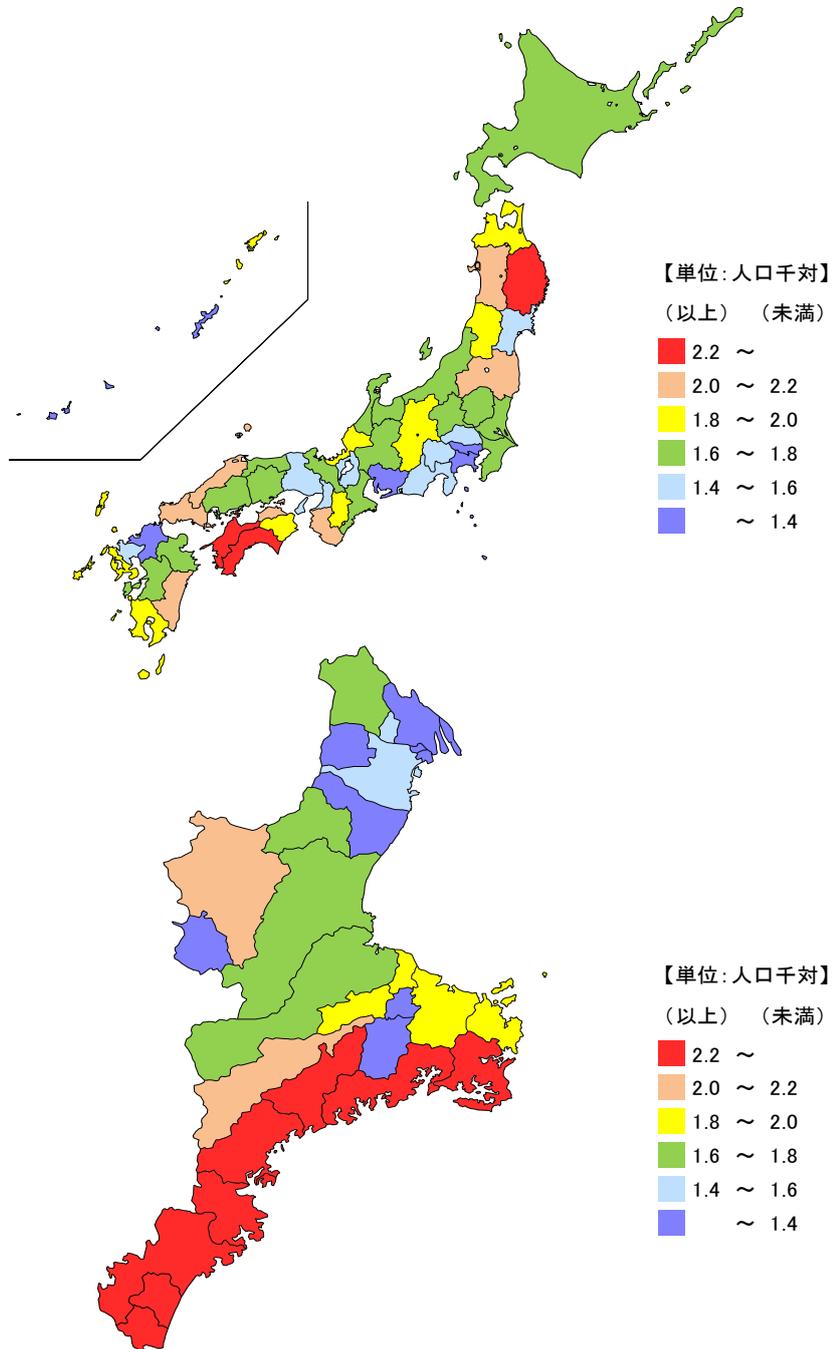
全国・都道府県、三重県市町：悪性新生物の死亡者数÷日本人人口×1,000

● 心疾患（高血圧性除く）の死亡率（人口千対）

平成27年

都道府県	値	順位
全 国	1.58	
高 知 県	2.41	1
愛 媛 県	2.33	2
岩 手 県	2.25	3
和 歌 山 県	2.19	4
福 島 県	2.16	5
三 重 県	1.64	33
東 京 都	1.31	43
神 奈 川 県	1.23	44
愛 知 県	1.17	45
福 岡 県	1.12	46
沖 縄 県	1.09	47

市 町	値	順位
大 紀 町	3.95	1
南伊勢町	3.37	2
紀 北 町	3.16	3
熊 野 市	3.13	4
尾 鷲 市	3.08	5
紀 宝 町	2.43	6
御 浜 町	2.41	7
志 摩 市	2.30	8
大 台 町	2.11	9
伊 賀 市	2.09	10
多 気 町	1.89	11
明 和 町	1.87	12
鳥 羽 市	1.82	13
伊 勢 市	1.81	14
亀 山 市	1.80	15
松 阪 市	1.69	16
津 市	1.68	17
いなべ市	1.64	18
東 員 町	1.57	19
四 日 市 市	1.48	20
度 会 町	1.33	21
玉 城 町	1.31	22
桑 名 市	1.25	23
川 越 町	1.25	24
菰 野 町	1.24	25
名 張 市	1.21	26
木 曽 岬 町	1.14	27
鈴 鹿 市	1.12	28
朝 日 町	0.77	29



平成27年の三重県の心疾患（高血圧性除く）の死亡率（人口千対）は1.64で、全国順位は33位となっています。
県内では、大紀町、南伊勢町、紀北町等、県南部地域で高い傾向があります。

【資料出所】

厚生労働省「人口動態調査」
総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

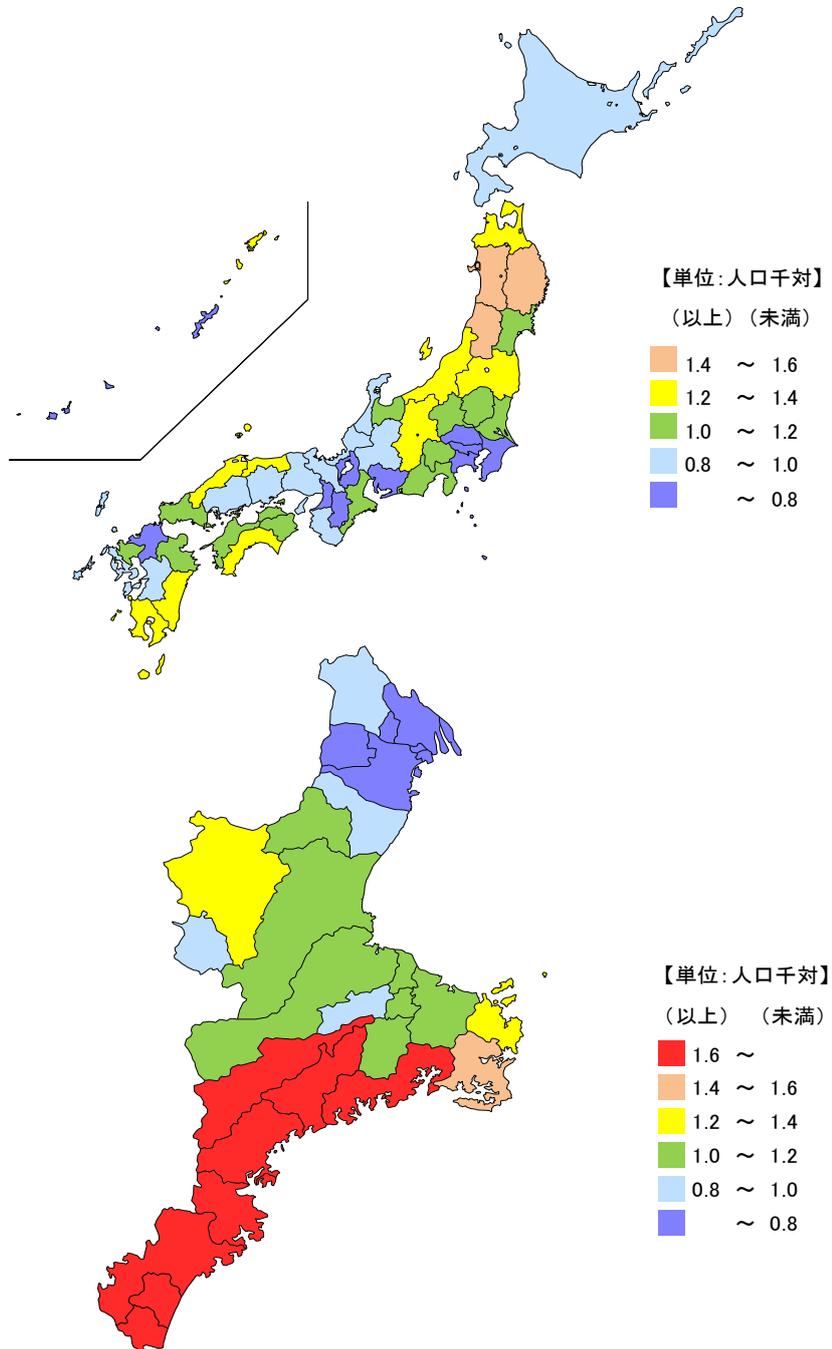
全国・都道府県、三重県市町：心疾患（高血圧性除く）の死亡者数÷日本人人口×1,000

● 脳血管疾患の死亡率(人口千対)

平成27年

都道府県	値	順位
全 国	0.90	
秋 田 県	1.54	1
岩 手 県	1.51	2
山 形 県	1.49	3
新 潟 県	1.37	4
鹿 児 島 県	1.36	5
三 重 県	1.02	24
東 京 都	0.70	43
神 奈 川 県	0.70	44
大 阪 府	0.67	45
滋 賀 県	0.66	46
沖 縄 県	0.63	47

市 町	値	順位
南伊勢町	2.75	1
紀北町	2.61	2
大紀町	2.03	3
尾鷲市	1.90	4
大台町	1.89	5
熊野市	1.80	6
紀宝町	1.62	7
御浜町	1.61	8
志摩市	1.58	9
鳥羽市	1.24	10
伊賀市	1.21	11
伊勢市	1.18	12
松阪市	1.11	13
玉城町	1.11	14
度会町	1.09	15
津市	1.07	16
亀山市	1.03	17
明和町	1.03	18
いなべ市	0.90	19
名張市	0.87	20
多気町	0.81	21
鈴鹿市	0.80	22
四日市市	0.79	23
桑名市	0.77	24
菟野町	0.66	25
東員町	0.64	26
木曾岬町	0.49	27
朝日町	0.48	28
川越町	0.35	29



平成27年の三重県の脳血管疾患の死亡率(人口千対)は1.02で、全国順位は24位となっています。
県内では、南伊勢町、紀北町、大紀町の順に高くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「人口動態調査」
総務省統計局「国勢調査」

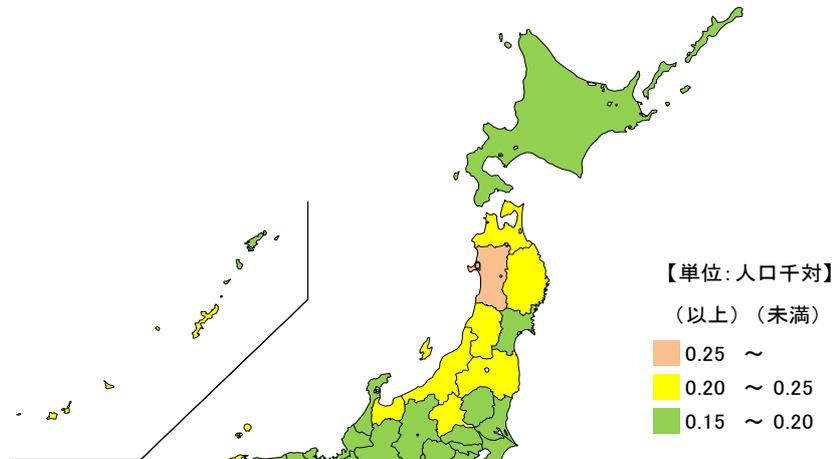
【算出方法】

全国・都道府県、三重県市町：脳血管疾患の死亡者数÷日本人人口×1,000

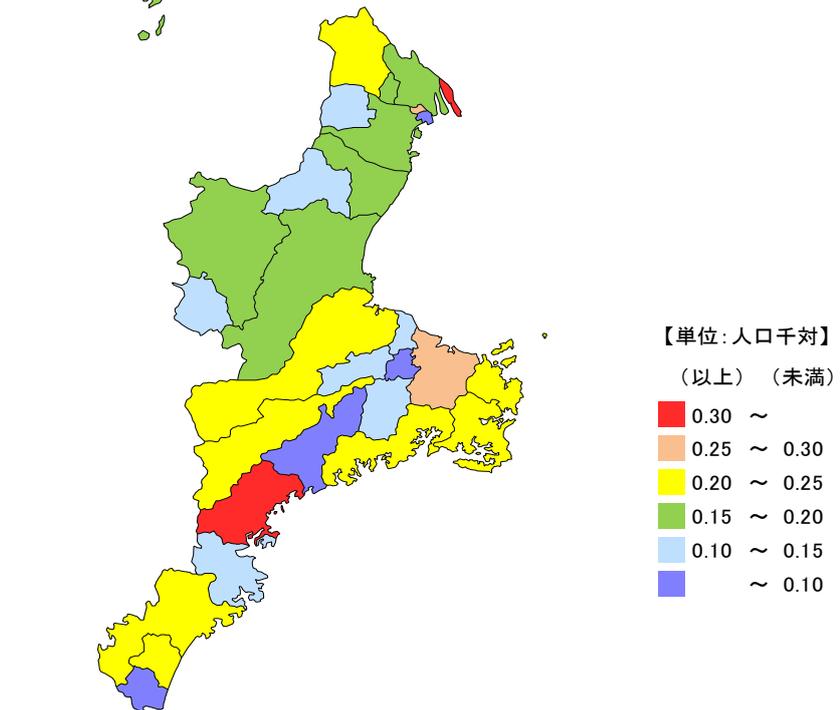
● 自殺の死亡率(人口千対)

平成27年

都道府県	値	順位
全 国	0.186	
秋 田 県	0.258	1
岩 手 県	0.233	2
宮 崎 県	0.233	3
島 根 県	0.230	4
新 潟 県	0.220	5
三 重 県	0.191	20
香 川 県	0.163	43
愛 知 県	0.161	44
奈 良 県	0.159	45
高 知 県	0.158	46
福 井 県	0.155	47



市 町	値	順位
紀 北 町	0.434	1
木曾岬町	0.324	2
朝 日 町	0.290	3
伊 勢 市	0.260	4
松 阪 市	0.249	5
南伊勢町	0.235	6
熊 野 市	0.232	7
御 浜 町	0.230	8
いなべ市	0.225	9
大 台 町	0.211	10
鳥 羽 市	0.207	11
志 摩 市	0.200	12
津 市	0.194	13
四日市市	0.191	14
伊 賀 市	0.183	15
桑 名 市	0.182	16
東 員 町	0.161	17
鈴 鹿 市	0.159	18
亀 山 市	0.145	19
多 気 町	0.135	20
明 和 町	0.134	21
名 張 市	0.128	22
菰 野 町	0.126	23
度 会 町	0.121	24
尾 鷲 市	0.112	25
紀 宝 町	0.090	26
川 越 町	0.070	27
玉 城 町	0.065	28
大 紀 町	-	-



平成27年の三重県の自殺の死亡率(人口千対)は0.191で、全国順位は20位となっています。

県内では、紀北町、木曾岬町、朝日町の順に高く、一方、大紀町は自殺者はなく、玉城町、川越町等も低くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「人口動態調査」

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

全国・都道府県、三重県市町：自殺の死亡者数÷日本人人口×1,000

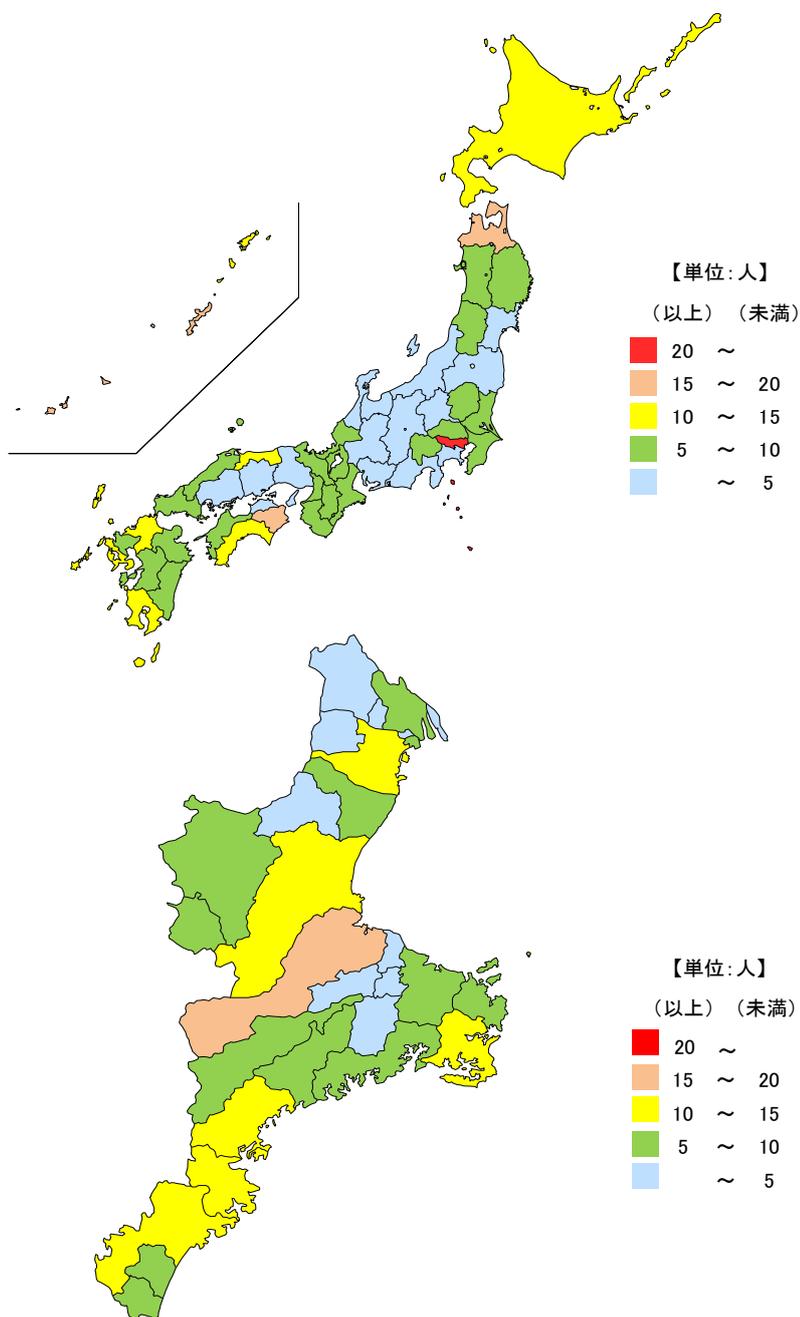
● 生活保護被保護実人員(月平均・人口千人当たり) 平成26年度

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	17.04	
東京都	22.02	1
徳島県	19.07	2
青森県	16.30	3
沖縄県	16.19	4
鳥取県	13.32	5
三重県	9.62	14
愛知県	3.14	43
石川県	2.87	44
岡山県	2.85	45
岐阜県	2.72	46
富山県	1.66	47

単位：人

市 町	値	順位
松 阪 市	16.65	1
四日市市	13.07	2
尾 鷲 市	12.48	3
熊 野 市	12.37	4
志 摩 市	11.85	5
紀 北 町	10.70	6
津 市	10.61	7
伊 勢 市	9.89	8
伊 賀 市	9.33	9
南伊勢町	8.96	10
大 紀 町	8.89	11
桑 名 市	7.56	12
名 張 市	7.44	13
川 越 町	7.39	14
紀 宝 町	7.22	15
鈴 鹿 市	6.71	16
御 浜 町	5.62	17
大 台 町	5.42	18
鳥 羽 市	5.24	19
多 気 町	4.67	20
菰 野 町	4.51	21
明 和 町	4.21	22
亀 山 市	3.78	23
度 会 町	3.61	24
いなべ市	3.51	25
朝 日 町	3.31	26
玉 城 町	3.22	27
東 員 町	2.24	28
木曾岬町	2.01	29



平成26年度の三重県の生活保護被保護実人員（月平均・人口千人当たり）は9.62人で、全国順位は14位となっています。県内では、松阪市が16.65人と最も多く、次いで四日市市、尾鷲市となっています。一方、木曾岬町、東員町は3.0人以下と少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「被保護者調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

生活保護被保護実人員(年度月平均)÷総人口×1,000

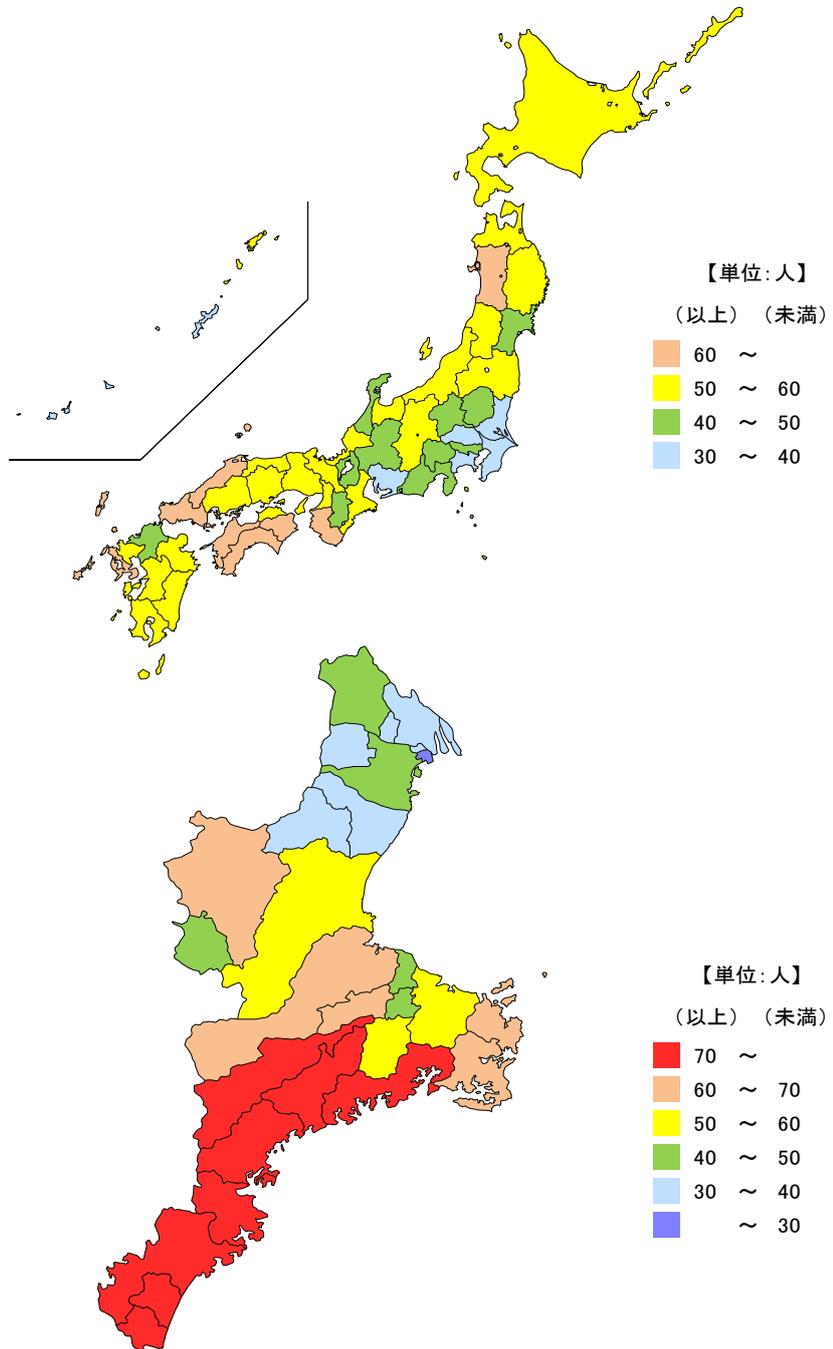
● 要介護（要支援）認定者数（人口千人当たり） 平成26年度末

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	47.7	
秋 田 県	69.4	1
和歌山県	68.9	2
島 根 県	67.8	3
長 崎 県	65.4	4
愛 媛 県	64.0	5
三 重 県	51.4	28
神奈川県	38.7	43
沖 縄 県	38.1	44
千 葉 県	37.8	45
愛 知 県	37.1	46
埼 玉 県	35.1	47

単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	88.1	1
熊 野 市	87.3	2
御 浜 町	87.3	2
紀 宝 町	87.3	2
尾 鷲 市	86.8	5
紀 北 町	86.8	5
大 台 町	83.3	7
大 紀 町	81.9	8
鳥 羽 市	69.1	9
志 摩 市	68.1	10
伊 賀 市	67.9	11
多 気 町	62.9	12
松 阪 市	61.8	13
伊 勢 市	59.9	14
津 市	57.7	15
度 会 町	55.5	16
明 和 町	49.1	17
名 張 市	46.3	18
四 日 市 市	40.9	19
玉 城 町	40.9	20
いなべ市	40.2	21
鈴 鹿 市	39.4	22
亀 山 市	39.4	22
桑 名 市	37.5	24
菰 野 町	36.3	25
木 曽 岬 町	34.5	26
朝 日 町	31.2	27
東 員 町	30.5	28
川 越 町	28.4	29



平成26年度末の三重県の人口千人当たりの要介護（要支援）認定者数は51.4人で、全国順位は28位ですが、全国より3.7人多くなっています。

県内では、南伊勢町が最も多く、最も少ない川越町の約3倍となっています。

【資料出所】

厚生労働省「介護保険事業状況報告」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 要介護（要支援）認定者数÷総人口×1,000

【備考】 鈴鹿市・亀山市については鈴鹿亀山地区広域連合、尾鷲市・紀北町については紀北広域連合、熊野市・御浜町・紀宝町については紀南介護保険広域連合のデータを採用しています。

● 社会福祉施設数(人口10万人当たり)

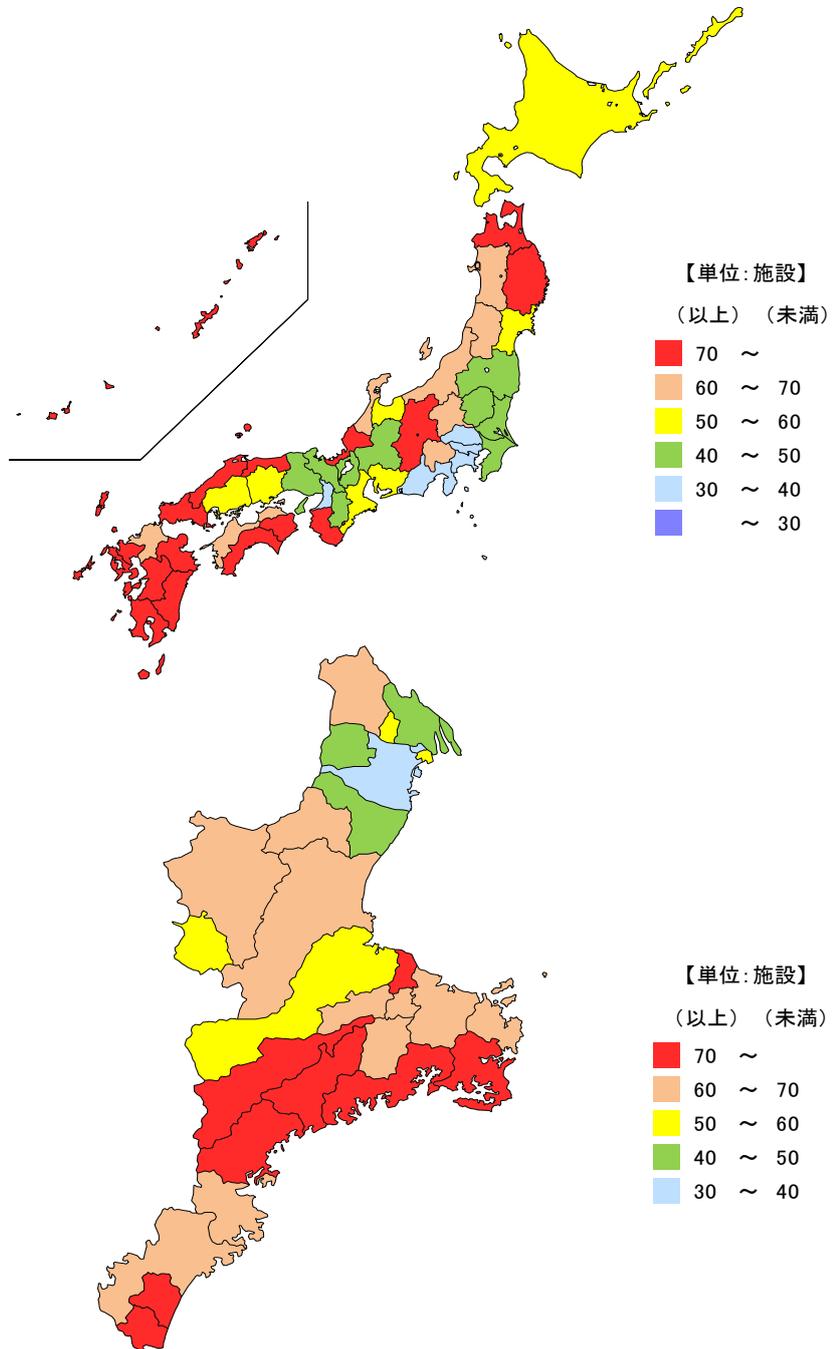
平成27年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	52.1	
宮 崎 県	109.6	1
青 森 県	94.9	2
鳥 取 県	87.0	3
島 根 県	85.0	4
高 知 県	84.0	5
三 重 県	55.7	29
神奈川 県	39.7	43
大 阪 府	38.4	44
埼 玉 県	38.2	45
東 京 都	38.1	46
静 岡 県	36.8	47

単位：施設

市 町	値	順位
大 紀 町	134.2	1
紀 宝 町	107.1	2
紀 北 町	97.9	3
南伊勢 町	93.8	4
明 和 町	84.1	5
大 台 町	83.7	6
御 浜 町	80.1	7
志 摩 市	77.5	8
熊 野 市	69.3	9
伊 勢 市	67.3	10
多 気 町	67.2	11
鳥 羽 市	66.8	12
尾 鷲 市	66.6	13
玉 城 町	64.8	14
伊 賀 市	64.0	15
亀 山 市	63.7	16
いなべ 市	61.1	17
度 会 町	60.2	18
津 市	60.0	19
東 員 町	59.2	20
松 阪 市	54.9	21
名 張 市	54.6	22
川 越 町	54.2	23
桑 名 市	48.5	24
木 曽 岬 町	47.2	25
鈴 鹿 市	43.8	26
菰 野 町	42.3	27
四 日 市 市	38.3	28
朝 日 町	37.9	29



平成27年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの社会福祉施設数は55.7施設で、全国順位は29位となっています。県内では、大紀町、紀宝町、紀北町の順に多くなっています。一方、朝日町、四日市市、菰野町等は少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

総務省統計局「国勢調査」

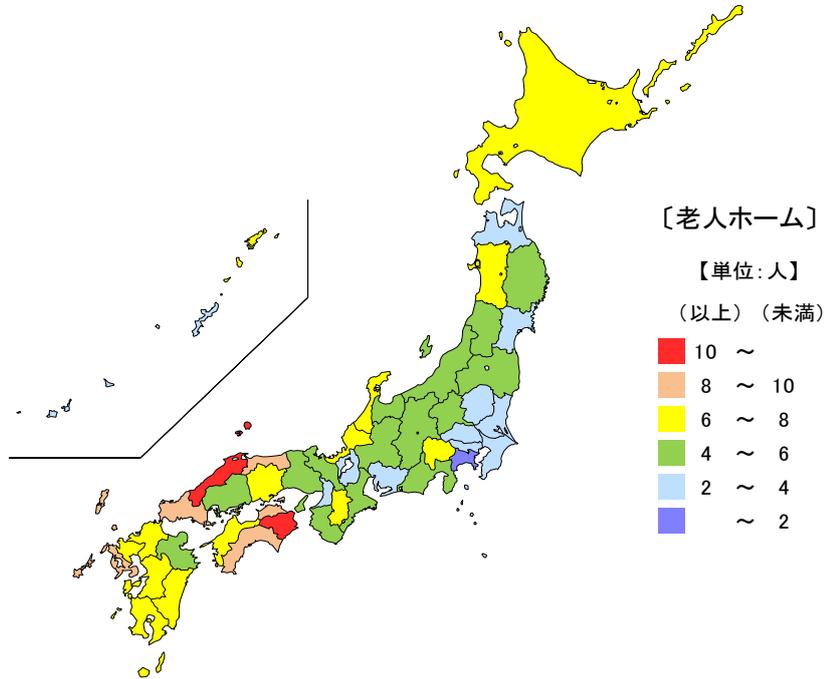
【算出方法】 社会福祉施設数 ÷ 総人口 × 100,000

● 老人ホーム等定員数(65歳以上人口千人当たり)

平成27年10月1日

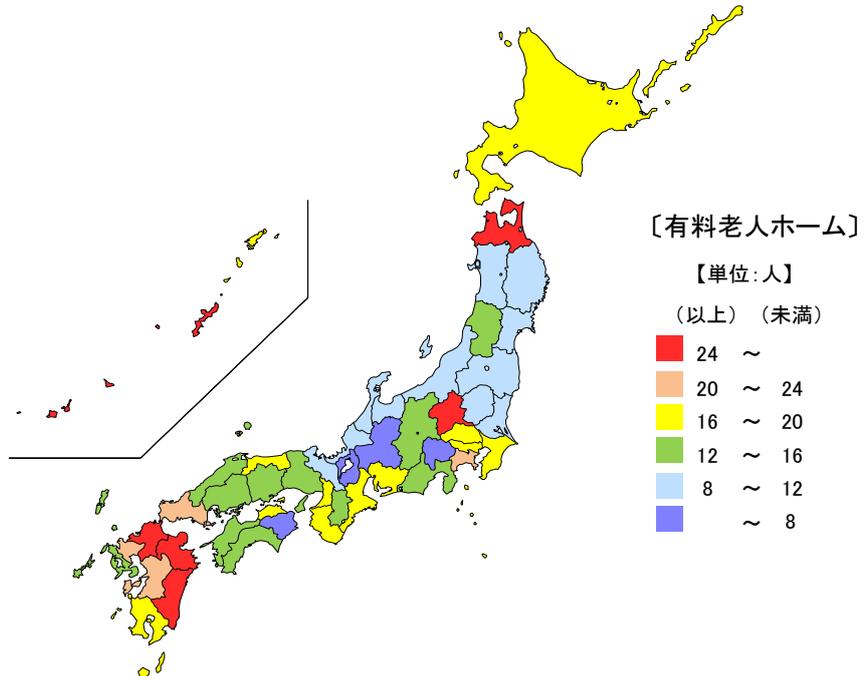
老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	4.72	
徳 島 県	10.58	1
島 根 県	10.20	2
鳥 取 県	9.36	3
長 崎 県	8.91	4
山 口 県	8.75	5
三 重 県	5.64	24
滋 賀 県	3.23	43
埼 玉 県	3.01	44
沖 縄 県	2.59	45
東 京 都	2.35	46
神 奈 川 県	1.68	47



有料老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	16.89	
宮 崎 県	33.92	1
沖 縄 県	32.73	2
大 分 県	32.64	3
福 岡 県	27.92	4
青 森 県	27.62	5
三 重 県	16.29	20
新 潟 県	8.40	43
山 梨 県	7.81	44
徳 島 県	7.43	45
滋 賀 県	7.02	46
岐 阜 県	6.92	47



平成27年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの老人ホーム等の定員数は、老人ホームが5.64人で、全国順位は24位、有料老人ホームが16.29人で、全国順位は20位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 定員数÷65歳以上人口×1,000

【備考】 老人ホーム：養護老人ホーム及び軽費老人ホームの合計
有料老人ホーム：サービス付き高齢者向け住宅を含む

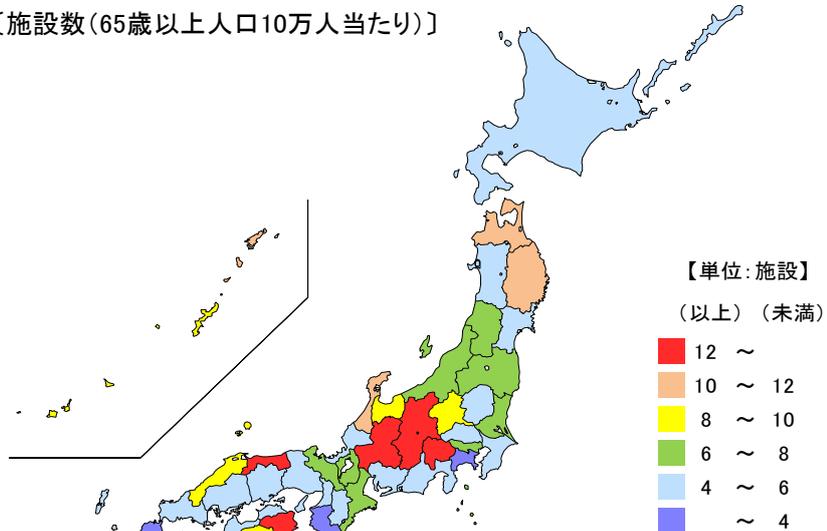
● 老人福祉センター数

平成27年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	6.29	
山 梨 県	15.35	1
鳥 取 県	14.78	2
長 野 県	13.42	3
徳 島 県	12.56	4
岐 阜 県	12.33	5
三 重 県	6.59	22
栃 木 県	4.52	43
福 岡 県	3.30	44
神 奈 川 県	2.92	45
大 分 県	1.71	46
和 歌 山 県	1.01	47

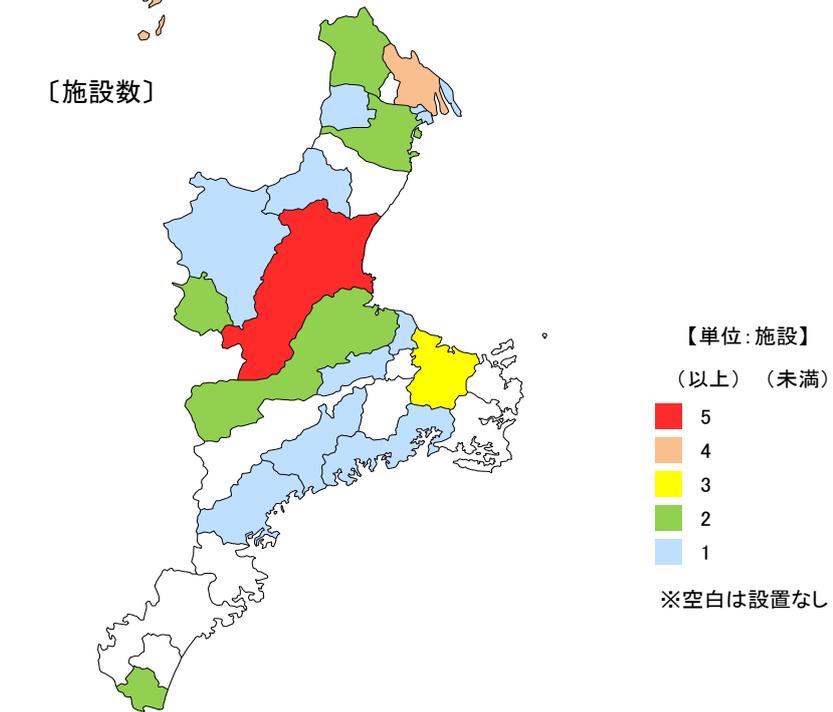
〔施設数(65歳以上人口10万人当たり)〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	5	1
桑 名 市	4	2
伊 勢 市	3	3
四 日 市 市	2	4
松 阪 市 市	2	4
名 張 市 市	2	4
い な べ 市	2	4
紀 宝 町	2	4
亀 山 市 市	1	9
伊 賀 市 市	1	9
木 曾 岬 町	1	9
菰 野 町	1	9
朝 日 町	1	9
川 越 町	1	9
多 気 町	1	9
明 和 町	1	9
大 紀 町	1	9
南 伊 勢 町	1	9
紀 北 町 市	1	9
鈴 鹿 市 市	-	-
尾 鷲 市 市	-	-
鳥 羽 市 市	-	-
熊 野 市 市	-	-
志 摩 市 市	-	-
東 員 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	33	

〔施設数〕



平成27年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの老人福祉センター数は6.59施設で、全国順位は22位となっています。

県内では、津市が5施設、桑名市が4施設と多い一方、10市町には施設が設置されていません。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】施設数÷65歳以上人口×100,000

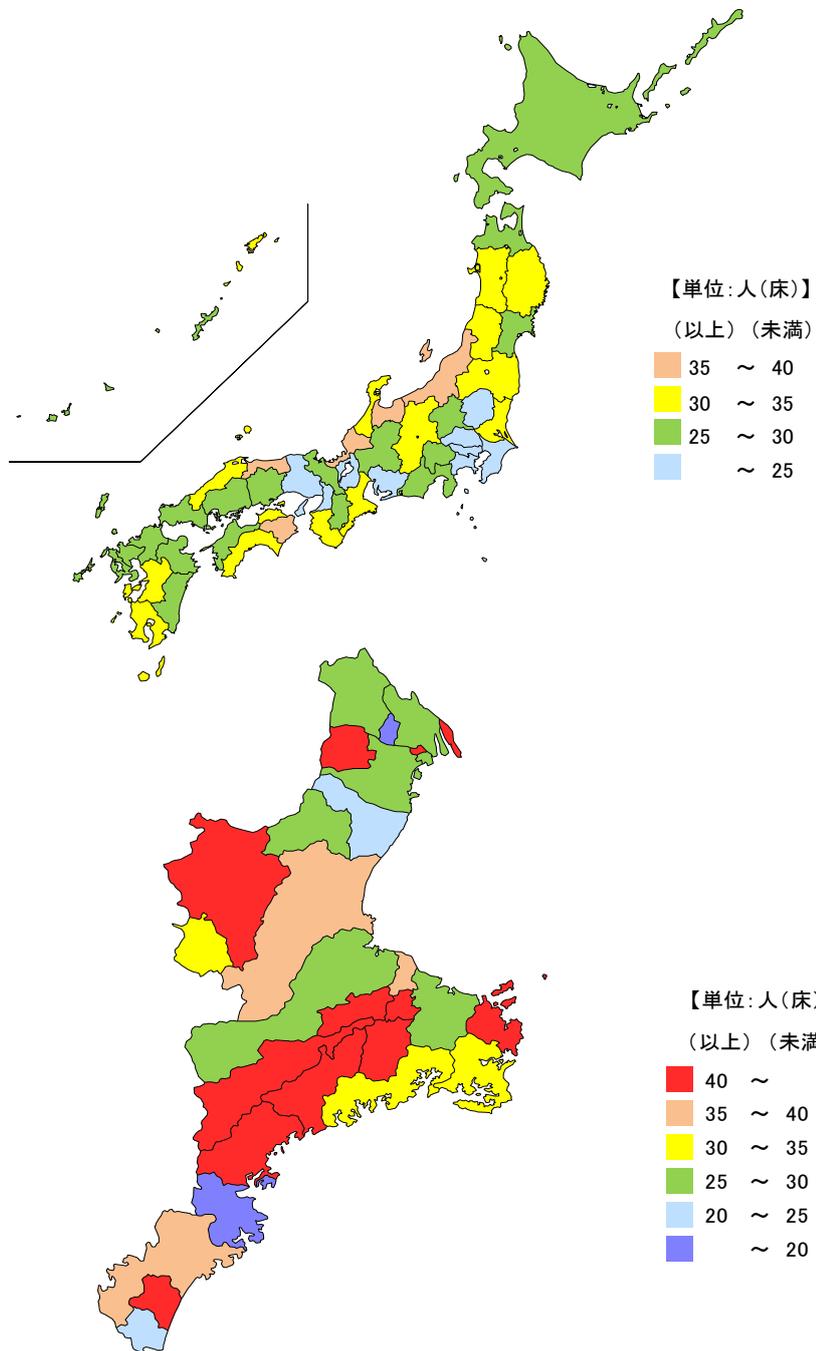
● 介護保険施設定員（病床）数（65歳以上人口千人当たり）平成27年10月1日

単位：人（床）

都道府県	値	順位
全 国	26.4	
鳥 取 県	37.0	1
新 潟 県	36.8	2
福 井 県	35.3	3
富 山 県	35.0	4
徳 島 県	35.0	5
三 重 県	31.0	15
愛 知 県	22.3	43
滋 賀 県	22.3	44
千 葉 県	22.1	45
東 京 都	21.0	46
大 阪 府	20.6	47

単位：人（床）

市 町	値	順位
木曾岬町	74.0	1
多 気 町	66.6	2
大 紀 町	58.9	3
玉 城 町	58.4	4
紀 北 町	58.0	5
大 台 町	52.7	6
朝 日 町	49.6	7
度 会 町	49.1	8
菰 野 町	48.1	9
御 浜 町	45.7	10
鳥 羽 市	45.4	11
伊 賀 市	41.2	12
明 和 町	39.9	13
熊 野 市	38.5	14
津 市	36.5	15
南伊勢町	34.9	16
志 摩 市	31.6	17
名 張 市	31.2	18
松 阪 市	29.8	19
川 越 町	29.3	20
亀 山 市	27.1	21
いなべ市	26.8	22
桑 名 市	26.7	23
伊 勢 市	26.1	24
四 日 市 市	25.1	25
鈴 鹿 市	22.5	26
紀 宝 町	21.7	27
尾 鷲 市	17.6	28
東 員 町	12.9	29



平成27年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの介護保険施設定員（病床）数は31.0人（床）で、全国順位は15位となっています。

県内では、木曾岬町、多気町、大紀町の順に多く、東員町、尾鷲市は20人（床）以下と少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 定員（病床）数÷65歳以上人口×1,000

【備考】 介護保険施設：介護老人福祉施設，介護老人保健施設，介護療養型医療施設の合計

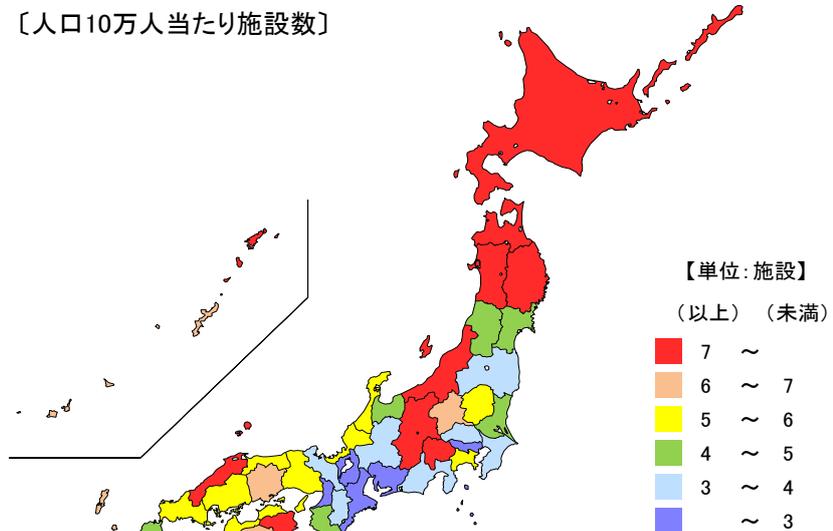
● 障害者支援施設等数

平成27年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	4.62	
島 根 県	9.65	1
鹿 児 島 県	8.62	2
徳 島 県	8.47	3
山 梨 県	8.02	4
長 野 県	7.77	5
大 阪 府	2.94	43
三 重 県	2.86	44
愛 知 県	2.66	45
滋 賀 県	2.62	46
東 京 都	2.03	47

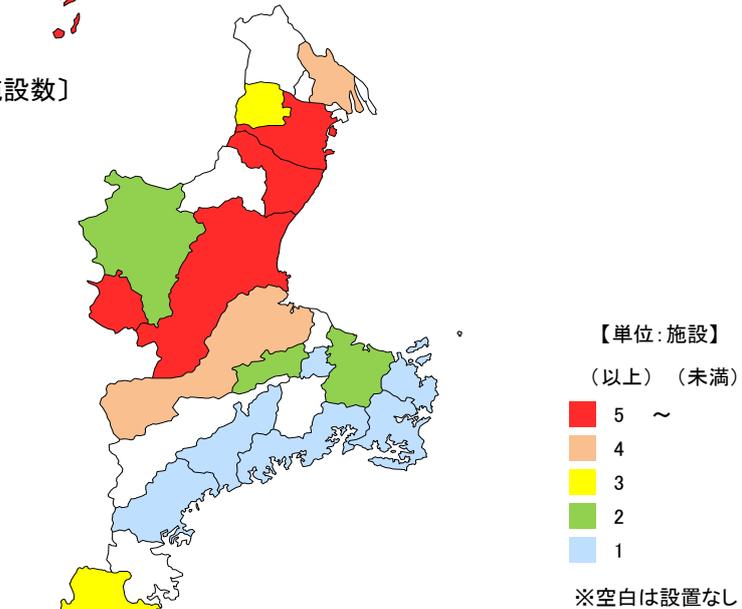
〔人口10万人当たり施設数〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	10	1
名 張 市	6	2
四 日 市	5	3
鈴 鹿 市	5	3
松 阪 市	4	5
桑 名 市	4	5
熊 野 市	3	7
菰 野 町	3	7
伊 勢 市	2	9
伊 賀 市	2	9
多 気 町	2	9
鳥 羽 市	1	12
志 摩 市	1	12
玉 城 町	1	12
大 紀 町	1	12
南 伊 勢 町	1	12
紀 北 町	1	12
尾 鷲 市	-	-
亀 山 市	-	-
いなべ市	-	-
木曾岬町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
明 和 町	-	-
大 台 町	-	-
度 会 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	52	

〔施設数〕



平成27年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの障害者支援施設等数は2.86施設で、全国順位は44位となっています。県内では、津市が10施設と最も多く、次いで名張市が6施設と多い一方、12市町には施設が設置されていません。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」
総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】施設数÷総人口×100,000

【備考】障害者支援施設等：障害者支援施設，地域活動支援センター，福祉ホームの合計

● 保育所等定員数(年少人口千人当たり)

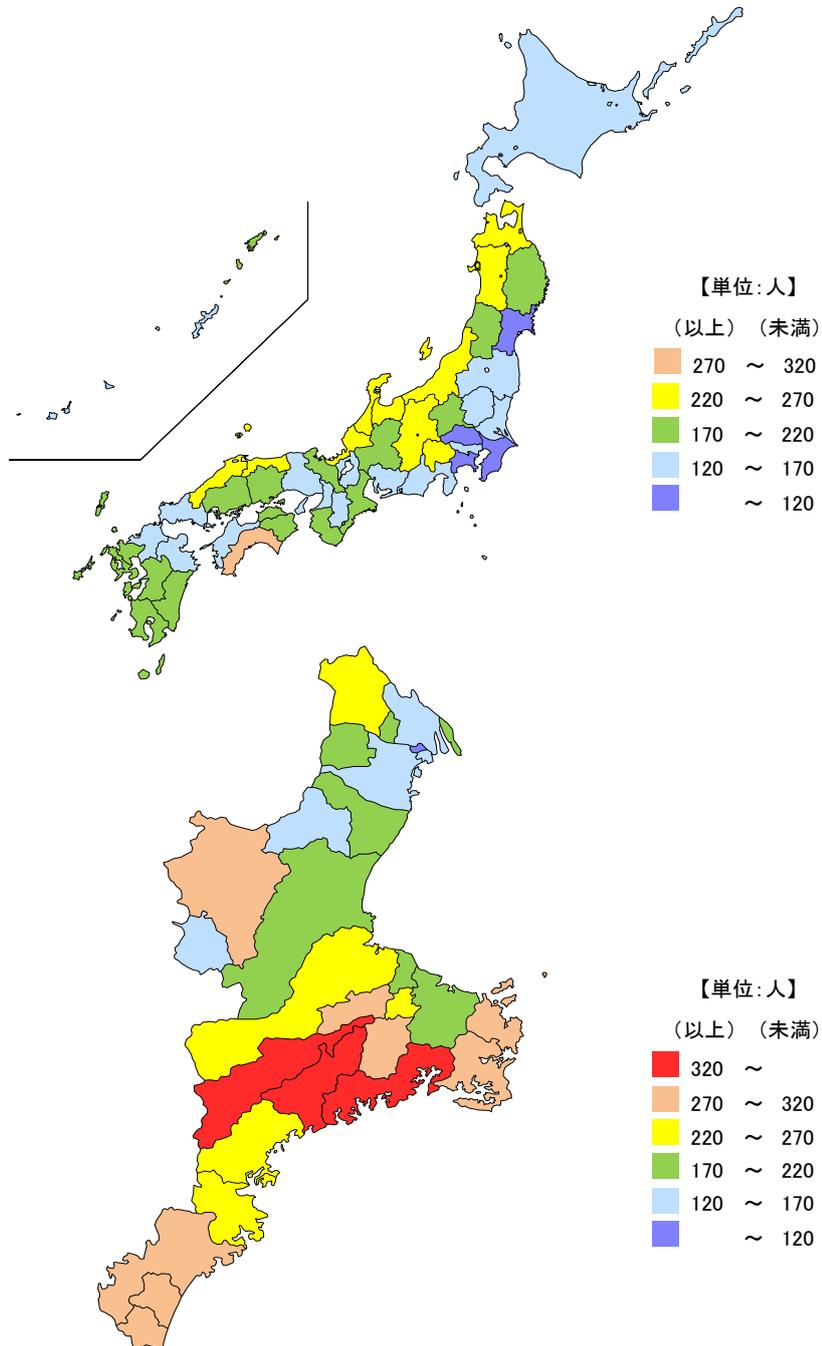
平成27年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	156.2	
高 知 県	308.3	1
福 井 県	262.3	2
島 根 県	257.2	3
石 川 県	253.8	4
鳥 取 県	252.9	5
三 重 県	188.2	19
静 岡 県	121.7	43
宮 城 県	117.3	44
千 葉 県	117.3	45
神 奈 川 県	111.8	46
埼 玉 県	108.6	47

単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	529.1	1
大 台 町	395.1	2
大 紀 町	356.2	3
度 会 町	316.8	4
多 気 町	315.8	5
鳥 羽 市	307.7	6
御 浜 町	305.0	7
紀 宝 町	295.5	8
伊 賀 市	283.8	9
志 摩 市	272.2	10
熊 野 市	271.5	11
いなべ市	252.7	12
玉 城 町	252.2	13
紀 北 町	251.3	14
尾 鷲 市	250.9	15
松 阪 市	225.3	16
明 和 町	211.5	17
東 員 町	205.7	18
木 曽 岬 町	199.1	19
伊 勢 市	195.3	20
菰 野 町	195.2	21
鈴 鹿 市	180.7	22
津 市	173.0	23
川 越 町	160.7	24
亀 山 市	159.0	25
桑 名 市	144.2	26
名 張 市	141.7	27
四 日 市 市	129.7	28
朝 日 町	112.4	29



平成27年10月1日現在の三重県の年少（15歳未満）人口千人当たりの保育所等定員数は188.2人で、全国順位は19位となっています。

県内では、南伊勢町、大台町、大紀町など7市町が300人以上と多くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 定員数÷年少(15歳未満)人口×1,000

【備考】 保育所等：保育所及びこども園の合計

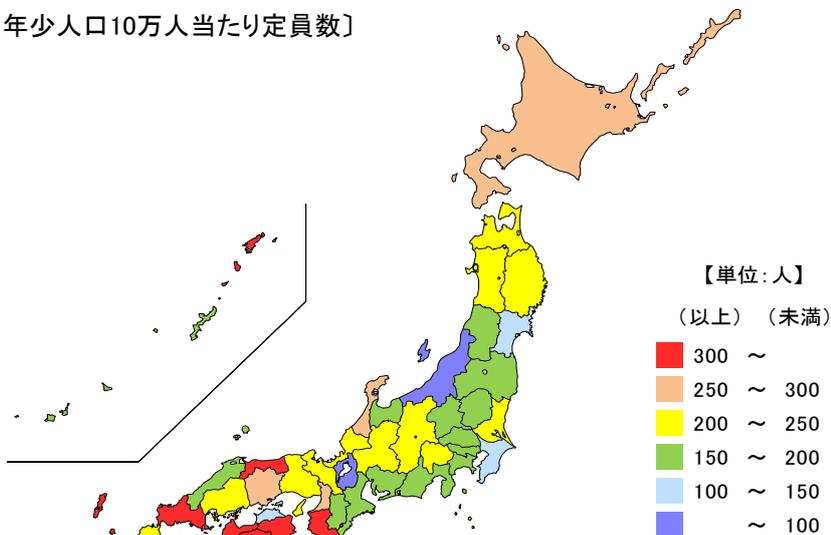
● 児童養護施設定員数

平成27年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	209.5	
高 知 県	501.9	1
徳 島 県	390.7	2
鹿 児 島 県	382.3	3
山 口 県	330.5	4
愛 媛 県	327.0	5
三 重 県	188.4	33
千 葉 県	141.8	43
香 川 県	131.6	44
宮 城 県	131.1	45
滋 賀 県	92.9	46
新 潟 県	76.8	47

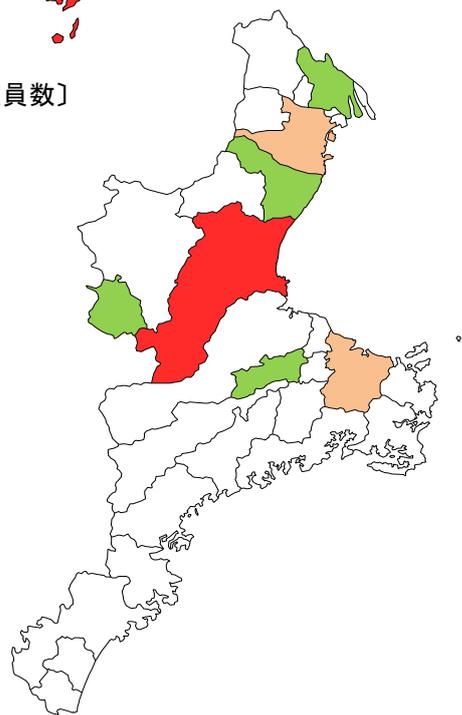
〔年少人口10万人当たり定員数〕



単位：人

市 町	値	順位
津 市	193	1
四日市市	61	2
伊 勢 市	60	3
名 張 市	36	4
桑 名 市	30	5
鈴 鹿 市	30	5
多 気 町	30	5
松 阪 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
亀 山 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
いなべ市	-	-
志 摩 市	-	-
伊 賀 市	-	-
木曾岬町	-	-
東 員 町	-	-
菰 野 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
明 和 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南伊勢町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	440	

〔定員数〕



【単位：人】

(以上) (未満)



※空白は設置なし

平成27年10月1日現在の三重県の年少（15歳未満）人口10万人当たりの児童養護施設定員数は188.4人で、全国順位は33位となっています。

県内で施設が設置されているのは7市町で、定員数は津市が193人と最も多く、四日市市、伊勢市の順となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 定員数 ÷ 年少（15歳未満）人口 × 100,000

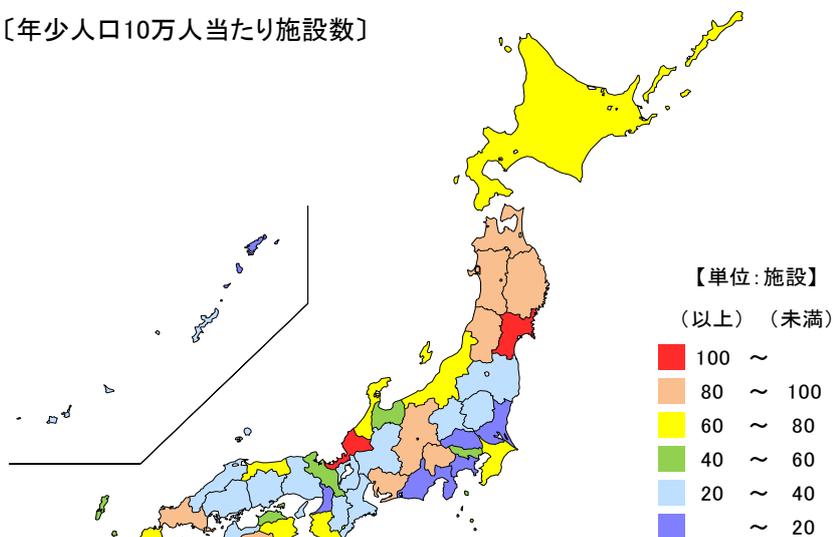
● 児童館・児童遊園数

平成27年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	46.5	
宮 城 県	125.9	1
宮 崎 県	124.3	2
福 井 県	108.8	3
愛 知 県	98.8	4
山 形 県	95.8	5
三 重 県	23.1	37
静 岡 県	16.7	43
埼 玉 県	16.5	44
茨 城 県	15.9	45
神 奈 川 県	15.3	46
大 阪 府	4.7	47

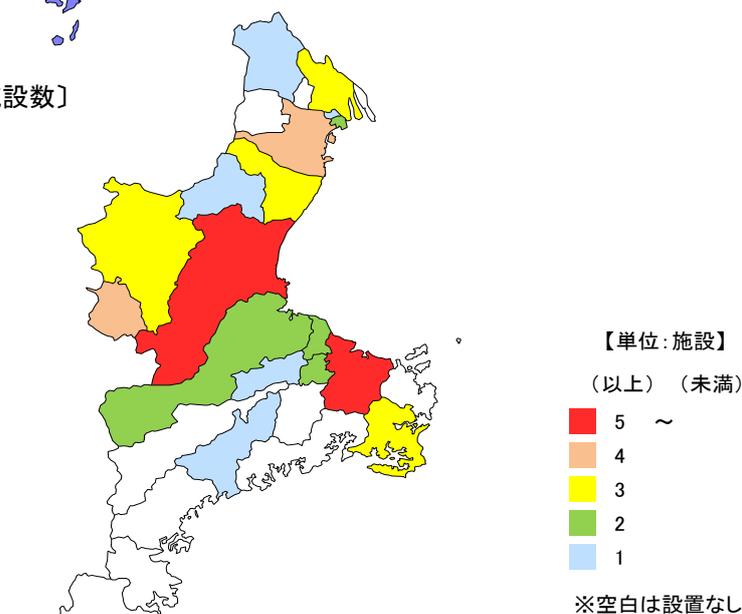
〔年少人口10万人当たり施設数〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	11	1
伊 勢 市	10	2
四日市市	4	3
名 張 市	4	3
桑 名 市	3	5
鈴 鹿 市	3	5
志 摩 市	3	5
伊 賀 市	3	5
松 阪 市	2	9
川 越 町	2	9
明 和 町	2	9
玉 城 町	2	9
亀 山 市	1	13
いなべ市	1	13
朝 日 町	1	13
多 気 町	1	13
大 紀 町	1	13
尾 鷲 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
菰 野 町	-	-
大 台 町	-	-
度 会 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	54	

〔施設数〕



平成27年10月1日現在の三重県の年少（15歳未満）人口10万人当たりの児童館及び児童遊園数は23.1施設で、全国順位は37位となっています。

県内で施設が設置されているのは17市町で、津市、伊勢市が10施設以上と多くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

総務省統計局「国勢調査」

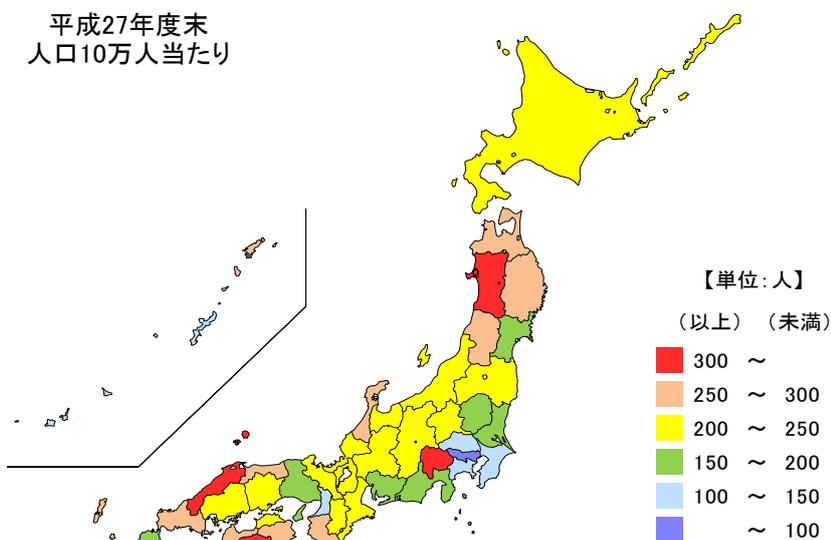
【算出方法】施設数÷年少（15歳未満）人口×100,000

【備考】児童館・児童遊園：児童センター、小型児童館、大型児童館、その他の児童館、児童遊園の合計

● 民生委員・児童委員数

人口10万人当たり 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	182.3	
高 知 県	331.5	1
秋 田 県	326.6	2
島 根 県	324.9	3
山 梨 県	301.7	4
鳥 取 県	289.7	5
三 重 県	224.6	26
沖 縄 県	147.3	43
埼 玉 県	145.8	44
千 葉 県	140.9	45
神 奈 川 県	124.8	46
東 京 都	75.4	47

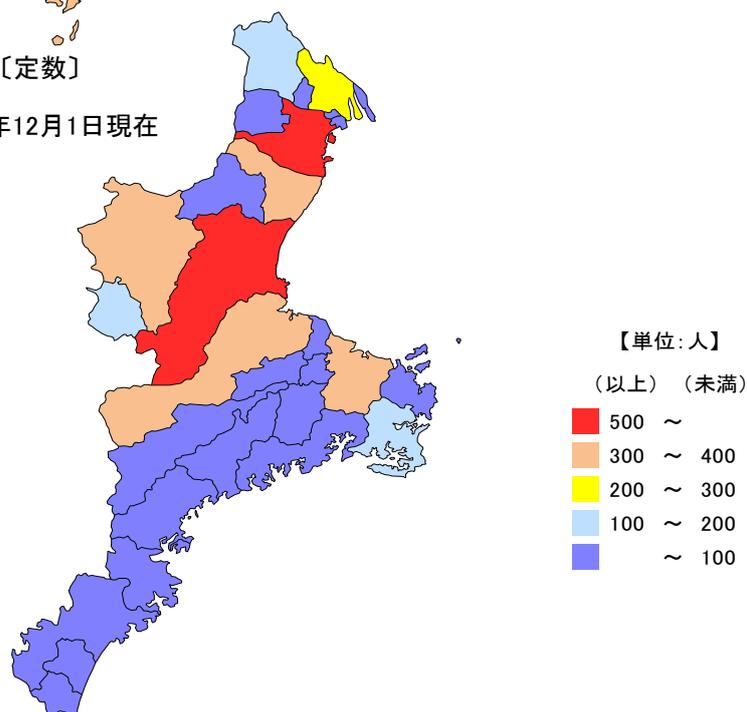
平成27年度末
人口10万人当たり

定数 単位：人

市町	値	順位
津 市	612	1
四日市市	602	2
松 阪 市	387	3
鈴 鹿 市	370	4
伊 賀 市	309	5
伊 勢 市	305	6
桑 名 市	254	7
名 張 市	186	8
志 摩 市	140	9
いなべ市	101	10
亀 山 市	98	11
熊 野 市	82	12
菰 野 町	77	13
紀 北 町	70	14
南伊勢町	60	15
尾 鷲 市	59	16
鳥 羽 市	56	17
東 員 町	52	18
明 和 町	51	19
大 台 町	50	20
大 紀 町	41	21
紀 宝 町	41	21
多 気 町	40	23
玉 城 町	35	24
御 浜 町	32	25
度 会 町	29	26
川 越 町	28	27
朝 日 町	17	28
木 曽 岬 町	13	29
三 重 県	4,197	

〔定数〕

平成28年12月1日現在



平成27年度末の三重県の人口10万人当たりの民生委員・児童委員数は224.6人で、全国平均より42.3人多く、全国順位は26位となっています。

平成28年12月1日現在の県内の定数は4,197人で、津市、四日市市、松阪市の順に多くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「福祉行政報告例」

総務省統計局「国勢調査」

三重県市町：三重県健康福祉部地域福祉課調べ

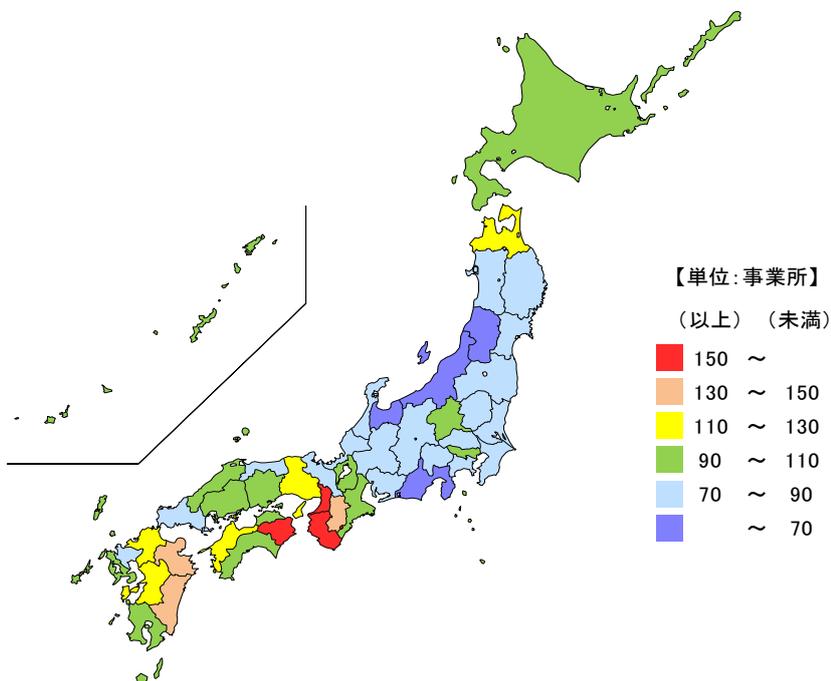
【算出方法】 民生委員・児童委員数 ÷ 総人口 × 100,000

102 訪問介護の事業所数及び利用者数

● 訪問介護事業所数(65歳以上人口10万人当たり) 平成27年10月1日

単位：事業所

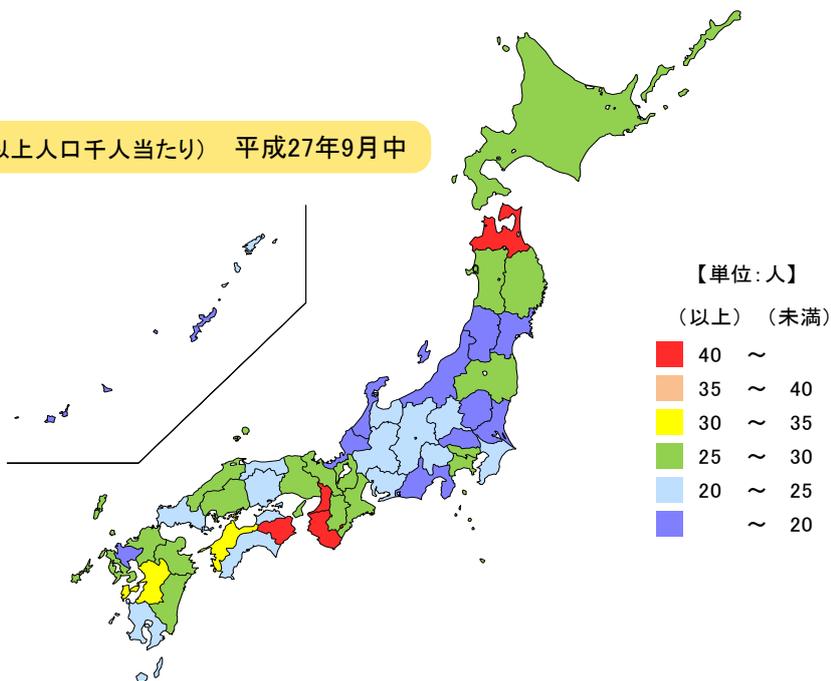
都道府県	値	順位
全 国	104.1	
大阪府	206.6	1
和歌山県	184.6	2
徳島県	161.5	3
宮崎県	140.9	4
奈良県	139.2	5
三重県	107.4	15
茨城県	70.5	43
富山県	67.8	44
山形県	65.9	45
静岡県	65.2	46
新潟県	61.0	47



● 訪問介護利用者数(65歳以上人口千人当たり) 平成27年9月中

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	26.5	
和歌山県	46.2	1
大阪府	46.1	2
青森県	45.6	3
徳島県	40.2	4
熊本県	33.6	5
三重県	26.3	19
佐賀県	16.6	43
茨城県	16.4	44
福井県	16.4	45
栃木県	16.3	46
沖縄県	15.0	47



平成27年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの訪問介護事業所数は107.4で、全国順位は15位となっています。また、平成27年9月中の65歳以上人口千人当たりの訪問介護利用者数は26.3人で、全国順位は19位となっています。

【資料出所】

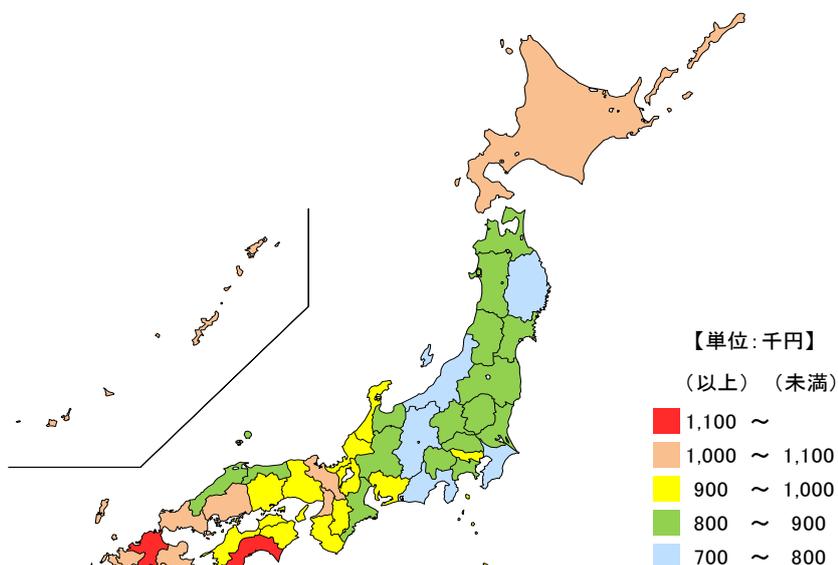
厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 事業所数(65歳以上人口10万人当たり): 事業所数 ÷ 65歳以上人口 × 100,000
利用者数(65歳以上人口千人当たり): 利用者数 ÷ 65歳以上人口 × 1,000

単位：千円

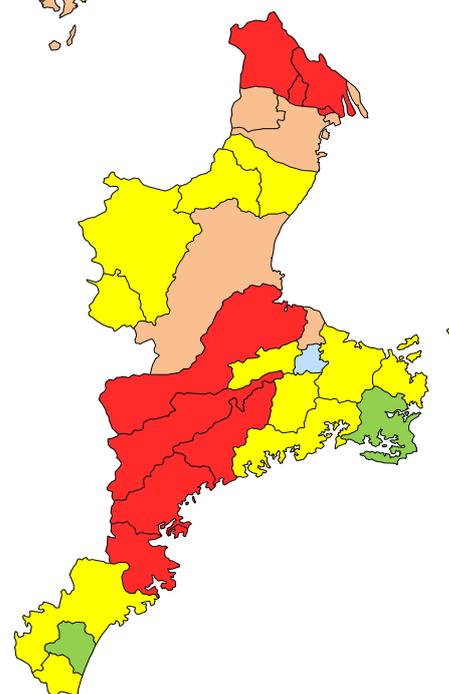
都道府県	値	順位
全 国	930	
福 岡 県	1,182	1
高 知 県	1,121	2
北 海 道	1,092	3
長 崎 県	1,079	4
大 阪 府	1,075	5
三 重 県	814	39
長 野 県	799	43
千 葉 県	796	44
静 岡 県	790	45
岩 手 県	758	46
新 潟 県	745	47

● 後期高齢者医療費(被保険者1人当たり) 平成25年度



単位：千円

市 町	値	順位
桑 名 市	893	1
紀 北 町	892	2
東 員 町	892	3
いなべ市	891	4
大 紀 町	888	5
朝 日 町	884	6
大 台 町	875	7
尾 鷲 市	868	8
松 阪 市	856	9
四 日 市 市	841	10
川 越 町	822	11
菰 野 町	820	12
津 市	812	13
木 曽 岬 町	812	14
明 和 町	804	15
鈴 鹿 市	791	16
伊 勢 市	789	17
紀 宝 町	788	18
亀 山 市	781	19
度 会 町	781	20
熊 野 市	779	21
鳥 羽 市	771	22
伊 賀 市	769	23
名 張 市	765	24
南 伊 勢 町	764	25
多 気 町	760	26
御 浜 町	729	27
志 摩 市	715	28
玉 城 町	658	29



平成25年度の三重県の被保険者1人当たりの後期高齢者医療費は81万4千円で、全国より11万6千円少なく、全国順位は39位となっています。

県内では、桑名市が89万3千円で最も多く、玉城町は65万8千円で最も少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」
三重県市町：三重県健康福祉部医務国保課

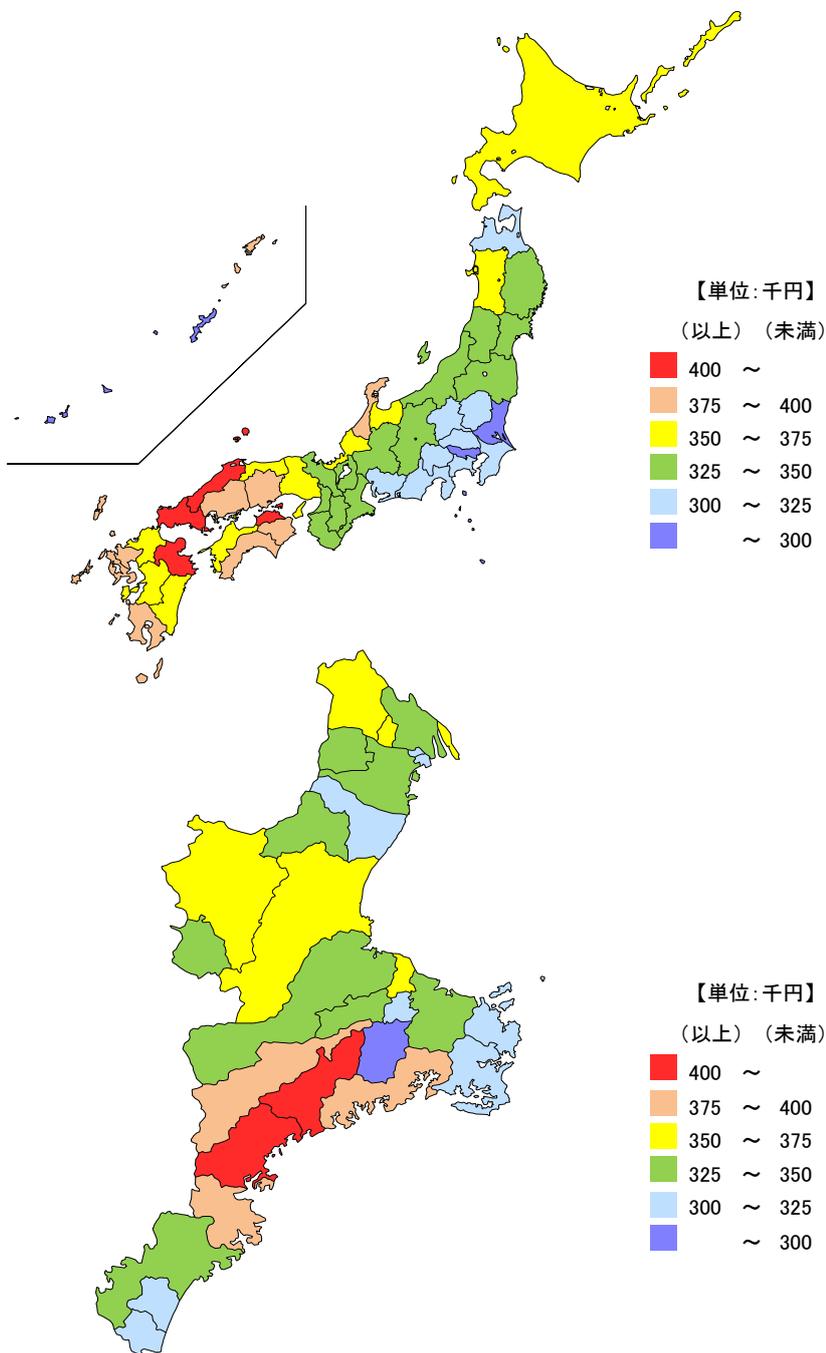
● 国民健康保険医療費(被保険者1人当たり) 平成26年度

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	322	
山 口 県	410	1
島 根 県	410	2
香 川 県	405	3
大 分 県	401	4
佐 賀 県	399	5
三 重 県	342	26
千 葉 県	304	43
栃 木 県	302	44
東 京 都	298	45
茨 城 県	289	46
沖 縄 県	287	47

単位：千円

市 町	値	順位
紀 北 町	414	1
大 紀 町	403	2
大 台 町	394	3
南伊勢町	388	4
尾 鷲 市	383	5
いなべ市	375	6
伊 賀 市	366	7
東 員 町	365	8
明 和 町	363	9
木曾岬町	362	10
津 市	353	11
名 張 市	349	12
菰 野 町	345	13
多 気 町	344	14
亀 山 市	343	15
熊 野 市	343	16
桑 名 市	340	17
四 日 市 市	338	18
松 阪 市 市	335	19
伊 勢 市 市	328	20
鳥 羽 市 市	323	21
鈴 鹿 市 市	322	22
朝 日 町	320	23
玉 城 町	319	24
紀 宝 町	314	25
志 摩 市	311	26
御 浜 町	310	27
川 越 町	306	28
度 会 町	297	29



平成26年度の三重県の被保険者1人当たり国民健康保険医療費は34万2千円で、全国より2万円多く、全国順位は26位となっています。

県内では、紀北町、大紀町、大台町の順に多く、度会町は30万円以下となっています。

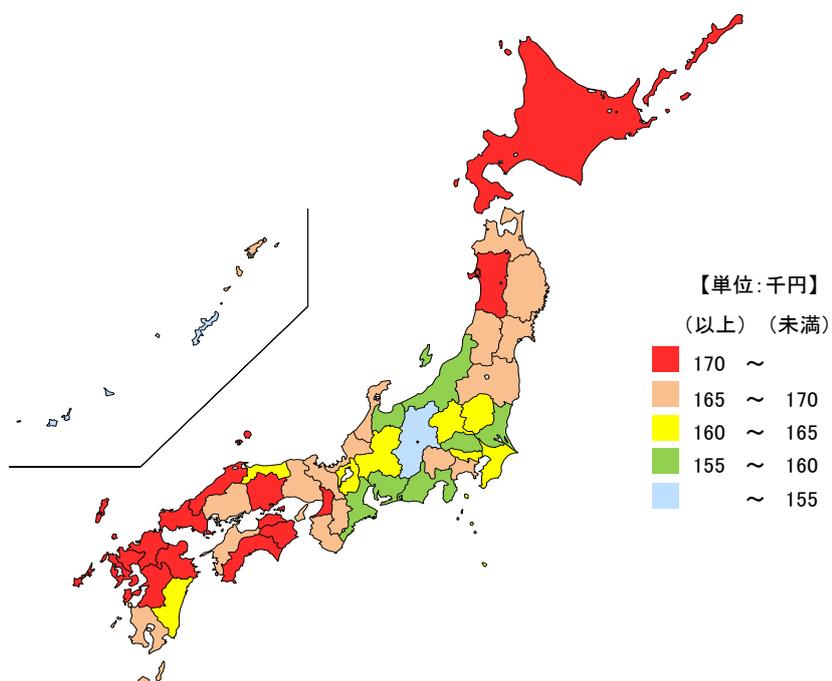
【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「国民健康保険事業年報」
三重県市町：三重県健康福祉部医務国保課

● 全国健康保険協会管掌健康保険医療費（被保険者1人当たり）平成26年度

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	167	
佐 賀	187	1
北 海 道	184	2
秋 田	184	3
徳 島	179	4
香 川	178	5
三 重 県	160	40
富 山	158	43
茨 城	158	44
新 潟	157	45
長 野	155	46
沖 縄	152	47



平成26年度の三重県の被保険者1人当たり全国健康保険協会管掌健康保険医療費は16万円、全国より7千円少なく、全国順位は40位となっています。

【資料出所】
全国健康保険協会「医療費分析」

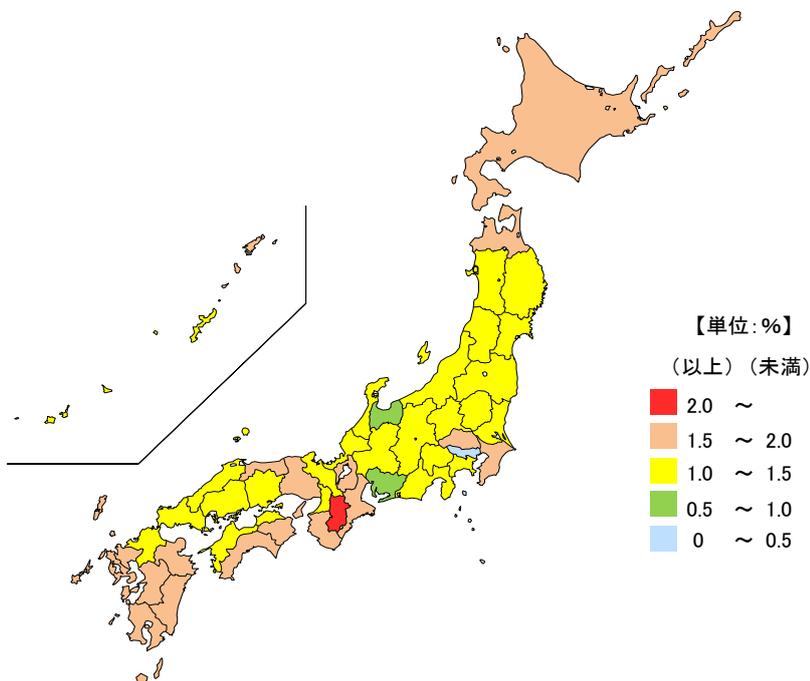
106 雇用保険基本受給率

● 雇用保険基本受給率

平成27年度

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	1.15	
奈良 県	2.33	1
青森 県	1.88	2
宮崎 県	1.85	3
高知 県	1.81	4
熊本 県	1.79	5
三重 県	1.65	12
福井 県	1.03	43
大阪 府	1.01	44
富山 県	0.98	45
愛知 県	0.92	46
東京 都	0.47	47



平成27年度の三重県の雇用保険基本受給率は1.65%で全国順位は12位となっており、全国よりも0.50ポイント高くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「雇用保険事業年報」
厚生労働省雇用保険課

【算出方法】

基本手当受給者実人員 ÷ (被保険者数 + 基本手当受給者実人員) × 100

● 出火件数(人口1万人当たり)

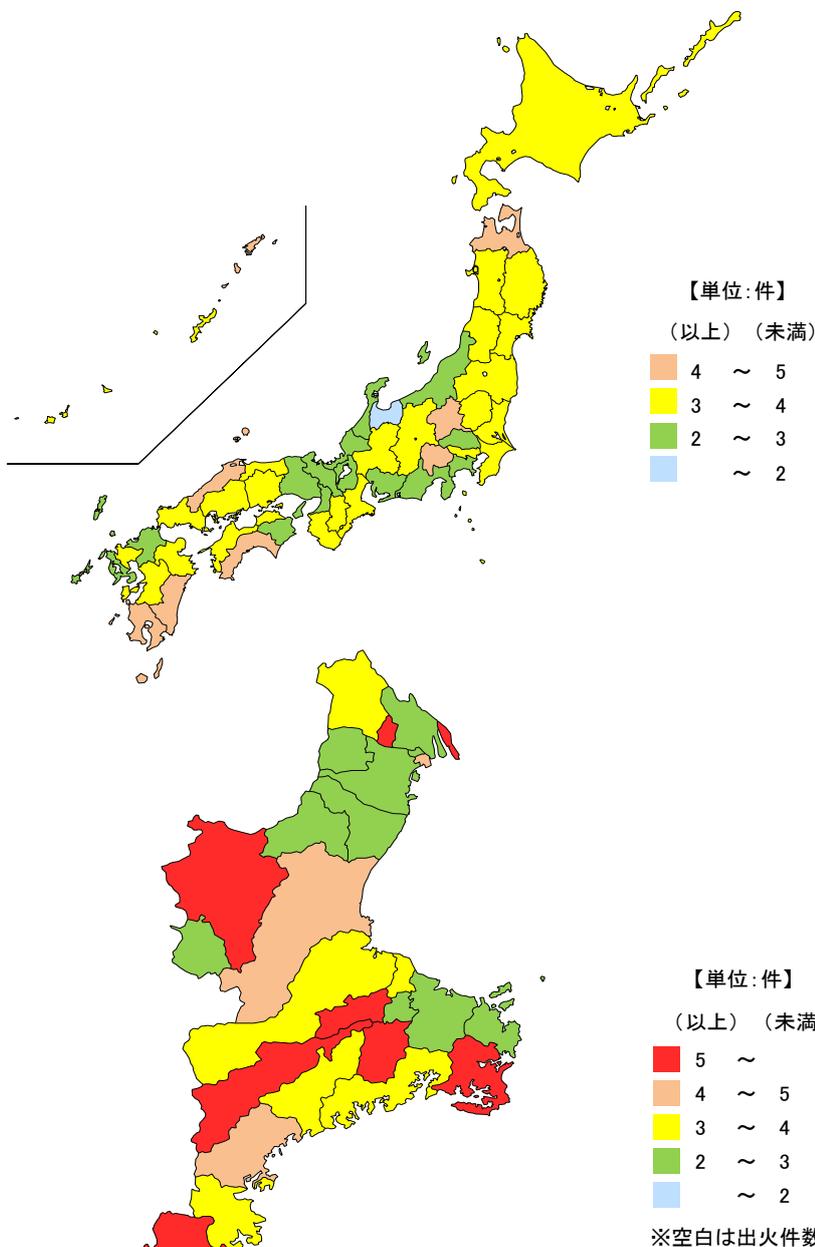
平成27年

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	3.08	
青 森 県	4.59	1
群 馬 県	4.46	2
宮 崎 県	4.36	3
山 梨 県	4.30	4
島 根 県	4.22	5
三 重 県	3.33	19
福 井 県	2.35	43
神 奈 川 県	2.26	44
石 川 県	2.08	45
京 都 府	2.03	46
富 山 県	1.76	47

単位：件

市 町	値	順位
多 気 町	10.08	1
木 曽 岬 町	7.87	2
志 摩 市	6.16	3
度 会 町	6.02	4
東 員 町	5.52	5
伊 賀 市	5.52	6
大 台 町	5.23	7
熊 野 市	5.20	8
紀 北 町	4.28	9
津 市	4.18	10
川 越 町	4.07	11
松 阪 市	3.97	12
いなべ市	3.93	13
明 和 町	3.54	14
大 紀 町	3.36	15
尾 鷲 市	3.33	16
南伊勢町	3.13	17
菰 野 町	2.98	18
朝 日 町	2.84	19
玉 城 町	2.59	20
鳥 羽 市	2.57	21
伊 勢 市	2.50	22
四 日 市 市	2.44	23
亀 山 市	2.39	24
桑 名 市	2.28	25
鈴 鹿 市	2.14	26
名 張 市	2.03	27
紀 宝 町	1.78	28
御 浜 町	0.00	29



平成27年1月～12月の三重県の人1万人当たりの出火件数は3.33件で、全国順位は19位となっています。

県内では、多気町、木曾岬町等が多く、御浜町、紀宝町等が少なくなっていますが、実数が少ないため、年により変動が大きくなります。

【資料出所】

全国・都道府県：消防庁「平成27年火災の状況(確定値)」三重県市町：三重県防災対策部消防・保安課調べ
総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 出火件数÷総人口×10,000

● 刑法犯認知件数(人口千人当たり)

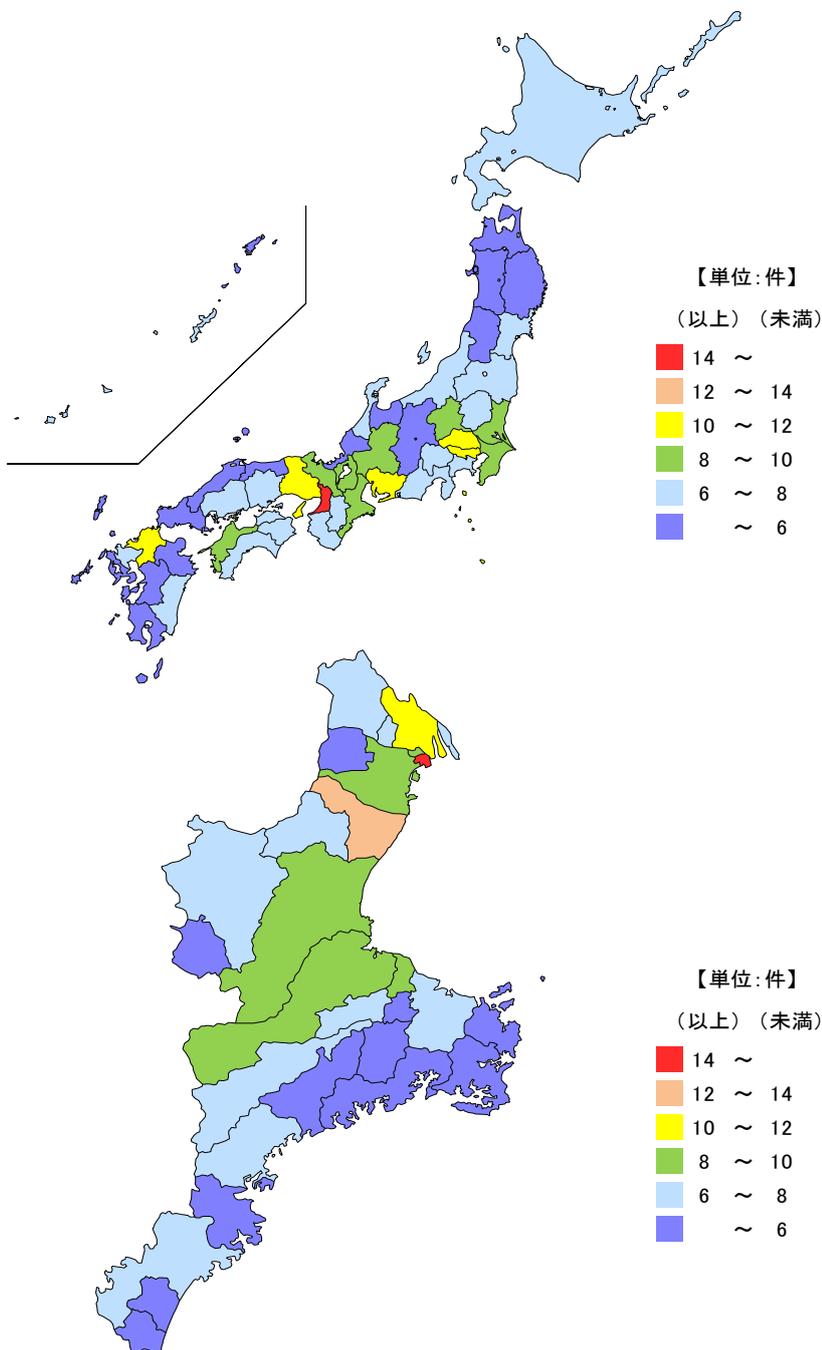
平成27年

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	8.6	
大 阪 府	15.0	1
大 東 京 都	11.0	2
兵 庫 県	10.7	3
福 岡 県	10.7	4
愛 知 県	10.2	5
三 重 県	8.4	11
青 森 県	4.2	43
大 分 県	4.2	44
岩 手 県	3.8	45
長 崎 県	3.6	46
秋 田 県	3.1	47

単位：件

市 町	値	順位
川 越 町	16.7	1
鈴 鹿 市	12.5	2
桑 名 市	10.5	3
朝 日 町	9.6	4
四 日 市 市	9.5	5
松 阪 市 市	8.7	6
津 市 市	8.1	7
明 和 町	8.1	8
伊 賀 市	7.4	9
東 員 町	6.7	10
多 気 町	6.7	11
伊 勢 市	6.6	12
いなべ市	6.4	13
木 曽 岬 町	6.3	14
亀 山 市	6.1	15
紀 北 町	6.1	16
大 台 町	6.1	17
熊 野 市	6.1	18
南 伊 勢 町	5.9	19
玉 城 町	5.8	20
尾 鷲 市	5.7	21
菰 野 町	5.6	22
志 摩 市	5.4	23
鳥 羽 市	5.2	24
度 会 町	4.8	25
名 張 市	4.4	26
大 紀 町	4.4	27
紀 宝 町	4.0	28
御 浜 町	3.9	29



平成27年年間の三重県の人口千人当たりの刑法犯認知件数は8.4件で、全国順位は11位となっています。

県内では、川越町、鈴鹿市、桑名市など、国道23号沿いの市町に多い傾向があります。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「犯罪統計」
三重県市町：三重県警察本部調べ
総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 件数÷総人口×1,000

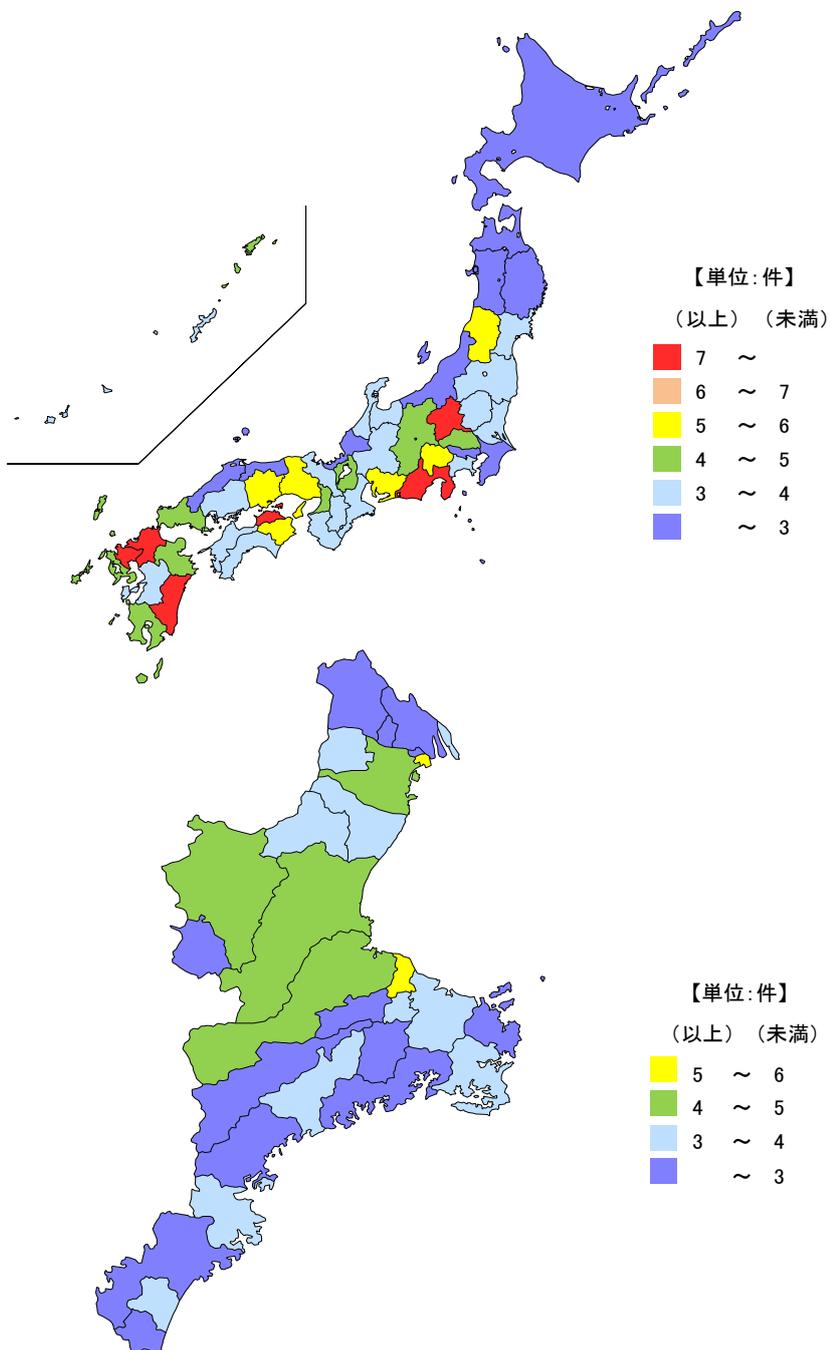
● 交通事故（人身事故）発生件数（人口千人当たり） 平成27年

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	4.22	
佐 賀 県	10.28	1
静 岡 県	8.78	2
宮 崎 県	8.56	3
香 川 県	8.01	4
福 岡 県	7.79	5
三 重 県	3.95	22
秋 田 県	2.10	43
北 海 道	2.07	44
岩 手 県	2.00	45
島 根 県	2.00	46
鳥 取 県	1.84	47

単位：件

市 町	値	順位
川 越 町	5.63	1
明 和 町	5.53	2
伊 賀 市	4.92	3
松 阪 市	4.51	4
四 日 市 市	4.26	5
津 市	4.19	6
志 摩 市	3.97	7
伊 勢 市	3.96	8
御 浜 町	3.89	9
鈴 鹿 市	3.78	10
木 曾 岬 町	3.78	11
玉 城 町	3.56	12
菰 野 町	3.33	13
尾 鷲 市	3.33	14
大 紀 町	3.13	15
亀 山 市	3.12	16
いなべ市	2.95	17
桑 名 市	2.94	18
朝 日 町	2.94	19
熊 野 市	2.89	20
大 台 町	2.72	21
名 張 市	2.56	22
鳥 羽 市	2.47	23
東 員 町	2.45	24
多 気 町	2.35	25
紀 北 町	2.26	26
南 伊 勢 町	1.88	27
紀 宝 町	1.52	28
度 会 町	1.32	29



平成27年中の三重県の人口千人当たりの交通事故（人身事故）発生件数は3.95件で、全国順位は22位となっています。
県内では、川越町、明和町など、国道23号沿いの市町に多い傾向があります。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「警察白書」

三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 件数÷総人口×1,000

110 交通事故死者数

● 交通事故死者数(人口10万人当たり)

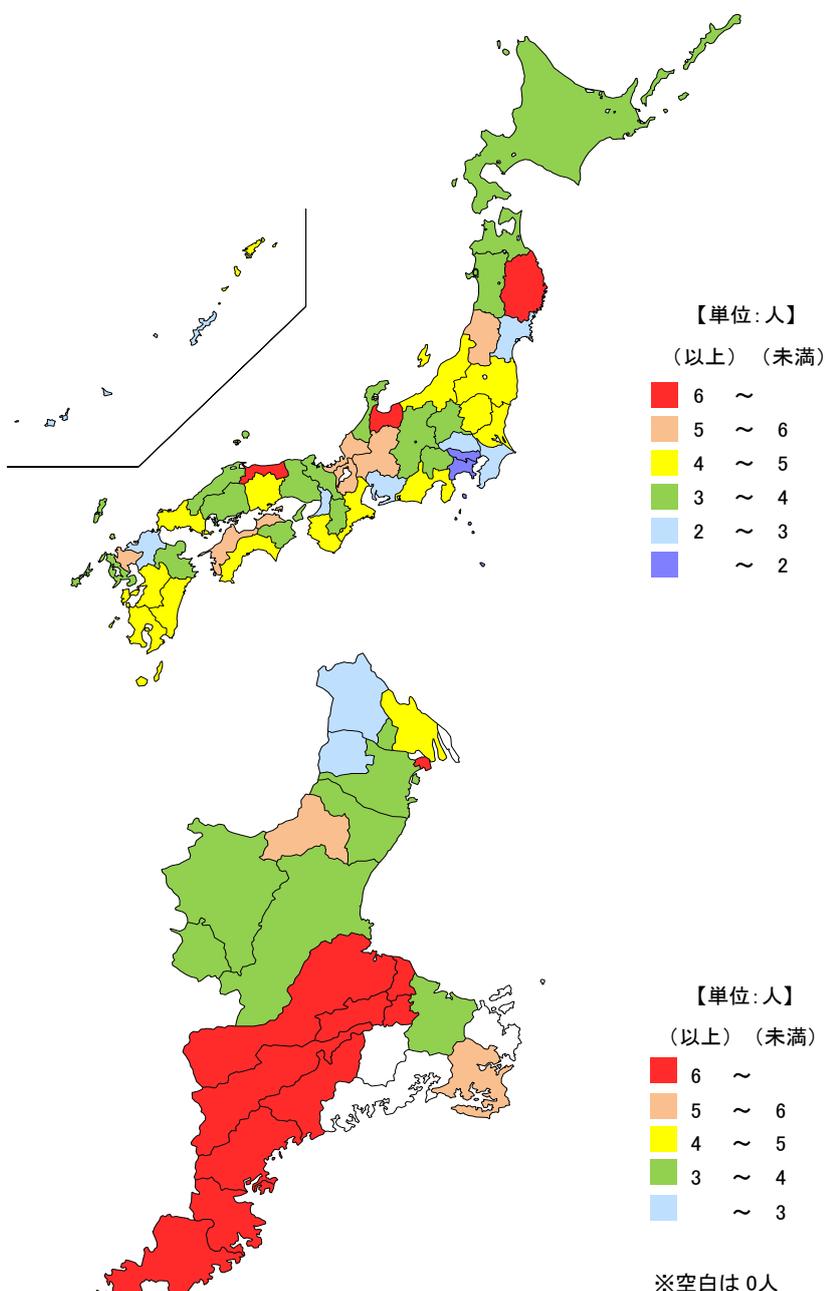
平成27年

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	3.24	
鳥 取 県	6.63	1
富 山 県	6.56	2
岩 手 県	6.25	3
福 井 県	5.97	4
佐 賀 県	5.76	5
三 重 県	4.79	14
宮 城 県	2.83	43
埼 玉 県	2.44	44
大 阪 府	2.22	45
神 奈 川 県	1.95	46
東 京 都	1.19	47

単位：人

市 町	値	順位
大 紀 町	22.37	1
多 気 町	13.44	2
明 和 町	13.28	3
紀 北 町	12.24	4
熊 野 市	11.55	5
尾 鷲 市	11.11	6
大 台 町	10.46	7
紀 宝 町	8.92	8
川 越 町	6.78	9
松 阪 市	6.71	10
玉 城 町	6.48	11
亀 山 市	5.97	12
志 摩 市	5.96	13
桑 名 市	4.99	14
東 員 町	3.95	15
伊 勢 市	3.91	16
名 張 市	3.81	17
伊 賀 市	3.31	18
津 市	3.22	19
四 日 市 市	3.22	20
鈴 鹿 市	3.05	21
菰 野 町	2.49	22
いなべ市	2.18	23
鳥 羽 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
朝 日 町	-	-
度 会 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
御 浜 町	-	-



平成27年中の三重県の人口10万人当たりの交通事故死者数は4.79人で、全国順位は14位となっています。

県内では、大紀町、多気町等が多くなっていますが、実数が少ないため年により変動が大きくあります。なお、鳥羽市、木曾岬町等、6市町ではゼロとなっています。

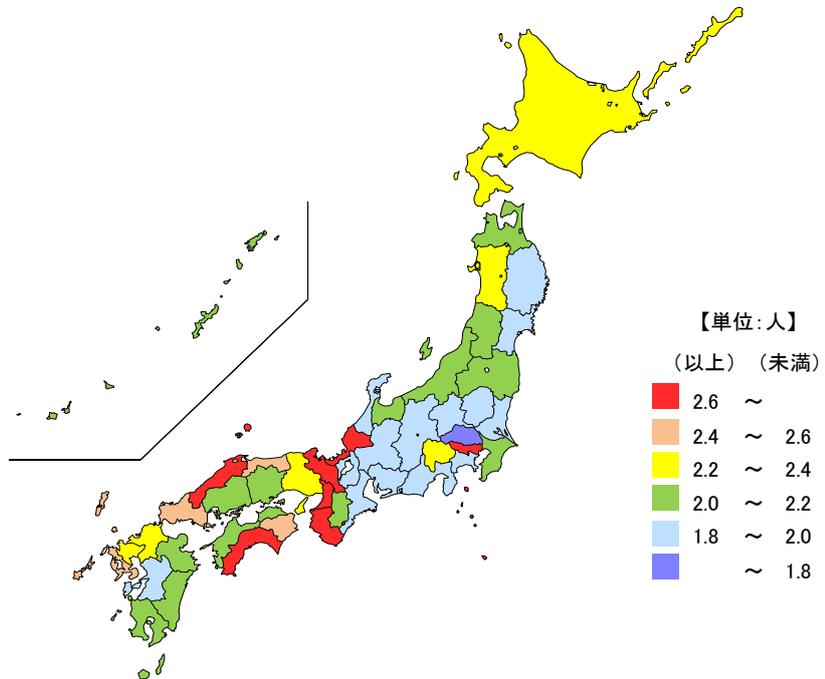
【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「平成28年 警察白書」
 三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」
 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 死者数 ÷ 総人口 × 100,000

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.25	
東 京 都	3.45	1
京 都 府	2.71	2
高 知 県	2.66	3
大 阪 府	2.64	4
島 根 県	2.62	5
三 重 県	1.89	41
宮 城 県	1.87	43
長 野 県	1.86	44
茨 城 県	1.83	45
滋 賀 県	1.82	46
埼 玉 県	1.73	47



平成27年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの警察官数は1.89人で、全国より0.36人少なく、全国順位は41位となっています。

東京都は、警察官の実数が最も多く、人口千人当たりの警察官数も全国1位となっています。

【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

警察官数 ÷ 総人口 × 1,000

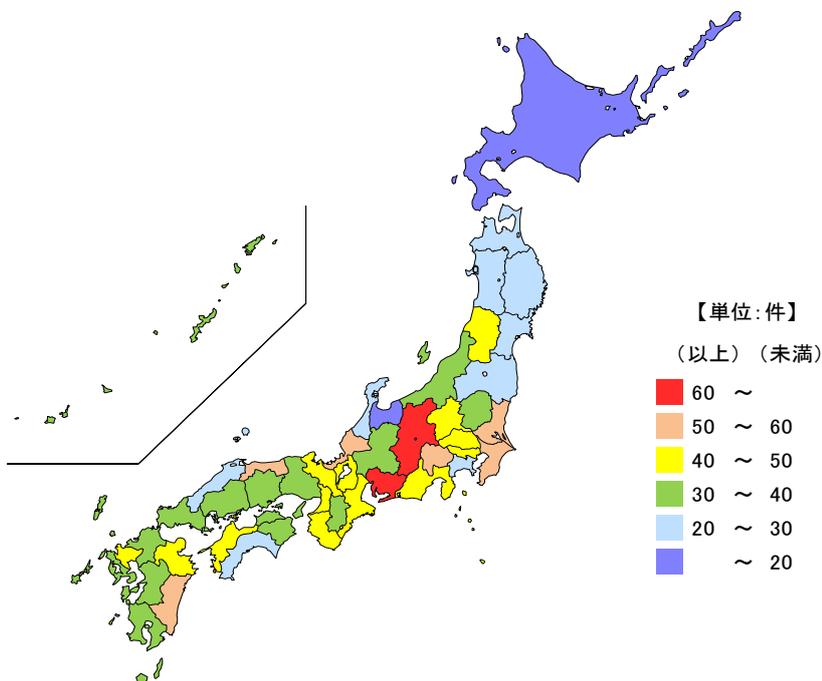
112 公害苦情件数（典型7公害）

● 公害苦情件数(典型7公害)(人口10万人当たり)

平成27年度

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	39.9	
長 野 県	67.9	1
愛 知 県	61.5	2
山 梨 県	56.5	3
茨 城 県	55.2	4
福 井 県	53.1	5
三 重 県	49.2	9
青 森 県	22.2	43
福 島 県	20.4	44
石 川 県	20.0	45
北 海 道	16.8	46
富 山 県	15.1	47



平成27年度の三重県の人口10万人当たりの公害苦情件数（典型7公害）は49.2件で、全国より9.3件多く、全国順位は9位となっています。

【資料出所】

公害等調整委員会「平成27年度公害苦情調査」 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

件数÷総人口×100,000

【備考】

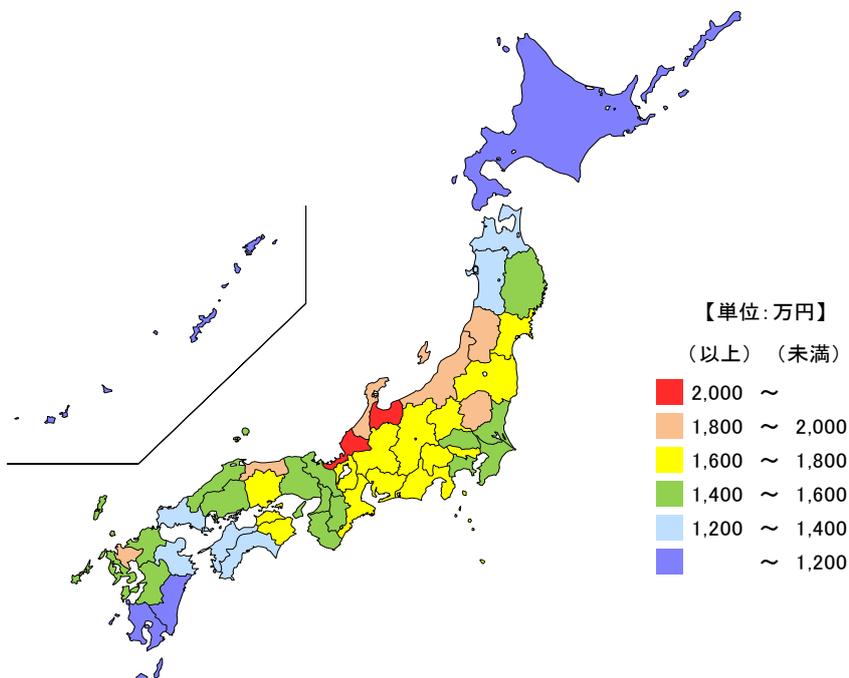
※典型7公害:大気汚染, 水質汚濁, 土壌汚染, 騒音, 振動, 地盤沈下, 悪臭

113 民間生命保険の個人保険保有契約保険金額

● 民間生命保険の個人保険保有契約保険金額(1世帯当たり) 平成27年度末

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,538	
福 井 県	2,477	1
富 山 県	2,219	2
山 形 県	1,965	3
石 川 県	1,921	4
鳥 取 県	1,876	5
三 重 県	1,601	22
山 口 県	1,334	43
鹿 児 島 県	1,180	44
宮 崎 県	1,151	45
北 海 道	1,067	46
沖 縄 県	870	47



平成27年度末の三重県の1世帯当たりの民間生命保険の個人保険の保有契約保険金額は1,601万円で、全国より63万円多く、全国順位は22位となっています。
全国的には、北陸の各県で多くなっています。

【資料出所】

一般社団法人生命保険協会「生命保険の動向」

【算出方法】

個人保険の保有契約保険金額÷世帯数

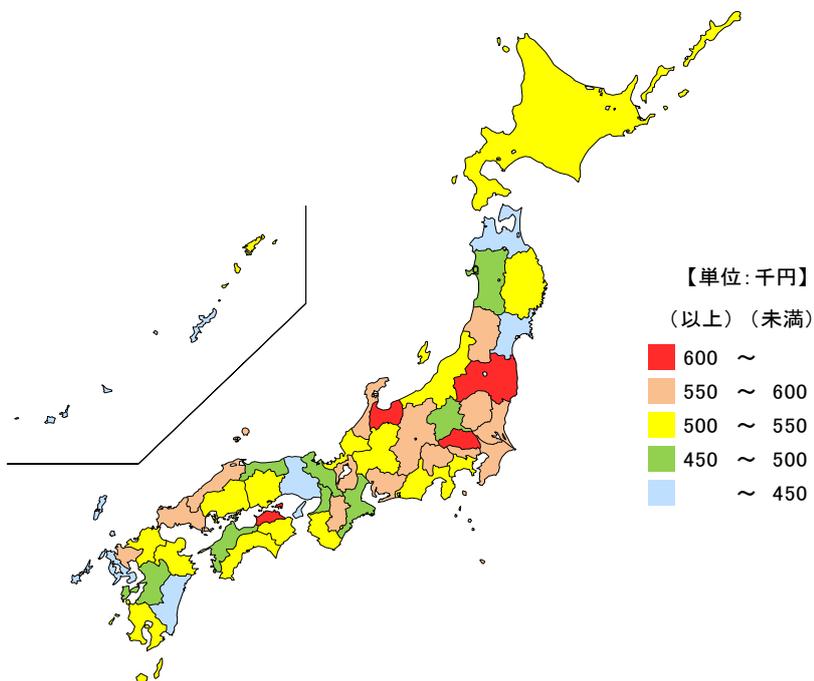
※世帯数は、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数(平成28年1月1日現在)」による。

114 実収入及び可処分所得

● 実収入(二人以上の世帯のうち勤労者世帯) 平成27年平均

単位：千円

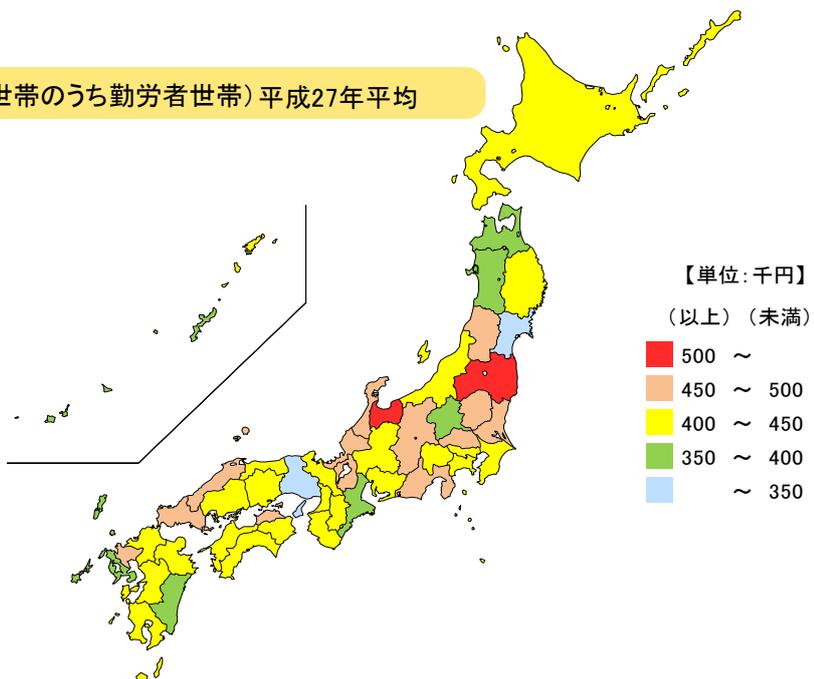
都道府県	値	順位
全 国	526	
福 島 県	632	1
富 山 県	630	2
香 川 県	610	3
埼 玉 県	601	4
石 川 県	596	5
三 重 県	491	36
宮 崎 県	449	43
青 森 県	433	44
沖 縄 県	428	45
兵 庫 県	415	46
宮 城 県	396	47



● 可処分所得(二人以上の世帯のうち勤労者世帯) 平成27年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	427	
富 山 県	530	1
福 島 県	518	2
埼 玉 県	498	3
香 川 県	491	4
茨 城 県	475	5
三 重 県	398	39
宮 崎 県	368	43
長 崎 県	366	44
青 森 県	357	45
兵 庫 県	346	46
宮 城 県	326	47



平成27年の三重県（津市）における勤労者世帯（二人以上世帯）の年平均1か月間の実収入は49万1千円で、全国県庁所在市順位は36位となっています。また、可処分所得は39万8千円で、全国県庁所在市順位は39位となっています。

【資料出所】
総務省「家計調査」

【備考】
各値は各都道府県の県庁所在市のデータ。

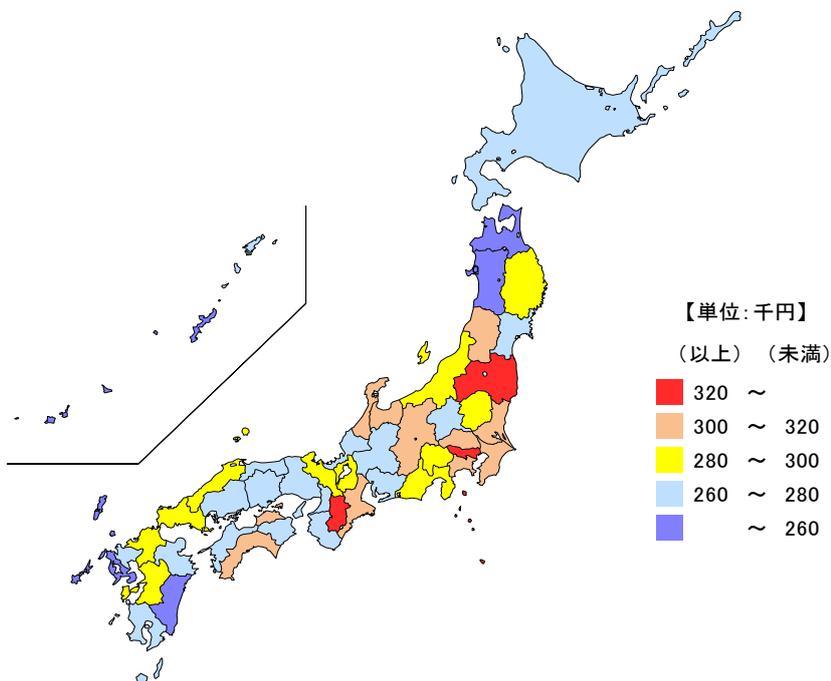
115 消費支出及び平均消費性向

● 消費支出(二人以上の世帯)

平成27年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	287	
奈良県	335	1
東京都	331	2
福島県	321	3
埼玉県	315	4
富山県	314	5
三重県	301	13
宮崎県	257	43
秋田県	250	44
長崎県	245	45
沖縄県	234	46
青森県	226	47

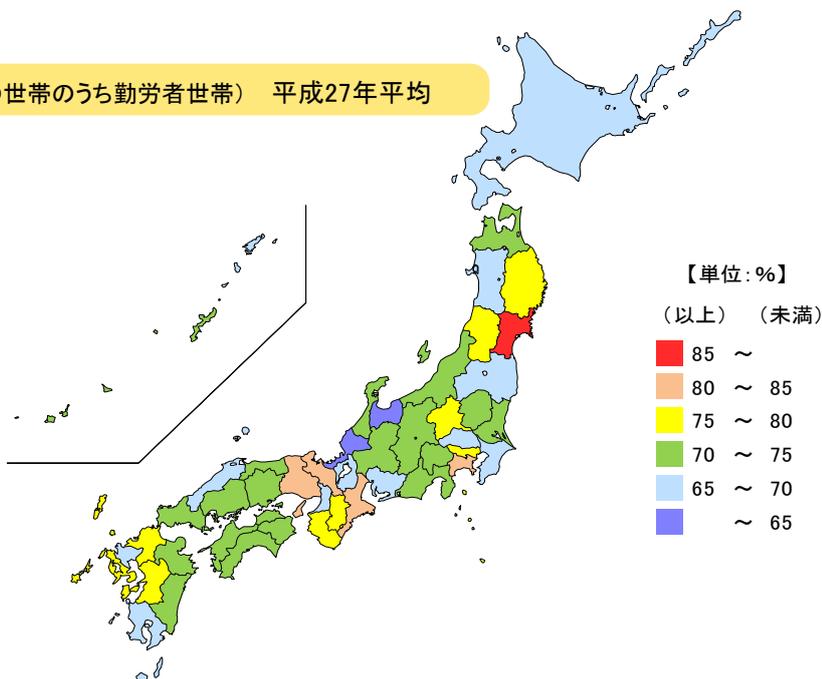


● 平均消費性向(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

平成27年平均

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	73.8	
宮城県	90.2	1
神奈川県	84.1	2
京都府	82.5	3
三重県	81.0	4
兵庫県	80.8	5
福島県	66.9	43
愛知県	66.0	44
佐賀県	65.3	45
福井県	63.9	46
富山県	62.9	47



平成27年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均1か月間の消費支出は30万1千円で、全国県庁所在市順位は13位となっています。なお、三重県（津市）における勤労者世帯（二人以上世帯）の平均消費性向は81.0%で、全国で4番目になっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 平均消費性向：消費支出÷可処分所得×100

【備考】 各値は各都道府県の県庁所在市のデータ

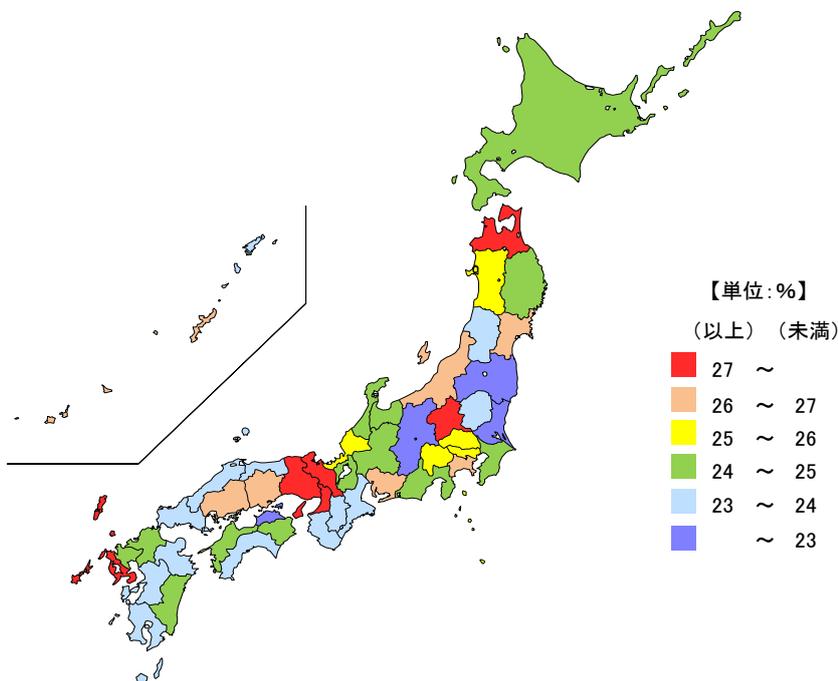
116 エンゲル係数及び住居費割合

● エンゲル係数(二人以上世帯)

平成27年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	25.0	
京 都 府	28.5	1
大 阪 府	28.2	2
長 崎 県	28.1	3
兵 庫 県	28.0	4
群 馬 県	27.7	5
三 重 県	23.0	43
福 島 県	23.0	44
長 野 県	22.9	45
茨 城 県	22.7	46
香 川 県	22.3	47

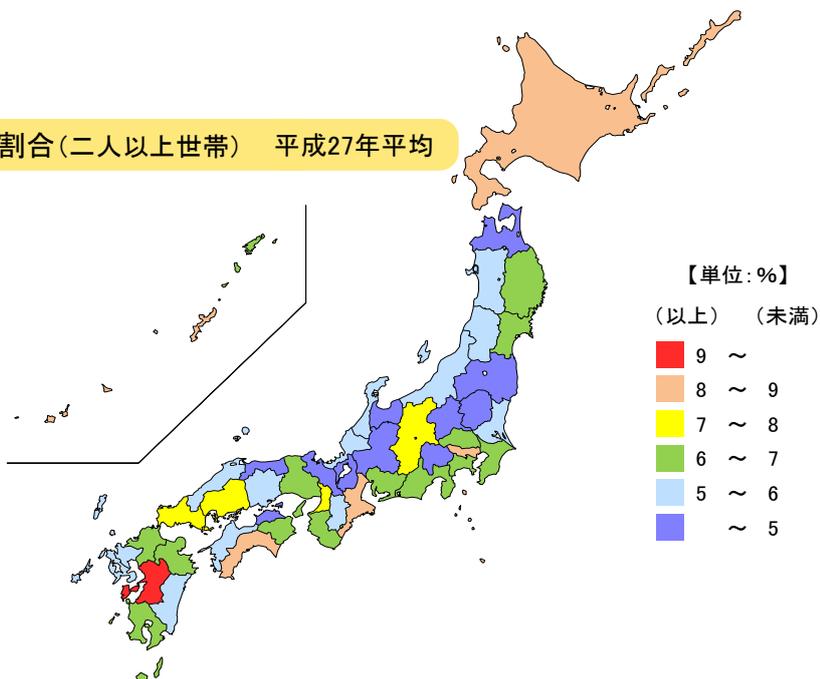


● 消費支出に対する住居費割合(二人以上世帯)

平成27年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	6.24	
熊 本 県	9.15	1
沖 縄 県	8.97	2
高 知 県	8.52	3
東 京 都	8.24	4
北 海 道	8.16	5
三 重 県	8.13	6
鳥 取 県	4.53	43
香 川 県	4.36	44
京 都 府	4.13	45
山 梨 県	3.76	46
滋 賀 県	3.24	47



平成27年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均エンゲル係数は23.0%で、全国県庁所在市順位は43位となっています。また、消費支出に対する住居費割合は8.13%で、全国県庁所在市順位は6位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 エンゲル係数：食料費÷消費支出×100

消費支出に対する住居費割合：住居費÷消費支出×100

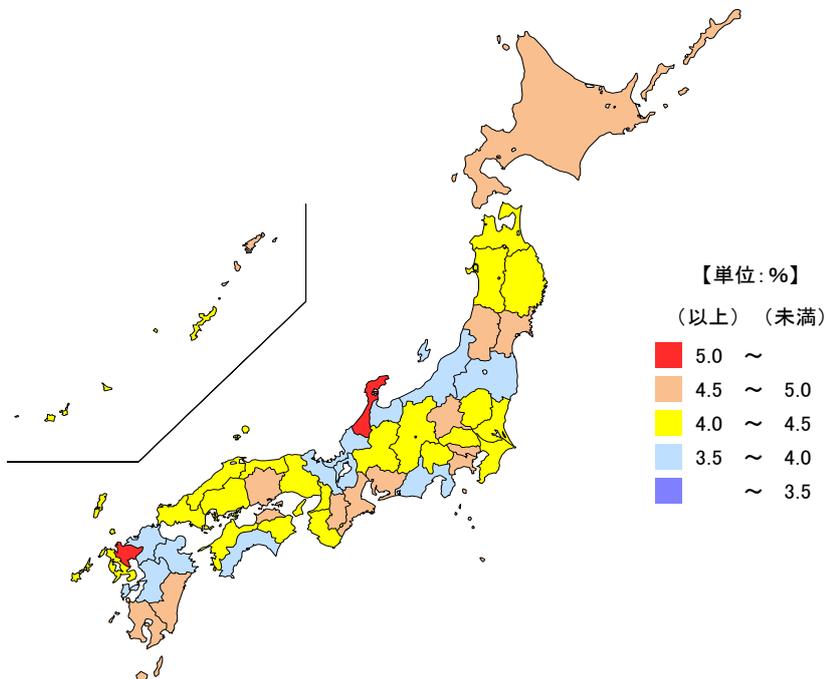
【備考】 各値は各都道府県の県庁所在市のデータ。

117 保健医療費及び教育関係費割合

● 消費支出に対する保健医療費割合(二人以上世帯) 平成27年平均

単位：％

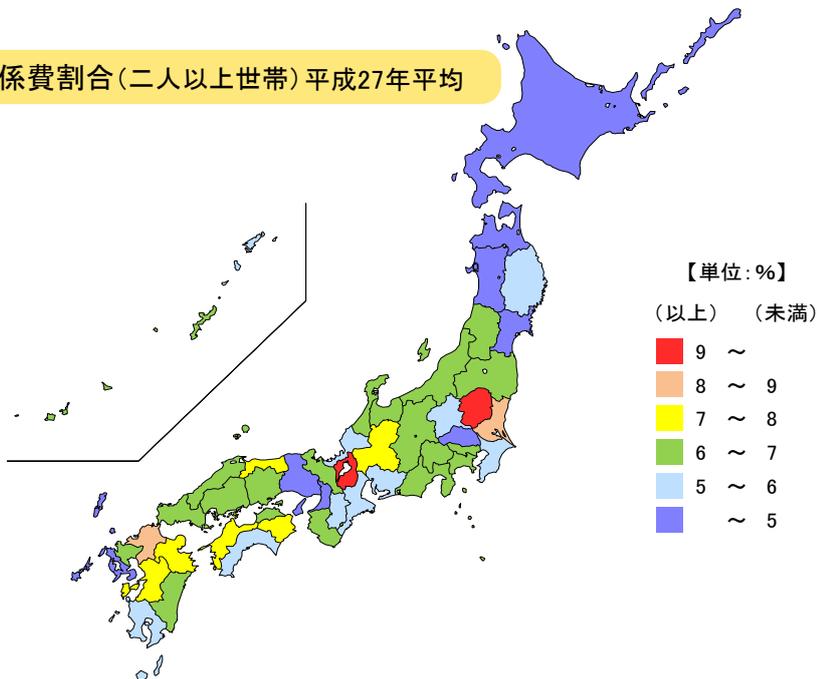
都道府県	値	順位
全 国	4.41	
石 川 県	5.45	1
佐 賀 県	5.09	2
群 馬 県	4.94	3
宮 城 県	4.81	4
愛 知 県	4.74	5
三 重 県	4.70	7
高 知 県	3.87	43
新 潟 県	3.84	44
熊 本 県	3.72	45
滋 賀 県	3.67	46
大 分 県	3.58	47



● 消費支出に対する教育関係費割合(二人以上世帯) 平成27年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	5.99	
栃 木 県	9.75	1
滋 賀 県	9.45	2
福 岡 県	8.52	3
茨 城 県	8.43	4
愛 媛 県	7.97	5
三 重 県	5.62	34
長 崎 県	4.77	43
埼 玉 県	4.72	44
北 海 道	4.67	45
大 阪 府	4.54	46
秋 田 県	4.49	47



平成27年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の消費支出に対する保健医療費割合は4.70%で、全国県庁所在市順位は7位となっています。また、教育関係費割合は5.62%で、全国県庁所在市順位は34位ですが、年によって変動が多くあります。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 各費用支出÷消費支出×100

【備考】 各値は各都道府県の県庁所在市のデータ。

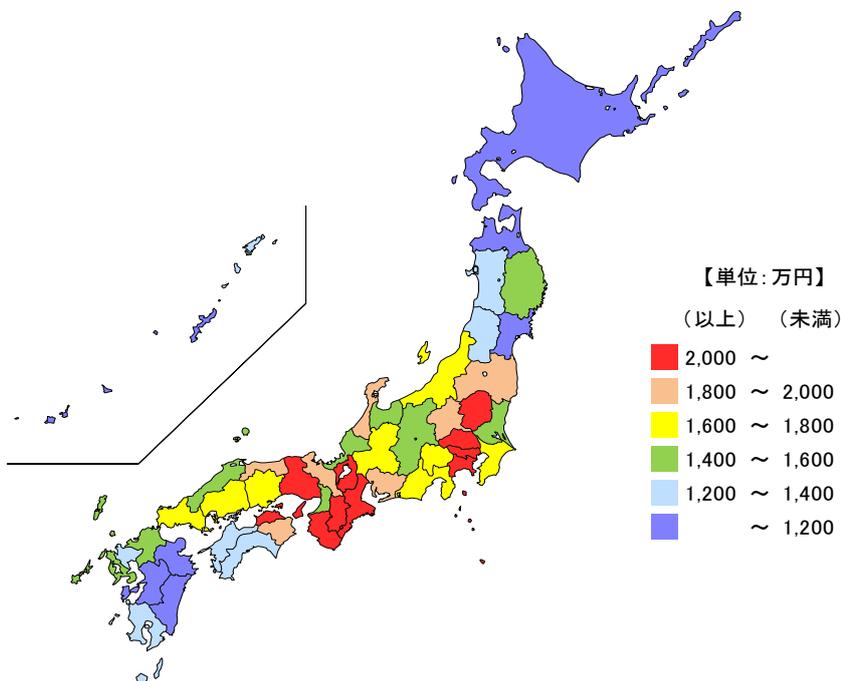
118 貯蓄及び負債

● 貯蓄(二人以上世帯)

平成27年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,805	
奈良県	2,816	1
東京都	2,464	2
神奈川県	2,365	3
兵庫県	2,275	4
香川県	2,229	5
三重県	2,167	6
宮城県	1,148	43
宮崎県	1,146	44
北海道	1,133	45
沖縄県	734	46
青森県	666	47

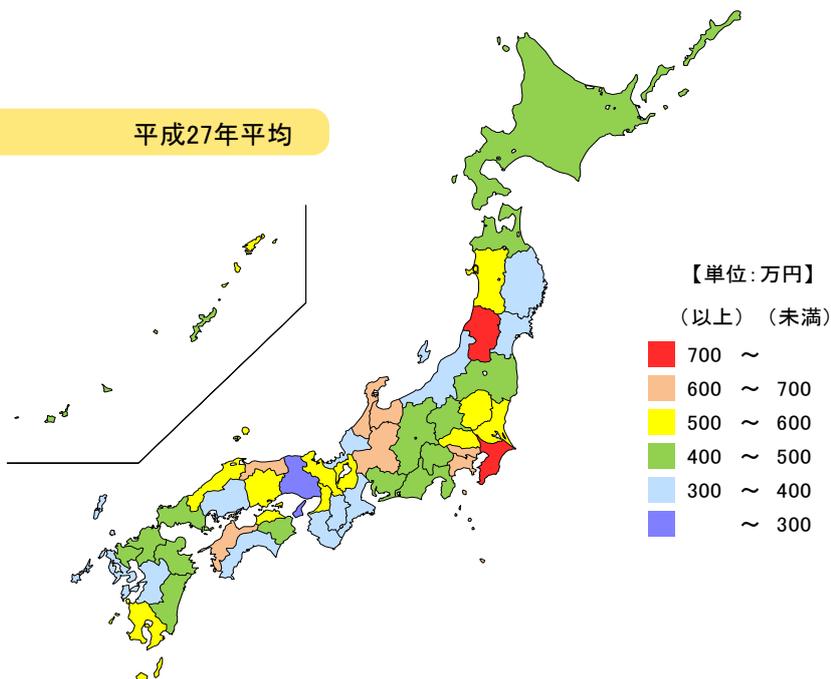


● 負債(二人以上世帯)

平成27年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	499	
千葉県	884	1
山形県	710	2
神奈川県	689	3
岐阜県	653	4
鳥取県	642	5
三重県	381	37
宮城県	351	43
和歌山県	327	44
福井県	302	45
長崎県	302	45
兵庫県	296	47



平成27年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の貯蓄現在高は2,167万円で、全国県庁所在市順位は6位となっています。また、負債現在高は381万円で、全国県庁所在市順位は37位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

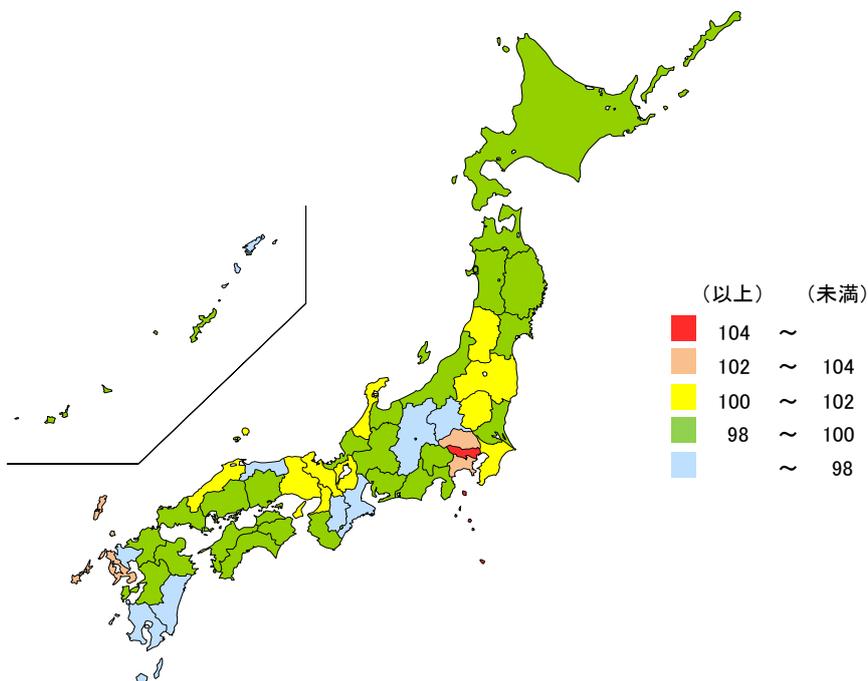
【備考】 各値は各都道府県の県庁所在市のデータ。

119 消費者物価指数

● 消費者物価地域差指数(総合)

平成27年平均

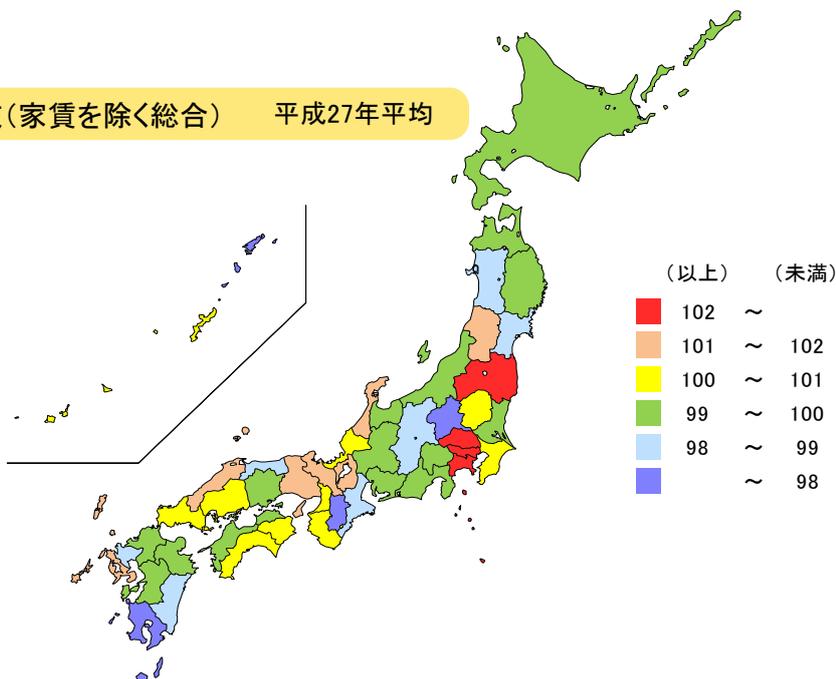
都道府県	値	順位
全国平均	100.0	
東京都	104.3	1
神奈川県	103.9	2
埼玉県	103.2	3
長崎県	102.0	4
兵庫県	101.6	5
三重県	97.9	40
長野県	97.4	43
宮崎県	97.3	44
奈良県	96.9	45
佐賀県	96.9	45
群馬県	96.6	47



● 消費者物価地域差指数(家賃を除く総合)

平成27年平均

都道府県	値	順位
全国平均	100.0	
神奈川県	102.7	1
埼玉県	102.3	2
福島県	102.1	3
東京都	102.0	4
長崎県	101.9	5
三重県	98.5	41
宮崎県	98.1	43
佐賀県	98.0	44
鹿児島県	97.9	45
奈良県	97.3	46
群馬県	97.2	47



平成27年平均の三重県（津市）の消費者物価地域差指数の総合指数は97.9で、全国県庁所在市順位は40位となっています。また、家賃を除く総合は98.5で、全国県庁所在地市順位は41位となっており、ともに平均をやや下回っています。

【資料出所】

総務省「小売物価統計調査(構造編)」

【備考】 各値は 各都道府県の県庁所在市のデータ

総合指数は持家の帰属家賃(持家を借家とみなした場合支払われるであろう家賃)を除いた指数

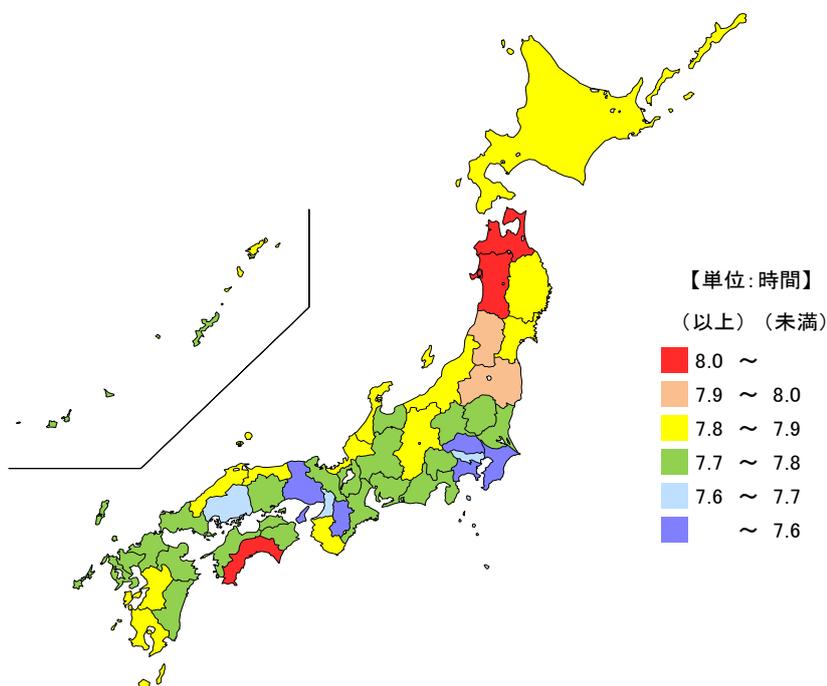
120 睡眠及び食事の平均時間

● 睡眠の平均時間

平成23年

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	7.70	
秋 田 県	8.03	1
青 森 県	8.02	2
高 知 県	8.00	3
山 形 県	7.95	4
福 島 県	7.92	5
三 重 県	7.73	30
埼 玉 県	7.58	43
千 葉 県	7.57	44
兵 庫 県	7.57	44
奈 良 県	7.55	46
神 奈 川 県	7.52	47

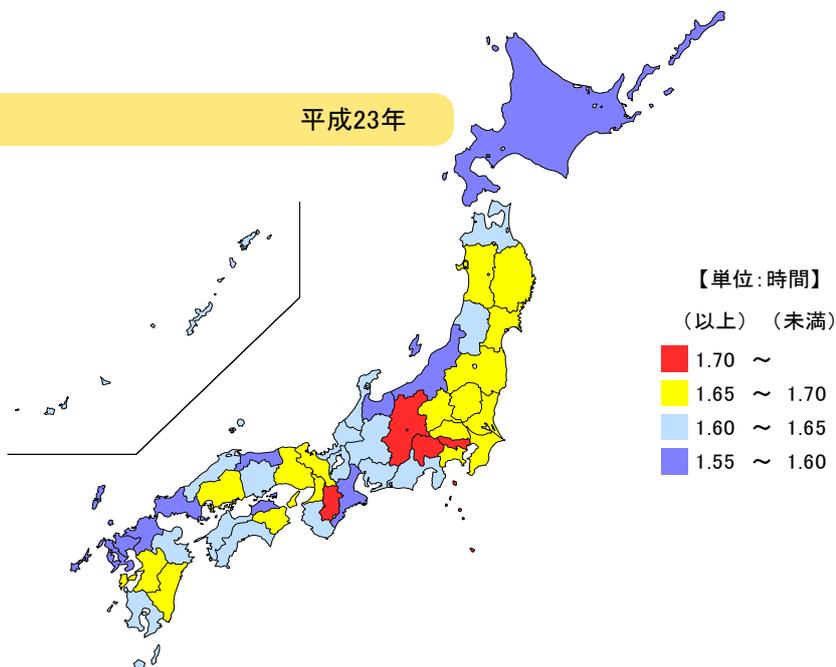


● 食事の平均時間

平成23年

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	1.65	
山 梨 県	1.77	1
東 京 都	1.72	2
長 野 県	1.72	2
奈 良 県	1.70	4
秋田県他2	1.68	5
三 重 県	1.58	38
富 山 県	1.57	44
北 海 道	1.55	45
鳥 取 県	1.55	45
佐 賀 県	1.55	45



平成23年の三重県の週全体の1日平均睡眠時間は7.73時間（7時間44分）で、全国順位は30位、食事時間は1.58時間（1時間35分）で、全国順位は38位となっています。

【資料出所】

総務省「社会生活基本調査」

【備考】

平均時間は、我が国に住んでいる10歳以上の人について、該当する種類の行動の1日の行動時間（週全体平均）をみたもの。

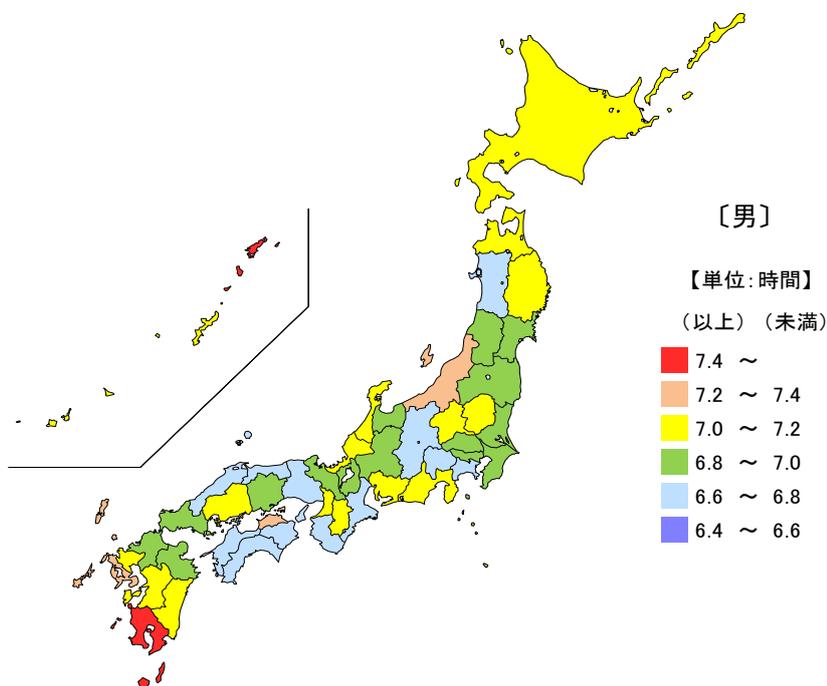
121 仕事の平均時間（男女別）

● 仕事の平均時間(15歳以上有業者)

平成23年

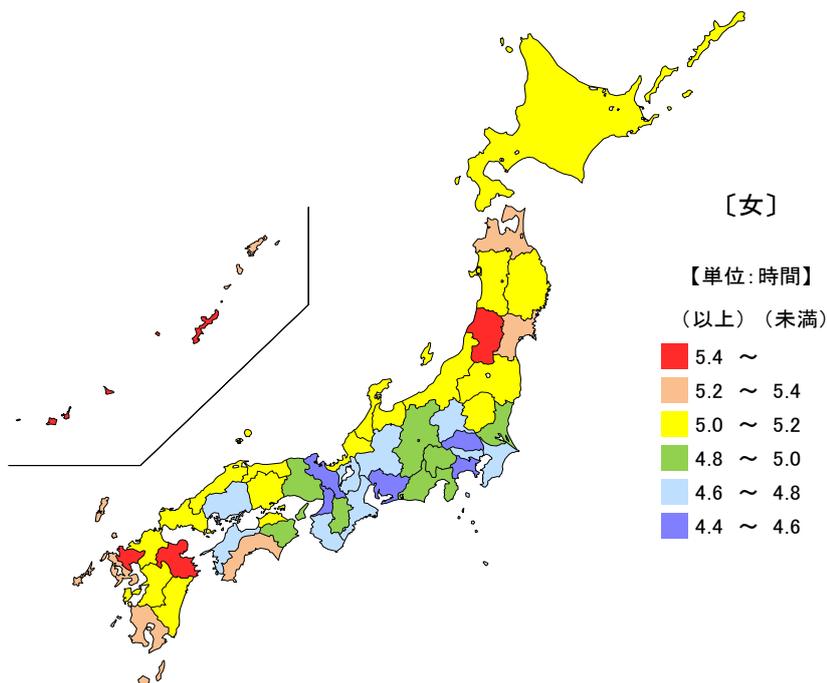
男 単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	6.93	
鹿児島県	7.42	1
香川県	7.37	2
新潟県	7.22	3
長崎県	7.20	4
石川県	7.17	5
三重県	6.68	43
秋田県	6.68	43
高知県	6.63	45
愛媛県	6.62	46
山梨県	6.60	47



女 単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	4.83	
大分県	5.52	1
沖縄県	5.50	2
山形県	5.48	3
佐賀県	5.40	4
青森県	5.30	5
三重県	4.65	40
神奈川県	4.58	43
埼玉県	4.52	44
京都府	4.52	44
大阪府	4.45	46
愛知県	4.42	47



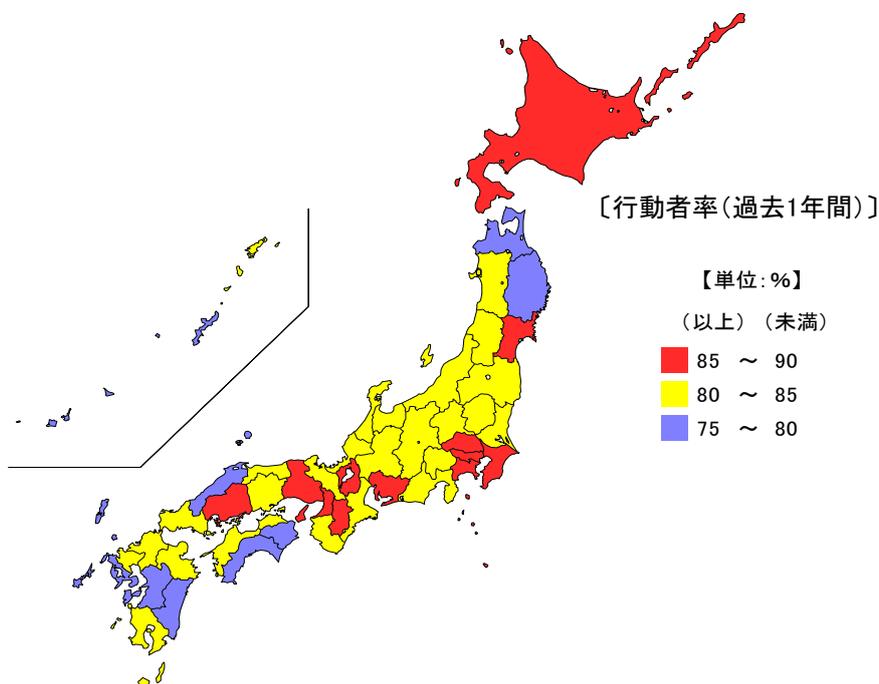
平成23年の三重県の15歳以上有業者の週全体の1日平均仕事時間は男が6.68時間（6時間41分）で、全国順位が43位、女が4.65時間（4時間39分）で、全国順位が40位と男女ともに短くなっています。

【資料出所】
総務省「社会生活基本調査」

【備考】
平均時間は、我が国に住んでいる15歳以上の人について、仕事の行動の1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

行動者率 単位：%

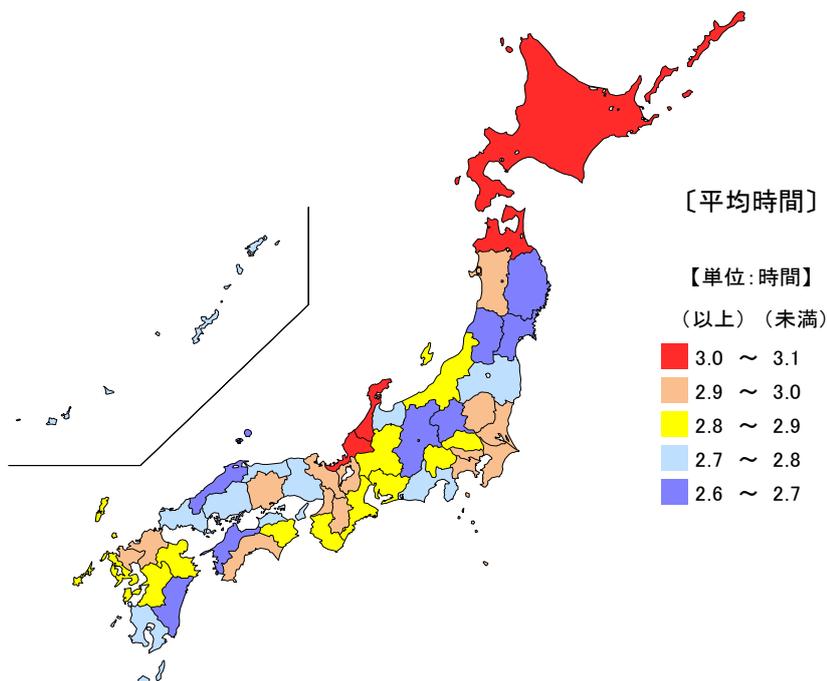
都道府県	値	順位
全 国	84.8	
神奈川県	88.7	1
東京都	88.5	2
埼玉県	87.9	3
奈良県	87.1	4
広島県	86.7	5
三重県	84.2	18
熊本県	79.3	43
徳島県	79.1	44
宮崎県	78.7	45
高知県	75.7	46
青森県	75.0	47



行動者平均時間

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	2.85	
青森県	3.07	1
石川県	3.07	1
北海道	3.05	3
福井県	3.05	3
奈良県他1	2.97	5
三重県	2.87	20
群馬県他1	2.65	42
岩手県	2.63	44
長野県	2.63	44
愛媛県	2.63	44
宮崎県	2.62	47



平成23年の三重県の趣味・娯楽の行動者率(過去1年間)は84.2%で、全国順位は18位、行動者の週全体の1日平均時間は2.87時間(2時間52分)で、全国順位が20位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

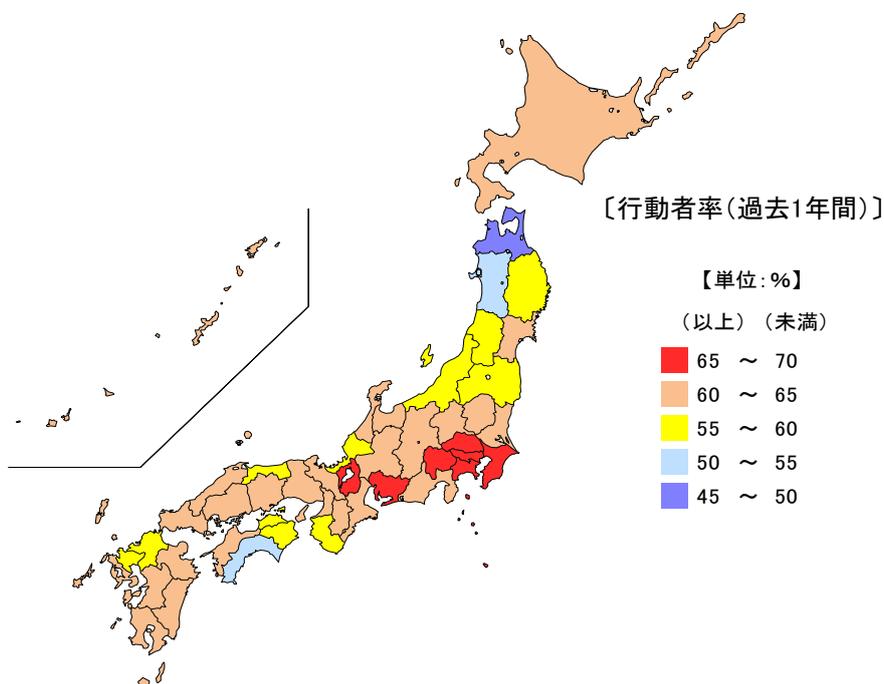
行動者率は、「趣味・娯楽」について、過去1年間(平成22年10月20日~23年10月19日)に何らかの種類の活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、該当する種類の活動をした人のみについて1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

● スポーツの行動者率及び行動者平均時間

平成23年

行動者率 単位：%

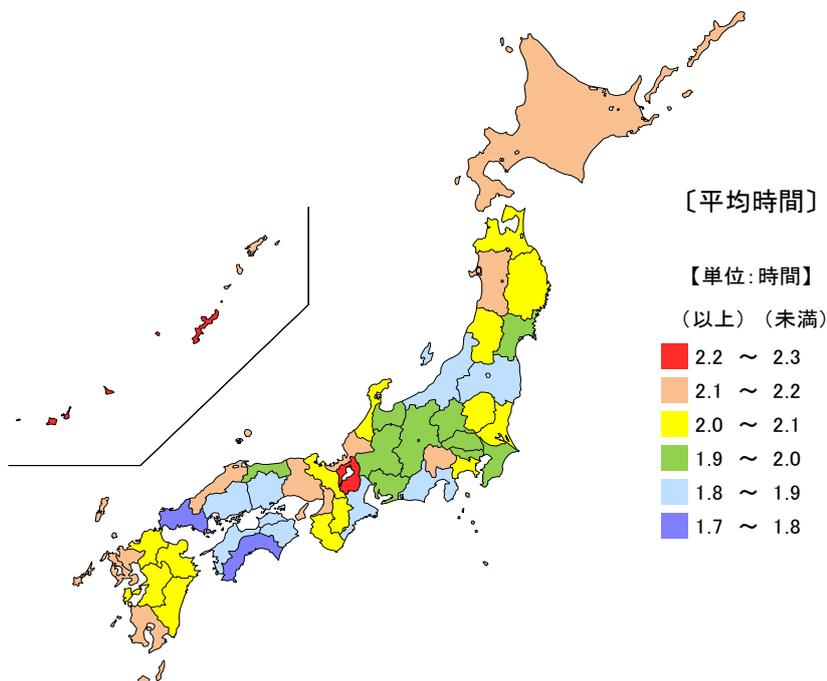
都道府県	値	順位
全 国	63.0	
東京都	68.6	1
滋賀県	67.9	2
埼玉県	66.9	3
神奈川県	66.1	4
千葉県	66.0	5
三重県	62.1	20
和歌山県	56.9	43
岩手県	55.0	44
高知県	54.7	45
秋田県	53.9	46
青森県	49.4	47



行動者平均時間

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	2.00	
滋賀県	2.33	1
沖縄県	2.28	2
山梨県	2.18	3
鹿児島県	2.15	4
秋田県	2.12	5
三重県	1.88	37
福島県	1.80	43
新潟県	1.80	43
岡山県	1.80	43
山口県	1.75	46
高知県	1.70	47



平成23年の三重県のスポーツの行動者率（過去1年間）は62.1%で、全国順位は20位です。また、行動者の週全体の1日平均時間は1.88時間（1時間53分）で、全国順位は37位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

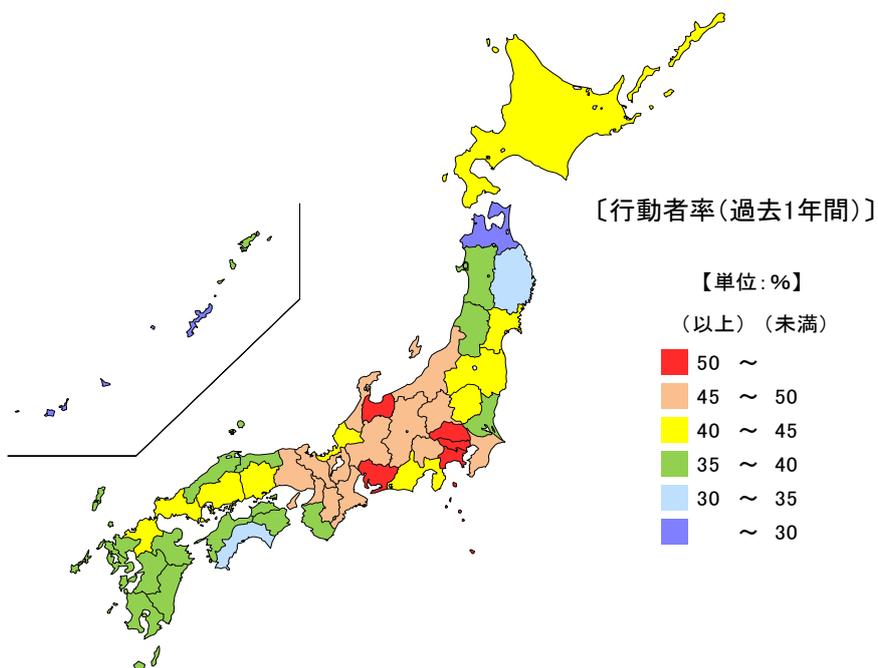
行動者率は、「スポーツ」について、過去1年間(平成22年10月20日～23年10月19日)に何らかの種類の活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、該当する種類の行動をした人のみについて1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

● 国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率

平成23年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	45.4	
富 山 県	51.5	1
東 京 都	50.9	2
神 奈 川 県	50.6	3
愛 知 県	50.6	3
埼 玉 県	50.5	5
三 重 県	47.2	13
秋 田 県	35.1	43
岩 手 県	34.6	44
高 知 県	30.4	45
青 森 県	28.5	46
沖 縄 県	21.7	47

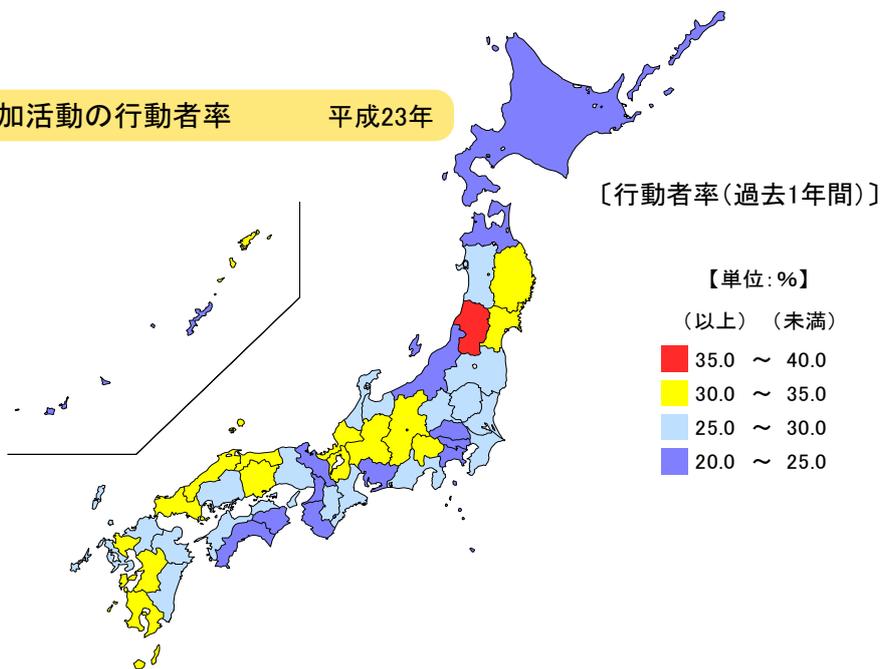


● ボランティア活動・社会参加活動の行動者率

平成23年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	26.3	
山 形 県	35.3	1
島 根 県	34.8	2
鹿 児 島 県	34.4	3
鳥 取 県	33.9	4
岩 手 県	33.7	5
三 重 県	26.7	30
京 都 府	23.2	43
愛 知 県	23.1	44
青 森 県	22.7	45
沖 縄 県	22.4	46
大 阪 府	20.6	47



平成23年の三重県の国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率(過去1年間)は47.2%で、全国順位は13位、ボランティア活動・社会参加活動の行動者率(過去1年間)は26.7%で、全国順位は30位となっています。

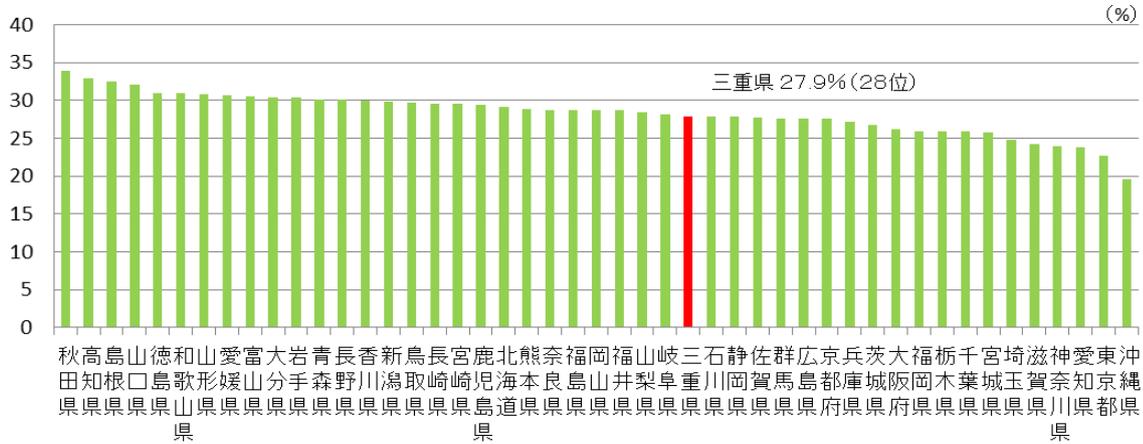
【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

行動者率は、該当の行動について、過去1年間(平成22年10月20日～23年10月19日)に何らかの種類の活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。

トピックス 老年人口の推移と三重県の高齢化

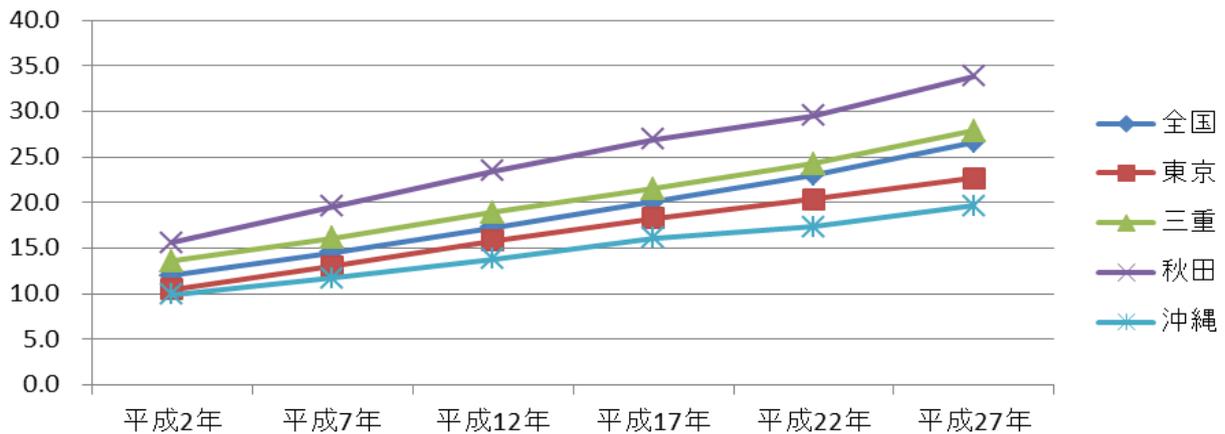
● 全国の老年人口割合



都道府県別に平成27年10月1日時点の65歳以上の人口割合(老年人口割合)を高い順に並べた場合、三重県は27.9%で全国順位は28位となっています。

● 全国の老年人口割合の推移

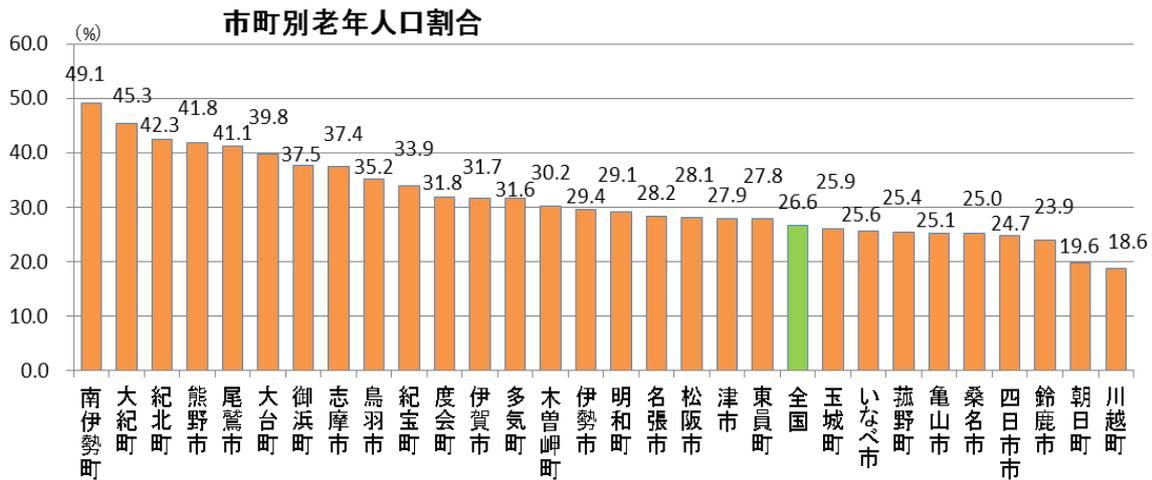
都道府県	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
全国	12.0	14.5	17.3	20.1	23.0	26.6
秋田県	15.6	19.6	23.5	26.9	29.6	33.8
三重県	13.6	16.1	18.9	21.5	24.3	27.9
東京都	10.5	13.0	15.8	18.3	20.4	22.7
沖縄県	9.9	11.7	13.8	16.1	17.4	19.6



国勢調査の結果から、三重県の老年人口割合の推移をみると、この25年間で約14.3ポイント上昇しており、平成27年には27.9%に達しています。

さらに、5年毎には約3ポイントずつ上昇しており、この上昇率は全国平均、老年人口割合の最も高い秋田県の率と比較すると下回っていますが、東京都や老年人口割合の最も低い沖縄県と比較すると上回っています。

● 三重の老年人口割合

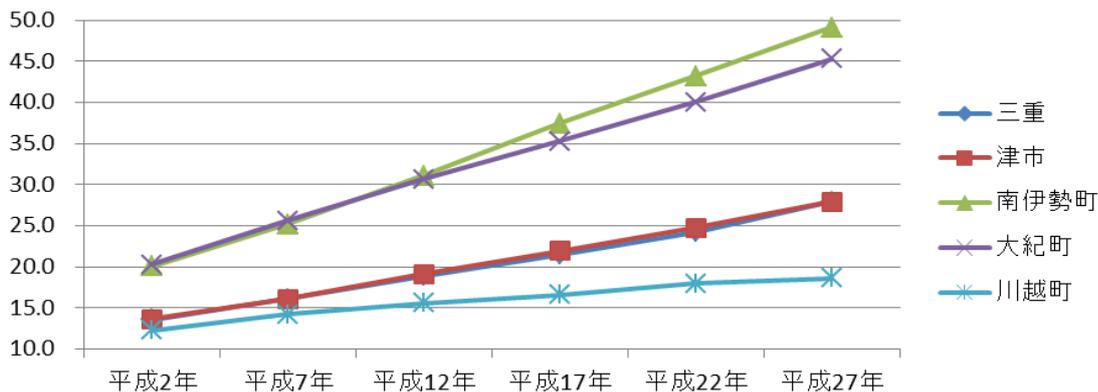


三重県全体での老年人口の割合は、全国と比較しても特に高いとはいえませんが、市町別に比較すると最も高い南伊勢町では、22.5%以上も全国平均より高くなっています。また、老年人口割合の高い市町は三重県の南部に集中しています。

● 県内市町別老年人口割合の推移

市町名	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
三重県	13.6	16.1	18.9	21.5	24.3	27.9
南伊勢町	20.0	25.2	31.1	37.4	43.2	49.1
大紀町	20.3	25.6	30.7	35.3	40.0	45.3
津市	13.6	16.1	19.2	21.9	24.7	27.9
川越町	12.3	14.2	15.6	16.6	18.0	18.6

※ 市町村合併が行われた市町については、調査年が合併年より以前であっても、合併対象となった市町村分を含めて割合を算定しています。



三重県全体が、5年毎では平均で約3ポイントづつ老年人口割合が増加しているのに対し、三重県南部の南伊勢町では5年毎に平均で約6ポイント、大紀町は約5ポイントという割合で老年人口が増加しています。県内で最も老年人口割合の低い川越町は5年毎に平均で約1.3ポイント増加しているののでそれと比較すると高い水準で推移しています。

さらに、三重県南部地域全体では、5年毎に平均で約4ポイント増加しており、県の平均を上回っています。そこで、高齢化対策として「南部地域活性化プログラム」を策定し、若者の定住促進や雇用（働く場）の確保といった取り組み等を行っています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

《参考資料》 三重県の日本一

工業製品出荷額日本一(平成25年)

品目名	三重県値 (百万円)	全国 シェア(%)	調査名
海藻加工品	24,580	9.3	工業統計調査
ポリプロピレン長繊維糸・短繊維	13,470	55.1	
他に分類されない有機化学工業製品	134,784	14.8	
ろうそく	7,192	68.4	
ゴムホース	38,229	26.8	
ゴム管	3,920	32.3	
陶磁器製台所・調理用品	1,500	60.9	
炭素・黒鉛質ブラシ	18,145	73.5	
錠・かぎ	31,168	45.8	
玉軸受・ころ軸受の部分品	62,965	21.4	
ダイヤモンド工具	11,047	16.5	
液晶パネル	585,958	48.5	
接続器	73,874	54.4	
他に分類されない通信関連機械器具	77,939	35.6	
天然・養殖真珠装身具(購入真珠によるもの)	7,158	53.4	

農林産物日本一

品目名	三重県値 (単位)	全国 シェア(%)	調査名
ホンシメジ生産量(H25)	157.2トン	60.3	特用林産物生産統計調査
なばな(主として葉茎を食すもの)収穫量(H24)	796トン	32.1	地域特産野菜生産状況調査
さつき出荷量(H24)	3,992千本	55.3	花木等生産状況調査
つつじ出荷量(H24)	2,774千本	38.6	
サマーフレッシュ(かんきつ類)収穫量(H24)	110トン	100.0	特産果樹生産動態等調査
シュンコウカン(かんきつ類)収穫量(H24)	24トン	100.0	
新姫(かんきつ類)収穫量(H24)	26トン	100.0	

水産物日本一(漁獲量・生産量、全国シェア10%以上のみ)

品目名	三重県値 (単位)	全国 シェア(%)	調査名
ばらのり収穫量(H25)	4,913トン	46.0	海面漁業生産統計調査
いかなご・こうなご(生鮮冷凍水産物)生産量(H24)	9,305トン	47.7	水産加工統計調査
遠洋かつお一本釣り漁獲量(H25)	17,205トン	26.3	海面漁業生産統計調査
伊勢えび生産額(H25)	1,206百万円	21.2	漁業生産額

その他の日本一

項目名	三重県値 (単位)	全国値
FSC森林認証国内取得件数(H27.4)	5件	35件
海女の人数(H23)	978人	2,174人
日本一古い「いろは歌」墨書土器(H22)	約900年前	—
日本一短い地名・駅名「津(つ)」	—	—

「統計でみる三重のすがた」

平成 29 年 3 月発行

編 集 三重県戦略企画部統計課

発 行 三重県

〒514-8570 津市広明町1 3番地

電 話 : (059)224-3051

FAX : (059)224-2046

E-mail : tokei@pref.mie.jp

ホームページアドレス:

<http://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>